夕刊　滿洲日報　一月七日

酒界ノ權威　黑松白鹿　灘辰馬本家釀　大連 辰馬商會

滿蒙視察の日本實業家けふ協議會を開き決定
出發は今春三月ころ
澁澤子各方面有力者を說く

【東京特電七日發】日華實業協會を中心とする我が有力實業家は既報の如く張學良氏が日支實業家の交驩を希望してゐるに就いて、從來支那官民の間には日本の對滿政策に關し兎角種々の誤解を生じ易い事實に鑑み最も喜ぶべき機會であるといふので此際成るべく政黨政派に關係無き純然たる實業家を網羅して視察團を組織し滿蒙の支那側實業家と懇談せんとする希望を懷し來り、夫に就いては直接兩國政府及び滿鐵等は是に關與せず成るべく兩國民間の實業家の間に純然たる經濟的見地其他より交情を溫むるのが最も良いといふので我財界の大御所たる澁澤榮一氏を煩はし各方面の有力實業家を網羅する計畫を立つるに至つたが、老子爵も此擧に對し頗る贊成し豫ての所論たる日支の經濟的提攜其他の親善策にも合致するといふので自ら進んで各方面の有力者を說くに至つた、其結果同協會では七日午後一時より丸の內の事務所において澁澤氏を初め各關係者參集して視察團組織の順序、方法、人選等に就き協議する事になつたが多分十日迄には人選其他の決定をみる筈で右視察團が愈々渡滿するのは來る三月頃の豫定となるであらう、視察團に參加する人員顏觸れ等は右協議の結果でないと判らぬが大體に於て從來直接滿蒙其他に關係無きも滿蒙開發上に深き關係を將來持つべき有力實業家、即ち製紙、製糖、製鐵、貿易其他諸工業を代表する者參加する模樣である

憲政常道による解散は是非なし
西園寺老公の肚裡

【東京七日發電】松田拓相は六日午後二時四十分興津の別邸に園公を訪ひ約二時間に亙り政府の對議會策並に金解禁善後策等に關し報告諒解を求めたる後午後四時五十九分興津發午後九時四十五分歸京したが車中頗る機嫌よく左の如く語つた

園公は全く元氣を恢復され非常に元氣の樣に見受けられた、私は議會を中心とする政界各方面の情勢を報告した後政府は之が對策として憲政の常道に依り正々堂々所信に向つて邁進せざるを得ない立場に在る旨を述べた處憲政の常道を踏む事は極めて當然なことであるとて良く諒解されたが今更乍ら憲法政治に對し極めて進步的思想を持つて居られるのには敬服の外はなかつた、金解禁實施は數日後に迫つたが豫告以來外國爲替も內地金融界も順調に轉移し何等懸念すべき點がない報告した處金解禁は現內閣の一大功績だと激賞されてゐたそして金解禁後の財界の形勢に就ても良く諒解して居られて

何等懸念 されてゐる風はなかつた、最後に老公は佐分利公使の死に就て將來ある惜しい外交官を失つたと非常に殘念がつて居られた

小坂拓務次官試筆

政友系休職知事七十餘名の申合
出馬或は野黨を應援

【東京特電六日發】選擧の神樣安達內相が揮つた首切り刀で馘くも馘首された知事、部長等七十餘名が組織する

月曜會は 六日正午から麴町區內幸町小坂ビル內に昭和五年の初會合をなし集る者原田維織、[illegible]氏等二十五名各方面の政治的情報を持ち寄り午後三時過ぎ迄懇談を重ねた、右會員中から次の總選擧に確定的に出馬する人々は前警保局長橫山助成氏の秋田縣、前山梨縣內務部長稻葉俊太郞氏の佐賀縣、前千葉縣知事宮脇梅吉氏の千葉縣で既に夫々

立候補の 準備中で、他に極祕裡に出馬計畫中の者七、八名あるから政友系古手地方官からの候補者は十名內外と觀られ殘餘の會員は母體政友會を積極的に後援する事を申合せ軍資金調達から應援演說に各地に進出の意氣込で其

教養機關完成と職員の自給自足
遞信局庶務課長　篠原忠男氏談

滿洲に於ける我遞信事業は其組織內容等大體內地其他の植民地と同樣であるが而も滿洲が有する特殊事情よりして遞信事業も亦特別の施設を要するもの極めて多きのみならず高等通信方式並自働交換方式の普及、外國郵便外國電信業務の輻湊等は內地に於ても見られぬ程度のものがあり又邊陬の地の郵便局に至るまで郵便、電信電話其他各種業務の取扱を爲しつゝある實況であるばかりでなく其利用者は支那人、露國人其他の外國人が非常に多い關係から從事員は內地の一般遞信業務智識の外高等通信術、國際業務法規並に外國語等に亘り廣汎なる智識經驗を必要とするのであつて隨つて內地其他よりの新來者を直ちに其の衝に當たらしむることは到底困難であり是非共一應當管內特殊の養成訓練を經ねばならぬのである。殊に通信事業が政治經濟の中樞系統であり其取扱に就いては祕密と機敏と確實なることを要し且各業務共凡て金錢關係を伴ふ等の見地よりすれば之が從事員には人物技倆共十分信用のおける所謂「氣心の分つた」者を充てなければならぬのである

×

されば當局は其方法として明治四十三年以來遞信從事員養成機關を設け管內の事情に適應すべき從事員の養成に苦心を重ねて來たのであるが從事員の增加並其缺員の補充に對し從來の養成程度では到底需給の圓滑を期することが困難となつたので、昭和二年六月遞信講習所規程を制定して從來の懸案たる從事員養成機關本來の完成を企圖し新に遞信講習所を置き其教科を普通科及び高等科に分ち、普通科に於ては高等小學卒業程度の學力を有する者を一般から募集の上一箇年間事業法規、通信術及支那語の外修身、國語、數學、地理體操等一般初等中等教育をも課することゝし遞信事業に就いての基礎智識を授けると共に從事員としての人物養成を爲すことを根本方針として從來の養成方法に一大刷新を加へて來たが、更に昭和五年度豫算に於て同所高等科の開設が[illegible]ひに大藏省の承認を得たるを以て之が議會を通過の曉は明年度に於て愈々實業の爲め[illegible]である。

解散要求の民衆大會
大衆黨主催て

【東京七日發電】日本大衆黨では六日常任執行委員會を開き左の如き決定をなした

一、一月十一日金解禁當日を生活權擁護デーとして生活權自己防衞に關するビラを東京、大阪を始め全國各地に於て撒布す

一、一月二十日休會明け前に議會解散要求並に濱口內閣不信任の民衆大會を擧行し翌二十一日決議文を議會に於て濱口首相に交付す

選擧廓淸審議會經費

【東京七日發電】選擧廓淸審議會の經費は第二豫備金から三萬圓を支出する事に決し官制案と共に近く閣議に附議決定さるる筈

民政黨總務會

【東京七日發電】民政黨では來る二十日上野精養軒に大會を開催することゝなつたにつき七日午後本部に初總務會を開き大會の宣言決議の起草委員を擧げ更に各方面の政情を持ち寄り對議會策につき意見交換の筈であるが目下黨內では休會明け後施政方針演說に對し二氏の質問を許し双方の主張を明かにした上卽日疾風迅雷的に解散を斷行すべしとの說が多いやうである

政友會幹部會

【東京七日發電】政友會は六日午後一時より本部に初幹部會を開き廿日の黨大會の準備につき打合せたる後政局につき懇談する處あつたが政府は黨略本位に立ち周圍の事情に頓着なく飽く迄休會明け劈頭解散斷行の方針を以て準備しつゝある模樣であるから我黨は時の事情變化如何に拘らず解散準備に全力を擧ぐるに意見一致同二時散會した

昭和五年 大連繪暦
四月
斯文

カフエ、バー東京大阪並に多くなり、滿鐵も「カフエマンテツ」を創業する。職場には理事長として班本社某幹部座り倣采事業中隨一の成績を擧げる

法制完備せぬ限り治廢の實施は尙早
佛國の反對聲明理由

【南京六日發電】治外法權撤廢に對し米國は眞先に拒絕したがフランスも亦國民政府に對し强硬なる拒絕回答を寄せて來た、其大要は左の如くである

支那に於て有する我國の法權は佛支通商條約に基けるもので我國には未だ曾て條約の範圍を超え或は貴國の法權を冒したることなきは歷史の證明する所である、而して我國政府は貴國が漸を遂ふて法權を撤廢するに對して貴國の法典が完備するを條件として原則上贊意を表するものである、然るに貴國の法權司法制度の現狀は一九二四年の法權會議の報告を未だ滿足せしむる程度に至つて居らぬ、我國は今次貴國が突然斷乎たる處置を宣布せられたるに對し遺憾ながら之を承認することは出來ない、茲に特に佛支條約條文上に規定せられたる一切の權利及び貴國に在留する我國人民の生命財產上の安全を保有することを聲明する次第である

米の態度强硬に
國民政府は狼狽氣味

【南京六日發電】官邊入電に依れば駐米支那公使伍朝樞氏は過日ワシントンに於て新駐支公使たるべきジョンソン氏と會見し治外法權撤廢に關して協議したる結果を報告して來たが、右に依れば、米國は最初支那側に興へた言質を飜へして現行條約中に規定せられたる一切の權利を留保する旨の强硬態度を表示せる由で國民政府側では稍意外の感に打たれ些か狼狽の氣味がある、右につき一部ではジョンソン氏着任以後に於て英國同樣豫備會議を開く肚ではないかと見られてゐるが、米國の强硬態度の眞意については各方面で注目してゐる

英支條約の交渉牽制

【北平特電六日發】今一月の終りに於て現行關稅七種率等稅に對する一箇年の期限が切れるといふので、二月から支那側は國定稅率を作り關稅自主を爲すべしと傳へられてゐる、此の關稅自主の施行された場合最も影響を蒙るものは、日本とイギリスである、之が爲めイギリスは治外法權撤廢實施に好意を寄せることによつて關稅問題に對しての緩和を爲さんとする模樣ありランプソン公使の南京に赴けるは此等の解決に在りと見られてゐる

完全なる治廢は條約締結に待つ
英國の對支同情理由

【東京特電七日發】昨年末英國が列國を出し拔いて國民政府との間に治外法權撤廢に關する公文書を交換したことは列國の對支協調を弱め支那をして益々增長せしむるものだとの非難高いが右に就き英國政府は次の如く辯明してゐる卽ち

一、治外法權撤廢は免がれぬこと故英國政府は出來る限り之を無害なものとする

二、廢棄聲明後支那地方官憲が英支條約改訂を待たずして英國人を支那の裁判に附し得るものなりとの謬れる觀念を抱かしめざる樣支那をして滿當の處置を採らしむるを目的としたもので

第二につき列國の對支立場を弱めるものとの批評は見解の相違で英國は法權撤廢に飽く迄支那の法制完備を待つべくその過程は漸進的なるを要するの趣きを充分支那に注意し、第二に就ては支那が多少英國側の法權を蹂躪するが如き小事件あることは覺悟してゐるも之により法權の完全な撤廢は英支條約の完成を待つべきものなることを支那側に徹底せしむるに貢献したてゐる

イタリーも反對す

【北平六日發電】佛國の治外法權撤廢抗議に次いでイタリーも四日附にて國民政府に反對抗議を提出した、支那はイタリーに對しては日本同樣條約滿期國として通告しなかつたが、イタリーは舊條約を法律上有効であるとの立前から支那の法權撤廢宣言を承認し能はざる旨を抗議したものである

首相始め幣原外相、松田拓相、井上藏相及び仙石總裁等の滿蒙關係巨頭會議を東京に開き具體案を協議する事となつたが主要議題となるべきは滿洲の二大案件たる

一、在滿鮮人保護に關する徹底的方策確立

一、滿鐵附屬地行政權の關東廳移管問題

を始め

一、昭和製鋼所の計畫變更

一、滿鐵傍系五十餘會社の整理統合

一、滿鐵職制の整理改正

一、山本前總裁計畫案の變更

等である、右に於て在滿鮮人保護は徹底的解決を要するもので又行政權移管は滿鐵の有してゐる外交權を政府に還元し關東長官をして帝國代表、政府の土の代表者とし以て非難あつた所謂三頭政治の弊を除去し滿鐵經營方針に合せて帝國の對滿蒙政治關係に大變革を斷行せんとするもので其結果は注目されてゐる

簡保年金貸付最終申込

昭和四年度簡易保險及び郵便年金積立金にして滿洲へ放資のことに內定したものは客臘の第三回運用委員會に於て內定したものを併せ旅順市の公會堂建設還債償還資金三萬三千圓、市場建設資金六千圓及住宅組合の建設資金十六萬二千圓合計二十萬二千圓であるが本年度積立金には尙貸付の餘裕があるので近く本年度最終の貸付查定を行ふため本日運用委員會が開かれる筈であるから貸付を希望する向は本月二十日迄に當地遞信局に申込まれたいと

世界一の飛行艇
Z伯號の三倍の威力
百名乘せて三五〇哩翔ぶ

【東京七日發電】最近我海軍に達した情報に依ればドルニエ博士はツエッペリン伯號建造地たるフリードリッヒスハーフエン飛行場の對岸瑞西アルテンラインで空の軍艦とも云ふべき驚くべき大軍用飛行艇三隻を建造中であり、而も其二隻はイタリー首相ムツソリーニ氏の注文と云はれてゐる、右飛行艇は翼長五十米突、艇長四十米突、排水量五十噸、速力百二十ノット五百二十五馬力發動機十二臺即ち六千三百馬力を有しツェ伯號の二千六百五十馬力に比して三倍近くの威力で而も大砲二門、機關銃十八門を備へ五百キロの爆彈二十發及び乘務員の外に百名の兵を乘せ無着陸で三千五百マイルを飛翔すると云ふのだから東京からハワイヒリツピン位ゐまではやすくと無着陸で飛翔されると云ふ素晴らしいものである

日米兩全權率直に意見交換
ドーズ氏招待晩餐會

【ロンドン六日發電】軍縮會議全權に任ぜられた駐英米大使ドーズ氏は本日若槻、財部、松平三全權、財部、松平兩夫人、松平正子嬢、若槻有格氏を晩餐會に招待した、駐白米國大使ギブソン氏亦席に陪じ晩餐後若槻ドーズ兩氏は打ち解けて意見の交換を行つた

英は海軍力拋棄せぬ
シラー少將論難

【ニューヨーク五日發電】曩に米國三大造船所のため米國海軍擴張運動を行つたとの醜聞を浴びせられてゐる米國豫備海軍少將シアラー氏は本日カーネギーホールで「海軍國としての米國に對する十年間の國際的陰謀並に來るべきロンドン軍縮會議の豫想」の題下に一場の演說を行ひ散々に皮肉を飛ばした揚句英國は他國が希望するとて其海軍力を拋棄はしないと論じた

チチエリン氏靜養

【モスクワ六日發電】勞農外務人民委員長チチエリン氏は一年半に亙る持病療養の旅から歸京した、まだ全快に至らぬため今後コーカサスで轉地療養のはず

滿蒙首腦會議主要議題

【東京七日發電】仙石滿鐵總裁は滿蒙政策の一大變革並に滿鐵の新經營方法等につき六日濱口首相と協議の結果近く議會休會中に濱口

人事

▲古川純義氏（下藤小學校長）新任挨拶のため各方面歷訪
▲三田昇之助氏（大連署技手）七日午前十一時出帆の奉天丸にて青島へ

大觀小觀

◇十一日の金解禁を初めとして軍縮會議、第五十七議會の再開、支那における治廢やら二月一日の關稅自主問題。

◇と正月が一緒に來たやうに內外政局がザワついて來た。

◇併し双方合意の上なら、どんな問題も圓滿に片がつく。

◇が支那のやうに一方的の態度で何も彼も片づけんとするときに、問題は紛糾する。

◇治廢や關稅問題の結果が何となるか、これは相手のある仕事、自己滿足のみでは相濟むまい。

天氣豫報

八日　西の風くもり二時晴

各地の溫度

	昨日最低	十二時
旅順	零下一四、七	零下七、七
大連	同一五、一	同八、七
營口	同二四、二	同二二、二
奉天	同二六、〇	同一六、二
長春	同二八、二	同一八、六

失火御見舞御禮

今一月七日午後二時弊社新聞工場より失火直ちに消し止め大事なきを得候が早速御見舞を忝ふし難有存候右午略儀紙上を以て御禮申上候

昭和五年一月七日

滿洲日報社

四十前後から五十台の保健に アニマザ
お髪のために最も良き御髮油　ゐれ油
胃腸病と婦人病に折紙付定評ある 溫灸器
小松ちの藥
スワイル
HONTO no SHINYAKU SHISEIDO C NITTA TOKYO
資生堂藥舗 神藥 MADE IN JAPAN

恐怖の街、上海に今度は赤ン坊地獄

貧乏人、不義者が處置に困つて嬰兒を旺んに棄てる

【上海特電六日發】醜惡の華の咲く上海の街ではピストル強盗、人攫ひ、殺人等々……戰慄する樣な事件が毎日行はれてゐるが、年が明けて早々恐るべき赤ン坊地獄が工部局の手で暴かれた、それは處もあらうに臨時法院の眞ん前の墓場に十五個の嬰兒の死體が遺棄されてあるのを發見されたものである・ソコは寂しいところなので數週間にわたり貧乏人や不義者が赤ン坊の處置に困り棄てたものらしい、多くは生れたばかりの者を蓆や襤褸布等につゝみ遺棄せるもので餘りに慘酷な事件として大評判となつてゐる

初春劈頭の交通訓練デー

來る十日、各署一齊に署員總出動で行ふ

來る十日を交通訓練デーとし大連市内各警察署にては全署員總出にて同日午前八時より午後六時まで交通整理を行ふ事となつたが、訓練デー實施の方法は署員を午前九時より正午まで、正午より午後三時まで三時より六時までの三班に分ち、三名若くは二名が一組となつて市内要所々々にて一般市民の指導、整理に當り他に巡査五名が伊勢町、信濃町、西通、若狹町、春日町等の重要路方面を巡行して歩道の無斷使用、路上放置、物件除去、朦朧車の整理取締をなし、なほ自動車の速力取締のため專務員三名を要所に配置し訓練デーとしての萬全を期してゐる

聖上、皇后 御避寒 兩宮を御同伴葉山へ

【東京七日發電】天皇、皇后兩陛下には九日午前十時三十五分東京御發、照宮、孝宮兩殿下御同伴にて葉山御用邸に御避寒あらせらるゝ由

莊嚴だつた相生翁の告別式

けふ大連商工會議所で執行 香煙縷々涙を誘ふ

大連財界の重鎭、相生由太郎氏を葬る日――七日は寒さ薄らぎ空はどんよりと曇り、心ありげにその人を葬るに一層のしめやかさを添へる、靈柩車を護る四十五臺の自動車は午前十一時播磨町相生邸を出棺、長蛇の列を整へて粛然裡に告別式場たる大連商工會議所に進んだ、式場前は各方面より贈られた

數百個の花輪をもつて埋められ故人の遺德を偲ばせる、正午葬儀の列は式場に到着、近親の手で靈柩は式場に移され、[illegible]寺宇野住職によつてしめやかな讀經裡に告別式が始められた、祭壇に祭られる故人の寫眞の下に「大德院殿智眼鐵牛日勇居士」の戒名が、香煙に包まれて新らたなる涙を誘ふのであつた、讀經に次いで左の弔詞が朗讀された

關東長官、滿鐵總裁、民政署長、市長、赤十字社長、大連商議會頭、公議會長、小崗子華商公議會長、新聞記者協會總代、如水會支部總代、大連神社氏子總代、福昌華工、同社員總代、大連縣人總代、重要物産同組合長、取引所信託代表、土木建築協會代表、大連機械代表、友人總代、錢鈔信託代表、名古屋商業學校支部代表

それより弔電の朗讀に次ぎ葬儀委員長佐藤至誠氏の挨拶あり、遺族、親族、近親知己の燒香あり、午後二時盛儀の裡に

告別式を終りそれより一般官民の燒香が行はれた、かくて滯りなく式を終り、午後三時途中行列を省き、近親者のみで火葬場に向つた

故相生由太郎氏の告別式

仙石滿鐵總裁弔詞

小日山理事代讀

嗚呼悲哉滿洲財界の巨擘たる前我社埠頭事務所長、前大連商工會議所會頭、福昌合名會社々長相生由太郎君病を以て本月三日大連に長逝せらる、茲に本日葬儀を擧行せらるゝに當り蕪辭文を作りて哀悼の忱を表し敬て英靈に白す

君の始めて大連に來れるは明治四十年に在り蓋し我社初代總裁後藤伯爵の招聘を受けしなり、我社に入りて大連埠頭建設經營に參畫し次で今日の埠頭の基礎を築けり君の我社を去て福昌公司を創立するや依然埠頭作業の請負に從事し今日尚福昌華工株式會社の名に於て繼續せり君の一たび出でゝ力を滿洲財界に揮ふやその快活縱横の手腕明斷機敏の頭腦はその精力絶倫の特質努力奮闘の行動と相待つて顯るゝ處碎け向ふ所皆靡くの概有り財界に殖産に工業にその各方面に亘れる君の活躍は驚異に値するものありて他人の追從を許さゞるあり、その推されて在任約十年その間滿洲財界の發展及びその他公益に盡くせし功績や實に洪大なるものありき、商工會議所會頭の重職に就くや君の滿洲實業界に重鎭たる洵に此の如しと雖も君に貴ぶ所の者は啻に財界の好運者、努力者たるを以ての故にあらず、君此の間に在つて高朗闊達の性行を具へて拔俗超凡の氣魄を有し又時に禪を談じ詩を論じ一面志士の風貌を備へて世事に奔走し夫の徒らに自己の封殖發財を以て唯一の目的となして以て名利に貪して俗人に誇耀する以外を知らざるものと大に選を異にせること是なり、是れ蓋し君平生の志向とその修養に基きしものなり故にその埠頭の事業に於るや常に勞資協調の主義を持して碧山莊を設けて華工のため理想的福利施設を爲し顧る華人間に德望ありしが如き、又常に數十人の秀才學生を補助して學資を給與し無條件にその成業を遂げしめし如き、その他社會各般の事に對して率先して心力を盡したる如き皆此の至純至高の性情に發せしものなりとす、君一生野に在りて嘗て官職の榮職に與らずと雖も敬皇奉公の心最も篤く平常寸時も之を忘れたることなし亦嚢に國家朝廷の大典に際して寶冠の勳典を拜受せしが今次の物故に際しても特に從五位に敍せられ亦異數の榮譽の御沙汰を蒙れり榮と謂ふ可し、而して君は病篤き後長寢致して東天を拜し聖恩を感謝する如き是れ豈君が最も長すべき人格の流露にあらずや、嗚呼君既に逝かる慨ふに君逝くと雖もその事業功績は永く存して君の志を繼紹するものあらん斗柄一轉節序茲に新たなりと雖も東風未だ梅柳に度らず萬象四塞積氷天雪寒の中に在り、君の喪を送つて悵恨の感に勝へざるなり嗚呼英靈今何くに在る冀くは永く我滿洲實業の發達を呵護せられよ嗚呼哀夫

溫泉廻り團員募集

初春の沿線見物を兼ねて

一、期日　一月十五日大連午後十時發、十六日湯崗子對翠閣泊り、十七日奉天泊り、十九日五龍背泊り、二十日熊岳城泊り、二十一日午後六時大連歸着

一、見學　鞍山製鐵所、撫順炭礦、奉天城內、安東及新義州市中

一、會費　一名金參拾參圓也（一切の經費を含む）

一、定員　約三十名

一、申込　十四日午前中迄に會費を添へ本社事業部（六三四八番）大連鐵道事務所營業係（七八一四番）ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー（五五五四番）

主催　滿洲日報社

後援　大連鐵道事務所

海務協會失火

七日午後零時五十分市内寺内通り海務協會附屬海員宿泊所屋根裏より發火し直ちに消防隊驅けつけ屋根を壞して大事に至らず同一時三十分消し止めたが、原因はストーヴの煙突からゝしい、損害目下取調中・なほ其節消防隊の一名は屋根より滑り落ち負傷し直ちに山縣通り滿鐵病院に擔ぎ込んだ

流氷に衝突 鷹丸沈沒 大連埠頭で

大孤山、大連間通船、市内乃木町十番地佐藤清三所有の鷹丸――百三十噸――（船長藪内休藏）は七日午前八時半乘客十八名を乘せ大連埠頭西派出所前を出帆し港内に張り詰めた氷を突き破つて進んだが、遂に約二尺餘りの流氷に衝突し右舷船首よりの浸水甚だしく、漸く第二埠頭十四區先端に繋留し船客船員ともに上陸したが同船は同九時二十分遂に沈沒した

電車の初停電 約一時間に亘り

六日午後四時五十七分水源地ゆき三系統の三一三號電車が電氣遊園下において脱線し同五時五十分に至り漸く復舊したが、これがため約一時間にわたつて各系統ともに大支障を來し折柄のラッシュアワーに各停留所では大困難を呈した

野々口一等卒死す

五日午後十一時すぎ大房身で貨車に觸れ重傷を負つた歩兵第二十聯隊野々口俊一一等卒は六日午後二時更に旅順衛戍病院に移されたが遂に效なく七日午前四時三十分絶命した

拳銃密輸の首魁捕ふ 獨船内に潛伏中

昨夕[illegible]所報――ドイツ船オーデングールク號の拳銃密輸の首魁陳嘉順（三七）（章慶と報ぜしは誤り）の行方については極力捜査中のところ、六日午後二時船内汽罐室に潜み居たるを發見逮捕した同人はハンブルグで火夫として雇はれ拳銃は上海より當地王某に賣却する樣依頼されたものと自白した、關係者陳嘉慶及び吳河良の兩名は八日法院に送られる筈

囚徒が稼いだ金を全生涯、被害者に與へる

司法省内に死刑廢止論の擡頭

【東京七日發電】司法省では目下泉二刑事局長を中心に刑法改正委員會を續會審議中であるが、右委員會を中心に徹底的死刑廢止論が擡頭し、大審院須賀判事、宮城檢事、控訴院西村檢事、東京地方裁判所部長判事等も死刑廢止論者で遠からず世論を喚起し死刑廢止の氣運を醸成する模樣である、死刑廢止論者は死刑廢止の法律案として左の代案を以てすべしといふのである、即ち

一、死刑囚を徹底的無期懲役に代科し生涯牢獄内に勞役せしむ

二、その囚徒の全收入は其の三分の一を全生涯被害者に給與し、被害者は加害者より受けた慰謝を永久に受ける

三、殘る三分の一は囚徒に給與し國家は強制貯金に依り萬一假出獄の時は給與する、なほ殘額は國家は刑罰費用として準備的費用に當てる

といふので被害者は國家の機關を通じて傷害謝金を得、損害の一部が償はれるので花井卓藏博士もこれが實現を希望してゐる

お買ひもの

初春の街頭所見

軍神乃木が疲れ切つた馬へ コップに五はいの水

＝旅順攻圍戰中の思ひ出話＝

砲兵大佐　大塚乾一

庚午の歳に因み乃木將軍が如何に馬を愛されたかを物語る旅順攻圍戰中の一挿話……

時は明治三十七年の晩夏、八月二十五日の晩だ、朝來の曇天は遂に夜半に至つて大雷雨と化し、電光閃々、鬣をつく豪雨は戰地にあるだけまた一層の悲壯を加へた

鳳家屯（龍頭驛の西）に露營中であつた第九師團輜重大隊本部の縱列隊長大塚乾一砲兵中尉も連日の疲れでウトウトしてゐた、突如第一線の方向に當つて時ならぬ銃聲――只事でないと直感した當時二十八歳の一青年將校の大塚中尉は、深堀伊之助大隊長に向つて意見を具した

第一線方面に當つて時ならぬ銃聲は確かに敵の逆襲を判斷す、直ちに師團との連絡を必要とす

この言を受けた深堀大隊長も直ちに連絡將校派遣を命ぜんとしたが稀有の大暴風雨、誰に命ぜんか氣の毒に思はれ躊躇した

「私が行つて參ります」

大塚中尉の口から叫ばれた此一言に傳騎が一名附せられた、猛り狂ふ大雷雨中に二騎の馬上姿が躍つてゐた

師團司令部は五家房北方の凹地一帶に疲れた騎馬二頭は闇夜を突いて遮二無二關山子に向つた、師團は大激戰である、馳せるかな我に對する敵の一隊は大風雨を冒して逆襲に轉じたのであつたが、吾が軍なる金城師團の勇將猛卒のため撃退されて仕舞つた

大島師團長（久直）は連絡に來た大塚中尉に向ひ更に軍司令部に報告の傳令を命じた、中尉は直ちに馬首を廻らし柳樹房の第三軍司令部所在地に向つた、風速は依然減退しない、降雨は益々激しい乾き切つた滿洲の土だ、草木も砂石も容赦はない奔流の如き濁水は道といはず、田といはず一面に河川と化して仕舞つた、流れはいよいよ急、水面はすでに馬腹に達せんとする難路である、拍車の當る腹からは鮮血にいろどられてゐる、奔馬の如き二騎は飛び越え飛び去り馳驅した、後續の傳騎は遂に落伍する、中尉の乘馬も疲勞その極に達して一歩も前進せぬ、遂に中尉は單騎となり再び輜重大隊本部に馳せ付け深堀大隊長の乘馬を借受け拍車一當、三四柳樹房に驀進した、時に東天明らかに即ち八月二十六日の朝である、大塚傳令中尉の到着を知つた乃木將軍は支那家屋から現はれ

貴官は何處から來た

中尉は直ちに「第九師團から報告のために參りました」旨を述べ直ちに室内に呼入れられ、同時に將軍は伊地知參謀長を起し三名卓を圍んで報告を受けられた

今朝來大雨に乘じ敵兵盤龍山附近の堡壘に向つて逆襲し來れるも師團はこれを撃退し任務を全うせり

將軍は中尉を注目一言一句聽取し

ウム……

と一言、次で諸種の狀況報告をせよとの事であつた、處が大塚中尉は第一線の人にあらず輜重縱列長の身分で突然に飛出し、直ちに二度の師團命令を受けて來た爲め狀況報告は出來ない、中尉は直ちに以上の始末を報告すると將軍は

ホーそれは感心だ

然かもこの時一番館は通信網破壞のため師團との連絡不能を報じ來たので將軍は大變喜んだ、中尉は任務を了つたので歸途につくべく屋外に出ると將軍も態々屋外に姿を現し名刺に

第九師團の完全なる任務を遂行し感謝す、大塚中尉に托して

と記載し中尉に手渡しされた、中尉の使命を助けた大隊長の馬は大塚中尉が下馬と同時に一歩哨の手に繋されてゐたが、中尉が屋外に出ると共に將軍の眼にはこの馬が直ちに映つた

「大塚中尉乘馬ッ」

將軍の口からは嚴かに命令の一句が吐かれた、中尉はヒラリ、鞍上の人となる、と、同時に將軍はヅカヅカと立寄つて左手に馬の轡をとり、傍の洗面器にあつたコップに水を入れ一杯、二杯、五杯まで馬の口にかけられた、そのため將軍の軍服、二の腕から胸部にかけてスツカリ水がかゝつて仕舞つた馬上の中尉は唯恐縮して仕舞つた思ふに將軍は今起床、正に洗面せんとせる際、中尉の到着で極度に疲勞し切つてゐた馬を見、その洗面の水を馬にかけたのであらう乃木將軍の一事の現れはこゝにも躍されてゐる、それから四日目大塚中尉は小隊長に昇進し大島師團長の許へ挨拶に赴いたところ師團長は

師團長會議の席上第一線の人でないお前が風雨を冒して無事傳令の任務を全うした事を軍司令官閣下が述べられ、コウいふ意氣がなくちやいかんといはれ本官も大に肩身が廣かつたよ

といはれた

乘つた馬車の馭者を脅迫

所持金をうばつて逃げ出す 又復沙河口に二人組

去る三日夜沙河口大正通り米穀商店を見舞つた二人組の初強盗も未だ逮捕に至らない昨六日夜またまた沙河口に二人組の強盗が現はれた、そのうち一名は滿鐵社員の外套を着し二名とも防寒帽を眼深に被り、十一時ごろ小崗子警察署前にて客待ち中であつた沙河口白雲山馬車收容所二區十一號成家方御者[illegible]（三[illegible]）の馬車に乘り鳳ケ浦方面に向ふ途中、馬車收容所入口旅大道路に差かゝつた際、一名が突然車上に立ち上り拳銃樣のものを突きつけて御者を脅迫し所持せる金票一圓四十錢、小洋三十錢を奪つて東方に向け逃走した、急報により沙河口署では直ちに各署に手配して警戒網を張りたるも未だ逮捕しない

年頭に際し御得意樣各位に謹んでお禮とお詫びを申上げます

恭しく新年の御慶目出度く申納めます

◇昨年十二月、弊店は磐城町より連鎖商店街常盤通りの新店舗へ移轉しますと同時に營業方針の大改革をいたしまして、御注文を頂く際には羅紗地附屬品裁縫代等個々の計算を申上げ、又既成品部の大擴張をいたしまして、總ての材料代、工賃、賣價を最低限度に引下げました。

◇この營業方針は相當お引立てを蒙ることゝ存じまして材料部にも工場にも既成品部にも冒險的と思はれる程の準備をいたしました。ところが實際は意外なる御好評を賜り、新店舖開業數日で早くも品不足を生ずるやうな盛況を呈し誠に御禮の申上げやうも御座いません

◇そのため特に擴張した工場の設備も間に合はず、店員にも手不足を生じ、折角御愛顧を賜り乍ら御奉仕に就ていろいろ不行届があり恐縮の上にも恐縮に存じて居ります。

◇依て年末早速羅紗地の仕入、工場の再擴張等の手配をいたしまして今春からは御愛顧に對し充分御滿足して頂ける心組で御座います、何卒尚一層のお引立を垂れ賜らんことを伏してお願申上げます。

昭和五年正月　吉日

大連連鎖商店街常盤通

勝又洋服店

店主　勝又文彥

電話　六一二九　六七六一番

裾模樣購買會

第三回の第六大當籤番號

甲　十五番

乙　八番

各組とも共通

右當籤仕り候

浪速町　伊藤呉服店

會葬御禮　相生四郎

長男伯儀豫テ病氣療養中ノ處養生不相叶七日午前壹時死去仕候間此段御通知ニ代へ謹告仕候

追テ八日午後三時自宅臥龍臺二ノ三ニ於テ告別式執行仕候 尚乍勝手供花ノ儀ハ絶對御辭退申上候

昭和五年一月七日

父　眞鍋登

新に小賣部・喫茶部を開業致しました

小店來連後既に廿有餘年間有名化粧品、石鹼、小間物、袋物、糸物等日用雜貨の卸商として當地沿線は勿論遠くチ、ハル、滿洲里天津、北平其他至る處の御得意樣の格別なる御同情御愛顧に縋り今日に到達せしを深く感謝致します今後も更に確實なる商品の充實を期し大いに努力する覺悟で有ますから御品切等の場合は舊に倍し御引立を願ひます。就ては此度連鎖商店街に移轉小賣部、喫茶部、裝飾部を新設致しました店內不完備不行届の點は謹んで御詫び致しますが遠からず完備致しますから何卒御來駕御一覽あらん事をお願ひ致します

大連市連鎖商店街（常盤通り）

小泉專治商店

卸部・小賣部・喫茶部・裝飾部

電話　六一三三番　六一三八番

心持わるき貸花等一切せぬ

新らしき店則の素に御慶弔用花環盛花ウインド店內宴會用裝飾部が生れました

小店店則として一度使用せし花器造花等は一切二度使用致しません隨つて一時貸は御斷り致します

紳士より紳士への御慶弔用として凡ての點に御氣持が良い事と想ひます御受けになりました御家庭樣にも小泉裝飾部謹製の捺印あれば御心持よく御思召す事と存じます殊に四九の忌明日まで御家庭の御佛前に御供花し又はお寺に御供置きされますのも御靈に對し誠に意義あるものと御推め致します

從而御宅屆けにてムサクロシキ支那苦力は附けませぬ故豫め御通知置き願ひます

銀市場開始以來の銀價大暴落の影響

大連錢鈔市場における銀價は既報の通りロンドン銀塊二十一片を割つて有史以來の新安値を示したので鈔票も俄然大暴落を演じ開市以來の新安値七十一圓臺に迄り、市場は混亂中にも取引活況を呈し前場出來高一千六百九十萬圓、後場一千三百七十萬圓合計三千六十萬圓の記錄的手合せを示すに至り七日は鈔票も七十二圓臺に戾し、市場の人氣も稍落着きをみせたが銀價暴落による各方面の影響について觀測並に意見を徴せば左の如し

華商の打撃 雜貨商が甚しい 錢荘側の創痍も酷い

山東會長 遲子祥氏談

銀價暴落のため華商側は各方面共に勘からず影響を蒙つてゐるが、油房界及特產代理店は昨秋來特產取引が可なり活況を呈したので損害の程度も輕微で從つて倒產者等はないらしい、錢荘方面は華商一般に打撃を受け

大手筋中 最高十萬圓程度の損失を受けた者もあり、又取引人中一名の倒產者も出來たがこれは組織替により新たな資本主が加はつたから收拾するを得た、尤も取引人の認可なき所謂宿借り錢荘中には二、三萬圓程度の損失から倒產する者も四五軒出るらしい、今回の銀暴落で何と言つても一番打撃を蒙つてゐるのは市內二十數軒の雜貨聯合組合員である

本年度の 雜貨商取扱ひの麥粉約定高は舊正まで約百七十萬袋、四月頃まで約百二、三十萬袋合計三百萬袋でその內受渡濟が約五十萬袋、輸入商方面の契約高は三井約二百萬袋、福昌四十萬袋、三菱四、五十萬袋、東洋行十萬袋の振合であるが銀安で華商側は一袋につき平均約三十錢乃至四十錢方引かされてゐる形である、雜貨商の內約定物を奥地へ

賣繫いて ゐる向は取引上に澁滯を生ずることもないが大多數は思惑的に輸入商側と約定してゐる關係上トラブルを生じてゐる譯である、尙雜貨商の奥地方面に對する賣掛金は約二百五十萬圓に上つてゐるのでこの銀安を眺めては果して圓滑に決濟が出來るかどうか疑はしい、輸入商大手筋で何とか緩和的な救濟方面を講ぜなければ華商方面は多數の倒產者を出すばかりでなく將來共

麥粉取引 の圓滑を缺ぐに至るであらう。目下輸入商大手筋側とは折衝中に屬するが何しても困つた事態である、其他市內吳服商殊に小賣商方面も商品の暴落で危機に瀕してゐる華商は可なり多いやうである

手も足も出せぬ

瓜谷商店主 瓜谷長造氏談

殆ど底止する所を知らぬ昨今の銀價の崩落によつて輸出業者の被る打撃の甚大なるは更めて言ふ迄もない即ち歐米諸國は勿論だが、內地筋に於ては更に一段の下値を辿ることを豫想して買人氣全く絕へこの所吾々同業者は殆ど手も足も出ない有樣である、此の狀態が何時迄續くかは全く豫斷を許さぬ、寧ろ見當がつかぬ事態にある故何等の方法を講ずるにも由なく事態の推移を凝視するの外はない兎に角暫くは正月氣分を脫し得ないであらうが、困つたことになつたと思ふ

地場鈔票は低落の一途

三井銀行出張所員 李家弘氏

上海に於て倒產者が出で解け合になるかも知れないといふ風說があるそうだが、上海ではストレートに買ふなら買ふ、賣るなら賣るといふ方法ではなく、必ずカバーがあるので相當の店が破產したところで解合等といふことはなかろう

正月前には需要があるものと思ひ注文を出したがさて支那はあの通りだから一向需要はないといふ有樣だ又今の所銀塊の強材料としては何もない時であるから一段と下押を辿るものと思ふ舊正月前には相當の破產者が續出するだらうとの話も出てゐるが破產者が出れば出るに從つて買手が減少する譯であるから低落するだらう、どう考へても地場鈔票は目先低落の一路を辿ると思ふ

金解禁の年

滿洲銀行常務 高橋武夫

十二支では今年は午の年だが經濟上では今年は金解禁の年だといふ午の年なら巳の年の次で其の又次は未とよくわかるが金解禁の年とは一體何の年か今年は金なら來年は銀か、再來年は銅解禁か

金解禁の年とは妙な年もあつたものだ、假りに大正八年七月米國解禁の後を襲つて我國も解禁して居たとしたら之を金解禁の年と呼んだであらうか、兎も角大正八年は金解禁の年ではなかつた其代りに翌九年は御承知の通り大恐慌の年であつた日本は何でも西洋の眞似をする、下手に獨創生を出すよりも危氣がなくて結構なことだ、明治維新以來の西洋文化輸入の見事に當つたそこで大正六年九月米國が大戰に參加し金輸出禁止をすると、それから一週間とも經たぬ間に日本も禁止令を出した、其眞似振り鮮かなものだ、此時果して日本として輸出禁止をなすべきであつたか、或は反對にスエーデンなどの樣に金の輸入を禁止すべきであつたかは問題であるが、暫らば大戰の終り先々米國の眞似をして置けば大した間違はないといふもの結構々々扨て大戰も終了、世は泰平の春となるや、米國は丁度此頃井上藏相がやつたと同樣の準備を着々進行して前記の如く大正八年七月金解禁を實施した、然るに何を感じたのか今度は日本が之を眞似なかつた、夜が明けても戶を閉め切つて、やれ放任、それ樂觀と、ドンチヤン騷ぎ、そして翌九年三月に、戰後世界最初の大恐慌を起し、御蔭で米國あたり迄その煽りを喰つた、斷然尖端を行く獨創性を發揮したわけで、エライ事だ、大きな聲ではいはれぬが、此長夜の大宴會には時の日本銀行總裁井上準之助氏なども列席して居られた筈だ、尤も餘りお酒は召し上つて居られなかつたかも知れぬ。それから御定まりの二日醉ひ、頭痛、眩暈、轉々煩悶、もつと緩て居續けしてやれといふのが政友會內閣、午後三時漸く起床、之が今回の金解禁だ。

起きて見たら誰も彼も野良に出てせつせと働いて居る、早く起きた米國などは、もうそろ／＼引上げて一杯やらうかなどと云つて居る、羨しいが仕方がないから遲く起きたものは遲く迄働かねばならぬ、宿醉未だ醒めず苦しいが昨夜の祟り、日が暮れたとて容易には歸れぬ、併し其の中「米國はもう引上げるさうだ、俺も歸つて一杯としよう」などと、もの丶十錢も入れぬ間にさつさと歸り仕度にかゝる不所存者が出て來ねばいゝが。

色々六ケしいことをいふが金解禁とは要するに之丈のことだ、大正八年から昭和四年迄十年間を寢暮した、否飮んで暮した、此の十年といふ無意味な（否もつと惡い）ギヤツプを置いて昭和五年が直に大正八年に繫がる、我々は大正八年迄逆戾りして新にスタートを切らねばならぬ、大正八年に肩を並べて相撲して驅けて居た米國よりも十年遲れた、米國今日の景氣に追付く迄には今後十年を要するものと覺悟せねばならぬ、おまけに二日醉の頭で働くのだからやりきれぬ、併し凡てが身から出た錆、今度といふ今度こそすつかり改心してやり直すより外仕方がなからうぢやないか。之が私の見た金解禁の年の意味である。」

海運市況は益々惡化

日本郵船出張所長 山口啓三氏談

銀價の軟弱步調が何の程度迄繼續するかは何人も豫測するを得ず、從つて歐洲並に米國筋でも尙一層の軟弱を來すものとして買氣を手控へ居るから結局確定的の約定が成立しない、只徒らに探りを入れるのみでそのため折角用意した船腹は過剩を來し運賃市況は愈々惡化する一方である、今日既に大豆對歐運賃二十志前後を唱へ居るといふ誠に悲觀すべき事態にある、從つて舊正前に至り銀の需要を喚起するに至れば少しは持直すと思惟されるが輸出商權の打撃はないとしても一般船舶會社の影響も亦尠からざるものがある

瀋海線の滯貨 或は馬車輸送か

舊臘來瀋海沿線では約一千車の特產物の滯貨あり荷主、鐵路當局共昨今これが發送に大童となつてゐるが何分一日の全輸送能力は僅々百車內外に過ぎず、奉天に於ける積替も一日約五十車程度であり、每年解氷期に於ては同鐵路は工事不完全のため機關車脫線、顚覆等の事故頻出し特產運送困難となる所から本春は或は意外に多量の同沿線の特產物が馬車輸送により公主嶺、鐵嶺地方に搬出を見るものとして注目されてゐる

『入るを測って出づるを制す』 これ自己を欺かざる經濟生活（上）

東拓總裁 宮尾舜治

新年初頭に際して自分の最も深く感ずることは昨年迄つて來た自分の生活が果して生眞面目であり自己を欺くが如きことの無かつたか何うかと云ふ一事である。顧みて、己の生活が正しかつたと云ふ確信を得ることが出來れば、蓋し人世これ以上の喜び、これ以上の幸福はなからうと思ふ。

◇ ◇

經濟界のことに就ても然うである、多くの人はよく一般財界の景氣不景氣を氣にして、景氣がよければ有頂天となり、景氣が惡ければ意氣銷沈し、恰も周圍の景氣不景氣が常に自己の經濟的生活を左右し、自分は如何なる場合、如何なる事情の許にありてもその制肘、桎梏を免れ得ざるもの丶如く誤信し、自分の生眞面目にして欺かざる生活が常に自己を救ひ、世の景氣不景氣に拘らず、自己の信ずる途を打開し得ると云ふ事實を閑却して居る者が尠くない、然し乍ら若し之が常日頃自己を信ずること厚く、自分の辿つて來た途、自己を欺かざる生活が、如何なる場合でも自分の前途を打開し、光明に向つて進むだけの用意と確信を持ち得るに至つたならば、周圍の一般的景氣不景氣などは常に然う餘り頓着するの必要はあるまい斯く云へばとて勿論自分は常に周圍のことなどは何うなつてもよい自分は自分だけのことをせよなどと云ふ得手勝手な態度を執れと云ふのでは決してない、否寧ろ、自己を欺かざる生眞面目な生活が常に自分を幸福にし且つ自分の周圍をも亦幸福ならしむることを信ずるものである。

◇ ◇

然らば經濟生活上に於ける生眞面目な生活――自己を欺かざる生活とは一體何んであるか、それは無論いろ／＼な方面に於けるいろ／＼な事實に就て說くことが出來る、併し私の經濟界に於ける處世方針として最も端的に云へば、如何なる場合でも、昔から謂はれて居る所の「入るを測つて出づるを制す」――この原則的方針を忘れては不可ない、甚だ陳腐な謂ひ方ではあるがこの原則的方針を忘れた經濟生活は要するに不眞面目な生活である、所謂自己を欺くが如き生活を招來するのである而してこの事を更に言葉を換て謂へば、彼の無採算無方針な借金政策の如きは、斷じて排すべきである。素より經濟生活上に於ける借金政策は、頗る必要な場合が尠くない、隨つて如何なる場合に於ても借金政策そのものが不可であるとは謂ひ得ない、私の茲に排斥すべしといふのは無方針な、或は無採算な――即ち返へすあてのない若しくは採算上危險の多い借金政策を指すこと言ふまでもない。

大連小賣商店界の前途 團體の力に依り其活路を拓け

大連輸入組合理事 霍田忠雄

漫 々として止むなき時の流れ、時代の進化は如何なる事業も商業も直接間接厚薄の差こそあれ之が影響を蒙らざるものはあるまい、小賣商店の如き其の最も大なるものであらねばならぬ、

昭 和五年の新春を迎へて靜かに大連小賣商店界の過去を顧み現在を直視するとき茲數年間に於ける異常なる變遷に驚くの外はない、而して舊臘以來の狀態は未だ曾て見ざる現象を呈した、今や大連否滿洲小賣商店界は革命期に遭遇せる事を何人も直感するであらう、私は此の機に於て大連小賣商店界の前途に就て少しく考察して見たい、

內 地主要都市小賣業者は夙にこの苦しき道程を辿り今なほ是が對策に苦慮しつ丶ある時に於て獨り滿洲のみがこの圈外に放置さる丶道理がない、當然來るべきものが來たものと云はねばならぬ、されば大連における商店界の前途は果して如何に展開して行くか、小賣商店は如何なる結果を招來するか、現在の狀況を概觀するに創設以來幾多の變遷を經て基礎愈々堅く、陣容全く整備したる滿鐵社員消費組合の活躍、是に對抗すべく三越大連支店の夜間營業開始設、小資本合同に依り協力一致勇猛精進するを目標とする連鎖商店の出現、依然として根強き華商の活動、大連市唯一の商店街として古き歷史を有する浪速町中心の商店街等從來における個人商店の競爭は一變して町對町の競爭となり互に相對立して顧客の吸集に腐心し、茲許大連に於ける商店街は愈々商業戰線の先頭に突進して來たのである、殊に注目すべきは消費組合對三越支店の競爭である、

兩 者共巨大なる資本と強大なる信用とを擁し、若しも互に讓らざるに於ては勢の赴くところ或は仕入原價以下に販賣せぬとも限らぬ、その結果市中小賣商店の蒙る打撃は推して知るべきである、已而金解禁のため物價の漸落に加へ一方銀安のため支那側の販路全く不振の狀態にあり更に內地に比し小賣商店過多の現狀に於て少くとも當分好況來を期待し能はずとせば特色ある小賣商店は別として普通一般小賣商店の窮狀は到底免がれ難き運命に立至るではなからうか、從而相當の自然淘汰が漸次行はる丶ではなからうか、素より內地と異なり銀の高低に支配さる丶滿洲は目下殆んど底値にありと稱せらる丶銀價の恢復に依り多少の活氣を呈するに至るであらう

日本を無視 關稅自主實行か 英米の諒解を楯に 一悶着は免れまい

【上海六日發電】國民政府は國定稅率制定關稅自主を急ぎ二月一日より其實現を期してゐるが關稅自主に就ては英米共に既に

諒解を 與へて居るに日本のみは昨年矢田總領事より當時二十七種の差等稅率（現行稅率）を認めたのみで關稅自主に就ては何等の諒解も出來てゐないが國民政府方面の意嚮は依然强硬で英、米の諒解を楯に日本の反對などは無視して自主を實行しかね間敷態度である、殊に國民政府は日本との交涉には互惠條約其他日本朝野の主張を飽くまで斥けんとするは明かで、何れ

此問題 でも又復一騷ぎは免れぬものと見られる、而して關稅自主實行に就いては支那自身對內的にも未だ準備整はざる點も見受けられるから國民政府が今後自主實行に就き如何なる手段を講ずるか二月一日も間近に迫つた今日最も注目されてゐる

武藤鐘紡社長 實業界引退

【大阪七日發電】嚮て實業界勇退を噂されてゐた鐘紡社長武藤山治氏は今回任期滿了と共に來る二十日の株主總會で社長引退に決定した、後任は現副社長長尾良吉氏が就任の筈である

黄塵

◇…滿洲財界の超努級的巨頭相生由太郎翁逝く。

◇…翁、若冠にして苦學力行一つ礎に業を卒へつぶさに江湖處世の風波を滿喫し膽を練り識を磨き更に翁の熱と血は名玉の光を增し遂に大連に巨然たる存在を認めしむ。

◇…福昌公司の經營は翁の全生活であり生命である、晩年病に倒れるも褥中各事業の整理と子孫の向ふべき道を指示しその志を全ふして逝く。

◇…而も其在世中滿洲財界の重大事件に對しては良く一般を指導し或は其尖端を切り又は大事に處しては敢然としてその責任を回避せず財界巨頭の金看板を獨が上に發揚す。

◇…嗚呼愛すべく敬すべき翁や識を全ふして逝き蘊蓄は子孫の上に在り晩年大賦を享ふし更に叙位敍勳の榮冠あり以て瞑すべし

市況

特產 銀市の小締で各品軟調

本朝銀市の小締を眺めたる各品は昨場行過ぎ後と共に一齊に安を示して大引け

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百九十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二十三萬六千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一萬七千箱

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百七十三車

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六八五〇	六八五〇
豆粕	二二八〇	二二八〇
豆油	一九三〇	一九三五
高粱	四七〇〇	四六七〇
包米	四二五〇	四二五〇

普通大豆・出來不申 出來高 五十車；豆粕 出來高 三萬枚；豆油 出來高 四千箱；高粱 出來高 三車；包米 出來高 五車

定期喰合高（六日帳入）（前日對比較 △印減）

大豆	四九八二車	一三三車
高粱	四一二車	△一三車
豆粕	四二四三千枚	二四千枚
豆油	二一〇五百箱	一二〇百箱

商品 前場

麻袋（續落）產地前十六分の十三錢二分の一安と續落に當市は各限共三四厘方の續落を示した引際氣配は現二十九錢一厘二月二十八錢七厘三月二十八錢五厘四月五月二十八錢五厘賣唱へであつた

綿糸布（保合）米棉三十錢方の續落印棉保合大阪三品保合銀票保合にて地場も氣配變らず閑散裡に散會した

◇定期

銘柄	約定期	値段	捆數
福助	延一月末	一七八、八	一〇〇
同	延二月末	一七八、五	一〇〇

出來高 二十捆

錢鈔 銀塊安乍ら鈔票小戾

今朝の海外材料としてのロンドン銀塊は二十片八分の五と（十六分の五安）先物は二十片十六分の九と（八分の三安）ニユーヨークは四十四仙四分の三と（八分の五安）ボンベイ銀塊は四十八留比八分の一と（十六分の一安）滙標は七十兩五〇、滙申は七十二兩三五、大洋は百一圓九十錢、日米は四十九弗八分の一と（同事）米日は四十九弗八分の一と（同事）英米クロスは八十七仙三十二分の十三と（十六分の三安）米安は四十九弗

株

今朝北積試株ボンヤリに寄つたが新東の保合を眺めて地場氣配變らず五品新豆共保合であつた▲錢鈔は昨日銀の暴落で出來高三千六十萬圓と言ふ市場開市以來のレコードを活るの盛況にあるので樂觀氣觀から今朝現物は四十錢高を示した▲豆信も取引活況を呈してゐるが手數料が銀勘定になつてゐるので銀安に相殺されて相場も伸惱んでゐる▲ダガ五品錢鈔新豆の三銘柄の內投資株としては新豆が最も安全で現在の市價からすると今少し買はれてもよささうだ▲五品も重役更迭の虛に乘じ內容不良を宣傳して賣叩く向きもあつたが十圓以下は一寸叩き難いであらう

豆

正月以來當市の大暴落で各品共に一齊に暴騰を示せる氣先今朝は銀市の小戾しを眺め各品共に行過ぎ相場として今朝一齊に軟弱商狀に推移した▲出來高も減少し大豆二百九十二車、豆粕二十三萬六千枚、豆油一萬七千箱、高粱は二百七十三車であつた▲銀は依然目先弱氣配に推移するものと見られてゐるから各品共に大勢強見込と一般に觀測されてゐる▲特に高粱は上海方面の買氣あり又奥地高であるから目先相當上伸するであらうと▲現物大豆は油坊二十五車、昇源、東永茂、建成豐年、三菱で二十五車▲豆粕は秀生、三井、三菱で三萬枚、豆油は鼎新昌、恒增利、三菱、廣源泰で四千箱の手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は八萬八千枚で操業工場は三十四軒

銀

頃日來新安値から新安値へと低落の一途を辿り居る銀塊は今朝も亦一齊安を入れ▲爲替は日米、米日共に同事を報じ安材料であつた▲上海標金は既報の如く從來保證金一本十圓の所を二十圓に引き上げたこと及び昨後場大手筋の利喰ひあり今朝は動き少なく四百七十七兩丁度と寄り七十八兩三と止めた▲地場鈔票は銀塊の新安値にも拘らず標金の伸惱みに昨後場の止めより五十錢高と小戾しを見せた▲銀塊は依然供給過剩で標金は目先き依然高見越しと觀測されてゐるから地場鈔票は大勢崩氣配を辿るものと見られてゐる▲昨日市場の大荒れで出來高は三千六十五萬圓に達し近來のレコードである昨年十二月二十三日の二千萬圓をはるかに突破し信託では約六千圓の手數料收入があつた譯である

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

上海七十八兩三と止め地場鈔票に小戾しを見せた

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 六十九萬三千圓；銀對洋 二萬四千圓

市場電報（七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片八分五
同先物	二〇片十六分九
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比八分一
英米爲替	四弗八〇仙三二分一三
米日爲替	四九弗八分一
米支爲替	[illegible]

棉花

●米棉（換算三〇錢安）

現物	一七仙[illegible]
一月	一六仙[illegible]
三月	一七仙[illegible]
五月	一七仙[illegible]
七月	一七仙[illegible]
九月	一七仙[illegible]

●印棉

ベンコール	一七〇留比
ヴローチ	[illegible]留比
オーラム	[illegible]留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]
五品 先	[illegible]	[illegible]
豆新 當	[illegible]	[illegible]
豆新 中	[illegible]	[illegible]
豆新 先	[illegible]	[illegible]
同（短期）	東新	五品
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄引 [illegible] 大引 [illegible]

神戶豆粕

	前場一節	
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

	前一節	前二節
限月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積	[illegible]留比
靑筋直積	[illegible]留比
爲替相場	[illegible]留比

株式 內地變らず五品も保合 錢鈔獨步高

今朝北濱試株ボンヤリ乍ら新東短期の寄同事を入れて當市も氣配變らず五品の定期當限十錢安引十錢高新豆は保合錢鈔は業績樂觀で四十錢高を示した現物の大新は三十錢安新東保合鐘新五十錢安出來高定期三百十枚現物八百十枚

前場（弱保合）

◇定期

銘柄	當限	中限	先限
五品 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

後場（弱保合）

◇定期 ◇現物（甲部）◇現物（乙部）◇爲替及受渡日步

銘柄	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	無
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式出來高（七日）

定期	八五〇枚
現物	一、一〇〇枚
合計	一、九六〇枚

爲替相場（正七日午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	七二圓〇〇
同十五日買（同）	七三圓〇〇
上海向參着賣（銀買）	七二兩四〇
倫敦向電信賣（銀買）	一志五片八分三
同二ケ月買（同）	一志五片十六分一五

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志〇片八分一
信用付一月買（同）	二志〇片十六分十一
米國向電信賣（百圓）	四九弗〇分〇

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信買（圓）	二志〇片八分一
同二ケ月買（同）	二志〇片十六分十一
紐育向電信買（金買）	四九弗十六分一
上海向電信賣（金買）	九九兩八分五
同 賣（銀買）	七四圓六〇
日本向電信賣（銀買）	七二圓七〇
同十五日拂買（同）	七三圓五〇
同九十日拂買（同）	四九弗四分一

上海爲替情報

【上海七日發電】銀塊安寄前場外にて八十一兩の商內ありたるも高値利喰賣物多く突込む安値圓佳友三井磅正金買ひ金は恒亨、裕成永志豐永、福昌買ひに戾りしも人氣稍落着く

上海標金

寄付	四七七兩
高値	四七九兩三
安値	四七四兩
大引	四七六兩三

手形交換高（七日）

	枚數	金額
金	一、三八枚	五、三三三、〇〇〇圓
銀	五三三枚	三、八〇三、一〇〇圓

奥地市況（七日前場）

特產

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
長春	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
長春	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	限月	寄付	大引
哈爾賓	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
奉天（奉票）	現物	[illegible]	[illegible]
同	先限	[illegible]	[illegible]
奉天（大洋票）	現物	[illegible]	[illegible]
同	定期	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）	現物	[illegible]	[illegible]
同	先限	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）	現物	[illegible]	[illegible]
同	先限	[illegible]	[illegible]
安東（鎮平銀）	近期	[illegible]	[illegible]
同	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）	現物	三三、八〇	三四、〇〇

東京卸賣物價 十二月中低落

【東京七日發電】日銀調査に依れば十二月中の東京市中の卸賣物價は調査品目五十六品中騰貴一品、低落四十三品、保合十二品で其平均指數は二〇六、九六を示し十一月の夫れに比し二分九厘の低落である

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい ジヤパンツーリストビユーロー 大連案內所

本日入荷御案內 イチゴ 內地柿 二十世紀梨 臺灣西瓜 多少に拘らず御用命を御進物は是非弊店をお選び下さい 但馬町 ミノルヤ 電三八七三番

當る七日より 三の替り
第一番目 笑劇 土產の林檎 二場 北村九貞樂作
第二番目 喜劇 ぬれ衣 三場 松島誠三郎作
第三番目 時代劇 纏 二場 美濃春峰作
軍事琵琶劇 噫!! 常陸丸 一場 痛恨悲慘玄海洋上遭難の場面 大道具大仕掛實戰を見る如し
歌舞伎座

大人子供男女ヲ問ハズ大流行ノ帽子 ペレーキヤツプ（一名フランス帽） 大小色合御好通リ製作イタシマス トキワ橋 まるひ屋 電話八五〇八番

品質優良 白米 多少に拘らず御用命願上ます 米穀商 志摩洋行 大連市若狹町 電話［四三］六九九番

辻利茶店 靜岡小泉樓製 オ茶漬ニ御用 トテモウマイ ワサビ漬 粉ワサビ 珍品鮎ノ酢漬 辻利食料品部 電話［三七八六・三七八七］番

貴金屬製作には 大村洋行へ 浪速町一ノ二 電話五三七二八

火鉢各種荷揃 そばや用丼類 義太夫本滿洲發賣元

平安異香 (218

葉多默太郎作　一彌畫

奔流（二七）

検非違使廳の、判官控の間——

判官の小串九郎範行が、縁に出て、極の日蔭に髯をむしつてゐると、

「御上司——」

次の間との隔ての襖の向ふに、下役人が手をついてゐる。

「なんぢや」

「御文でございます」

「何處からぢや」

「六波羅からでございます。結城左衛門様の御署名で……」

「だしてみい」

受取つて、塗竹の文筒を開くと大和紙の長巻紙に、枯れた達筆で

今夜夕餉にまぎれ、屈強の者三十名遣はされたく候。但し黒住源八郎差配可仕候條組頭御差遣に及ばず候　以上

結城左衛門宗重

検非違使廳御當番御中

とある。

「フン、黒住源八郎差配可仕候

縁か——抜け目ない奴、とんでもない所でごまをすりをる」

「如何——使が待つてをりますが」

「當番小串九郎承り候——さういつて返せ」

下役人を去らせて、少時、手紙を見ながら考へてゐたが、はたはたと手を叩いて下役人を呼び、

「馬に鞍おいて通用門に廻しておけ」

といつた。

相手が六波羅である。清盛である。一應見で計らふには向ふが大き過る。一應は別當の勘修寺師輔の耳に入れておくべきだらう——

九郎範行は自分で東山の勘修寺邸へ出かけた。

話はかはる——

六波羅の裏小門でお秀に草履を買つた草履賣りは、あれから山麓の小徑を北に急いで鳥部屋へ出た淨見院といふ尼寺へすた〳〵と入つたが、庫裡へは見向きもせずに石疊を裏門へ抜けてしまふ。とそこは石碑卒塔婆の墓地だ。が、墓地にも用があるわけでない、板塀に沿つて墓地を抜けると、山の崖を前にして立つた一軒の棺桶屋がある。

開け放たれた裏口から入ると、土間でカラ〳〵コン、カラ〳〵コン、白髮の親爺がやつてゐる。

ずつと寄つて行つた、

「父さん」

といふと、親爺、默つて草履賣りの耳を引つ張つてそれへ口をもつて行き、

「用心しなくちやいけねエぜ。この二三日、軒の上にちら〳〵人影が見える」

いひながら、木屑を入れる蹴込みを開ける。と、

「さうか、馬鹿に鋭い犬めらだ」

いつて、木屑の中へぽんと飛込む草履賣りだつた。

その床下が、何處へどう通じてゐるのか、間もなく草履賣りが現はれたのは、昔寶庫にでも使つたらしい地下室で、正面の粗末な荒木の帳臺に大悲山の主領冷泉夢之助がゐる。高麗の三郎、女面の小太郎などの幹部級が二十人ばかりゐる。

草履賣りは蟹の目彌五郎だつた

「六波羅からの土産でござんす、お秀坊の目つきぢや、餘程の大物らしうございましたよ」

いつて出したのが。疊紙に書いた清盛の御所の日割だ。

「うめエものが手に入つた」

高麗の三郎も女面の小太郎もさういつて喜んだ。が、主領夢之助は、眼に口に、皮肉な微笑を含んで物をいはない。默つて、その覺書めかしいものを眺めてゐるのだつた。

お斷わり　既報講談二百十七回は二百十五回、二百十五回は二百十七回の誤りにつき訂正す

第二週の映畫戰　各館の陣容

大連映畫界の正月興行は大日活がリードして短期興行の第一週を終り第二週に入り果然混戰狀態に陷り大いに活氣を呈してゐる、先づ演藝館が三日替りで去る四日より第二週に入りジャネット・ゲイナアの「街の天使」を上映して初日は元旦以上の好成績を示し帝國館は五日より菊池寛原作の「不壞の白珠」が人氣を呼び初日の夜の如きは素晴らしい景氣を見せ大日活は六日より日本映畫の第一線を行く村田實監督の「魔天樓」を上映し好評を博してゐるのに對し常盤座はマキノ男女優の舞臺挨拶を呼物にして六日より四日間全市の人氣を集中せんとし正月早々より興味のある映畫戰を演じてゐる

マキノ俳優　舞臺挨拶　常盤座に出演

連鎖商店街の映畫館常盤座は既報の如くマキノ滿男氏引率のマキノ男女優を招聘し六日晝間興行より開館式を兼ねて舞臺挨拶をなしつゝあるがプログラムは來る九日まで晝夜ともマキノ現代劇「父」に次いで俳優の挨拶後マキノ時代劇特作品澤村國太郎主演の「天保水滸傳」を上映し俳優の出演と相俟つて非常な人氣を呼んでゐる

酒井雲讀み物

大劇に出演中の酒井雲一行の文藝浪曲は浪曲愛好者の歡迎を受け連日好評を博してゐるが、來る十日までの酒井雲及び酒井金時の讀み物は左の如くである

▲七日　酒井雲（修刑、長谷川金次郎）酒井金時（名智忠輔）
▲八日　酒井雲（信玄赤酒、不破正種）酒井金時（名智忠輔）
▲九日　酒井雲（平野次郎、岡野金右衛門）酒井金時（白浪五人男）
▲十日　酒井雲（捨鑄、誰の娘？）酒井金時（白浪五人男）

喜樂會三の替

喜劇喜樂會は今七日より三の替り狂言を演ずるが大喜利は特に滿洲と緣故の深い常陸丸の軍事劇を上演することになつた

一、笑劇　土産の林檎　二場
二、喜劇　ぬれ衣　三場
三、時代劇　繼ひ　二場
四、軍事劇　常陸丸　一幕

啄話

マキノ滿雄はじめマキノ幹部俳優のおれきれきが昨日から常盤座で挨拶をして居るが▲其の中で斷然光つて觀客のドギモを抜いて居るのが砂田駒子▲流暢な英語でペラ〳〵と御挨拶、尤も此の人の日本語ははなはだオボツカないのではあるが▲常盤座でのマキノ俳優の挨拶は三日間でそれから奉天を通り陸路歸國のはず▲演藝館で「街の天使」を解説して居る岡田天城君は京城で相當賣つた人「ポンペイ最後の日」で▲新春以來始めての映畫上映をする協和會館では引續いて「ツエッペリン」海軍士官候補生等の上映をする豫

六日封切!!　見られよ!
新興モダン映畫殿堂果然滿都の視聽を聚めて尖端に駒を進む
マキノ俳優幹部花形軍來連御挨拶
躍進躍進！大躍進！新興常盤座は今諸君の前に此の贈物を捧ぐ
天保水滸傳　澤村國太郎主演　谷崎十郎助演
父　マキノ智子　津村博　荒木忍　共演
この盛觀で然もこの料金　八拾錢
連鎖商店街　京極通り
常盤座　電話八一五五六・七番
晝夜二回　晝正午開演　夜六時開演
電氣遊園下バスで御便利です

五日より新春第二週公開
此一篇を讀んで我が同胞に捧ぐ！
陸軍省麻布三聯隊後援　軍事孝子美談　金子一二等卒　松尾文人柳澤俊夫主演
かつて「乃木將軍と辻占賣」で人々に知られたる金子鋪吾君の物語…
丘虹二監督作品　女敵愛增曲　後篇　中村歌三郎主演
階下　四拾錢
劍豪葉山純之輔一代の傑作　監督山口哲平　落葉ヶ原決鬪記
生きんか主義に！破らんか信義！秋風啾啾劍刄相打つ落葉ヶ原觀よ！熱の人葉山純之輔名手山口哲平を得て面目躍如たり……
次週葉山純之輔大猛演　十八人斬　高田の馬場　（御期待あれ）…

◆六日より大公開＝晝夜貳回◆
日活特作連續時代映畫　東京日日新聞連載巷譚　今東光氏原作、清瀬英治郎監督　招特作　愛染地獄　第壹篇拾卷　片岡千惠藏二役主演　島羽陽之助、常盤操、川上君江　衣笠淳子助演
日活太秦特作現代映畫スピード篇　士師清二、青地咲男、服部泰三、畑本秋一、池津勇太郎、移動派文藝同人合作　村田實監督、青島順一郎撮影　魔天樓　闘争篇　中野英治、入江たか子、英百合子、高木永二、村田宏壽、三桝豐主演
大日活
ロイドの危險大歡迎　オール發聲映畫　愈々次週大公開

浪速館の大衆映畫陣容！
興味盡きざる劍の刺戟は松竹映畫　近藤勇　性格劍劇の雄…阪東妻三郎主演
ナンセンス・ユモア・イット　西洋物はキートン映畫　キートンの西部成金　苦笑の帝王バスターキートン主演
百パーセント時代正喜劇はマキノ映畫　盜まれた大九郎　アハハ……ウフフ……二人組　根岸東一郎　マキノ登六　共演
元旦より新春中晝夜三回興行　午前十時・午後二時・午後六時
大衆本位最低料金　四十錢　下階

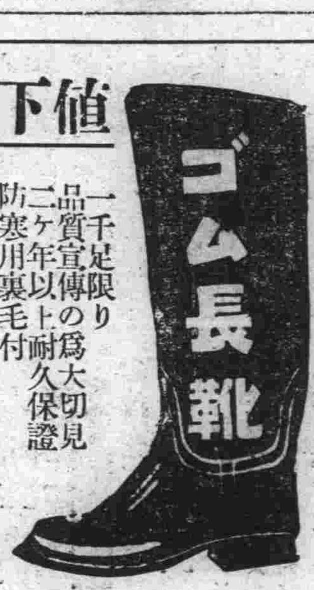
更に巨彈！第二の矯え！五日より連續特別大興行
朝日連載　菊池寛　不朽の戀愛法典　松竹獨占映畫化權把握
不壞の白珠　八雲惠美子　及川道子　高田稔主演
封建時代制度がこの人たし生への足跡　足輕劍法　市川右太衛門　鈴木澄子主演
斷然インタナショナルな日獨對抗…
帝國館

四日封切　晝夜二回興行
躍進發溂たる帝キネ現代映畫　立教大學出身ラグビー選手瀬良吉太郎　明治大學出身柔道劍道四段マキノ勇主演
あすは決勝
應援立命館大學、日本大學ラグビーチーム來る！名畫・第七天國・のトリオ！その榮光日輪にも比すべき珠玉篇
街の天使　フランク・ボーザージ氏監督　ジャネット・ゲイナー孃　チャールス・ファレル氏主演
今流行のイデオロギー映畫　泥濘（ぬかるみ）　明石緣郎・松枝つる子主演
演藝館

内科　小兒科　入院應需
大連市吉野町三越横　桐原医院　電話四二一九一

五千圓のひろひ物
勸業及復興債券で五千圓以下の割増金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券當籤十倍法債券利殖法等有益記事滿載！代金一ヶ月十五錢半年八十錢一ヶ年一圓五十錢（限前金）
東京本郷壹（私書函四號）債券問　振替口座東京一四一一三番　創業後十年
日本債券月報社

ゴム長靴特賣
値下實行大破格



一千足限り　品質宣傳の爲大切見切
二ヶ年以上耐久保證
防寒用裏毛付
十文以上……二圓二十錢
九半以下……一圓三十錢
七文以下……六十五錢
六文以下……四十錢
婦人用アメゴム長靴
十文以上……二圓七十錢
賣切れぬ内に御早く
値段表無代進呈
名古屋市中區新柳町二ノ九
合資會社　池田本店
電話本局四一五六番　振替名古屋一一〇三〇番

外務省海外派遣　内地兼用
巡査養成講義錄
巡査志望者は本會に學ぶに限るはがきで申込次第會則無代進呈す
會則無代進呈
東京西巢鴨町一一四　日本警務學會

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番

B—142
あたゝかいおいしい乳酸菌養榮飲料
レッキス
新年會
象「おいしいレツキスで新年會とはよい思ひつき」
獅子「全く　胃腸が丈夫になつて　食慾が增進する」
犬「それで榮養になつて發育がよくなる」
馬「便通もよくなつて頭腦が明晰になる」
猫「ニャンと素敵なレツキスではありませんか」
子供「では皆さん　今年の健康を祝ふためにレツキスの乾杯を致しませう」
發賣元　蜂ブドー酒本舖
販賣元　和洋酒食料品店藥店

農村へ珍らしい福音
金肥を半減し或は使はずにあらゆる農作物の增收が出來る

農家の肥料問題に就て八釜敷い近頃、玆に豐沃素と云ふ農家にとつて慶ぶべきものが發明された。この豐沃素を使用して肥料の自給法を行へば、今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど半額で足り尚使用法の宜敷を得ば金肥を使はずに濟むと云ふのである。更に豐沃素使用者の報告に依と豐沃素應用肥料は農作物に施して驚くべき增收が現れるといふ事である。其一例として米作で今迄五俵より取れなかつた水田より十俵と云ふ二倍增收を擧げた者、麥作で三石より取れなかつた畑より六石の大增收を擧げた者、其他に蔬菜で十割以上も、桑で五割六割も增收を擧げた者が全國的に澤山ある。

農村不況の今日、金肥を節約し增收をも得らるゝ事は、實に農界への一大福音ではあるまいか。

されば今日かゝる偉大の發明あるを知らざるは農家の一大損失なれば尚詳しくは發明者である東京小石川大塚仲町四一日本土地改良研究所宛照會するがよい。同所宛へハガキで申込ば豐沃素に對する詳細說明書や實驗成績書等の參考試料を無料配布する筈である。

安田經營
帝國海上火災保險
滿洲總代理店
國際運輸
保險部
大連市山縣通り　電三一一五一
沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

色の白くない方の白粉
—あぶら性の方—年ばいの方にも—
▲色の白くないのが自然にかくれ……
▲脂肪のわる光も消え……
▲生れつき色が白いやうな白さに……
▲上品にそして清新な……
▲落附いた美しいお化粧が出來ます
肌色美顔水
色の白くない方肌色美顔粉白粉
あぶら性の方に

滿洲日報

美しい面白い繪とお話の本

キンランアンヘバナシ叢書

幼稚園、小學初年級のお子さんの最も好いお相手!! 年末年始の贈物に此叢書をお薦めします

お子さん方に親しみの深い童話作家のお話に、一流の童畫家の美しい繪を配した本叢書は　現在お子さん方に安心して與へ得る唯一の美しい繪物語でございます。

（菊判箱入美本、挿繪數十葉、定價各冊一圓三十錢、送料十錢）

◇カタカナエバナシ　お菓子の國　水谷まさる著　一木尊繪

おいしいおくわしの國のお話を始め、ナガグツのオウチアカイエンピツ等、カタカナばかりで美しいお話が二十篇のつてゐます

◇ひらかなえばなし　ワンワン物語　千葉省三著　川上四郎繪

お父さんは坊やに、おねぼうなワンワン、しつぽのないワンワン、お月さんをたべたワンワン等いろんなワンワンの話をして下さいました。

◇ひらかなえばなし　木馬の夢　酒井朝彦著　初山滋繪

ある日のこと木馬が夢を見たさうです。どんな夢を見たのでせう。その他本書には十一のお話がのつてゐます。

東京市外巣鴨町上駒込二八番地　金蘭社　振替東京六一〇七一　電話小石川六五五一

ラヂオ

內地聽取最適　高級セット各種

交流式＝電池のいらぬ電灯線より聞ける

蓄音機＝電氣擴大裝置

映畫館に——ダンスホールに

大連山縣通四四番地　內藤商會　電話四二五七番

王子製紙株式會社特約店
富士製紙株式會社特約店
乾製紙株式會社代理店
日本製紙株式會社代理店
洋紙類直輸出入
株式會社丸王商店出張所

洋紙商

株式會社　岡本商店大阪支店

大阪市東區唐物町二丁目二百十五番地
電話長船場　二一〇〇七番　二二八八番　二〇〇四番
振替口座大阪三五二六番
電話受信略號（ゲンロク）

本店　東京市日本橋區通二丁目五番地
出張所　札幌市南一條西五丁目五番地

紙類直輸出入商

EH

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入

株式會社　萩原商店

電話長船場　二三五五番　二三五六番　船場三〇二六番　新町一〇九八番
振替口座大阪　一二三一〇番
受信略號オサカ、ヨウシハギ

大連市監部通五十二番地
株式會社萩原商店大連出張所
電話長三九九七番
電略タイレンハギハラ

哈爾賓中國十三道街
萩原紙店
電話四六八六番

東華スレート株式會社

揮發油
機械油

株式會社福昌公司自動車部販賣所
自動車用品

泰昌洋行　稻垣幸次郎
大連市若狹町三番地
電話四二一〇七二番
振替大連四八八五番

格安中古品在庫
クライスラー・デソート
プリムス・其他各種

自轉車界の權威

A號ナイト
B號ナイト
ケンネツト號
キツト號
ベーリス號

大連山縣通　田村商會本店

支店

一、資本金　二百萬圓（拂込濟）
大連市西通
株式會社　大連商業銀行
一般銀行業務確實に御取扱可申候
電話

常に新柄と新型

ユルヤカニシツクリト！

大連　丁子屋洋服店

電話六二七
振替大連三四三九

餅は……餅屋へ

煖房衛生工事の御用命は

高石商會

大連市監部通二〇九番地
電話二五〇二番

大連石炭商組合

滿鐵特約販賣人

石炭

佐藤組
共同組
鶴田號
熾昌厚
東萊洋行
宮崎商會
犬宮組
東華公司

賀正

熊岳城

熊岳城果實一手販賣
熊岳城殖産株式會社
振替大連一九八六番　電話十六番

熊岳城有志

（順序不同）

郵便局　太田鐵也
驛　石井忠一
農事試驗場　渡邊柳藏
農業實習所　小原敬介
地方事務所　竹村虎之助
農會委員長　岡島貞
小學校　伊豆井敬治
公學堂　平林玉三郎
保線　秋森勇
殖産會社　古川正一
區長　杉本丈太郎

公醫　山下喜兵衛

雜貨商
千葉商店
振替大連一三六四番
電話二十四番

質屋
米谷宋清堂
熊岳城中華街

瓦房店電燈會社
熊岳城營業所
熊岳城千代田街四十二番地
電話三一番

トマト苗育成豫約
蓋平農園
佐々木方策

熊岳城
鷹野農園
園主　鷹野鷲雄

果實構內販賣
蓋平
富士農園
園主　三浦春雄

蓋平
盛記號藥房
木村國太郎
電話六十四番

熊岳城農園
熊岳城本園
王家分園
園主　岡島貞
岡島旭萌

下野農園
熊岳城本園
九寨分園
得利寺分園
園主　津久居平吉

熊岳城
溫泉ホテル
電話二七番

溫泉梨園

熊岳城
家庭向りんごなし
豐壽園
園主　小田切豐
大連大山通り電話四二七番

各種雜貨
撫順炭
特約販賣
蓋平城內
成和公司

萬昌厚

勞農が正式會議に軍事密約提議か

支那代表は近く出發

【ハルビン特電七日發】職暮に充ちた勞農公館においてシマノフスキー氏は「露支正式會議はハバロフスクにおける議定書に基きモスクワで來る二十五日から開催することに變りはないが、兩國代表は決定してゐない露支紛爭の禍根を一掃するには白系露人の武裝的國境の操縦を止めることにあり反ソウエート運動の潜在するは甚だ遺憾である、各國家間の親善關係は相互に信義を守るにあり」と語つてゐるが支那側代表は蔡運升、莫德惠、沈瑞麟、李紹庚氏らが十二日ごろシマノフスキー氏の案内でモスクワへ向ふと支那側で稱してゐる、會議の内容は露支、奉露兩協定による細則を締結するにあり既報の如く

一、通商條約
二、居住權
三、大使館の復活
四、國境査定
五、損害賠償
六、外蒙問題
七、東支鐵道の細目協定
八、松花江航行權

等であるが傳へらるゝところによれば勞農露國としては此際特別なる或る種の軍事密約を締結せんとする用意あるやにいふものがある

莫東鐵督辦就任式

六日理事會にて擧行す

【ハルビン特電七日發】既電、莫德惠氏の東支鐵道督辦就任式は六日正午から東省鐵路理事會において行はれロシア側イズマイロフ、メニレフスキー、支那側沈瑞麟、郭福綿、李紹庚の諸氏參列しイズマイロフ氏の挨拶に莫氏の簡單なる謝辭あり、それより莫氏は秘書郭崇熙氏を帶同し管理局に向ひルドウイ、デニソフらの幹部の出迎へを受け就任の挨拶をなし極めてデリケートなる光景を呈した、金鼎勳氏は督辦參事として就任したなほロシア側は理事會内の幹事會に委員を任命せんとしたが支那側郭崇熙氏は絶對反對し理事會には不穩の空氣が漂つた、これは管理局長就任當初の理事會開催のときであつたが露支内面の反映だと尾に鰭をつけて傳へてゐる

平和の春を迎へた東鐵管理局

支那軍引揚用に滿鐵が貨車貸與

差し當り約五百輛

露支和平により東鐵東部沿線にあつた吉林軍及び奉天軍の一部は七日より引揚を開始せしも軍用貨車不足のため六日滿鐵に對し軍隊輸送完了まで貨車の貸與方を申込んで來た東部沿線の軍隊は全部で三十個列車を要する模樣で一個列車三十輛としても九百輛を要するが時恰も特産輸送最盛期であるため吉長、吉海、瀋海及び吉敦線より臨時に廻送するとしても四百輛以上を充當する能はない事情にあるので差當り滿鐵からは五百輛餘を貸與することに内諾した模樣である、勿論引揚軍隊は蛟城子より吉長線長春驛に下車せしめ同驛にて滿鐵貸與貨車により吉長、吉海、瀋海の三線で輸送することになつてゐる尚西部沿線の軍隊は四十五個列車で此等は昂々溪より洮昂四洮打通の三線を經由するが之また近く輸送を開始するだらうと

東北邊防軍 引揚順序

【奉天特電七日發】國境出動の東北邊防軍第一、第二兩軍は各一旅を殘す外全部撤退に決し東北邊防司令長官公署軍司令長王樹常氏の名を以て六日吉海、瀋海、北寧、三鐵路局に對し輸送車の編成準備を正式に命令した其内容は次の如くである

一、九日より撤退を開始する第一軍の工兵第六旅一ケ列車は北戴河まで、歩兵第四旅十二ケ列車は興城まで、歩兵第十二旅(列車數不明)は錦州まで
一、十三日より撤退開始の歩兵第十九旅九ケ列車は打虎山まで
一、軍司令部及び航空隊一ケ列車は溝幇子まで

蔡交涉員後任に鐘毓氏

【ハルビン特電七日發】蔡運升交涉員は東北政務委員に就任し後任には鐘毓氏が就任した

聖上陛下 お暇乞ひ

御母陛下に

【東京七日發電】天皇陛下には九日皇后、照宮、孝宮と御ともゞ葉山に御避寒あらせられるにつき、七日午後一時五十分自動車鹵簿にて東御所に成らせられ、皇太后陛下に御暇乞ひを遊ばされ御物語りあつて午後三時四十五分還幸あらせられた、なほ皇后陛下には八日午後二時御同樣御挨拶遊ばさるゝ豫定である

日英豫備交涉の準備打合せ

專門委員が會合して

【ロンドン六日發電】英外務省アメリカ局長クレーギー氏軍令部次長フイツシヤー中將、作戰部長ベレアース大佐と日本側隨員左近司中將、中村大佐、齋藤情報部長等は六日午後三時半から六時迄日英豫備交涉の準備打合せ全權會合の手續の外、艦齡問題、艦型制限、代艦建造期、備砲口徑の各問題につき意見を交換した一部には各艦種の數字的研究を交換し本質的保有量に關する彼我主張點の突合せを行つたものと云ふ者あるも若槻全權は之等根本問題はマック首相との會見まで觸れることなく滿を持して放つ方針である、なほ英國側は自國の外面的現有勢力表を示して日本案の内容の内示を求めてゐるが、今日左近司中將はイギリスが寡小に見積る我國巡艦の實際勢力七萬八千噸につき說明した

外相より情報報告

【東京七日發電】七日閣議席上幣原外相は軍縮豫備交涉其の後の經過、在ロンドン日本全權動靜關係各國の情報を詳細に報告し「我全權はいよいよ七日英外相ヘンダーソン氏との會見を皮切にマ首相とも九日頃ロンドンで會見することゝなつてゐる、今日の情勢では對米七割比率要求、潜水艦現狀維持等重大問題は結局本會議の討議に俟つ外なしと思はれるが、我論據に對しては何等有力なる反駁を見出さないから本會議までの最初的豫備交涉の結果日英間にも相當諒解が出來るものと期待してゐるフランスの覺書及びイタリーの態度につきいろいろ觀測はあるが我國は不戰條約の精神を出發點とし今回の協定は其の成立と共に有効なりとの見解をもつてゐる我國としては若し佛、伊兩國の脱退ありとするも日、英、米三國間に於ても出來る限り軍縮の成立に努め度い」と說明した

我全權一行

船渠倉庫を參觀

【ロンドン六日發電】若槻、財部、松平三全權、財部、松平兩夫人、松平昌子孃、島津ノリ子孃、川崎顧問其他隨員記者三十四名の一行は本日當地日本郵船支店の斡旋にてロンドン工務局の船渠倉庫を參觀した、ロンドンには珍しい快晴に惠まれ午前十時タワーハウス棧橋から工務局差廻しの小蒸汽船でテームス河を下りタワー、ブリッヂは特に全權のため橋を開いて敬意を表し又二萬噸級の汽船を入れる新船渠キング、ジョージドックでは水門を開き一行の汽艇を其儘中に進めると云ふ簡單振りである、ローヤル、アルバート、ドックの倉庫で保管價格六億圓の各國煙草を見物した後折柄碇泊中の郵船香取丸の午餐會に臨んだ後更に象牙の倉庫、酒の倉庫を見物したが、高價な象牙が床に轉がつてゐるのを見て先づ一驚を喫し酒倉では三全權は手に手に明火を持ち面積二十二エーカー、レールの長さ二十八哩と云ふ大倉庫に滿つる各種葡萄酒其他の樽を見て酒好きの若槻全權は見ただけでも氣持が良いと高笑ひして上機嫌であつた、斯て一行歡を盡して日沒頃歸還した

支那新國定稅率を日本は承認せぬ

在支邦商は對策考慮

【上海特電七日發】當地有力筋より仄聞する所によれば來る二月一日より實施せんとする支那の新國定稅率に對して日本は承認を與へぬことに決定した、新國定稅則は目下財政部において起草を急いでゐるが、その内容は支那が今後永久に稅率を自由に變更し得ることとしてゐるほか實質的には現行七種差等稅率と大差なきものであるので列國もまた既に關稅の自主權を認めてゐる關係もあり一應の形式的交涉を經た後之を承認し關稅干涉權を完全に拋棄する意向であると、なほ某有力國は既に當地にある有力會社筋に對し新國定稅則を承認すべき旨を通達したが當地日本側大商店筋では本問題は重大にして、我國の對支貿易上すこぶる考慮を要するものとして目下その對策を考慮中である

廓清審議會は設置に決る

きのふ閣議で内相より調査項目を發表

【東京七日發電】選擧廓清審議會については七日の閣議にて安達内相より「衆議院議員選擧廓清審議會官制は一條より六條に亘り會長一名(首相)副會長二名、委員四十名を以て構成し單に選擧改正のみならず廣く政界の廓清を圖るを目的とし根本的調査に當るものである、調査項目は略

一、政治教育の普及に關する事項
二、棄權防止に關する事項
三、比例代表に關する事項
四、選擧公營に關する事項
五、衆議院議員選擧法改正に關する事項

の五項に分つて研究し度い」とて其の各項につき詳細說明諒解を求めたに對し濱口、江木、松田三相より意見の開陳あつたが、結局同審議會設置のことに決定した

委員の振當て

【東京七日發電】選擧廓清審議會官制中の副會長二名中一名は内務大臣、他の一名は鐵相若しくは法相の内より就任し、又委員四十名中には貴衆兩院議員より各八名を擧げ其他は學者、經驗者より拔擢することゝなつた

解散斷行に政府の肚きまる

選擧第一主義で進む

【東京七日發電】政府は議會解散の方針で各方面の意嚮を探ると同時に解散回避運動に對し警戒を怠らなかつたが、七日閣議で松田拓相は昨日西園寺公と會見の顛末を報告し「公の對政局觀は政府の所信と符合する」旨照會したるをはじめ政界財界其他各方面の意見を持寄り意見を交換した結果「財界諸先輩、黨長老等は政府の方針を諒解し一般輿論亦憲政の健全な發達のため解散斷行の外途なし」と意見一致し各種の解散回避運動は全く征服されるに至つた、政府は既定方針に基き休會明け議會劈頭施政方針演說に對する質問を許し二十一、二十二日頃に好機を攫んで解散を決行する」との決意をますます固くし今後は選擧第一主義を以て選擧對策を講じ政策は施政方針演說中に草擬し政府、與黨間の連絡を圓滑にし結束を固めて地方遊說其の他に一致最善の努力を拂ふことゝなつた

政權圓滿授受か

蔣氏、閻氏に對し軍事期間中中央職權代行要請

【北平七日發電】山西側の報道に依れば蔣介石氏は閻錫山氏に對し軍事期間中、中央に代つて職權を執行し文武官の任命は中央の許可を要せず軍事命令を以て發表され度しと打電した、右が事實とせば之は國民政府に於ける圓滿政權授受の第一歩と見られてゐる

四年度の入超額

六千七百六十萬圓

【東京七日發電】昭和四年中の外國貿易概算(單位千圓)

輸出	二、一四八、五五一
輸入	二、二一六、一五七
合計	四、三六四、七〇八
入超	六七、六〇六

尚四年十二月分は

輸出	一五九、二四四
輸入	一五八、九二五
合計	三一八、一六九
出超	三一九

で昭和三年度中の輸入超過額は二億二千四百卅六萬圓同年十二月中の入超額は二千九百一萬二千圓

植民地の對外貿易額

【東京七日發電】昭和四年中に於ける植民地の對外貿易額左の如し(單位千圓)

▲朝鮮	
輸出	三五、七七三
輸入	一〇七、七六七
合計	一四三、五四〇
入超	七一、九九四
▲臺灣	
輸出	三三、一八八
輸入	六四、五四一
合計	九七、七二九
入超	三一、三五三

にして植民地、内地を合せて昭和四年度入超額は一億七千九十五萬四千圓となり昭和三年度の入超三億三千四百八十一萬圓に比し一億六千三百八十四萬七千圓の減少で

內地實業家の滿蒙視察團

各方面の有力者を慫慂して日華實業協會で計畫

【東京特電七日發】丸之內の日華實業協會では既報の如く七日正午より同會議室に會長たる澁澤子を初め兒玉源一、白岩龍平、大谷登、荻野元太郎、門野重九郎、安川雄之助、角田隆郎、柳田正吉、宮川百太郎、宮島清次郎、渡邊鐵藏、倉知鐵吉、古仁所滿鐵奉天公所長等の諸氏集り内地實業家の滿蒙視察團組織に就き協議する所あり滿場一致各方面の有力實業家に對し之れが參加を慫慂することに決定し尚その順序方法、日取、人選等に就き協議し同四時散會した、而して當日は人選其他全部決定するに至らなかつたので更に近く常任幹事會を開いて略これを決定しその實行に移る筈であると

鐵道會議改善方針

【東京七日發電】鐵道會議組織權限の改善については鐵道同會議に於て大河內正敏子より意見書提出があつたゝめ江木鐵相も同樣の意見を有し七日閣議に報告したものであるが、改正の要點は建設計畫と敷設改正の諮問に應ずる現制に更に諮問事項を追加し更に官吏議員を減らして權威有る學者及び經驗ある者を推薦することにするにあると

諮問範圍擴張

【東京七日發電】鐵道會議改正案として江木鐵相の考慮してゐる諮問範圍擴張は左の如くである

一、地方鐵道の買收並に保證
一、重要改良計畫
一、建設豫算並に改良豫算
一、建設計畫と改良計畫の關係及其の緩急の是非

初閣議

各相政務報告

【東京七日發電】昭和五年の初閣議は七日午前十時より開會、財部海相を除き全閣僚出席幣原外相より外交報告ありたる後、安達內相の提案通り衆議院廓清審議會を設置に決定、俵商相より產業合理化調査會案につき調査の經過及び名稱、參考案、產業審議會等を報告し成案を次回閣議に報告したいと述べ、江木鐵相より鐵道會議の權限に就ては改正を要すると信ぜられ目下調査中であると報告したる上鐵道省内に鐵道國際委員會を設置して外客誘致策を講じたいと述べ井上藏相より中小農工商業者金融につき

一、公設質屋の增設、信用組合の擴充
二、預金の偏在を矯め中、小農工商業者に對する金融方法改正の必要あり

として大藏省にて考究中の旨報告あり安達內相の對議會策說明あり零時半散會した

けふ長官東上

太田關東長官は議會出席其他の要務の爲め八日出帆のうらる丸にて小林秘書官、佐藤理事官帶同家族同伴上京の筈であるが午前八時廿分頃官邸より自動車にて赴連の筈で歸任期は東京着の上でなければ確定でないが議會解散の上はなるべく早く歸任したい意嚮であると

仙石總裁、藏相と打合せ

【東京特電七日發】仙石總裁は八日午前十時藏相官邸に井上藏相を訪問し來る十三日頃總理官邸で開くべき外相、拓相、藏相及滿鐵總裁の重大會議に就きその必要趣旨等を說明し且つ下打合せを爲す豫定である

三浦氏送別會

外務省に榮轉した前關東廳外事課長三浦義秋氏は七日午前九時四十分旅順驛發列車で家族を伴ひ來連し同夜六時半より大連ヤマトホテルに於ける送別會に臨んだ、出席者は小日山滿鐵理事、櫻井遞信局長等五十名で稻田商議會頭の挨拶に對し三浦氏の謝辭があつた、尚三浦氏は本日出帆のうらる丸で赴任の途に就く

岡前理事寓居

前滿鐵理事岡虎太郎氏は今度東京市赤坂區青山南町六丁目一二五番地に定住することに決定したと七日滿鐵に通知があつた

林總領事歸任期

【奉天特電七日發】八日歸奉の筈であつた林總領事は豫定を變更し京城に二泊、九日十三時奉天着列車にて歸任すると

京城に下車

【京城特電七日發】歸任の途六日夜入城せる林奉天總領事は持病の神經痛のため朝鮮ホテルに滯在し八日兒玉政務總監に會見し同夜十一時發にて北行の筈

關東廳辭令

地方法院判官 川畑源一郎
豫審係ヲ命ズ
同 長島卯十郎
豫審係ヲ免ズ

あめりか丸船客

【門司特電七日發】あめりか丸の主なる船客左の如し

渡邊省三、太田宗太郎、木谷榮二、田邊秀雄、相川米太郎、阿部眞言、神田審三、中村保馬、多田鯉吉、陸軍將校十七名下士四十四名

人事

▲三浦義秋氏(前關東廳外事課長)七日來連各所歷訪轉任挨拶をなし同夜ヤマトホテルにおける送別會に臨み八日うらる丸にて東京へ

旅順要塞司令官の厚東中將は戰跡と云ふ戰跡を片ッぱしから廻つて歩くのが休日の何よりの樂しみとの事▲それも大孤山小孤山をはじめ餘り人の行かない戰跡を廻つては砲彈のかけらなどを拾ひ集めて、日露戰爭の昔を偲ぶ▲これも同司令官の思ひ出話=「黄金臺も今では海水浴場として設備の完全を誇つてゐるが、彼處で海水浴をやつたのは恐らく私共が最初ではないかと思ひますよ、日露戰爭の直後の六月か七月頃でしたが、まだあの邊には人の出なかつた時分に、友達と三人連で出かけて行つて、水がきれいなので急に泳ぎ度くなり、誰かの兵兒帶をさいて急拵への六尺にし三人で泳ぎましたよ」▲中谷警務局長の話に「滿洲の人は流石第一線に活動してゐるだけあつて頗る緊張してゐる、年末の大異動でも、發令後一週間以內には全部新任の部署に着き、歲末の事故も殆ど無かつたが、之は確に平常命がけの警備に當り緊張してゐるからだと思ふ▲之に反し內地の人は馬鹿々々しい政爭に沒頭し、一體に內地から關東廳に轉任になつた人達の赴任が馬鹿に遲れたのは、頗る緊張味を缺いてゐるからだと思ふ、着任の遲れた者はウンと叱つてやらなけりや…」▲六日に着任した高等課長や警務課長も、さぞ局長に叱られたゞらうとの評判

本日廳報を添ふ

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(延落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百十一車
▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九萬一千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千五百箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百一車
▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保袋込	六八三〇	六八三五

大豆裸物 出來高 四十車
普通大豆 出來不申
豆粕 出來高 一萬五千枚 二二七〇 二二七〇
豆油 出來高 五千箱 一九二五 一九三〇 一九三〇
高粱 出來高 二車 四六五〇 四六三〇 四六三〇
包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近九十四萬 遠期三百卅一萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金五萬一千圓 銀對洋一萬五千圓

商品

後場

▲麻袋(低落)

銘柄	約定期	値段	枚數
織筋	延二月末	二八、二	二〇
同	延三月末	二八、〇	二〇

出來高 四萬枚
綿糸布、麥粉 出來不申

神戸特產(七日)

大豆現物	六三〇〇
先豆粕現物	五二八〇
豆粕現物	一七七〇
先滿洲小麥	三八〇〇
豆油現物	二六一〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
品中	[illegible]	[illegible]
五先	[illegible]	[illegible]
新中	[illegible]	[illegible]
豆先	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

	東	新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

謝近火御見舞 大連汽船株式會社

謝近火御見舞 阿波共同汽船株式會社

謝近火御見舞 信濃町 遼東ホテル

謝近火御見舞 信濃町 鎮西旅館

謝近火御見舞 信濃町 三業組合事務所

謝近火御見舞 信濃町 帝國館

謝近火御見舞 信濃町 辻山洋行新聞部

謝近火御見舞 信濃町 三好醫院

謝近火御見舞 信濃町 山葉洋行

謝近火御見舞 浪速町 吟松亭

謝近火御見舞 浪速町 扇芳亭

謝近火御見舞 浪速町 淡月

謝近火御見舞 奥町 湖月

謝近火御見舞 磐城町 扇家

謝近火御見舞 磐城町 三好野

謝近火御見舞 同 多智商店

謝近火御見舞 同 浪花鮨

謝近火御見舞 同 山崎舗子店

謝近火御見舞 同 三井呉服店

謝近火御見舞 同 池內豊文堂

謝近火御見舞 同 江崎商店

謝近火御見舞 同 増井歯科醫院

謝近火御見舞 同 丸岡糸店

謝近火御見舞 同 花丸

謝近火御見舞 カフエー銀座

謝近火御見舞 同 松屋

謝近火御見舞 さくら湯

謝近火御見舞 新菊水

滿洲日報

東支鐵道問題の教訓

紛糾せる東支鐵道問題も蔡運升氏とシマノフスキー氏との豫備交渉によつて圓滿に解決することになつたが問題の內容が複雜錯綜せるだけにモスクワにおける正式會議は相當の遲延を見るらしい。それは兎もかくとして圓滿に解決することになつたことは北滿開發のため賀すべきであつて吾人は一日も早く正式會議の開催されんことを希望する。ただ正式會議の開かれんとするに當りて吾人は一言の禁ずべからざることを思ふ。それがまた正式會議に臨むに當りて露支兩國代表者らの箴言とならば幸甚である。」

◇

東鐵問題が紛糾する當時にありてロシア側は盛んに支那側の強硬政策の裏面には野心ある他の外國の手が延びてゐるが如くに宣傳したものである。例によつて帝國主義的資本主義國家が支那側を煽動してゐるかに宣傳した。甚だしきに至つては日本などが侵略的野心をさへ抱藏し支那側の尻押しを敢てしつゝあるやうに誣へたものであつた。而してまた支那側も勞農側の威嚇宣傳に逆宣傳し日本の便衣隊がハルビンに乘り込んだなどとの寧ろ滑稽至極なる宣傳を敢てしたものであつたのである。然るに如何。今日ともかくも豫備交渉が調印せられ將に正式會議の開かれんとするに當りて問題紛糾の當時を顧みんか思ひ半ばに過ぐるものがあるのではあるまいか。すなはち露支兩國が大げさに宣傳した帝國主義や資本主義の影をさへ認むることが出來ず却つて露支兩國の帝國主義、資本主義を暴露したといふやうな結末を示したことは露支兩國の當事者といへどもマザマザと思ひ當ることがあるであらうと思はれるのである。」

◇

それから東支鐵道問題の教訓として吾人が感銘せしめられるところのものは如何に不條理の如き國際關係にあつても無理といふものは決して押し通し得るものでないといふ事實である。ロシアは何といふても今日の國際政局にありては四面楚歌の裡にあるものといはねばならぬ。その四面楚歌の勞農露國に對し赤化防遏を名目として例のクーデターを敢行したのであるから支那側としては當然に列國の好意同情を得るものと豫期して居つたものと思はれた。然るにイザ問題となると世界の同情は一つも支那側に集らず寧ろロシア側に好意が表せられたといふやうな奇現象をさへ呈したのであつた。これ併しながら決して奇怪なる現象でも何でもなく國際政局における當然の事實なりといふことが世界の面前において證明せられることになつたのである。」

◇

すなはち不條理の如くに見ゆる國際政局にありても常に道理が最後の勝利を占むるものなることを物語るものである。ロシア側が例の赤化の魔手を伸ばし宣傳に努力しつゝあつたことは否定すべからざる事實であつたらう。併しながら支那側でクーデターを敢行し東支鐵道を占收せねばならぬ理由は一ツも存在しなかつたのである。すなはち支那としては自國の領土であるからロシア側の赤化宣傳を取締れば足りるのであつた。然るに取締りの方は留守にして寧ろ徒らに東支鐵道の占收といふことに縣中したから全く世界の同情好意を失ふ結果となり今まで四面楚歌の裡にあつたロシアが暴虐なる支那側の蹂躪下にあることを却つて氣の毒に思ふやうなことになつたのも是非なき當然の歸結といはねばならぬ。不條理の壇場であるかに見ゆる北滿の國際政局にありても道理が依然として最後の勝利者であつたことは吾人の意を強くするに足る事實とせねばならぬ。」

◇

支那側は例によつて列國に對し既得の權益を回收すべく一方的の宣言聲明のみにて事を運ばんとするの不法を敢てするの氣勢を示しつゝあるやうだ。併しながら急がば廻れである。駄々ツ兒のやうな性急の行動が果して支那の不平等條約を撤廢するの捷逕となるや否やは大なる疑問とせねばならぬ。殷鑑は遠きにあるにあらず勞農露國の如きは曩にカラハン氏をして支那に對する帝政時代の不平等的條約は一切これを撤廢するとの聲明宣傳をなさしめたのであつた。そのロシアの權益に對してさへ支那側が不法に占收せんとならば昨夏來の如き悲慘なる目に合はされるのである。支那側としては東支鐵道問題の苦き經驗を牢記すべく又ロシアとしては事實にもなき宣傳逆宣傳を敢てして列國を中傷するが如き卑劣なる行動を愼しむべきではあるまいか。東支鐵道問題は將に圓滿解決せられんとし而して貴重なる國際的教訓を吾人の面前に提供したのである。」

名士の年頭所感

對滿政策は合理化が肝要

哈爾賓總領事　八木元八

【ハルビン發】昭和五年の年頭に立ち過去の年を顧みると北滿の天地は相當多事多端であつて吾人に多くの經驗と教訓を與へて吳れたことを思ふ、先づ第一に數ふべきことは世界の視聽を惹いた東支鐵道を繞る露支の葛藤である、ソウエート社會主義共和聯合國が其の標榜せる打倒資本主義に反して

資本侵略の

機關たる東支利權擁護のため干戈を動かしたことは何を敎ゆるか、北滿に於ける利權回收に着々成功し圖に乘り過ぎて勞露の反噬に會ひ悲鳴を揚げた支那の對露外交により吾等は何を學ぶべきか、私有財產制を否定しブルヂヨアヂーの撲滅を期する勞露の指導者連中も其の所持せるものを奪はれることは好まないで、蹶然として蹶起し抗爭した、其處に社會主義共和國國是の缺陷があるのではないだらうか？暴を以つて對すれば暴を以つて酬いる爭ひは力である、力及ばざるに至つて國際聯盟を呼び、不戰條約を高調するも既に

六菖十菊で

支那の惱みは其處にある、然し今日彼等の問題は明日吾等の問題であり茲に彼等の惱む所は彼處に吾等の惱まねばならぬ所であらう、この論理が歸納を許すならば——我對支對滿政策は國際の舞臺に於て高唱のできるもので無くてはならぬ、歷史と條約の根據に立つて合理化されたものでなくてはならぬ、而して又力を以つて壓迫さるゝ時、力を以つてこれを反撥するの用意が必要である、而して吾人が次に考察すべき問題は東支事件に關聯して支那がこれを第二義的に扱つてゐるのであるか、將復事實上

重大視して

考慮せるものか——東鐵と云ふ一種の投資物件よりもより重要性を有するものとして叫ぶ——即ち赤化宣傳の問題がある、誰れか支那に思想的に不感性と云ふべき斷言をするものあるか——國民黨左翼及極左翼の連中の理論鬪爭は既に支那の實際政治の上に度々拔からぬ影響を與へたではないか——僅か二十人足らずのモスコー留學生が日本に歸つて先般の事件を起す斷の働を成したのに已に一千數百名のレニン大學及孫文大學に學んだ支那の留學生が支那に歸り無信にして軍閥及ブルヂヨアジーの陣營に降伏すると想像できるか

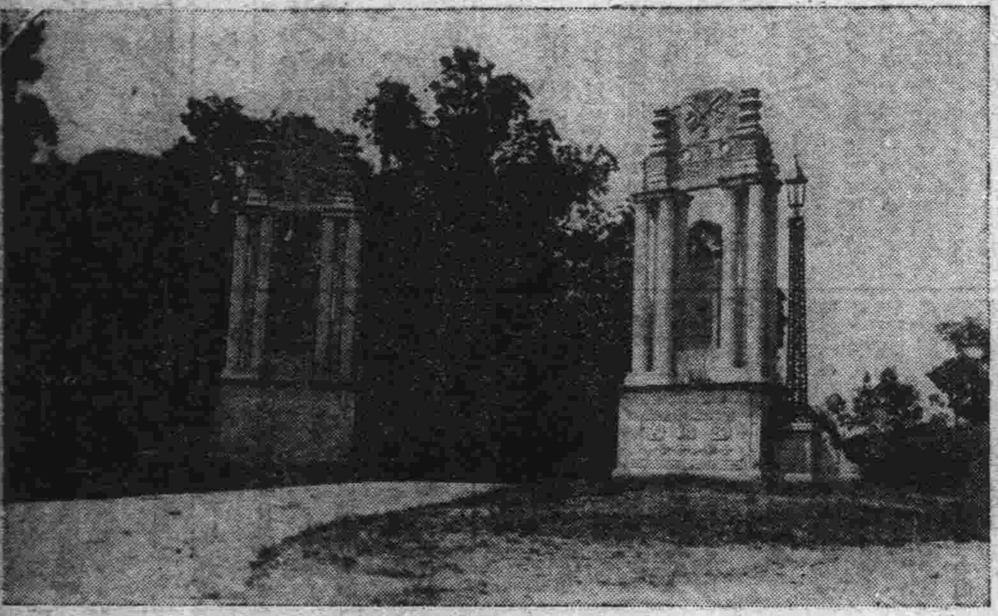
中央支那に

於ける反蔣の雰圍氣は一半は編遣問題に關する地方軍閥の利己的反感もあらうが、他の一半に蔣が浙江財閥と結んだに對する左翼の反感も認めねばなるまい、蔣の戰ひは支那に於て已に業に蔣の戰ひとなりつゝある——この事實はどうすることもできない——

花子、剃頭的、唱戲的の職にあつたものは三代官に就けなかつた支那の嚴格なる階級制度が赤露の影響を受けて經濟的階級戰を招來しなければ寧ろ不思議だ七年前に於て職工に對する優良の待遇と資本の雄厚を以つて支那人の「ストライキ」など夢想だにせず、吾人の

罷工豫防に

關する注意など一笑に附したる在支本邦紡績業者の今の狀態はどうであるか、嘗ては滅滿興漢の旆幟が武漢を風靡して偶變觀驚羅氏の萬歲を信じてゐた日本人の幻覺は今尙續いてゐる、年新たなると共に吾等は又其の視角を新にする必要がある、官も民も而して在滿有志も……



滿蒙の平和な發展を慶賀

朝鮮政務總監　兒玉秀雄

【京城發】滿洲を去つて以來三回目の新春を迎へるに方り、接壤地として、經濟、交通に最も密切なる關係にある朝鮮京城の地から、滿洲日報社の隆盛を祝福すると共に官民諸君の御健康を祈る機會を得たのは、自分の衷心から欣快とするところである。露支兩國間の

鐵道問題の

葛藤は世界の交通政策より見るも實に遺憾な次第であつたが、最近の情報によれば、近く圓滿解決を得らるべき模樣なのは同慶に堪えない。その餘波を蒙つた滿鐵が偶然とはいへ多大の利潤を獲得されたことも誠に結構な次第で、自然、業務も繁多を極められる譯であるが、自分としても同業者、即ち朝鮮鐵道の立脚點から、滿鐵への援助を惜まない考へである。今後益々滿鐵の繁榮を祈つて已まないものである。滿鐵の利潤增加は即ち、滿蒙の開發、文化向上資金の充實に外ならぬ、

極東の天地

は齊しくその恩澤に浴するものである。支那の政局は依然たる不安狀態で新年を迎へるやうである。之に反し、滿蒙の地が光輝赫奕、朗かなる陽光の下に、恰々たる平和に浸つてゐる狀態は、遠隔、京城の地から望む時一層鮮かに、賴母しく感じられる。之れ偏にわが官民、並に滿鐵の協力による貢獻であり、同時に、日支關係の渾然融和の象徵とも見るべきであり、共存共榮の大精神が逐日實現されつゝある證左と考へ、慶賀に堪へない。昭和五年の年頭に際し、舊知の地

滿蒙の諸君

に對し慶賀の意を表すると共に、今後一層御奮勵を切望して已まないものである。

露支紛爭中の責任を果して

獨逸總領事の悅び

【ハルビン發】ストツペードイツ總領事は二日午前シマノフスキー勞農總領事とコユリン副領事の訪問を受け去年七月廿九日から北滿におけるソウエート國籍人の利益と保護に當りたる其の責任を解除しソウエート聯邦に一切の事務を讓渡し其の解除をする旨の正式議定書を作成し調印した、シマノフスキー氏は四日ドイツ總領事館員一同を東支倶樂部に招待し一夕の歡親宴を開催した、因に全責任を果してホツとしたストツペ博士は紛爭中はどうなるかと心配もしたが幸ひ新春を迎へると同時に問題は解決したのを喜ぶ、シマノフスキー氏とは浦鹽時代の知己であつたが、一見して予を知つた、ルドウイ氏とも會見したが、氏の話によると東西兩國境の聯絡開通は八日か又は十日までに完全に列車を運行せしめる準備中で、其れまでに一聲南滿鐵道及輸出入商代表と會見し二三の問題に就き協議する考へであるとの話であつた、自分は一時氣休めのためキリスト降誕祭を利用し北平へ向ふ筈で留守中はヘンセル氏が事務を取扱ふもヘンセル副領事は上海在勤であつたのであるから直に上海へ引揚げることになるであらうと喜びの色に溢れてゐた

劣惡法官を追拂へ

支那要人語る

【吉林發】國民政府外交部長王正廷氏の名を以て舊臘三十日附で十九年一月一日より領事裁判權を撤廢し中國の主權を回復する旨宣言を發したに對し吉林支那側某要人の語つた所に依れば現在支那の司法情況を通觀するに外國人が不滿を感ずるばかりではなく我々自國民ですら不安に堪へない、而かも其腐敗、不公平、不合理の事實は寔に枚擧に遑がない、司法の整頓は焦眉の急務に屬する、之れを假りに吉林に就て云ふなら第一に司法官の地位を高める爲めには劣惡なる法官を悉く退職せしむることが必要で、第二には人材を得る爲めに司法官の俸給を增額し以て其廉潔なる奉公を望まねばならない

日鮮人を調査

【吉林發】吉林省政府民政廳長章啓槐氏は遼寧東北政務委員會の訓令を奉じ、管內各縣政府に對し「管內各縣に在住する日鮮人の戶口及び各種事業の內容を調査報告すべし」と密令を發したが、尙間島四縣に對しては、日鮮人の雜居地であり日本側施設も多く特殊地域であるの故を以て省政府より直接調査員二名を派遣することになつたと

馘首露人復職

【奉天發】松浦鎭その他に散客中であつた勞農露人一千餘名並に東鐵馘首後各地に散在中であつた露人も殆ど復職し、離職中の給料及び宿舍料も全額支給されることゝなり目下東鐵側で支拂中であると

軍隊慰問金募集

【奉天發】張學良氏第一夫人于鳳至女史發起で省城女子師範、同澤女學校兩女生徒をして遊藝をなさしめその收入を軍隊の慰問金に充てることゝなり、四日より兩校生徒五人宛を小西關大西關等に出張せしめ嚴寒の路上に於て通行人に對し一々造花を賣りつけてゐるが一方將士遺族職地災民に對する救濟宣言ビラを多數市內に撒布し義捐金の大募集を行ふことゝなり、奉天が終つたなら更に哈爾賓、吉林等へも出張する由

八面相

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと

映畫館の不親切

トーキー生

新裝の大日活常盤座の出現、晝夜三回興行——景氣の好い新聞の映畫廣告を見て、ついフラフラと大日活には入つた時は丁度午後三時、新聞にもプロにも三時開演とあつたが期待してゐた發聲映畫は既に終りに近づいてゐた、そして次の傳次郎物が終ると、從業員は居殘つた人々を追出しに掛つた、從業員に聞くと、二時に始めました、晩の部は二時間せねば始まりません、いづれにしても出て買ひますだと……二時間も待つ位なら追出されなくてもこちらから退却する、今は入つた許りだのに——とつぶやきながら映畫館の人々の不親切といふか——見世物小屋的根性といふか——其の態度を憫笑して自分は寒い街に出た

公私を辨へよ

父兄の一人

旅順——小學校に自動車で通ふ生徒が居るさうだ、其れが自分の物なら兎も角役所の物、下僕に鞄を持たさなければならぬ人間だと知れば赤子だつて憤慨するだらう、學校教育も考へず、教員の立場も考慮せず、口先でばかり偉さうな事を云つても駄目だ、これがどれだけ兒童に對して惡影響を及ぼしてゐるかよく考へて見るがよい

南征雜錄（72）

難波勝治

廣東と其感化

支那近時の革命は東洋史上の一大事蹟であつて、それが廣東に於て發芽哺育された點に非常な興味がある、前に述べたやうに歐洲文明が珠江々頭に流入し初めたのは既に七八世紀前の事に屬する、その間或は商賈を通じ、或は學者宗教家を通じて、浴々海外思潮が浸潤したこと勿論だが、北支那に偏在した歷代の

中央政權

は、行政上の平和を維持する外、餘り思ひを其民衆の心理的變化に注がなかつた、否寧ろ邊陲の殊域として方物を搾取すれば足りたのである、そうした中にも廣東の富源は、外來の刺戟に依つて特種の發達を遂げ、全國の他の地方に見る事の出來ない自由思想を萌芽生長せしめた、且つ外國船の來航は外に對する廣東人の興味を喚り福建省の福建人と共に所謂華僑として印度南洋各地への出稼熱を高めた、就中前者の海外移住範圍は一層廣く

南北米國

の殆んど總ゆる地方にまで亘つて居る、今しも日本に於いて大流行をなしたブラジル渡航の如き、年代からいへば南方支那が遙かに舊く、ペルーに於ては我邦の寛永年間、即ち約三百年前に往來土着した者の子孫が少くない、殊に注意すべきは福建人と廣東人とが、海外渡航に就ての經路の相違である、即ち前者にあつては單に農業的移住が先きを唱へ、嘉應に於ける本島人の幾んど總てが閩族の子孫なるが如きに反し、廣東人は常に商業貿易に最初の基調を置いた事であるが、その原因蓋し外國商船の

往來互市

に感化された爲であらう、地勢からいつても廣東は山岳に取捲かれた瀕海の別天地であり、廣東は西江が縱橫に環流する廣域の聚積地帶で、此水路を通じて廣西、貴州、雲南、四川の各地との連絡を有ち、それ等諸地方から蝟集する豐富な物資を提げて海外に貿易上の飛躍を試み得た事は到底福建人の能く企て及ぶ所でない、斯くて世界の各隅に廣東商人の盛名を馳するに至つたが、この

內外呼應

して人と物との接觸を密にした處に、漢文學傳來の舊套を破つて、外國文明の浸潤に依る自由思想を生んだので、その最初の現はれは阿片戰爭後、清朝政治の缺陷を看破して蜂起した長髮賊の騷亂である、この動亂の勃興と成行に就いては、固より一律に論定し難い各種の理由あるが、それが不成功に了つたのは南方の富源に依賴する北方政權と、商權の擁護を懼れる外力との利害一致であつた、併し之に由つて滿清政治の高壓力が加はると共に、政治に對する

自由思想

は益々濃厚となつた、即ち日清戰爭の敗北を機として孫文を起たしめたが、爾來三十餘年間、廣東人は常に新運動の中堅分子を構成した、唯破壞を主とした目的の達成と共に、今や統一の偉業に向つて邁進せんとするに方り、運動の根據は漸次中央支那に移轉したが、而も國民政府その者も廣東を離れては勢力を支持し難い、最近國民黨と共產黨との間に行はれた鬪爭の如き、廣西派の成敗が如何に大局に

重要關係

を有したかを見るべきであらう、支那古來の史蹟を回顧すれば、概ね黃河、揚子江の二大流域が爭霸の焦點となつたが、今や革命思想を育くんだ西江流域を加へて、北中南の三區域に政黨的根柢が分立されるやうになつた、それは一見鬪爭の起因を釀して其處に民族覺醒の普遍性が強められ、統一完成後の經濟的發達力を想はしめると評したい、廣東が有する雄渾豪偉な山川を仰望して私はそうした感懷を禁じ得なかつたのである【寫眞は七十二烈士の墳域】

滿日案內

◎三行一回　金八拾五錢　◎五行一回　金六拾錢　◎被雇廣告　◎十行一回　金壹圓五拾錢　◎姓名在社は一回金貳拾錢增

募集　女中　女中　炊事　社員　英文　英語　邦文

貸家　貸間　貸家　下宿　宿料

賣買　均一　宿　正月　古本　古本　不用　電話　電話　フヨ　不用　塵紙　ピア

金融　恩給　恩給　寫眞　不用　商品　電話　信用　商品　電話　電話

食料　牛乳　牛乳　壽司　櫻鮮　ニチ　印刷　印刷　名刺　印章

寫眞　寫眞　寫眞　藥及治療　鍼灸　肺病　チチ　モミ　眼鏡　産婆　淋病　藥はクサ　お灸

衣服　貸衣　古着　下宿　前餅　金融　婦人　寿糖　胃腸　電話　生花　柳針　雜件

今津佛國理學博士發明　專賣特許
イマヅ
蠅取粉——家庭の害虫驅除劑
蚊取香——蚊取りの最優秀品
殺虫劑——農作物の害虫驅除劑
芳香油——便所のくさみ止
大阪市東淀川區三國本町
本舖　今津化學研究所

專門　泌尿器科　皮膚科　性病
重富醫院

早川齒科醫院

洋服類專門　質

マッサージ院

お灸　ハリ灸療院

天然堂藥局

明圓社　花輪　生花

野中醫院　性病　皮膚病

生なぎ卸　中原商店　大連市信濃町二六　電話三三一〇番

濟生醫院　性病　皮膚病

滿日地方版

奉天

水道の故障 一ケ月約一千件 壓力が倍加した結果

新給水塔使用と共にその壓力が倍加して六十ポンドとなつたため各家庭における水道の故障は一層増加し從來一ケ月五百件の故障が最近では約一千件に達してゐるが當局としては過度期なるため多少故障を見越しその應急の修理を行ふと共に一般家庭においても使用に關する注意宣傳ビラを作成し一般人に配布する計畫を進めてゐる

消防出初式 十日朝九時から

奉天消防隊の出初式は例年の如く來る十日午前九時から消防署所前に整列し市內を巡行し警察署前で檢閲をなし更に平安廣場にて消防演習を行ふことゝなつてゐる

醫大交換教授

滿洲醫大では北平協和醫學校教授ピラット氏を聘し一月八日から三日間毎日午後三時より一時間宛大學第五講堂に於て左記演題の下に交換教授を行ふと但しドイツ語のこと

角膜軟化症及その他ヴイタミン缺乏症々候について

獻金申出 新年早々から

本年に入つて市內から左の如く奉天署に獻金の申出でがあつた

▲奉天高女校同窓會員小川良子金十二圓八十錢▲修養團奉天支部瀧谷近藏氏外廿名金六十圓▲信濃町十七番地山內眞重氏金十

赤松の皮と水で十四年間修驗 石佛千六百體を彫刻

元朝鮮總督府警視であつた鐵嶺居士崔丸南氏は目下奉天日吉町京城旅館に投宿中であるが同氏は辭職後朝鮮の奇峰外金剛華嚴閣に十四年間も引籠り赤松の眞皮と水のみで生きてゐるといふ變つた人であるがその間華嚴閣に於て彫刻した石佛一千六百體の堂宇建設費用を得んため奔走中であると

舊年關の警備

奉天署では舊年關が目睫に迫つて來たので一月九日(舊十二月十日)から市內の非常警戒を行ふことになつた

寒入りの氣溫

一月六日は寒入りであつたが奉天觀測所では語る

寒といふのは東經二百八十五度に達した日を云ふので入寒後一ケ月間は毎年最も寒いのが例となつてゐる滿洲も冬季の配置となり一體で大陸的高氣壓に蔽はれしかもこの高氣壓は根强く蟠んでゐるため好晴が續き溫度低下して奉天附近は零下廿五六度を示してゐる今後一ケ月間は好晴が續き溫度も更に低下することゝ思つてゐる

林總領事けふ歸奉

滯京中であつた林奉天總領事は八日十三時着安奉線急行にて歸奉す

寒稽古始まる

奉天道場の柔劍道寒稽古は七日より二週間午後四時半から六時まで同道場に於て行ふことになつた、又奉天署にては恒例により六日から二週間同署道場に於て毎日午前七時半から一時間花々しい寒稽古を開始した

る豫定である

三島隊長危篤

豫て病氣療養中の前奉天獨立守備隊長三島勝氏はその後病勢革まり危篤の狀態であると

人事

▲寺內守備隊司令官 五日公主嶺へ
▲石射吉林總領事 五日長春より來奉
▲田代長春領事 同上
▲長田代議士 五日內地より過奉大連へ
▲山崎文書課長 同上
▲本莊普蘭店民政支署長 五日過奉長春へ

開原

通江口へのバス開通

開原通江口間自動車運轉は其後義和屯劉村長宅に事務所を置き去月二十日より運轉を開始した

美しい献金

國庫への獻金は其後尋五の日高一郎、阪東一甕、太田勝利、片倉節川、瀧登五名は金四十三錢を、尋一の佐藤たき子金二十錢を、東洋街橫山ツタエ金五十錢を、尋五の山崎郁美子、岡田朝子、角中幸子三名は金六十一錢を各自のお小遣ひを節約して警察署に獻金申出た

武道寒稽古

武德會開原支所の寒稽古は六日寒の入りより向ふ三週間毎日午前十一時より十二時までの間に於て行はるゝと猶寒稽古は例年滿鐵道場にて行はれたが本年は陰曆年末特別警戒の關係上警察署振武館にて行ふ事となつたと

春季撞球大會

滿鐵俱樂部にては來る十一十二兩日に亘り春季撞球大會を開催すべく準備中

河野訓導歸開

河野訓導は休暇を利用し歸國中の處六日午前十一時二十三分着列車にて歸任

佐藤氏鐵嶺往復

佐藤憲兵分遣隊長は新年挨拶のため鐵嶺へ往復

旅順

六日着任した關東廳の兩課長 地方行政に練達の人

御影池學務課長

新任關東廳學務課長御影池辰雄氏同高等警察課長松田芳助氏は何れも六日午後一時五十五分旅順驛着列車で家族同伴着任した御影池氏は二男三女松田氏は一男一女あり夫々一應官舍に落ちついたる上直に登廳したが兩氏の履歷は左の通り

御影池辰雄氏 石川縣金澤市、明治廿五年生大正六年東大法科卒業同十二月高文合格、同十二月神奈川縣足柄下郡書記拜命、八年八月同縣屬地方課勤務、同九月滋賀縣警視七等從七位、九年十二月同縣栗太郡長六等正七位、十二年一月同縣理事官內務部教育課長兼知事官房主事、同二月視學官五等從六位、十三年十二月同縣事務官、十四年茨城縣勤務四等正六位、昭和三年五月廣島縣書記官學務部長、四年七月三等從五位

松田芳助氏 明治廿三年山形縣西村山郡谷地町生、明治四十二年青森中學卒四十五年盛岡高農獸醫科卒、大正二年京都府技手、四年警視廳衞生技手、十二年高文行政科合格、十三年警視廳警部、十四年總監官房文書課長兼秘書係、十五年七月警視廳警視七等從七位昭和二年六月地方警視青森縣警察部勤務六等正七位、四年八月岡山縣保安課長

松田高等課長と其家族

瓦房店

消防出初式

瓦房店消防組にては恒例に依り六日出初式を行つた午前八時三十分半鐘の響きと共に各消防士監督官係員地方事務所前方廣場に集合夫々部署に就き佐藤署長隨員と共に服裝姿勢器械器具其他の點檢を行ひたる後訓示的講評をなし終つて東西兩市街に亙り勇ましく巡行を開始し各所に於て梯子乘の妙技を演じ午後三時一應解散した

眞の信仰と實行

奉天御尊影切拔保存會 醫師 清水幾太郎

凡て人間として行ふべき世の中の事業は、萬事が愛と汗と敬ひとに基きて働く事は云ふ迄もない事である、其れと同時に信仰の觀念が眞先に立たねばならぬ

自他共に信 ずると云ふ事は捧げると云ふ事ではありますまいか、故に是れは私を棄てゝの信仰でなくては役に立たぬ、私を主としての信仰には、第一無理が出來、又慾が加はり續いて、迷信が起りそして、徹底した安心立命は出來ぬ事になる、例へば或る宗教家が初めは人の爲めとか、世の爲めとか云ふて、祈禱をして居る者があるが、終に慾が加はり終りには妙な人間に變ります、就いては世の無智なる人を迷信に引入るゝ傾向があります、今私の云ふ處の信仰と言ふのは、專門家のいふ樣なる深い議論のある事ではない只正しい道卽ち神ながらの道より外はないのである、是れは各宗教家の云ふ樣な遠き

未來を願ふ 信仰でなく今日一日の信仰である、故に前述の通り遠き未來を願ふ信仰には、迷信が起るのである、何時も最後の生活と云ふ觀念にて、事業に勉强して感謝生活にいそしむこそ、眞の信仰ではあるまいか、今日一日が最後とする觀念を持ちて事に當れば、如何なる困難なる事業でも其日になしとぐる事が出來ると思ふ、其れと同時に世の中の不平はない事と考へます、故に其觀念の下に業務に從事すれば、後日に於て醜いことが起るまいと信ずるのでありますから如何なる人でも信仰的の最後の働きでなくては眞の生きたる仕事は出來得ないのである又

最後と思ふ 生活の下に仕事をなさずして、死す時は家族朋友、知己等は遺憾に感ずる事が多いのである、私は斯樣なる樣を目擊した事は度々あります、其の近い一例は一昨年滿洲鐵嶺の鐵橋工事の人夫であつたが、其作業中に過ちて三間程の高所より墜落して私の處へ連れ込みました、診ると肋骨が折れて心臟に曲り込み手當中に胸內出血のため死亡したのである、一方家內に通知して妻君が來た時は、最早死後十分時も過ぎてゐた、其時の悲慘の樣は實に見る目も氣の毒な有樣でした、これ等も最後の仕事が、家の內外に殘つてゐたからである、其の妻君の言ふ事は

今朝も今朝 とて勇み勇んで元氣良く仕事場へ行つたのに死んで歸るとは何事か、今日から家內一同の立つ瀨なき暗黑であるとのなげきであつたが、彼樣な事は何人にも共通だと思ふ、官吏軍人、農家、商人皆さうした事が澤山ある、高位高官の人が兇漢の爲に一般の人が腦溢血、又は前述の通作業中の過ちありといふ樣に朝に元氣よく出勤しても死んで歸る人は澤山ある、私の此處に言ふ信仰は其日其日一日の信仰を云ふのであるから、一夜明くれば又一日と、卽ち朝日の如く爽かに、晝日の如く圓滑に、夕日の如く穩かに今一日の樂しき

生活の願て ある、遠き未來の願ひは怠慢と迷信と慾心が加はります、先づ朝起床するや身を淸淨にして必ず天地神明の大神に向ひ、今日我れ在る事を感謝し同時に御鴻恩深き現人神であらせらるゝ一天萬乘の大君の御眞影に向ひ奉り、信念込めて、本日一日我が爲す業の誓ひを立つるのであるが、其次第は

第一起床と同時に、身體を淸淨にす、第二皇祖皇宗大神に禮拜なし、第三陛下の御眞影に向ひ御挨拶申上ると、同時に本日我爲す業務の滯りなく終る事を御誓ひする事、第四先祖に禮拜をする事、第五家族一同朝の食卓に向ひ其時是れが最後になるやも計り難きを思ひつゝ朝食を取る時は如何に考へ得るも皆が愛と淚で見ゆる

そして出勤することが、家內に於ける

朝の行事で ある、外に在りては與へられたる天職を最後の業務と思ひつゝ行ふと同時に、上下に向ひ又一般公衆に向ひ、愛と淚と敬意とを以て事に當れば、事務の滯りはない事と思ふ、夕に我が家へ歸り本日一日無事にて事業の終りし事を天地神明に感謝し然して後家族一同に向ふとき、互に無事なることを喜び、以て此處に面白い、一家の和樂が生ずることゝ思ふ、之卽ち佛法でいふ、四恩の初めである、三寶に歸依し奉らんには、衣食住一般に對し極力經濟節約を以て行ふ時に、初めて忠孝報恩の主願に的てる者である

此心得を以 て政治にせよ、事業にせよ、天より與へられし、業に當れば近頃の如き、上へも下へも又外國へ對しても恥べき醜い疑獄事件、瀆職事件等もあるまいものと存ずる次第であります互に今日の如き過ちなく昭和五年に越歲した事を我國家國體に向ひ感謝しませう、是れ卽ち人皇一百二十四代皇統連綿たる皇祖皇宗大神の此廣大無邊なる鴻恩に對し奉り信念込めて感謝致しませう、終りに一言申添へ度く思ひます、毎度見る事ですが誠に畏れ多い遺憾千萬と思ひます事は奉天の方々は御存じなきか又知りつゝであるか相當偉ひ方々や又氣分ばかり元氣な人々が

奉天神社の 大鳥居の中迄自動車人力車及自轉車にて內の大門迄乘込む人が澤山あるのを見ます、彼の大鳥居の向つて右には關東廳よりの制示札乘物下車と命じてあるではないかたとへ札がなくとも奉天神社は畏れ多くも天照皇大神宮、明治大皇大神、大國主之大神の御魂が鎭座し給ふ大前である以上不敬なる事を悟らねば參詣するの意を爲さず、却へつて恐れを受くる事を知るべきである、處が或る日の事、昨年九月頃?私は奉天神社の境內にて何とかしたりし時朝六時過ぎ我一國の代表者たるしかも閣下級の方であつた二人の隨行員と共に自動車にて

大鳥居內に 乘り込み、又鳥居內にて乘出でられしを見た事があつた、誠に異樣なる感がしました、是れこそ我等常に讀む讀み物の通りである、卽ち戀無くば堅城に屛るも堅城は身を護るに足らず、ふ麻くば錦衣を着くるも錦衣身を飾るに足らずと云ふ意に互合の感ありと思ひし次第である。

馬物語

澤田生

……(一)……

政府も金解禁をいよく斷行し國民の思想上經濟上に對する決心の程もあらはれて世相は今や改造せられんとし茲に新年を迎ふるに方り、今年の干支にちなみ勇み駒のそれの如き元氣にみちくした心のおどるのを覺え馬物語の斷片を書くことにした、馬と云ふても學術的に論ずるのではない趣味本位に馬を語るのである、謠曲本に眼を通して見ると馬の躍如たる姿を思ひ出さずにはをられぬ先づこれから述べやうとする

一の谷大合戰

平家の沒落に方り一の谷の合戰で陸と海との戰ひに馬の活躍して居るものは數限りないが、わけても相國の三男新中納言知盛がその子知章の討死の際に井上黑と云ふ名馬に跨り二十餘町の海上を易々と渡り危ふい命を助かつたのも名馬の賜であつた

宇治川の合戰

源三位賴政の敗戰した宇治川で田原の又太郞忠綱と名のる武者「くつばみを揃へ河水に少しもためらはずざつくと打入れて浮きつ沈みつ渡し」ながら强者共に下知して曰く「水の逆卷く所は岩ありと知るべし弱き馬をば下手に立てゝ强きに水を防がせよ」と「只一人の下知により左ばかりの大河ならねど一騎も流れずこなたの岸に上り」たが賴政は脆くも最後を遂げた、また佐々木高綱が名馬いけづきを賜はらんと命にかけて賴朝に訴へ出た「儲は梶原にさへ下されぬ御馬なればまして高綱には下さるましきとや(中略)他の非を申せば身のあやまり御馬のほしきは餘の儀にあらず、江州は佐々木が故鄕なれば定めし宇治勢田の案內仰付けらるべし、さあらん時は瘦馬に乘り底の水屑とならんも口惜しく又ふる傍輩の申さんにはいかなる御馬なればとて一命を參らせ置き侍るゝ一疋を惜み給ふと申さんはかつは君の御耻にもなるべしあつはれ御門出にて候はすは御前にて腹十文字に搔切り某はあの宇治勢田よりも尙恐ろしき死出三途の大河をもなどかは渡し申さゝらん」と無念の餘りに覺えず落つる淚を押へて御前を立つ」とあつた、かゝる覺悟なればこそ宇治川の先陣も出來戰國武士の習ひとして馬こそ唯一の力であつたことを思ひ浮ばるゝのである

鉢の木

「あれに馬をば一疋つないで持ちて候是は只今にてもあれ鎌倉に御大事あらば(中略)瘦せたりともあの馬に乘り」と佐野源左衞門常世が如何に馬を命と賴んだかゞ窺はれる、然るに常世の瘦馬に引換へ「東八個國の大名小名」は白金物打つたる糸毛の具足に金銀を展べたる太刀かたな飼ひに飼ひたる馬に乘り」堂々として鎌倉入りを試みて居る、これも戰國の武士がどんなに馬を愛したかを測り知らるゝのである

ローマンスの馬

この外やさしきものにしては「逢阪の關の淸水に影見えて今や牽くらん望月の駒の步みも近づく」蟬丸の故事から「嬉しや早思ふ願も滿潮の曉かみへはるかに夜馬に乘打つ人影の駒を早むる氣色あり」と云ふ張良の昔語りあり、また仲秋の月明に乘じ嵯峨野の奧深く小督を尋ねんと「心も勇む駒の足並をそろへてぞと思ふ所に「駒をかけ寄せくて控へく聞け共琴彈く人はなかりし」と云ふ傳奇的のものもある

木の下馬

これは源平盛衰記にあらはれた物語りである、賴政の嫡子伊豆守仲綱はさる關東の家人から送られた名馬それは太く逞しく光澤滴るばかりの赤鹿毛の逸物で、これに星鹿毛と命名したが更に人に見せるさへ惜いので木の下と綽名して邸內深く愛育してゐた、この事いつか右大將宗盛の耳に入つたので我意一徹の宗盛はこれを所望することと甚だしかつたが、仲綱も餘りの執拗に「戀しくば來ても見よかし身にそふるかげをばいかで放ちやるべき」とその賴みを斥けた、然し父入道賴政は我子を說破して馬を宗盛の屋敷に送らせた、宗盛は大願成就星鹿毛を返さうともせず南鐐と云ふ白馬を仲綱に贈つて甘々名馬を詐取してしまつた、それのみか邸に酒宴を張り星鹿毛を出して自慢の披露、散々打興じた末星鹿毛を仲綱と呼ばせて罵り「仲綱にはくは打張れ、さて仲綱引入れてしたゝかにつなきつけよ」など侮辱を加へ、仲綱は無禮に無念の齒を喰ひしばり「今生の耻辱弓取の遺恨何事かこれに過ぎ侍るべき」と父に訴へ遂に治承四年五月平家追討の師を起したが、時運拙く賴政等は一敗地に塗れはかなき最後を遂げた、然しやがて賴朝義經義仲等源氏は四方に立つて平家の沒落となつたのであつた

撫順

米支合辦で自動車輸送開始 興京方面において

南滿の天地に米人の活躍計畫はかねてから着目された處であるが、その一の現れとして撫順背後地興京方面と約百萬噸の特產地帶なる東山地方寶庫の鐵道未設地の旅客特產の輸送を最近米支合辦の形式で米人出資者に依り自動車輸送が開始された、目下の處は興京及び永陵方面から瀋海線の營盤、南雜木へ定期旅客輸送が開始されてゐるが近く貨物輸送も開始されるべく傳へられてゐる、從來瀋海、滿鐵各驛と是等背後地との輸送關係は馬車のみであつたが米支合辦の同運輸計畫悉くが實現するなれば各驛と是等特產地帶との連絡は劃期的のものあるべく豫想されてゐる

より社員俱樂部に於て新年宴會を開き來賓其他多數出席設田組長挨拶を述べ之に對し秋井守備隊長來賓を代表して謝辭を述べ盛會裡に午後五時散會した

武道の稽古始

昭和五年度に於ける撫順道場の稽古始めは五日午後五時より永安臺道場に於て莊嚴の間に擧行されたが尙寒稽古は六日より三週間新道場及千金道場の二ケ所で毎日午前五時から七時まで行はれる事となり、酷烈肌を刺す零下數十度の寒氣ものともせず流汗淋漓たる間に勇壯なる竹刀の音や肉彈相搏つ響がしてゐる

搭連驛の混保狀況 良好な成績

撫順驛在籍はせの暖氣の爲結氷遲れ撫順驛の延長搭連への特產搬入は正月早々なるに拘らずなかく多く五日は六車、六日九車と云ふ搬出あり、日を追ふて激增しつゝあり、この調子では本シーズン中些かも五百車を下らざる狀態であるその實況視察の爲五日午前十時事務所前發にて中野庶務課長、鹽澤寬北地方係員、渡邊運輸事務所長廣告計畫主任、土生琢介氏、大尾撫順驛長、佐藤貨物主任、砂川助役、靑島混保主任その他新聞關係實業協會側、農會長等十氏は塔連混保實施狀況、積出現況等を具さに視察、佐藤貨物主任の事業經過報告等あつたが同所の混保實施は結果に於て大成功である事が立證され、兎角貨車不足に禍されつゝある瀋海線の輸送狀態の不正確ににがき經驗ある奧地特產商は非常に喜んでゐる

ホッケーの猛試合 京大軍來る

京大ホッケーチームは昨七日來撫同午後二時より新公會堂わきの新設スケート場に於て撫順ホッケーチームとの壯烈なるアイスホッケーの白熱戰が演ぜられた、尙オール撫順スケート大會は一月末同所に於て行はれる筈で今や大小スケーターはその猛練習に餘念がない

二名轢殺 白晝の慘事

まだ松の內の五日午前七時と言ふ眞びる間人喰機關車が大の男を二人まで轢殺した、右は古城子西部線から龍山に至る六五號の機關車が舊驛前附近で直隸省生れ現古城子華工宿舍王成山(三)李振山(五)の兩名を轢き數馬町の邊までひつぱつて行つたもので、夜間なら兎も角正月早々白晝この椿事を惹起したる責任は運轉手にあるらしい

石炭泥棒十名捕まる

撫順署では晦日から一月の休みの隙に乘じ古城子露天掘の東部及び西部にかけて連日連夜石炭泥約五六十名襲ひ相當大なる被害あり、撫順署でも捨置き難く六日朝來炭泥狩を行ひ直隸生れ現鐵道南胡溪林(二)外十名を逮捕ひきあげたが、炭山名物の石炭泥は到底根が絕えぬらしい

滿鐵總裁招宴

仙石總裁の名に依る在撫官民の新春招宴は昨七日午後六時より旅亭山陽樓に於て開催正月らしい盛會を呈した

鶡鳴會初謠會

撫順鶡鳴會素謠大會は來る十二日午前八時より西公園前俱樂部舞臺に於て行はれる、出演者は梅田富三郎、山口武吉、中原祥光、梅田生、井上益太郎、富岡信夫、八木謙治、服部寬、野村金藏、伊東直等の各在撫一流處を洩れなく網羅してゐる

大石橋

寒さに怯げぬ消防出初式

大石橋消防組の出初式は六日午前十時より零下二十二度の寒氣を冒して警察署庭內に於て催された集會總員增田監督以下四十六名、守備隊長外地方有志多數の參列者と共に嚴肅に威儀を正して整列するや河內地方事務所長先づ激勵的挨拶を爲し續いて監督官たる植田署長訓示を兼ねて挨拶を爲し增田監督答辭を述べ式を終り服部副監督の指揮の下に神社に參拜後市中を一巡し福住樓に於ける宴會に臨んだ席に列する者組員來賓を合して八十餘名の多數であつた、增田監督は起つて來賓に對する挨拶と組員に對する激勵辭を述ぶるや高木守備隊長は來賓を代表し零下二十二度の寒氣を冒して活動せる組員の元氣を稱讚して挨拶を終り酒宴に移り一同歡を盡し愉快に解散したのは午後三時過ぎであつた

吉林

道路整理の建議書を提出 市政籌備處長より

吉林市政籌備處長劉樹春氏は市內道路の整理を圖る爲め省政府に建議書を提出し吉海線吉林總驛と吉長線吉林驛間に甚だしき距離があつて之を聯結せんが爲めには是非共自動車通行を標準とした道路を建設するの必要がある、而して共通路は新開門より臨江門間を三丈幅に臨江門より吉海驛の區間を四丈幅に擴げる、此の道路取擴げには沿道の民家を取毀さねばならぬ之に就ては南京の例に倣ひ家屋の價格千元に對し官憲より三百元を補償すると云ふのであつて舊臘に於ける第七十六次省政府委員會に附議されたが何分右建築經費は少くとも六十萬元を要し現下軍費多端の折柄とあつて保留された模樣であるが尙劉處長は此の區間に電車を敷設せんとするの意氣込みであるとも云ふ

吉敦列車の時刻改正 一月一日から

吉敦鐵路工程局は一月一日より旅客列車の運行時刻を次の如く改正した

吉林發 午前七時 敦化着 午後一時三十分
敦化發 午後二時 吉林着 午後八時三十分
午前六時卅分 午後一時
午後二時四十分 午後九時十分

奉天記者團

奉天に於ける青年記者團一行卽ち盛京、奉電、滿日、奉日、奉每、奉天の各記者七名は年末年始の休日を利用し北滿視察に向ひ豫定の如く去る三日午前十一時半着來吉總領事館栗本氏の案內で北山其他市內を見物の上同日午後二時發敦化に赴き四日夜再び來吉一泊し五日午前八時五分離吉した

人事

▲石射猪太郎氏(吉林總領事)四日午後零時十五分發赴奉七、八日頃歸任の筈
▲粟野俊一氏(吉林公所長)四日長春に向ふ
▲章啓槐氏(吉林省政府民政廳長)は省政府の命を受け三日午後零時十五分發赴奉十日前後に歸任
▲南正非氏(吉林交涉署秘書兼省立第五中學校長)は米國留學の爲め五日午後五時五十五分吉林發橫濱經由渡米の途に就く

營口

ミ軍逆襲記念日

明治三十七八年戰役當時ミスチエンコ將軍の率ゆる騎兵團が營口に逆襲して來た一月の十二日は當地の年中行事の一として記念會を開くを例とするが本年も地方事務所の主催により公會堂に開催さるゝこととなり地方事務所より稻葉庶務係長在鄕軍人分會より樋口、久間の兩幹事出席打合せをなしたるが開會は午後六時、會費金三十錢講演は當時此戰闘に參加したる數氏の實驗談ある筈

領事館新年宴

荒川領事は當地の主なる人々百餘名を官邸に招き新年宴を催したるが午後六時開宴荒川領事の一場の挨拶あり之に對し來賓を代表して關本所長謝辭を述べ古川米吉氏の音頭にて萬歲を三唱し同七時半散會

輸組役員會

營口輸入組合では七日午後五時半から商業會議所に於て役員會を開き客月中の業績報告並に組合改善策につき協議す

雜錄

滿鐵道場では來る十日から三十一日まで三週間毎日午後四時半から柔劍道の寒稽古をなす筈△六日は寒の入りであつたが冬以來の最低溫度を示し零下二十四度二分であつた

近藤領事入院

領事近藤信一氏は舊臘十二月初旬より胃腸病の爲め自宅に靜養中であつたが經過捗々しからず歲明けを待ち三日當地滿鐵醫院に入院專ら加療する事となつたが、入院以來の經過は幾分快方に向つてゐると

今日の案內(八日)

◇陸軍始觀兵式 恒例により本日の陸軍始めには駐劄大隊守備隊聯合名取大隊長指揮の下に松島町路上に於て午前十時より盛大なる觀兵式を擧行すると

◇公會堂の活動 お馴染の滿活社が新年特別興行として特選せる大衆映畫河津淸三郞主演の劍俠劇筑波颪全十卷、岡島艷子主演現代劇學生劇級友全六卷、怪異時代劇桂武男主演狐と狸全六卷を上映なほ今回は新春特別として滿活社獨特の管絃樂團も總出動應援のために來營する筈であれば映畫の優秀と伴奏樂の活躍で一層ファンを喜ばせる事であらう入場料は大人八十錢、軍人學生三十錢、小人二十錢と

鐵嶺

公安隊長着任

新任鐵嶺公安第十五大隊長趙魁元少佐は日支衝突事件の責任者として自殺せる鷹鳩瑞武任の後任として舊年末に着任し、六日駐官同道着任挨拶の爲め日本側官公署を歷訪せり

○鐵嶺漫筆○

新聞の易に出てゐた今年の奕の運勢は八方塞がりで好い事は一ッも無いとヒカーンしてゐる別嬪さんがある▲人事を盡して天命を待つでなく恐ろしく氣の早いことだ▲氣が早いと言へば四平街守備隊の軍曹ドノ五日の休日に鐵嶺の戰友を訪れスッカリ正月氣分になつて醉醒ましに市中散步と出かけた▲が汽車の時間が迫つたので驛に急ぐべく松島町まで來たとき軍刀の鞘は吊つてゐるが肝心の刀身の無いのに氣がつき▲長い軍刀に縋りつき……なんて好い氣になつてゐたホロ醉ひも何處へやら直ぐ的に遺失したッと思つたから堪らない▲落したと思つて探してゐるのだから步いた路ばかりを行きつ戾りつ探し求めたが皆目行方不明▲ガッカリして此旨屆出で憲兵隊でも八方に手わけして搜査したが支那人に拾はれたのか發見の報告が無い▲軍曹君數々これかな?と首の邊りを撫でゝゐた時守備隊の戰友から「刀身が忘れてあるぞ」との知らせ▲忘れた物なら步いた道を探したつて無いのは道理▲だが落したのと忘れたのとは大分開きがある罪二三等は減じられるであらう▲それにしても落したと早合點するところは此軍曹殿餘程氣の早い人らしい

安東

鴨江氷滑リンク コンデイション良い 每日百數十名猛練習

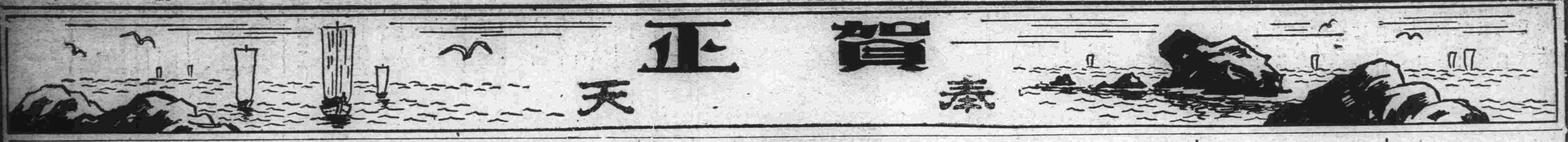
昨年十二月廿九日から開かれた鴨綠江氷滑リンクは昨年より以上完全に氷結しコンデイションも頗る良いリンクの開かれるのを待ち構へてゐた大小のスケーターは嚴寒も何んのその每日々々押掛けスピード、フイギュアー、ホッケーに得意の技を發揮し其數平均百數十名を越す盛況を呈して居る地方事務所に於ては本年の會員を募集しつゝあるが入會希望者は社會係及び安東運動具店宛申込まれたいと

安取初手合せ

安東取引所の初手合せは四日午前九時山下理事長以下各職員並に取引人組合原田組合長以下各取引人參集場外は客人百餘名集り互に新年初頭の昂落如何にと片唾を吞む折柄山下理事長壇上に立ち新年の挨拶を述べ之に對し原田組合長の答辭あり直に設けの席に圓卓を圍み祝杯を擧げ鮮かな手拍子を打ちて早速に取引は開始されたが昨年の引け一、〇六九兩が豫想を裏切り一、〇四五兩の下落を示した出來高實に三百八十四萬四千兩の好成績をあげ盛況裡に同十時半解散した

面目改つた新年行事 井上所長感想

御用始めの四日地方事務所に井上所長を訪ね新年の感想を聞へば年頭に際して特に感じた事は例年に比して新年の姻禮に對し一般市民が面目を改め名刺交換會を有意義に利用した事は當日參集者が例年の約三倍にも達した事で窺はれる之は一面から言へば寂しい正月であると見られる位であつた其反面に於て安東神社に參拜する人の數も例年の二倍三倍に增加し早い者は午前二時ごろから次ぎくにと參拜者を斷たなかつた此現象に就て思ふに昨年全國的に經濟國難が叫ばれてより緊縮、節約の主旨が一般に徹底し只徒らに萎縮に陷いるにあらずして國を憂ふる國民の至情の發露で新年早々誠に喜びに耐えない次第で此氣分を忘れず一致協力して國の爲に最も有意義なる一年を送りたいと思ふ



賀正

奉天

奉天地方事務所
小倉鐸二
大橋泰彦
倉岩銀象
内海治一
眞田金城
木滑寛
東澤閑夫
川上又治

奉天鐵道事務所
鈴木二郎
山口十助
下津春五郎
白井喜一
青木信一
河邊義郎
渡邊成二
古賀健
西村龜千代

奉天地方委員
鹽尻彌太郎
萩原昌彦
有川藤吉
藤巻快教
中田卯吉郎
大西榮吉
井上彦三郎
椎野鋒太郎
坪川與吉
鯉沼忍
赤塚眞清
北爪宣隆
安倍袈裟男
佐奈木十郎
山本謙幹
木谷辰巳
尾崎濟
賈連閣

滿洲土木建築業協會
奉天支部員　順序不同
長谷川組出張所　長谷川岱次
原組出張所　山本秋太郎
細川組出張所　溝口憲範
大倉土木株式會社詰所　矢部濱吉
吉川組　吉川康
高岡久留工事部出張所　高岡金也
薦井組出張所　佐伯長太郎
今井組出張所　今井行平
上木組　上木仁三郎
久保田工務所　久保田伊平
福井高梨組出張所　山地博
近藤組　油井文市郎
榊谷組出張所　菊地省一
三田組出張所　本丸平之助
島田組　島田正人
志岐組出張所　古川與二造
岡組出張所　岸本利雄
大同組出張所　高垣信郎
笠原組出張所　梶原多一郎
山崎工務所出張所　神崎富三郎
福昌公司工事部出張所　淡河光助
草場組出張所　杏野武雄
東洋コンプレッソル　中込周藏
阿川洋行出張所　力石源

庵谷忱（イロハ園）	稻葉逸好	林榮	原田孝七	頓宮張一	小田信治	香取眞策	大野篤雄	吉植庄三	横田一雄	吉川康	高橋清一	高橋健	名和長正	中山東一郎	中村政市
中野美代一	村岡敬四郎	右近末穂	薄益三	彌永茂太郎	前波仲尾	深川菊太郎	藤田九一郎	手塚安彦	先川喜代次	佐藤菊次郎	宮川隆	弘岡半次郎	守田福松	森下知次郎	世良昌

奉天飯田商店　飯田關十

奉天精養軒　井上駒吉

奉天東榮洋行　藤崎藤吉

奉天　大丸洋服店

奉天近藤洋行　近藤繁美

奉天寺尾呉服店　寺尾節次郎

奉天朝日軒　木村邦明

奉天森島呉服店　森島晃

奉天　粋山

神經痛藥療神湯代理店　藥品と賣藥 處方箋調劑所　那須藥局　奉天千代田通十六番地　振替大連四五三二番

奉天城内側料理店有志　金城館　金龍亭　菊文

奉天浪速通　寫眞機及材料　木村洋行　大連西通二ノ三五　電話二三三四・三五四四番　電話四六七四九番

寫眞機及材料、ポーランド毛布 寶石高級雜貨、外人向衣裝　奉天浪速通　三協商會　藤田十次郎　電話二四八八番

奉天旅館組合
瀋陽館
都ホテル
大星ホテル
大丸旅館
一力旅館
日進館
常盤旅館
武藏屋旅館
東亞旅館
滿洲旅館
春日館

奉天附屬地料理店組合

滿洲醫科大學　僚友會員一同

奉天警察署　奉天領事館警察署　幹部一同

奉天滿鐵公所一同

奉天金曜會
横濱正金銀行支店
朝鮮銀行支店
東洋拓殖株式會社支店
滿洲銀行支店
正隆銀行支店

東亞勸業株式會社

奉天取引所信託株式會社

奉天製麻株式會社

滿蒙毛織株式會社

滿洲市場株式會社

奉天窯業株式會社

東省實業株式會社

奉天信託株式會社

株式會社滿洲取引所

滿洲土地建物株式會社

大阪商船出帆
●門司、神戸、大阪行　うらる丸　一月八日午後四時／はるびん丸　一月十五日午後四時／ばいかる丸　一月十七日午後四時
●香港行　丸入渠中
●上海福州基隆高雄行　亞米利加丸　一月十二日正午
●南京行　長沙丸　一月二十日／福建丸　一月廿一日
●午後三時出帆
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　關東丸　一月廿一日
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戸四日市横濱經由）　ろんどん丸　一月二十日
●紐育行（神戸四日市横濱經由）船客お斷り　はばな丸　一月末
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り　あとらす丸　一月廿一日
●天津行　貴州丸　一月七日／河南丸　一月十四日
●天津迄溯航　武昌丸　一月廿八日
●横濱直行　貴州丸　一月十三日／河南丸　一月廿日
●午後三時出帆　武昌丸　一月廿三日
大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番
●專屬船客案内所　信濃町遼東ホテル内電七五七四番　滿洲旅館協會

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、仁川行　長山丸　一月九日午後七時
●芝罘、威海衛、青島行　共同第廿一丸　一月十二日午後七時
●威海衛、青島行　共同第十六丸　一月八日午前十時
●芝罘、青島行　共同第卅六丸　一月十日午前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
阿波國共同汽船會社大連支店　大連市山縣通二〇〇番地　電長六八九一・五〇〇一

日本郵船出帆
●歐洲行（靈岸丸　一月廿六日／でらごあ丸　二月一日）

近海郵船出帆
●神戸、大阪、横濱行　宮崎丸　一月八日／相模丸　一月十一日／玄海丸　一月廿一日
●天津行　相模丸　一月十五日／玄海丸　一月十七日／勝浦丸　一月廿一日
●基隆高雄行　神州丸　一月廿一日

朝鮮郵船出帆
●青島仁川行　會寧丸　一月九日
●仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸　一月十一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
キユーナード汽船會社　船客業務代理店
水路圖誌　海圖　販賣所
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通電話三七三九番・七八四六番
監部通吾妻橋
專屬客荷取扱店　丸二商會　電話四二六四・五八八八番

政記輪船出帆
廣利號　一月八日青島
永利號　一月八日芝罘
公利號　一月九日登州府龍口
新利號　一月九日上海
有利號　一月十日芝罘
泰利號　一月十日汕頭、香港
豐利號　一月十三日芝罘、香港
政記輪船股份有限公司　電話四一四一〇
國際運輸株式會社大連支店　大連市山縣通（電話三一五一番）
ニホーム荷扱所（電話四八〇二番）
專屬荷扱所大連市山縣通
沙河口出張所東萊洋行内（電話九五〇六番）
大山通出張所（電話七〇三四番）
大連案内所（電話五五五四番）
●乘船切符發賣所　大連市伊勢町ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー

大連汽船出帆
●青島上海行　榊丸　一月十日午前十一時／大連丸　一月十三日午前十一時／奉天丸　一月十五日午前十一時
●天津行　天潮丸　一月八日正午九時／濟通丸　一月十日午前九時
●天津迄溯航　天潮丸　一月十四日午前十時
●登州府龍口行　龍平丸　一月十六日午後一時
●香港廣東行　英順丸　一月六日／老虎丸　一月十四日
●鹿兒島長崎三角行　天山丸　一月十日
●濱、清水行　登久丸　一月七日
●　金龍丸　一月十日／鞍山丸　一月十三日
●臺灣行　永安丸　一月十八日
大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連敷島町）　永和公司　電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）　澤山兄弟商會　電話五二六五・四六八一
乘船切符發賣所（大連市伊勢町）ジヤパンツーリスト・ビユーロー　大連案内所　電五五五四番

日清汽船出帆
●青島上海行　華山丸　一月十二日午後九時／唐山丸　一月十九日午後九時
大阪商船株式會社　代理店　大連支店　電話四一三七番
專屬荷取扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社　電話三一五一番

島谷汽船出帆
●南鮮裏日本北海道行　大成丸　一月十日／鮮海丸　一月十四日／長成丸　二月十日
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所　大連山縣通一五三
代理店　大三商會　四七一一・三三四八二・六二二三番

高橋汽船大連出帆
●大連芝罘間命令定期船
●芝罘行　順利丸
●阪神行　海靜丸
●大連、龍口、安東、登州府、龍口行　海靜丸定期修繕休航
大連加賀町三〇
代理店　松浦汽船株式會社　電話二一七・三八四一番六

大連市三町二番地　日下齒科醫院　電話三三六七番

大連市紀伊町建築協會三階
小野木　横井　共同建築事務所（略稱）共同建築事務所　電話三五五九、四五二九番
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

茶代廢止大勉强
部屋代の部　三圓以上 四圓迄
二食付宿泊料の部　三圓五十錢以上 六圓迄
普通學生團體の部（二食付二圓）
（御食事は至極清鮮の物を特に選び差上ます）
大連信濃町
東旅館　電話四六四六番
富士屋旅館　電話五二八六番

コドモページ

懸賞童話（一等）
雪の降る夜（下）
敏浩二郎

「お父さんは、雪の降るのに…」

ちよつとことばを切つて

「……ねずにおつとめして居るんでせう…お母さん」

…ぺーチカの焚き口から、白い灰が、サラッと落ちました。

「…それだのに、僕達ばかり、溫かい布團にくるまつてねては、すまないと思つたの……」

…お母さんの眼は、うるみました。

「…僕、寂しいんぢやないよ……お母さん……」

「…でもね、照夫さん」

「………?」

「お父さんは、おつとめを、辛いともなんとも思つては居りませんの……」

「…こんなに雪がふつて居ても?」

照夫さんは、眼を丸くしていひました。

「…え丶……」

…お母さんは、照夫さんの手をソットにぎつて……

「…どんなに雪がふらうが、風がふこふが、街の人が安心してねむつて呉れたら、お父さんは、うれしいのです」

………

「つらいなんて、思ふことはちよつともないのです」

照夫さんは、窓の硝子に當る雪の音を、耳をすませて、ジット、きくのでした。

「もし、街の人が、安心して眠つて呉れなかつたら、お父さんは反つて心配するのです」

…照夫さんは、お母さんの話しをきいて居るうちに、自分が眠らずに居ることが、反つて、お父さんに對してすまない樣な氣がして來ました。

「…夜ゆつくり休んで、ひるは一生懸命に勉强したり、働らいたりして呉れたら、お父さんは、どんなに喜ぶことでせう……」

「…お母さん!」

「………?」

「…僕、眠りますよ。そしてあした、早く起きますよ」

「………!」

「だから、お母さんも、姉ちやんも、早くおやすみなさい」

…照夫さんは、床の中にはいりました。

×

やがて、寝息が微かにきこえて來ました。

お母さんは、照夫さんの寝顔にソット自分の頬を押し當てました涙が、横にすべつて、照夫さんの顔にかゝりました。

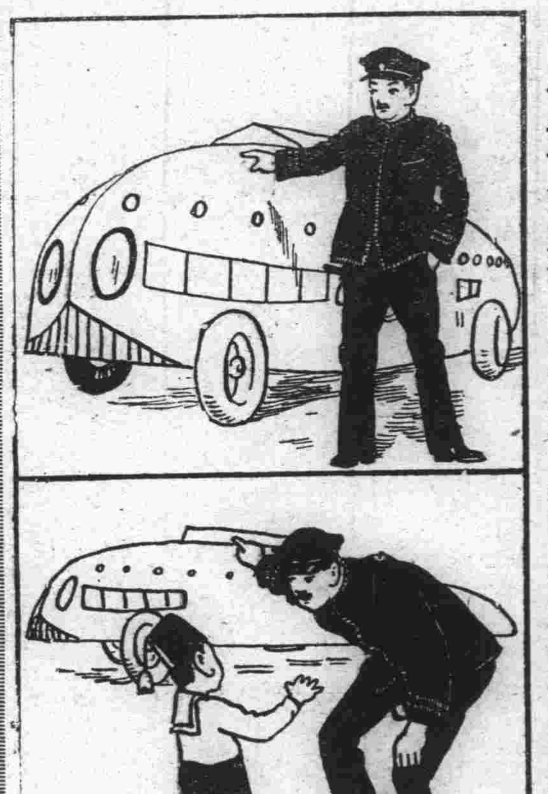
×

犬の遠吠えが、微かにきこえて來ます。

…時計は、金の鈴を叩く樣に九つ打ちました。

外には、相變らず音もなく、雪が降つて居るのでした（をはり）

大チャンノ モウジウガリ（1）
ハルミチ作　ジラウ畫



モウジウガリ ノ スキナ 大チャン ノ オヂ アルヒ ヲヂサン ハ 大チャン ノ ウチニ サン ハ 一ネン バカリ カカツテ モウジウ ヤツテキテ ガリ ニ ツカフ オモシロイ ジドウシヤ ヲ「大チャン、ヲヂサン ト イツシヨニ モウジ ウガリ ニ ユカナイカイ」ト サソヒマシタ。ハツメイシマシタ。コノ ジドウシヤハ ウミ ノ ウヘ デハ モーターボートニナリ リク ノ ウヘ デハ ジドウシヤ ニ ナルノデス キクト オドリアガツテ ヨロコビマシタ。ボウケン ノ スキナ 大チャン ハ ソレ ヲ

懸賞童謠……佳作……

かさゝぎ
大連日本橋小學校五年　木部きく子

ぽんくぽぷらの
あの葉の上に
かあいゝかさゝぎ
おかほをかしげ
うまくくほしいと
鳴いてゐる。

ろば
大連嶺前小學校四年　春木順子

[illegible]降り道を
とぼとぼと
にいやに引かれて
ろばが來る
お荷もつせ中に
積みかさね
おもいおもいと
ろばが行く
お山をこゑた
もう見えない

今日の雪ふり
日本橋小學校五年　齋藤郁子

北風ぴゆくふいてゐる
雪もたくさんふつてゐる
お家のげんかんこほつてる
つるりくとよくすべる
はいをかけてもまだすべる
たうたう父さま
こけちやつた
だいじながいとう
灰だらけ
おみやげ道に
なげだした。

親ぶた子ぶた
大廣場小學校二年　森照男

一、親ぶた
子ぶた
ころびころび
ゆくよ
しつぽ
ふりふり
かわいいな。

二、親ぶた
子ぶた
はしりはしり
ゆくよ
母さん
ぶたが
さきにゆく。

教育及兒童圖書紹介

▲映畫教育（新年特輯號）　映畫教育界昭和四年の回顧と將來への希望、兒童に對する映畫の影響の研究、教育映畫における字幕について、その他（十錢大阪每日新聞社）

▲少年野球（新年號）　少年野球の十年史、少年野球備の研究、その他（十錢兵庫縣武庫郡大日本少年野球協會太部）

學校と家庭

新春劈頭の希望……◇
生命の花を絶やすな
弓削應明

にぎやかな朝食を了へて、書齋には入つた。椅子に腰をかけると、プンと、かすかではあるがいゝ香が鼻をつく。

白磁の水盤に、凝んだ樣な水仙が四五輪、肉の厚い葉が窓際の光をあびて、明るく緑色に透いて見える。

私は今一度鼻を近づけて、その香をむさぼる樣にかぐと、何か知ら心がおちついて、靜かに考へて見たい樣な氣持になつた。

この頃の樣に、生活が忙しくなるにつれて、斯うしたおちついた心がどんなに心にしみてうれしいものか。忙しい一週のうちに一日の日曜がある事が、どんなに意義のある事か。

◇

靜かな心で水仙の花に向つてゐると、今更の樣に安息日の有難味をつくづく思ふのである。

外には師走らしい風が流れてゐる。私は思ひ出した樣に机上の新聞を擴げた。

相かわらず滿鐵の初號活字が社會の醜悪を報じてゐる。最近賴りに報道されるこれらの醜状は、要するにその人の缺陥から起るのであらう。更に考へて行けば、人を養成する教育に、缺くる所があつたのではあるまいか。

◇

徒らに知識と物質を尊んで、道德と精神を無價値の樣にさげずんだ過去の教育が、今その收むべき當然のものを、決算してゐるのではなからうか、

私はこの醜い事實を前にして、われら初等教育者の使命を深く反省してみたい。

思想の善導も、教化總動員も結構な事に違ひない。然し、成年の者に向つて呼かける講演會や、ポスターや、パンフレットは、結局一時を糊塗する頓服藥に過ぎない思想國難、道德的國難から、眞に我が國を救ふものは、實に小國民の教育にたづさはつてゐる初等教育者の双肩にありと言つても、過言ではなからう。

靜まつてゐた心が次第に熱して來た。私は新聞をそのまゝ下に置いて、じつと目をつむつた。

そうしてひそかに流れてゐる、水仙の香を嗅いでみた。

その時私の心がささやいだ。

——教育上重大な事實だ——

目を開くと、鮮かな水仙の花が新しい生命の力、そのものゝ樣に現はれて來た。

しばらくして、私は水仙から目をそらした。そして生命のはりつめた現在の姿と、いつか來る凋落の水仙に思ひが至つた時、再び私の心はささやいた。

——心のうちに常に新しい生命の花を絶やすな——

生命の花が凋落した時、衰へた醜さが出てくる。昭和の五年も亦新しい生命の花を捧げて、教育の道場に精進しよう。

愛する兒らのために。

愛する祖國のために。

『入學難』の問題
春波樓

◇

奉天教導の前波校長が「世界教育」誌上に「入學難」と題してかなりセンセーショナルな中等學校入學難打開論を掲げたのは昨年の六月であつた。

◇

之に對して奉天高女の安藤校長は「南滿教育」七月號に同氏の所論を不穩當なりとして猛烈なる反駁意見を發表し大連春日小學校の越川校長も本紙上に於て安藤氏の論旨を妥當なりとした

◇

かくて、茲に端なくも中等學校入學問題について論戰の火蓋は切つて落されんとする情勢となつた。

◇

しかし、前波氏は、まるで物忘れでもしたかのやうにケロリとして居り、安藤氏に從へば僭越な教育者の揃つてゐる筈の滿洲教育界亦之に對して風馬牛であつたのはどうしたことか。

◇

意見がないのか、勇氣がないのか、いづれにしても餘りに教育家に熱が無さ過ぎるやうだ。

◇

かくて半歳後、こうした問題には關係の薄い旅順師範學堂の山口氏が、小學校、中等學校の當事者を出しぬいて「愛兒と家庭」十二月號に極めて明快なる論斷を下し、更に同氏は最近その所論をパンフレットとして教育關係者に廣く配布し此の問題の歸趨を問ふた。

◇

越川氏の論旨は安藤氏の所論に贊意を表したものであるに反し山口氏の論旨は大體に於て前波氏に贊同したものであり、前波氏の「入學難」を核心として茲に堂々たる論陣が張られた形になつてゐるが、此の問題が如何に展開してゆくか、先づ日和見的なずるい態度を捨て熱心に論戰を交へてもらひたいものである。

◇

そして入學難より可憐なる兒童を救濟するか否かにかゝるこうした重大問題が此のまゝ有耶無耶に終ることのないやう在滿多數の賢明なる教育者によつて最後の斷案が下されることを望んで止まない。

ヒゲタ醤油

二リットル壜詰　景品附大賣出中

◎ヒゲタ醤油二リットル壜詰 一本御買上げ毎に

御園クレーム（定價三十錢の品）一個進呈

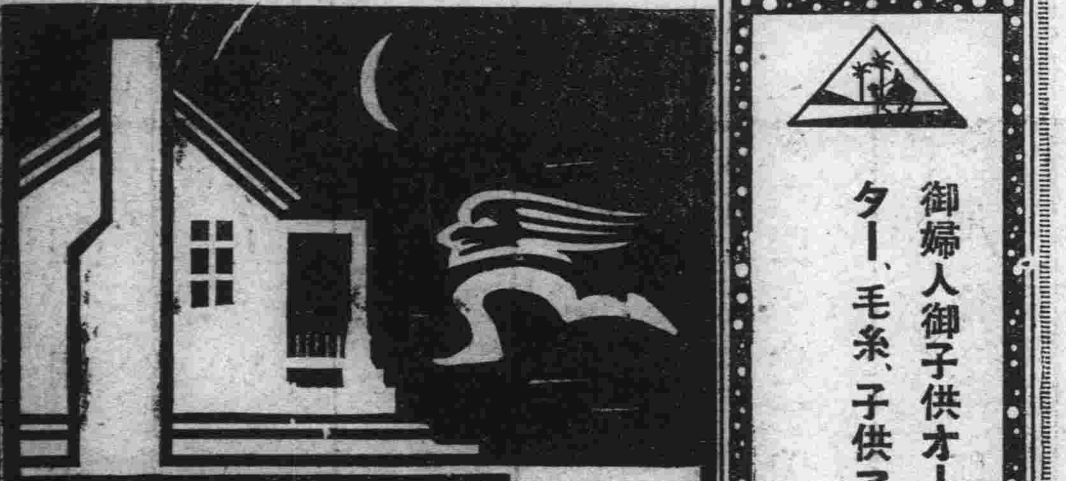
○賣切れぬ内お早く 最寄の酒醤油店にてお買求め下さい

宮内省御用達　銚子醤油株式會社　千葉縣銚子港

御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン

其他附屬品

盤城町大山通　ラクダ屋　電五七四八・三六一九



風を引くなと手紙に添へて 母が慈愛のヘブリン丸

かぜとねつには ハカリ印のヘブリン丸

かぜの藥なら何でもよいと思つてはなりません、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、外の器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥であります　各藥店にあり

三日分 二十錢　五日分 三十錢　十日分 五十錢　廿二日半分 壹圓

大阪市　參天堂株式會社　北濱壹

241

建築設計、監督　構造計算、鑑定　宗像建築事務所　工學士宗像主一　大連市常盤町六七　電話二四九五番

高級滋養强壯料　河合龜太郎創製

服み易き濃厚肝油（ヴイタミンAのみならず）膠嚢入　七十五粒入一瓶 一圓四十

◎ヴイタミン肝油球

ヴイタミンAの效能に就ては今日最早知らぬ人は無い程ですが、肝油には猶更にDの存在が認められ、他にも滋養料としての使命が大いに存して居ります。然も天然の儘の肝油は不快なる魚味魚臭强きが故に、服用を嫌はるゝ個合勘からざるのみか、其使用すべき量多きが爲動もすれば胃腸を損し、嘔吐下痢等を起す怖れあるは遺憾で有ります。然るに本品は之等の欠點を總て除去するに成功したもので、實に左の諸特色を有して居ります。

○ヴイタミン肝油球の特色

一、本品は本邦に於ける最良最强の肝油を原料とす。

二、本品は最近本邦及び英佛米國政府の特許を得たる特殊の化學的操作に依りて右の原料肝油を精製濃縮しヴイタミンA、D等不鹸化性主要成分の含有量を數倍に增大せしめたり。

三、本品は其使用量普通肝油に比し遙かに少量にて足る。

四、本品は服用に際し毫も肝油の臭味を感ぜず、胃腸の障碍に依る嘔吐下痢等を起すの憂ひ無し。

五、本品は新式の溶解且消化し易き小球形の柔軟カプセルに容れたるを以て其儘嚥下服用し易く、總て取扱、計量、携帶に至便なり。

六、本品は之等の理由に依り、普通肝油の如く寒冷の候のみか、春夏暖季の節と雖も何等の顧慮無く連續服用に堪ゆ。

七、本品は要するに一般大人に理想的なる滋養强壯料にて、特に神經質にて他の肝油製品に耐えられぬ人々は之を用ふるに限る。

小兒にも最も食し易き、本品を原料とせる◎肝油ドロップスあるは周知で、更に强方用としてカプセルを用ひざる本品、即ち◎濃厚肝油がございます。

一般大人に理想的なる滋養料にして、榮養不良、虚弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、糖尿病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者に對して、種々なる直接の治療方法の傍ら、榮養補給を目的とする最も適當なる滋養料なり。

日・英・佛專賣特許　醫家實驗推奬

說明書・見本品 送呈

賣捌　各藥店、和洋酒食料品店、雜貨店

○ミツワ石鹼本舗（東京市下谷區二長町營業所 振替口座東京七一〇番）丸見屋商店

（大連市浪速町百四十七番地 振替大連二一二番 電話六一三〇番六一三九番）賣藥株式會社大連支店

142

傳家銘刀『備前助實』を高松宮さまに獻上

來る十七日の御納采の儀後に德川喜久子姫から

【東京七日發電】高松宮殿下と德川喜久子姫の御納采の儀は十七日行はせらるゝが、喜久子姫には右御終了後、後見人池田仲博侯を使者に立てられ、御納采の御印に高松宮殿下に對し德川家代々所藏の銘刀備前助實の一口を獻上さるゝことになり、目下芝髙島屋にて太刀拵へに奔走中である

來る二月一日から電燈水道料値下げ

關東廳が一齊に斷行

電燈、水道兩料金の値下は年來の在州內民衆の聲であつたが、愈々近くその要求が充たさるゝ時が來た、即ち關東廳では豫て民衆の要求を待つ迄もなく事業もその目的も營利を離れたる官營事業なるが爲めに出來得る限り五等料金の低減を計るべく研究中の所過般之に先立つて滿鐵に於ては石炭の値下げを更に之に倣つて滿電も亦電燈料金の値下げを行ふ可く既にその認可申請書を同廳に提出せる有樣であるので同廳では此際之を機會に右兩者料金の低減を斷行することゝし本年二月一日を期して行ふべく目下折角準備中である、而してその低減額は水道料は未だ的確なる數字を示すには至らぬが電燈料は送電線完成の結果旅順の約二割方を筆頭に金州、普蘭店、貔子窩は各一割方夫々値下げを見る模樣であるが尙滿電の値下げ率は約二割方であるが、關東廳と同樣二月一日より實施さるゝであらう

高松宮殿下御視察

社會施設を

【東京七日發電】高松宮殿下は社會事業の實狀を御研究の思召から豫て東京府市の社會施設御視察の御內意があつたが、いよ〳〵八日午後一時より二葉養育園、飯田橋職業紹介所、板橋養育園、大塚廢兵院、九日午後一時から本所公衆食堂、公營質屋、簡易宿泊所、同潤會アパートメント、同愛會病院の九箇所を御巡觀遊ばすに決した

水陸兩用の國際飛行場

東京郊外羽田に建設

【東京七日發電】世界の空の勇士を迎へる東京の國際飛行場として立川は假飛行場なので之に代る水陸兩用の國際本飛行場は昨年豫算二百九十萬圓の繼續費が承認されたので敷地物色中のところ此の程府下羽田町鈴木新田字江戸見崎埋立地に適當の地を得たので航空局では此處に十六萬坪を買收近く工事に着手することゝなつた、同地は東京の中心地より三十分以內の距離に在り水陸兩用の國際飛行場として好適の地と目されてゐる、斯くて七八、月頃には竣成し國際飛行場として「東京」の地名標識が高く掲げられることゝなつた

歌御會始め內定

【東京七日發電】歌御會始めの儀は皇后陛下の御喪明けを待ち二十九日御擧行に內定した

裏日本一帶大吹雪

【東京七日發電】七日朝鐵道省着報によると一昨夜半より猛烈な吹雪となつた裏日本一帶も六日午後九時以後小康狀態に入り殊に信越方面は七日午前四時ごろまで晴の天候だつたが、今朝七時より又復降り始め間もなく吹雪となり信越一帶は目下ラッセルの大活動中である、田口は七尺四寸、關山六、七尺の積雪あり列車の運轉圓滑を缺いでゐる、なほ仙鐵管內も雪であると

宮田元總監は不起訴と決定

【大阪七日發電】和歌山瀆職事件に絡まり瀆職の嫌疑を受け取調を受けた宮田元警視總監は大阪檢事局にて不起訴と決定金山檢事正は一件書類を携へ上京することゝなつた

五十錢銀貨が十錢の値打

銀塊相場の大暴落で

【東京七日發電】獨瀨來暴落に暴落を續けて來た銀塊相場は七日入電に依ると前日に比し更に十六分の五安のロンドン相場二十ペンス八分の五、ニューヨーク相場四十四セント四分の三となり百年來ない安値を現出したが、之に從つて我々のポケツトの五十錢銀貨の實質もうんと値下してまさに五分の一の十錢の實質しかないことゝなつた我國目下流通の銀貨は大正九年の銀塊暴騰當時（一オンス八十九ペンス二分の一）其の鑄潰しを防ぐため所謂鑄潰點をロンドン銀相場百ペンスに於て鑄造されてゐるので之を現在の一オンス二十ペンス內外の相場から割出すとまさに五十錢は其の五分の一の實質となる譯である、こうなると銀が貴金屬の內に入るものかどうかは疑はれる程の暴落振りである

十二年間に六千時間飛ぶ

佛飛行家

【パリ郵信】ヂヤック、コルサン（三）氏といふフランス飛行家は飛行時間合計六千五百三十三時間に達し、世界最大の飛行記錄を有するものだと今回フランス飛行倶樂部で公認した、氏は操縱士の免許を得てから十二年になりこの間百萬キロを飛び一萬人の乘客を運び一回も事變を起した事はない、またパリ、ロンドン間を一時間卅七分で飛んだ記錄を有し、最近三月間に百廿五回の定期飛行を爲したが一分でも發着時間を誤つた事はないと

景氣のいゝはなし郵便局で金が唸る

緊縮節約の風各家庭に浸込み未曾有の貯金熱

滿洲は俸給生活者がおほいせいかそれとも生活にゆとりがあるためか、由來貯金の多いのを誇つてゐるが、昨秋來吹わたつた緊縮節約の風は各家庭に浸潤し、ボーナス月たる萬臘十二月におよんで遺憾なく反映のあとを示して郵便貯金の總額二千百廿八萬一千五百五十九圓、前年同期に比し三十五萬九比し新規預入人員は二千百二十七人、口數は一萬六千三百九十七口、金額は三十五萬九百三十五圓の激增、これに反し拂戻高は人員二千百三人、口數二萬五千三百卅三人、金額百五十四萬三千九百七十三圓で、前年同期に比し人員こそ二千三百六十一人を激減したが口數は五百九十九口、六萬九千八十圓を增したに過ぎない、從つて月末現在高は人員二十七萬八千一百七十九人、二千百二十八萬一千五百五十九圓となり、前月末に比し三千九百七十五人、五十四萬七千八百九十九圓を激增し、每年十二月はボーナス月等の關係から貯金在高の山をなすものであるが來年の如く多額の增加を見たのは前例のないとであるといはれてゐる因に昭和四年度中における純增加額は三百三十四萬九千百四十九圓人、口數十萬千四百三十七口、金額二百九萬一千八百七十二圓にして前年同期に

佛巡洋艦沈沒

【パリ五日發電】フランス巡洋艦エドガー、キネー號（一萬四千噸）は昨日ブランコ沖とアビバ島の間にて坐礁し艦腹に幅十五ヤードの穴を生じ沈沒した、乘組員は救助されたが更にツーロンその他の軍港より救援の手當である

金貨の兌換や金塊の購入

解禁後は自由に出來る

【東京七日發電】來る十一日の金解禁後、日本銀行は極めて自由に兌換の要求に應ずると共に金貨の鑄潰しも自由となるが、海外送金の目的でなく全く金細工または醫術用の目的のために特に金塊を購入するものに對しては金貨を必要としないので、その都度詮議して金塊を賣却することになるであらうと

內地行の小包

十二月中の成績

十二月中大連局で取扱つた內地行小包は總數二萬二千八十三個で前年同月に比し九百十五個の增加、前月に比し八千五百四十五個の大增加であるが、これが原因は年末贈答品の激增によるものらしくなほ右小包のうち大連通關のは九千三百三十四個に對し一千四十二個が課稅された

自動車の衝突

六日午後十一時五十分ごろ市內朝日町佐町入口において小嶋千宏濟二相互タクシー運轉手寇興林の自動車と久方町六太陽タクシー運轉手今田鐵七（三）の自動車が急坂と路面氷結のため急ブレーキをかけたが利かず衝突、寇は今田は約一圓の損害を受けた

タクシーへ注意

小崗子署では最近の交通事故頻發み同署管內タクシー營業者十名を七日朝本署に呼出し注意を與へた

獻金者

年末年始の休暇中に於ける獻金は左の通りで小學生徒の獻金が多數を占めてゐる

五圓五錢聖德小德校六年女生一同▲八圓六錢公園日曜學校一同▲一圓常盤小學校早川同スミ▲五圓一店員▲三十圓公園町一〇一濱田精三、同喜、美同檢▲十圓月見岡向

花屋ホテル ゆふべ全燒

泊客尠く負傷者三名

原因其他は取調中

七日午後七時四十五分頃信濃町五一ノ八五花屋ホテル階上より出火し大連消防屯所を始め埠頭、老虎灘消防隊等大連の消防總動員で消防に努めた結果同九時四十分同家一戸を全燒して全く鎭火したが一時は大連目拔の場所ではあり附近に商店櫛比し帝國館、遼東ホテル等あり電車通りに臨めることゝて交通遮斷其他で大混雜を呈した損害は家財約一萬圓（保險付）建物約十萬圓（保險付東拓擔保）の總額十數萬圓に上る見込で出火の原因に就ては女中其他につき目下大連署に於て詳細取調中であるが失火らしく、また不幸中の幸ひにも出火當時宿泊客は殆ど出發後にて僅か二名に過ぎず負傷者として は騷擾を起した消防手楠林及手傳客の飛彈町七番地室長（三七）外一名の輕傷者二名したに過ぎなかつた

美しい同情金

大石橋機關區員有志は貧しき人々へて下さいと金五圓十九錢を七日本社を通じ寄せて來た

金解禁の記念牌を頒布

五百個を限って一個三圓

【東京七日發電】一月十一日金解禁の日本經濟の歷史的記念日を永久に記念するため金解禁記念牌を鑄造し國民に頒つとゝなり七日募集を始めたが、記念牌は青銅製直徑二寸五分で表に濱口首相、井上藏相の肖像を彫刻し裏面には御臘廿一日解禁發令の官報を圖案したもので五百個を限り一個三圓で大阪造幣局記念牌係より頒布すると

けふのラヂオ

昭和五年一月八日（水曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後三時十分　相場（特產、錢鈔、株式）

相場）ニュース

自午後七時　ニュース

二、マンドリン四重奏　二長調四重奏曲（ムニエル作）滿鐵音樂會演奏部員

三、義太夫　碁盤太平記（新吉原揚屋の段）（太夫）宮本喜學

四、三曲　若菜（三味線）森川味線）竹本旭勝子（箏）木村初枝（尺八）小笠山

五、落語　正月　柳屋小福

六、料理獻立

七、天氣豫報

馬と思ひ出

（下）石森延男

今でもするかどうか。馬の力だめしをやつてゐるのをよみかけたそれは、馬車に大勢の人が乘つてその車輪に太い棒をとほして、廻らぬやうにし、そして馬にひかせるのだ。五間ひいたとか、七間ひいたとかいつて、その馬の力をためす。

馬は叩かれ〳〵、廻らぬ車をひくのである。乘手は、銅像のやうに威張つてゐる。馬の吐く息が、地べたまでとどきさうだ。私はむごいとをするものだと見てゐた。

○

かはいさうにおもつて眺めた馬の印象はまだある。

町の祭禮には、川のほとりに見世物がたちならぶ、その中に、曲馬がかゝる。夜更けてから、アセチレン瓦斯の灯の下に、首をうなだれて、おとなしくつながれてゐる馬。鬣も艶もつきはてたやうに瘦せて、頭上に高鳴る樂隊の音も聞えないやうに目をしばたゝいてゐた。その背には、顏色のわるい少女が、髮もおかずに乘つてゐたこの少女のパンツは、南京玉でぴかぴか光つてはゐたがいかにも寂しさうだつたあの少女も馬も何が樂みに生きてゐるんだらうとなどと大人びてかんがへた。

○

雨の降る日暮だつた。道のかたはらに馬が荷車をつけたまゝ倒れてゐた。馬方は、この馬がずるけて倒れてゐるといつて怒つた。そして太い棒で、馬の背を叩いた。かんといやうな痛さうな音がした。しかし馬は、首さへ動かさなかつた。

「おれは、ずるくて倒れたんぢやないよ。疲れと饑ゑがおれをからさせたんだよ」

といつてゐるやうに見えた。びしよ濡れにぬれた馬の體から、湯氣がたちのぼつてゐた。馬の生命が、撥散してゐるやうに見えた。

○

私があやうく馬に踏まれようとしたことを書いておしまひにする學校歸りのことだつた。

雪の降る日なので、私は、マントをきて、頭巾をすつぽりかぶつて、下ばかり向いて歩いてきた。私の前を友人が歩いてゐた。雪が深いので、路は細々と長くつゞいてゐた。

友人が突然「あつ」と叫んだ。そしてそのまゝとびはねて雪の中にどぶんととびこんだ。ふと前を見ると、荒馬が目近に迫りかゝつてゐた。

馬が、浮き上つたかと思ふと、もう私の上を越えて後の道をまつしぐらに驅ていつた。この間は、ほんとに一刹那のできごとであつた。

友人は、雪の中にどつしり尻もちをついてすぐ立上ることはなかつた。顏は眞蒼になつては槃だつた。

「おめえの顏色、まるで死人みたいや」

と私が呼びかけた。友人はまばたきもせずに私をふりかへり言つた。

「おめえも生た人ぢやねえ」

二人は、そのまゝやつと歩き出して、家に歸つた。家につくなりこの話をした。母は「まああぶない」といつて私を抱きかゝえた。

「しづかに寢ておいで、顏色がわるい」

私は、溫い炬燵に寢せつけられた。母は神棚にお燈明をあげて拜んだ。それから黑砂糖を紙に包んで友人の家にも見舞にいつた。

これからスケートへ　きのふ中央公園で

謹近火御見舞　大連浪速町　梅ヶ枝
謹近火御見舞　伊勢町　昭和亭
謹近火御見舞　淡水
謹近火御見舞　精養軒
謹近火御見舞　澤の井
謹近火御見舞　吉野町　濱平
謹近火御見舞　まるや
謹近火御見舞　鎌野質店
謹近火御見舞　大正タクシー
謹近火御見舞　大正堂商店
謹近火御見舞　大倉號
謹近火御見舞　二口堂
謹近火御見舞　浪速町　樫村洋行
謹近火御見舞　熊井洋行
謹近火御見舞　ラクビー
謹近火御見舞　きくや
謹近火御見舞　大松屋洋服店
謹近火御見舞　藤田組
謹近火御見舞　玉屋樂器店
謹近火御見舞　加藤金物店
謹近火御見舞　千代本
謹近火御見舞　三谷株式店
謹近火御見舞　カフエーダイヤー
謹近火御見舞　眞聲堂
日本賣藥

謹近火御見舞　浪速町　三杉旅館
謹近火御見舞　玉田文房堂
謹近火御見舞　島田看板店
謹近火御見舞　なるみや
謹近火御見舞　原田疊店
謹近火御見舞　江川金網工店
謹近火御見舞　つるや
謹近火御見舞　柳沼赤誠堂
謹近火御見舞　櫻川六平
謹近火御見舞　錦
謹近火御見舞　ほてい
謹近火御見舞　東庵
謹近火御見舞　飄
謹近火御見舞　千歳
謹近火御見舞　カフエー翠香
謹近火御見舞　安宮內科醫院
謹近火御見舞　大塚靴鞄工場
謹近火御見舞　千葉花屋
謹近火御見舞　中島ブリキ店
謹近火御見舞　丸石洋行
謹近火御見舞　日吉商店
謹近火御見舞　花乃屋本店
謹近火御見舞　水田洋行
謹近火御見舞　袋布向春園
謹近火御見舞　藤井卯商店

謹近火御見舞　浪速町　橫山呉服店
謹近火御見舞　黑松
謹近火御見舞　澤田商店
謹近火御見舞　齋藤商店
謹近火御見舞　信濃町　志ばた
謹近火御見舞　山口資生堂
謹近火御見舞　カフエーブラジル
謹近火御見舞　カフエーミドリ
謹近火御見舞　河村皮革店
謹近火御見舞　中日興信所
謹近火御見舞　ギフヤ洗張所
謹近火御見舞　ねぼけ堂本店
謹近火御見舞　辰巳屋出張所
謹近火御見舞　梅本商會
謹近火御見舞　土居商店
謹近火御見舞　弘濟醫院
謹近火御見舞　富田屋
謹近火御見舞　吉象
謹近火御見舞　美登里
謹近火御見舞　阪本洋服店
謹近火御見舞　鳥彦
謹近火御見舞　新二葉

謹近火御見舞　信濃町　なだや
謹近火御見舞　高山席
謹近火御見舞　信濃倶樂部
謹近火御見舞　福助商店
謹近火御見舞　山田吉果洋行
謹近火御見舞　大同棉廠
謹近火御見舞　日本橋藥局
謹近火御見舞　カフエー遼東
謹近火御見舞　大連堂印刷所
謹近火御見舞　モリ齒科醫院
謹近火御見舞　島田自轉車店
謹近火御見舞　三つ輪
謹近火御見舞　いづみ館
謹近火御見舞　北條商店
謹近火御見舞　東旅館
謹近火御見舞　富士屋旅館
謹近火御見舞　旅館　大和館

六日封切　松竹キネマ提供第一回現代劇　民族の叫び　性格の名優　井上正夫　岩田祐吉　主演
日活提供高速度喜活劇　舞踏拳闘早變り　デジナルドデニー主演
マキノ特作　時代ナンセンスコメデー　彌次喜多　京之巻　嵐岸東一郎　阪東三右衛門　共演
今週の料金　四十錢　階下
浪速館

第九回購買會第二次當籤廣告
第七十號　甲乙丙種共各組共通
會員諸氏御立會の上嚴正なる抽籤を行ひ右當籤候に付廣告候也
昭和五年一月七日
大連浪速町　浪華洋行
電話代表五一七九

戀と地獄（5）

三上於菟吉作 鶴田吾郎畫

秘密書類（五）

「藤田君？ふん、丘先生から聞いた事がある——成程、君が藤田君——僕、大山」

藤田は默禮した。不思議な興奮が險惡に身内に漲つて、もし口を利けば監獄が震へるかといふやうな聖宮に打たれつゝ、彼は氣を落ちつけやうとかくしをさぐつてバットを取り出して火をつけた。

人を射通すやうに鋭い大山の目はすぐに藤田から外れた。

大山は何か今まで話してゐた事のつゞきらしく口を開いた。

「……で、結局、僕は此の雰氣がついたんだ。僕は思想とか、理論とか、そんなもなア、サッパリ興味のない人間なんだ。ただ生れた反抗家にすぎないんだつて事をネ……だが、君、それでいゝぢやないか。勢力に對する正しい反抗運動の外に、どこにわき／＼[illegible]があるんだ！」

みんなは煙をプカプカ吹かしながら默つて聞いてゐた。

「畢竟するに熱情の趣るまゝに行かしめよだ！」

大山は暗い目をして微笑した。

みんなはなほ答へなかつた。みんなは一樣に陰氣臭かつた。外には雨が降りつゞいてゐるのである。めい／＼に絶えず暗澹たる反抗氣分にわれと心を蝕はれながら生きてゐるのである彼等を生かしてゐるものが「熱情」と呼ばれるべきならば、それは餘りに沈痛陰鬱たるものであつた。

根岸といふ男は袂の間からニッケル側の時計をさぐり出した。

「もう五時半だぜ、大將どうしたんだらうなア——」

中心人物の丘恭太郎の姿が定刻を過ぎても見えないのは、集つた人々の胸を一樣に先程から重くしてゐた氣持であるに違ひなかつた。そんな日は懶ましい陰氣の光りを帶びて見かはせられた。

「もう來られさうなもんだ」

大山も自分の心にあつた不安を吐出されたやうに憤然になつて呟いた。

みんなは默り込んでしまつた。

平生三人の刑事巡査に見張られてひとりでは錢湯にさへ行けない丘が、今日に限つてうまく人目をのがれて此處まで來やうとするのは、駱駝が針の穴を無事にくゞり抜ける位の難事である。が、みんなは不安の底にも信じてゐた。丘先生はどんな不思議なことでも實行し得る怪物である。われ／＼だつて一人づつはついてゐる者をマイて來たのだ。先生が三人位の人間をマタなんかお茶の子だらう……

「よく降るなア、何だか夏まで降りがないわい」

小川といふ青年は小窓の外を眺めながらさう言つて、さもまづいものを捨るやうに紙卷を火のない火鉢の灰の中に投げ込んだ。

重苦しい沈默が數分かつゞいた。

フト、階下で人聲がきこえた。

やがて靜かな足どりで梯子段を踏む足音がきこえる。

「先生だ！」

と大山が眼を輝かして言つた。

座中の若者たちは、やつとホッとしたやうに一樣に入口に目を向けた。

粗末な茶いろの綿袖合羽を頭からスッポリ冠つて、目だけ出した丈高い男の姿が現はれると、みんなは立ち上つて懐しげに聲をかけた。

「先生！」

「さア、待ち兼ねてゐました」

「おゝ、みんな、もうお揃ひですな」

丘は部屋隅で綿袖合羽をぬぎながら言つた。

新刊紹介

▲海外（一月號） 南洋の刑罰の話太平洋會議評判、海外各地よりの通信、小說「山を越へて」國民希望の轉換期「神田正雄」南洋の支那人「杉田耕夫」南の現在を語る「佐藤十良一」海外への手引海外各地における邦人活躍の勇姿、他に「歐洲土産」と云ふ神田氏著作の附錄が一冊ある（定價金四十錢 東京市外落合町文化村海外社發行）

▲こゝろ（正月號） 加藤咄堂氏主宰の修養雜誌である 定價十錢 東京市外代々木山谷精神社發行

▲舞臺（創刊號） 岡本綺堂氏主宰の演劇雜誌、大村嘉代子、森田信義氏外十數氏の劇六編、會員の機關となるもの「單に自己的な同人雜誌ではない劇壇の一つの公器として洽く先覺なり友人なり又は後進諸君の研究の成果を揭げて以て劇壇の進歩發展に一臂の力を致したい」と發刊の辭に述べてゐる、創刊號には綺堂「水滸傳の林冲」大村嘉代子「萩の朝露」岸井よし緒「幽靈の移轉」の外諸家の演藝談及び研究が載つてゐる（定價三十錢 東京小石川區高田豐川町武藏野書院發行）

▲貧者は斯くして立てり（成功之友社編） 例を東西の偉人傑士に取り人格修養處世訓錬の要諦を說く青年修養に裨益する處多からう（定價八十錢東京神田區錦町朝日書房發行）

▲我家の自慢料理（報知新聞社編） 報知新聞社が本山荻舟氏の選評を得て同紙上に連載して讀者から好評を得たもの、手輕で美味くて營養價に富み經濟的といふのをモットーとして全國から募集したものだけに荻舟氏の「惣菜眞髓」と共に廚房の至寶であらう（定價壹圓東京神田區錦町朝日書房發行）

▲露紙抄譯（十二月號） 東京麴町區内幸町日露協會發行

▲西洋哲學物語上卷（村松正俊譯） キル、デューラントの名著「哲學物語」を譯出したものである、無味な從來の哲學史に慊らぬ原著者の意圖は、思想的中心人物に各時代の思想の潮流を集めた編次法と精彩あるその筆致で充分に目的を達してゐる、認識論を「近代哲學を腐敗させた」ものと喝破する原著者の識見も面白い村松氏の譯筆も流暢である（定價一圓五十錢東京市神田今川小路アルス發行）

てんかん
ヒキツケ 永年難病で他藥無効の人自宅で秘密に治し全快謝狀頗る多き再發せぬ責任藥有郵券添申込あれ敎ゆ
和歌山市片岡町藥劑師 富吉繁作

江戸前料理
御定食 金五十錢
櫻正宗（突出付） 金貳十錢
小鉢もの 金十五錢
天ぷら 金四十錢
おでん 二十錢
鍋物 五十錢
出前は迅速に御屆け申上ます
浪速町三丁目一ノ關商會前
ふくべ
電話七四二二九番

蒲鉾
（手切品商）
西村商店
西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五五

萬泉刄物店
大連市浪速町三九（電二一二〇三）
沙河口・大連三〇四五番

東洋新聞大學院教授西村大觀先生著
思想傳達 靈狐使用口傳
◆夜間一週間の練習で何でも判る
◆昔は市子口寄せ等を信じてゐたが今では心靈科學の發達で實に不思議な現象を實行されてゐる例へば他人の心を知り我が心を先方に傳へ遠方の有樣を知り又未然の事を豫知感得する等常識で判斷のつかぬ應用が實現される昔の飯綱使ひなどは甚だ幼稚なものであつた事が判る◆本書を一讀し此至高なる能力を修得せば時には奇利を博し思ひ設けぬ成功を收め得る實に先生の思ひ切つた大膽な口傳書◆四六判か な附洋裝二百餘頁此際五百名限り破格割引金壹圓五拾錢送料六錢で配本す◆ハガキで申込ば代金引換で急送する。
東京本郷區湯島天神町二丁目 振替口座東京四六八四〇番 心友社

久方の光のどけきトツカピンしづ心なく人の眼むらん

ゴム手袋は贅沢品ではなく經濟上實用的日用品なり
多期炊事用にお湯を沸すに一日の燃料十錢に見積れば多期中に十圓以上の支出となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用すれば寒中にもほこ／＼温く樂々自由に仕事が出來ますから經濟的實用品です・（ひも付）
家庭用ハナキゴム手袋
特長は貼目なき霜め網蜜の仕事が出來且保溫の爲め「ラクダ」毛が植付てありますから拔差自由です
定價 一組 二圓（送料共）
製造元 東京府下南千住町三丁目一二〇 日本ハナキゴム製造所
振替口座東京二、四一六九 電話千住 一、〇一番
◎最寄の藥店及雜貨店にあり

ウテナクリーム
輝く春の濃化粧に
花印
幸福を現す艶麗な濃化粧に、白粉落しに、夜間やすむ時の美肌用に、特に荒性の方——この花印ウテナ・コールドクリームを！（正價一圓）
ウテナ本舗 久保政吉商店
5.1—38

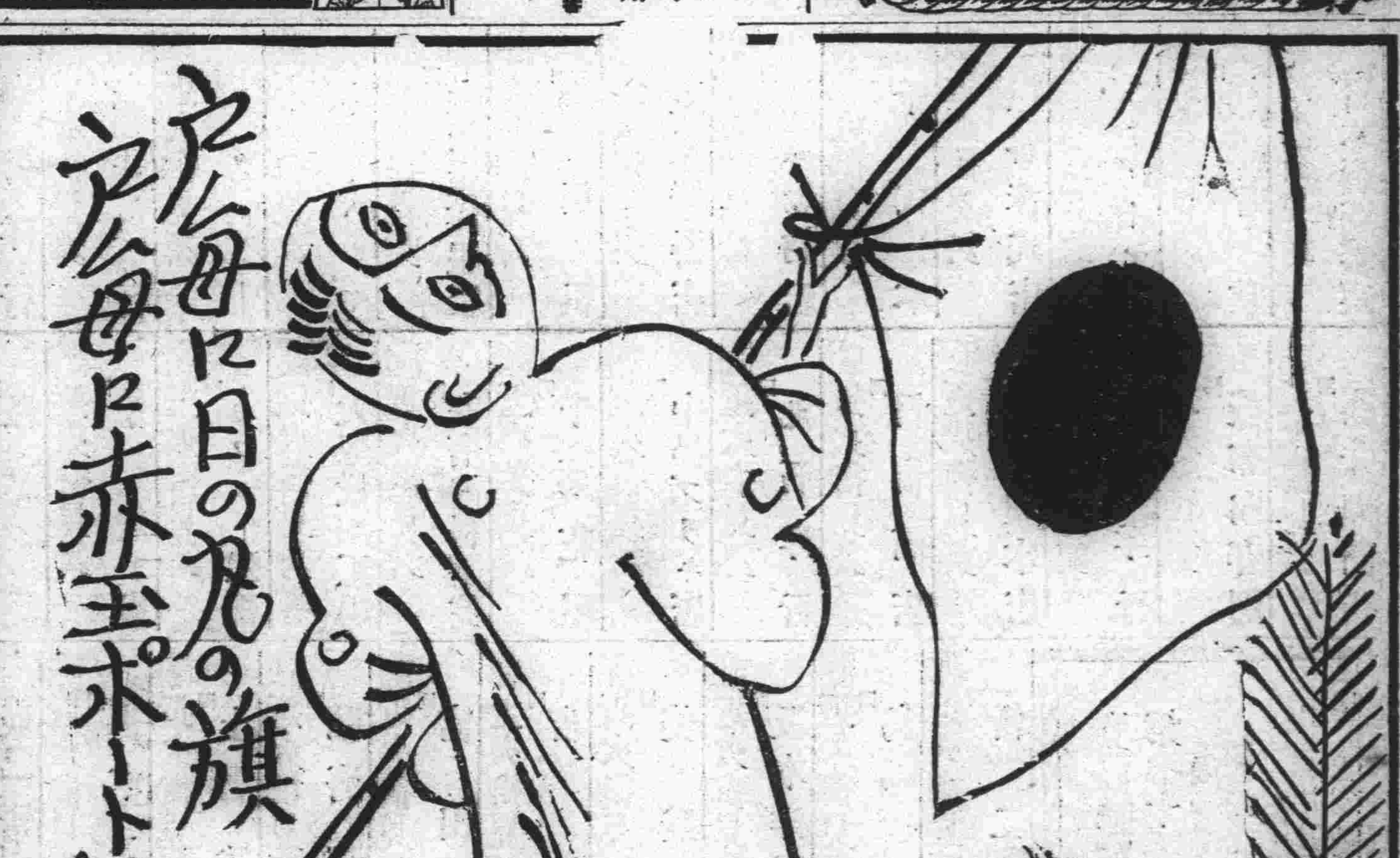
特殊流経剤
月経強經球
月經
本劑は月經の閉止四五ヶ月以内には僅かの服用にて害なく迅速確實に平常の月經時の如く見事に通經の目的を達す
藥價 並經球三圓五十錢 特製强經球六圓 頑固用拾圓
說明書三錢切手添申越次第 進呈
有名藥房にあり 品切の節は左記へ
東京四谷信濃町停留場前 發賣元 森田屋本店
電話四谷三八一一番 振替東京二〇三六番
代理店 大連山縣通一丁目 順和公司

樽は吉野の甲付樽よ
酒は伏見の高級銘酒
於各博覽會名譽賞牌受領
呑めや愛酒家 エイクンを
大連 辻利ビル内 エイクン
電話三三八七・四七七六番

大原式羽毛蒲團購買會募集
東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの！ 工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て類を見ず輕く暖く保存に便用に簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫發生の憂なく至極安心で有升
金六圓掛 六ケ月滿了
即賣もいたします
青島本店
大連市磐城町二丁目七十八番地
大原商會大連支店
電話三六六七番

H—2
痔（ぢ）の治療は痛い それが樂に快癒する
ヘルミチン 坐藥 軟膏劑
各藥店にあり
大阪道修町二 藤澤友吉商店

ロイマチス・神經痛
腰痛・打撲痛・肩凝
咽喉カタル・扁桃腺炎
に應用して濕布罨法に優る効果を有し、不便不快なく簡便に處置し得らるゝが故に患者に苦痛を與ふること少なく、且つ看護者の手數をはぶき得らる等………最も合利的なる理學的療法として推奬せらる。
エキシカ・ボスピン合併新製品
エキホス
鎭痛・消炎・巴布劑
一、エキホスは吸濕性並に滲透壓によりて、患部の血行及淋巴循環を維持し、毒素の排除を促進せしむ。
一、充血及び疼痛を輕減し熱を下降せしめ、過勞せる心臓に及ぼす血壓を減少し、筋肉及び神經系を弛緩し、患者をして爽快の感を懷かしめ、直ちに安靜且つ自然的に睡眠せしむ。
一、適度の溫度にて厚く貼布すれば約一晝夜溫度を平等に保持す。
一、無害、無刺戟、副作用なし。
使用法簡便、價格低廉
100瓦 ・四 250瓦 ・七〇
500瓦 一・三〇 二斤入 一・八〇
全國知名藥店にあり
大阪市東區道修町
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店
製造元 株式會社 塩野義商店 二巴合名會社
EX-N.126



33

夕刊 滿洲日報 一月七日

酒界ノ權威 黒松白鹿 灘辰馬本家釀 大連 辰馬商會

滿蒙視察の日本實業家 けふ協議會を開き決定

出發は今春三月ころ 澁澤子各方面有力者を說く

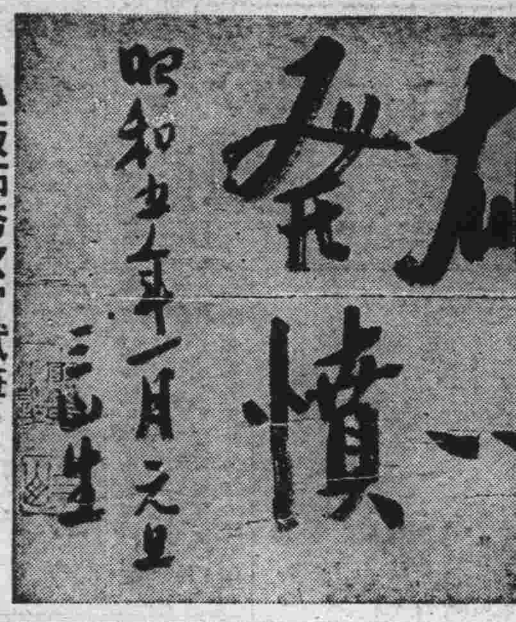
【東京特電七日發】日華實業協會を中心とする我が有力實業家は既報の如く張學良氏が日支實業家の交驩を希望してゐるに就いて、從來支那官民の間には日本の對滿政策に關し兎角種々の誤解を生じ易い事實に鑑み最も喜ぶべき機會であるといふので此際成るべく政黨政派に關係無き純然たる實業家を網羅して觀察團を組織し滿蒙の支那側實業家と懇談せんとする希望を抱く致し來り、夫に就いては直接兩國政府及び滿鐵等は是に關與せず成るべく兩國民間の實業家の間に純然たる經濟的見地其他より交情を溫むるのが最も良いといふので我財界の大御所たる澁澤榮一氏を煩はし各方面の有力實業家を網羅する計畫を立つるに至つたが、老子爵も此擧に對し頗る贊成し豫ての所論たる日支の經濟的提携其他の親善策にも合致するといふので自ら進んで各方面の有力者を說くに至つた、其結果同協會では七日午後一時より丸の內の事務所において澁澤氏を初め各關係者參集して觀察團組織の順序、方法、人選等に就き協議する事になつたが多分十日迄には人選其他の決定をみる筈で右觀察團が愈々渡滿するのは來る三月頃の豫定となるであらう、觀察團に參加する者は右協議の結果でないと判らぬが大體に於て從來直接滿蒙其他に關係無きも滿蒙開發上に深き關係を將來持つべき有力實業家、即ち製紙、製糖、製鐵、貿易其他諸工業を代表する者參加する模樣である

憲政常道による解散は是非なし

西園寺老公の肚裡

【東京七日發電】松田拓相は六日午後二時四十分興津の別邸に園公を訪ひ約二時間に亘り政府の對議會策並に金解禁善後策等に關し報告諒解を求めたる後午後四時五十九分興津發午後九時四十五分歸京したが車中頗る機嫌よく左の如く語つた

園公は全く元氣を恢復され非常に元氣の樣に見受けられた、私は議會を中心とする政界各方面の情勢を報告した後政府は之が對策として憲政の**常道に依**り正々堂々所信に向つて邁進せざるを得ない立場に在る旨を述べた處憲政の常道を踏む事は極めて當然なことであるとて良く諒解されたが今更乍ら憲法政治に對し極めて進步的思想を持つて居られるのには敬服の外はなかつた、金解禁實施は數日後に迫つたが豫告以來外國爲替も內地金融界も順調に推移し何等懸念すべき點がないし報告した處金解禁は現內閣の一大功績だと激賞されてゐたそして金解禁後の財界の形勢に就ても良く諒解して居られて**何等懸念**されてゐる風はなかつた、最後に老公は佐分利公使の死に就て將來ある惜しい外交官を失つたと非常に殘念がつて居られた



小坂拓務次官試筆

政友系休職知事 七十餘名の申合

出馬或は野黨を應援

【東京特電六日發】選擧の神様安達內相が揮つた首切り刀で脆くも馘首された知事、部長等七十餘名が組織する

月曜會は 六日正午から麴町區內幸町小坂ビル內に昭和五年の初會合をなし集る者原田鼎、鯉沼巖氏等二十五名各方面の政治的情報を持ち寄り午後三時過ぎ迄懇談を重ねた、右會員中から次の總選擧に確定的に出馬する人々は前警保局長横山助成氏の秋田縣、前山梨縣內務部長稻葉俊太郎氏の佐賀縣、前千葉縣知事宮脇梅吉氏の千葉縣で既に夫々

立候補の 準備中で、他に八名極秘裡に出馬計畫中の者七、八名あるから政友系古手地方官からの候補者十名內外と觀られ殘餘の會員は母體政友會を積極的に後援する事を申合せ軍資金調達から應援演說に各地に進出の意氣込で其

解散要求の民衆大會

大衆黨主催で

【東京七日發電】日本大衆黨では六日常任執行委員會を開き左の如き決定をなした

一、一月十一日金解禁當日を生活擁護デーとして生活權自己防衞に關するビラを東京、大阪を始め全國各地に於て撒布す

一、一月二十日休會明け前に議會解散要求並に民衆大會を擧行し翌二十一日決議文を議會に於て濱口首相に交付す

選擧廓清審議會經費

【東京七日發電】選擧廓清審議會の經費は第二豫備金から三萬圓を支出する事に決し官制案と共に近く閣議に附議決定さるる筈

民政黨總務會

【東京七日發電】民政黨は來る二十日上野精養軒に大會を開催することゝなつたにつき七日午後本部に初總務會を開き大會の宣言決議の起草委員を擧げ更に各方面の政情を持ち寄り對議會策につき意見交換の筈であるが目下黨內では休會明け後施政方針演說に對し二氏の質問を許し双方の主張を明かにした上即日疾風迅雷的に解散を斷行すべしとの說が多いやうである

法制完備せぬ限り治廢の實施は尚早

佛國の反對聲明理由

【南京六日發電】治外法權撤廢に對し米國は眞先に拒絕したがフランスも亦國民政府に對し强硬なる拒絕回答を寄せて來た、其大要は左の如くである

支那に於て有する我國の法權は佛支通商條約に基けるもので我國には未だ曾て條約の範圍を越え或は貴國の法權を冒したることなきは歷史の證明する所である、而して我國政府は貴國が斷えず法權を撤廢するに對して貴國の法典が完備するを條件として原則上贊意を表するものである、然るに貴國の法權司法制度の現狀は一九二四年の法權會議の報告を未だ滿足せしむる程度に至つて居らぬ、我國は今次貴國が突然斷乎たる處置を宣布せられたるに對し遺憾ながら之を承認することは出來ない、玆に特に佛支條約條文上に規定せられたる一切の權利及び貴國に在留する我國人民の生命財產上の安全を保有することを聲明する次第である

政友會幹部會

【東京七日發電】政友會は六日午後一時より本部に初幹部會を開き廿日の黨大會の準備につき打合せたる後政局につき懇談する處あつたが政府は黨略本位に立ち周圍の事情に顧慮なく飽く迄休會明け劈頭解散斷行の方針を以て準備しつゝある模樣であるから我黨は時の事情變化如何に拘らず解散準備に全力を擧ぐるに意見一致同二時散會した

昭和五年 大連繪曆

四月 斯文

カフエ、バー東京大阪並に多くなり、滿鐵も傍系事業の一として「カフエマンテツ」を創業する。帳場には理事長として與本社某幹部座り傍系事業中隨一の成績を擧げる

英支條約の交涉牽制

【北平特電六日發】今一月の終りに於て現行關稅七種差等稅に對する一箇年の期限が切れるといふので、二月から支那側は國定稅率を作り關稅自主を爲すべしと傳へらる、此の關稅自主の施行されて大打擊を被る影響最も多く蒙るものは、日本とイギリスである、之が爲めイギリスは治外法權撤廢實施に好意を寄せることによつて關稅問題に對しての牽制を爲さんとする模樣ありランプソン公使の南京に赴けるは此等の解決に在りと見られてゐる

完全なる治廢は條約締結に待つ

英國の對支同情理由

【東京特電七日發】昨年末英國が列國を出し拔いて國民政府との間に治外法權撤廢に關する公文書を交換したことは列國の對支協調を亂め支那をして益々增長せしむるものだとの非難高いが右に就き英國政府は次の如く聲明してゐる即ち

一、治外法權撤廢は免がれぬこと故英國政府は出來る限り之を無害なものとする

二、廢棄障害後支那地方官憲が英支條約改訂を待たずして英國人を支那の裁判に附し得るものなりとの誤れる觀念を抱かしめざる樣支那をして適當の處置を採らしむるを目的としたもので

第一につき列國の對支立場を認めるものとの批評は見解の相違で英國は法權撤廢に飽く迄支那の法權完備を待つべくその過程は漸進的なるを要するの趣きを充分支那に注意し、第二に就ては支那が多少英國側の法權を蹂躙するが如き小事件あることは覺悟してゐるも之により法權の完全な撤廢は英支條約の完成を待つべきものなるとを支那側に徹底せしむるに貢獻した

イタリーも反對す

【北平六日發電】佛國の治外法權撤廢抗議に次いでイタリーも四日附にて國民政府に反對抗議を提出した、支那はイタリーに對しては日本同樣條約滿期國として通告しなかつたが、イタリーは舊條約を法律上有効であるとの立前から支那の法權廢棄宣言を承認し能はざる旨を抗議したものである

世界一の飛行艇

Z伯號の三倍の威力 百名乘せて三五〇哩翔ぶ

【東京七日發電】最近我海軍に達した情報に依ればドルニエ博士はツエッペリン伯號建造地たるフリードリヒスハーフエン飛行場の對岸瑞西アルデンラインで空の軍艦とも云ふべき驚くべき大軍用飛行艇三隻を建造中であり、而も其二隻はイタリー首相ムツソリーニ氏の注文と云はれてゐる、右飛行艇は翼長五十米突、艇長四十米突、排水量五十噸、速力百二十ノツト五百二十五馬力發動機十二臺即ち六千三百馬力を有しツエ伯號の二千六百五十馬力に比して三倍近くの威力で而も大砲二門、機關銃十八門を備へ五百キロの爆彈二十發及び乘務員の外に百名の兵を乘せ無着陸で三千五百マイルを飛翔すると云ふのだから東京からハワイヒリツピン位ゐまではやすやすと無着陸で飛廻れると云ふ素晴らしいものである

米の態度强硬に

國民政府は狼狽氣味

【南京六日發電】官邊入電に依ればワシントンに於て新駐支公使たるべきジョンソン氏と會見し治外法權撤廢に關して協議したる結果を報告して來たが、右に依れば、米國は最初支那側に與へた言質を楯として現行條約中に規定せられたる一切の權利を留保する旨の强硬態度を表示せる由で國民政府側では稍意外の感に打たれ些か狼狽の氣味がある、右につき一部ではジョンソン氏着任以後に於て英國同樣豫備會議を開く肚ではないかと見られてゐるが、米國の强硬態度の眞意については各方面で注目してゐる

日米兩全權 率直に意見交換

ドーズ氏招待晩餐會

【ロンドン六日發電】軍縮會議全權に任ぜられた駐英米大使ドーズ氏は本日若槻、財部、松平三全權、財部、松平兩夫人、松平正子孃、若槻有緒氏を晩餐會に招待した、駐白米國大使ギブソン氏亦席に陪し晩餐後若槻ドーズ兩氏は打ち解けて意見の交換を行つた

チチエリン氏靜養

【モスクワ六日發電】勞農外務人民委員長チチエリン氏は一年半に亘る持病療養の旅から歸京した、まだ全快に至らぬため今後コーカサスで轉地療養のはず

英は海軍力拋棄せぬ

シラー少將論難

【ニユーヨーク五日發電】曩に米國三大造船所のため米國海軍擴張運動を行つたとの醜聞を浴びせられてゐる米國海軍少將シアラー氏は本日カーネギーホールで「海軍國としての米國に對する十年間の國際的陰謀並に來るべきロンドン軍縮會議の豫想」の題下に一場の演說を行ひ散々に皮肉を飛ばした揚句米國は他國が希望するとて其海軍力を拋棄はしないと論じ

滿蒙首腦會議 主要議題

【東京七日發電】仙石滿鐵總裁は滿蒙政策の一大變革並に滿鐵の新經營方法等につき六日濱口首相と協議の結果近く議會休會中に濱口首相始め幣原外相、松田拓相、井上藏相及び仙石總裁等の滿蒙關係首腦會議を東京に開き其豫案を協議する事となつたが主要議題となるべきは滿洲の二大案件たる

一、在滿鮮人保護に關する徹底的方策確立

一、滿鐵附屬地行政權の關東廳移管問題

を始め

一、昭和製鋼所の計畫變更

一、傍系五十餘會社の整理整合

一、滿鐵職制の整理改正

一、山本前總裁計畫案の變更

等である、右に於て在滿鮮人保護は徹底的解決を要するもので又行政權移管は滿鐵の有してゐる外交權を政府に還元し關東長官をして帝國代表、政治上の代表者とし以て非難あつた所謂三頭政治の弊を除去し滿鐵經營方針に合せて帝國の對滿統治關係に大變革を斷行せんとするもので其結果は注目されてゐる

簡保年金貸付 最終申込

昭和四年度簡易保險及び郵便年金積立金にして滿洲へ放資のことに內定したものは客臘の第三回運用委員會に於て內定したものを併せ旅順市の公會堂建設舊債償還資金三萬三千圓、市場建設資金六千圓及住宅組合の建設資金十六萬二千圓合計二十萬一千圓であるが本年度積立金には尚貸付の餘裕があるので近く本年度最終の貸付査定を行ふため不日運用委員會が開かれる筈であるから貸付を希望する向は本月二十日迄に當地遞信局に申込まれたいと

人事

▲古川純義氏（下藤小學校長）新任挨拶のため各方面歷訪

▲三田昇之助氏（大連署技手）七日午前十一時出帆の奉天丸にて青島へ

大觀小觀

◇盆と正月が一緒に來たやうに內外政局がザワついて來た。

◇十一日の金解禁を初めとして軍縮會議、第五十七議會の再開、支那における治廢やら二月一日の關稅自主問題。

◇併し双方合意の上なら、どんな問題も圓滿に片がつく。

◇が支那のやうに一方的の宣言で何も彼も片づけんとするときに、問題は紛糾する。

◇治廢や關稅問題の結果が何となるか、これは相手のある仕事、自己滿足のみでは相濟むまい。

天氣豫報

八日 西の風くもり一時晴

各地の溫度

	昨日最低	十一時
旅順	零下一四、七	零下七、七
大連	同一五、一	同八、七
營口	同二四、二	同一二、二
奉天	同二六、〇	同一六、二
長春	同二八、二	同一八、六

教養機關完成と職員の自給自足

遞信局庶務課長 篠原忠男氏談

滿洲に於ける我遞信事業は其組織內容等大體內地其他の植民地と同樣であるが而も滿洲が有する特殊事情よりして遞信事業も亦特別の施設を要するもの極めて多きのみならず高等通信方式並自働交換方式の普及、外國郵便外國電信業務の經營等は內地に於ても見られぬ程度のものがあり又邊陬の地の郵便局に至るまで郵便、電信電話其他各種業務の取扱を爲しつゝある實狀であるばかりでなく其利用者は支那人、露國人其他の外國人が非常に多い關係から從事員は內地の一般遞信業務智識の外高等通信術、國際業務法規並に外國語等に亘り廣汎なる智識經驗を必要とするのであつて隨つて內地其他よりの新來者を直ちに其の衝に當たらしむることは到底困難であり是非共一應當管內特殊の養成訓練を經ねばならぬのである。殊に通信事業が政治經濟の中樞系統であり其取扱に就いては秘密と機敏と確實なることを要し且各業務共凡て金錢關係を伴ふ等の見地よりすれば之が從事員には人物技倆共十分信用のおける所謂「氣心の分つた」者を充てなければならぬのである

×

されば當局は其方法として明治四十三年以來通信傳習生養成規程を設け管內の事情に適應すべき從事員の養成に苦心を重ねて來たのであるが從事員の增加並其缺員の補充に對し從來の養成程度では到底需給の圓滑を期することが困難となつたので、昭和二年六月遞信講習所規程を制定して從來の懸案たる從事員養成機關體系の完成を企圖し新に遞信講習所を置き其教科を普通科及び高等科に分ち、普通科に於ては高等小學卒業程度の男子力を有する者を一般から募集の上一箇年間事業法規、通信術、支那語の外修身、國語、數學、地理、體操等一般初等中等教育をも課することゝし遞信事業に就いての基礎智識を授けると共に從事員としての人物養成を爲すことを根本方針として從來の養成方法に一大刷新を加へて來たが、更に昭和五年度豫算に於て同所高等科の開設が幸ひに大藏省の承認を得たるを以て之が議會を通過の曉は明年度に於て愈々實現するわけであつて事業の爲め甚だ欣快に堪へない次第である。

×

此高等科は普通科卒業者の中から實務成績共に優秀なる者を選拔の上一箇年間遞信事業の規畫監督に關する知識、高等通信術外國語等事業關係知識の外高等普通教育の課程を修めしめ中等學校卒業者以上の學力を得せしむる所であつて卒業後は之を管內現業事務の中堅として活躍せしめる方針である、尚高等科の開設に依り從來比較的入學困難とされてゐる東京遞信官吏練習所へも容易に入學すること が出來るわけで玆に始めて普通科、高等科、遞信官吏練習所の三階梯に依る遞信從業員教養機關の體系は愈々完成されることゝなるのである。

×

而して現在の養成人員は普通科生一ケ年百二十名であるが前記高等科開設の上は更に高等科生四十名を養成する豫定であつて目下工事に着手してゐる譚家屯の新校舍竣工後に於ては都合一ケ年百六十名の養成を爲す筈であるが此外將來必要に應じ技術官の養成、外國郵便電信法規專攻科等をも設くる考へである。此等高等科其の他專修科卒業者の漸次增加を見るに從ひ彼の語學研究の爲每年上海、香港等に派遣してゐる外國語研究生なども自然その中から拔擢されることゝなるべく場合に依りては語學其他技術研究の爲專門學校、單科大學等にも部內者中より研究員を送つて大いに事業の進展に備へたい考へであるから今後當管內の從事員は數年を出でずして全部右の機關を卒へたる者のみによつて占められることゝなり所謂「滿洲人の滿洲」を實現して職員は上下一致、一家を成して渾然融合、事業の爲に精進することゝなり最近世上に喧しき勞働爭議や、或は業務上の犯罪事故等は當管內に限り全くその姿を見ざるに至るべく事業上眞に理想的の環境を造り出すことゝ豫想されるのである

×

更に之を社會的に見るならば遞信講習所は一種の實業教育機關であつて即ち義務教育を卒へた者が普通科に入學すればそこで官費を以て事業智識と常識教育とを授けられ卒業後は直ちに官途に就くことが出來るばかりでなく將來成績次第で高等科、遞信官吏練習所其他專門學校、單科大學又は在外研究員として進み得るの途が備はつてゐるのであるから、實質的には中學校、高等學校、大學と正規の學校を經て始めて世に出る者と同樣の徑路が出來てゐるばかりでなく最初から學資とか就職難とかの心配が要らぬといふ極めて有利な條件に置かれてゐるのである。

×

近時世人が何事にも學校本位に走つて教育の爲の教育にのみ捉はれ實社會の生活に即した教育が兎角輕んぜられむとし隨處に入學難、就職難を現出してゐる世相に對したしかに一個の耕戰たり得る存在であることを信ずるものであると同時に同所が此特徵を持つてゐる點に於てその社會的價値が認められるわけである。要之從業員教養機關體系の完成は之に依つて管內職員の自給自足を確保し事業百年の大計に備へむとするものであると共に以て滿洲遞信事業の基礎を磐石の安きに置き聊か滿蒙文化の開發に寄與せむことを期するに外ならぬのである。

失火御見舞御禮

今一月七日午後二時弊社新聞工場より失火直ちに消し止め大事なきを得候が早速御見舞を忝ふし難有存候右乍略儀紙上を以て御禮申上候

昭和五年一月七日

滿洲日報社

HONTO no SHINYAKU
SHISEIDO C NITTA TOKYO
TRADE MARK SHINYAKU MADE IN JAPAN
常備救急 神藥
此の本統の神藥は日々必要の救急藥にして不時の胸腹いたみ、めまひ、日射病、頭痛、食あたり等を治し傳染病を豫防する常備藥なれば各家庭に必要なる良藥なり
資生堂藥舖

痔を治す痔の藥 小松ちの藥
小松痔退膏 小松痔退座藥 小松痔住丸

乙女よ、瞳を輝かせ……
眼の美を增す 新らしい眼藥 スマイル
戀の勝利者となるため！

胃腸病と婦人病に 折紙付定評ある
溫灸器
東京日本橋區小網町三丁目 富士治左衞門

お髮のために最も良き御髮油
ぬれ油 イツアブラ
東京本郷 井善

四十前後から五十台の保健に アニマザ
四十前後は醫學上の更年期、民間の所謂「厄年」と稱へられ、これより五十台にかけては健康の轉換として重視せられ種々の退行性症狀を惹起す。血管製劑アニマザはこの期に於ける最良の保健劑として、その連用により頭重・倦怠・疲勞その他の不快症狀を消失すると同時に血壓も自から下降す。特に青天の霹靂の如く貴重なる生命を奪取する腦溢血・狹心症・萎縮腎・早老症等の豫防に常用劑として最も賞用せらる
田邊元三郎商店

恐怖の街、上海に今度は赤ン坊地獄
貧乏人、不義者が處置に困つて嬰兒を旺んに棄てる

【上海特電六日發】陰惡の華の咲く上海の街ではピストル強盗、人攫ひ、殺人等々……戰慄する様な事件が毎日行はれてゐるが、年が明けて早々恐るべき赤ン坊地獄が工部局の手で曝かれた、それは恰もあらうに臨時法院の眞ん前の墓場に十五個の嬰兒の死體が遺棄されてあるのを發見されたものである、ソコは寂しいところなので舊臘より數週間にわたり貧乏人や不義者が赤ン坊の處置に困り棄てたものらしい、多くは生れたばかりの者を菰や襤褸布等につゝみ遺棄せるもので餘りに慘酷な事件として大評判となつてゐる

初春劈頭の交通訓練デー
來る十日、各署一齊に署員總出動で行ふ

來る十日を交通訓練デーとし大連市内各警察署にては全署員總出にて同日午前八時より午後六時まで交通整理を行ふ事となつたが、訓練デー實施の方法は署員を午前九時より正午まで、正午より午後三時まで三時より六時までの三班に分ち、三名若くは二名が一組となつて市内要所々々にて一般市民の指導、整理に當り他に巡査五名が伊勢町、信濃町、西通、若狭町、春日町等の重要路方面を遊行して歩道の無斷使用、路上放置、物件除去、騒擾諸車の整理取締をなし、なほ自動車の速力取締のため專務員三名を要所に配置し訓練デーとしての萬全を期してゐる

聖上、皇后御避寒
兩宮を御同伴葉山へ

【東京七日發電】天皇・皇后兩陛下には九日午前十時三十五分東京御發、照宮、孝宮兩殿下御同伴にて葉山御用邸に御避寒あらせらるゝ由

荘嚴だつた相生翁の告別式
けふ大連商工會議所で執行
香煙縷々涙を誘ふ

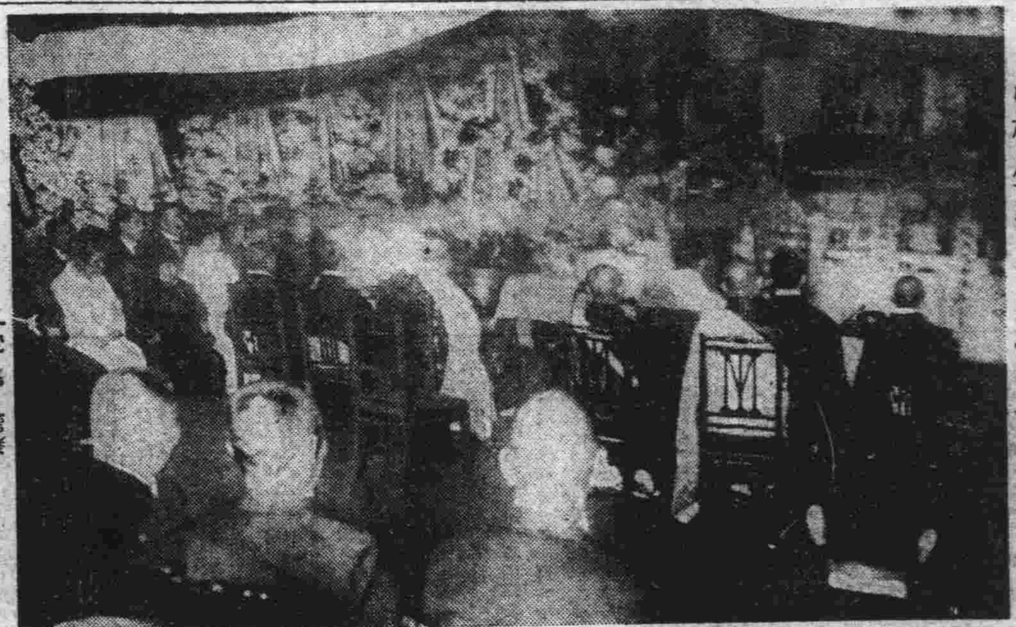
大連財界の重鎭、相生由太郎氏を葬る日——七日は寒さ薄らぎ空はどんよりと曇り、心ありげにその人を葬るに一層のしめやかさを添へる、靈柩車を護る四十五臺の自動車は午前十一時播磨町相生邸を出棺、長蛇の列を整へて靜肅裡に告別式場たる大連商工會議所に進んだ、式場前は各方面より贈られた

數百個の花輪をもつて埋められ故人の遺業を偲ばせる、正午葬儀の列は式場に到着、近親の手で靈柩は式場に移され、導師大聯寺宇野住職によつてしめやかな讀經裡に告別式が始められた、祭壇に祭られる故人の寫眞の下に「大徳院殿智眼鐵牛日勇居士」の戒名が、香煙に包まれて新らたなる涙を誘ふのであつた、讀經に次いで左の弔詞が朗讀された

關東長官、滿鐵總裁、民政署長、市長、赤十字社長、大連商議會頭、公議會長、小崗子華商公議會長、新聞記者協會總代、如水會支部總代、福昌華工、同社員總代、大連神社氏子總代、福岡縣人總代、重要物産同組合長、取引所信託代表、土木建築協會代表、大連機械代表、友人總代、名古屋商業學校支部代表

それより弔電の朗讀に次ぎ葬儀委員長佐藤至誠氏の挨拶あり、遺族親族、近親知己の燒香あり、午後二時臨儀の裡に

告別式を終りそれより一般官民の燒香が行はれた、かくて滞りなく式を終り、午後三時葬列を省き、近親者のみで火葬場に向つた



故相生由太郎氏の告別式

仙石滿鐵總裁弔詞
小日山理事代讀

嗚呼我滿洲財界の巨擘たる前我社埠頭事務所長、前大連商工會議所會頭、福昌合名會社々長相生由太郎君病を以て本月三日大連に長逝せらる、茲に本日葬儀を擧行せらるゝに當り謹み職文を作りて哀悼の忱を表し敬て英靈に白す

君の始めて大連に來れるは明治四十年に在り蓋し我社初代總裁後藤伯爵の招聘を受けしなり、我社に入りて大連埠頭の建設經營に盡し次で今日の埠頭の基礎を築けり君の我社を去て福昌公司を創立するや依然埠頭作業の勞力請負に從事し今日尚福昌華工株式會社の名に於て繼續せり君の一たび出でゝ力を滿洲財界に揮ふやその快活縱横の手腕明晰機敏の頭腦はその精力絶倫の特質努力奮鬪の行動と相待つて觸るゝ處皆碎け向ふ處皆靡くの概有り財界に殖産に工業にその各方面に亘れる君の活躍は驚異に値するものありて他人の追從を許さゞるあり、その推されて商工會議所會頭の重職に就くや在任約十年その間滿洲財界の發達及びその他公益に盡くせし功績や實に洪大なるものあり、君の滿洲實業界に重鎭たる洵に此の如しと雖も君に貴ぶ所の者は單に財界の好運者、努力者たるを以ての故にあらず、君此の間に在つて高朗質撲の性行を具へて拔俗超凡の氣慨を有し又時に禪を談じ詩を論じ一面志士の風貌を備へて世事に奔走し夫の徒らに自己の封殖蓄財を以て唯一の目的となして以て名利に貪して俗人に誇耀する以外を知らざるものと大に選を異にせること是なり、是れ蓋し君平生の志向とその修養に基きしものなり故にその埠頭の事業に於るや常に勞資協調の主義を持して碧山莊を設けて華工のため理想的福利施設を爲し頗る華人間に德望ありしが如き、又常に數十人の秀才學生を補助して學資を給與し無條件にその成業を遂げしめし如き、その他社會各般の事に對して獻身して心力を盡したる如き皆此の至純至高の性情に發せしものなりとす、君一生野に在りて嘗て官職の榮顯に與らずと雖も尊皇奉公の心最も篤く平常寸時も之を忘れたることなし亦屢々國家朝廷の大典に際して褒賞の恩典を拜受せしが今次の故に際しても特に從五位に敍せらるの御沙汰を蒙れり亦異數の榮譽と謂ふ可し、而して君は罹病後も常に病軀を人に扶けられて清晨齋戒して東天を拜し皇恩を感謝する如き是れ豈君が敬長すべき人格の流露にあらずや

嗚呼君既に逝かる惟ふに君逝くと雖もその事業功績は永く存して君の志を繼紹するものあらん斗柄一轉節序茲に新たなりと雖も東風未だ梅柳に度らず萬象四寒凝氷天雪窖の中に在り、君の喪を送つて悽愴例の感に勝へざるなり嗚呼英靈今何くに在る冀くは永く我滿洲實業の發達を呵護せられよ嗚呼哀夫

溫泉廻り團員募集
初春の沿線見物を兼ねて

一、期日　一月十五日大連午後十時發、十六日湯崗子對翠閣泊り、十七日奉天泊り、十九日五龍背泊り、二十日熊岳城泊り、二十一日午後六時大連歸着

一、見學　鞍山製鐵所、撫順炭礦、奉天城内、安東及新義州市中

一、會費　一名金參拾參圓也（一切の經費を含む）

一、定員　約三十名

一、申込　十四日午前中迄に會費を添へ本社事業部（六三三四八番）大連鐵道事務所營業係（七八一四番）ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー（五五五四番）

主催　滿洲日報社

後援　大連鐵道事務所

海務協會失火

七日午後零時五十分市内寺内通り海務協會附屬海員宿泊所屋根裏より發火し直ちに消防隊馳けつけ屋根を壞して大事に至らず同一時三十分消し止めたが、原因はストーブの煙突からゝしい、損害目下取調中、なほ其節消防隊の一名は屋根より滑り落ち負傷し直ちに山縣通り満澤病院に擔ぎ込んだ

流氷に衝突 鷹丸沈沒
大連埠頭で

大孤山、大連間通船、市内乃木町十番地佐藤清造所有の鷹丸——百三十噸——（船長藪内休謙）は七日午前八時半乘客十八名を乘せ大連埠頭西派出所前を出帆し港内に張り詰めた氷を突き破つて進んだが、遂に約二尺餘りの流氷に衝突し右舷船首よりの浸水甚だしく、漸く第二埠頭十四區先端に緊留し船客船員ともに上陸したが同船は同九時二十分遂に沈沒した

電車の初停電
約一時間に亘り

六日午後四時五十七分水源地ゆき三系統の三一三號電車が電氣遊園下において脫線し同五時五十分に至り漸く復舊したが、これがため約一時間にわたつて各系統ともに大支障を來し折柄のラツシユアワーに各停留所では大雜鬧を呈した

野々口一等卒死す

五日午後十一時すぎ大房身で貨車に觸れ重傷を負つた歩兵第二十聯隊野々口俊一一等卒は六日午後二時更に旅順衞戍病院に移されたが遂に效なく七日午前四時三十分絶命した

拳銃密輸の首魁捕ふ
獨船内に潜伏中

昨夕刊所報——ドイツ船オーデングールク號の拳銃密輸の首魁陳嘉鏘(三七)(章慶と報ぜしは誤り)の行方については極力捜査中のところ、六日午後二時船内汽罐室に秘そみ居たるを發見逮捕した同人はハンブルグで火夫として雇はれ拳銃は上海より當地王某に賣却する樣依賴されたものと自白した、關係者陳嘉鏘及び吳河良の兩名は八日法院に送られる筈

囚徒が稼いだ金を全生涯、被害者に與へる
司法省内に死刑廢止論の擡頭

【東京七日發電】司法省では目下泉二刑事局長を中心に刑法改正委員會を續會審議中であるが、右委員會を中心に徹底的死刑廢止論が擡頭し、大審院須賀判事、宮城檢事、控訴院西村檢事、東京地方裁判所部長判事等も死刑廢止論者で遠からず世論を喚起し死刑廢止の氣運を釀成する模樣である、死刑廢止論者は死刑廢止の法律案として左の代案を以てすべしといふのである、即ち

一、死刑囚を徹底的無期懲役に代科し生涯牢獄内に勞役せしむ

二、その囚徒の全收入は其の三分の一を全生涯被害者に給與し、被害者は加害者より受けた慰謝を永久に受ける

三、殘る三分の一は囚徒に給與し國家は強制貯金に依り萬一假出獄の時は給與する、なほ殘額は國家は刑罰費用として準備的費用に當てる

といふので被害者は國家の機關を通じて慰謝金を得、損害の一部が償はれるので花井卓藏博士もこれが實現を希望してゐる

おもひ買
初春の街頭所見

軍神乃木が
疲れ切つた馬へコップに五はいの水
＝旅順攻圍戰中の思ひ出話＝
砲兵大佐　大塚乾一

庚午の歳に因み乃木將軍が如何に馬を愛されたかを物語る旅順攻圍戰中の一挿話……

時は明治三十七年の盛夏、八月二十五日の夜だ、朝來の豪雨は遂に夜半に至つて雷雨と化し、電光閃々、豪雨をつく砲聲は陣地にあるだけまた一層の凄慘を加へた、邱家屯（鳳凰山の西）に陣營せる第九師團砲兵聯隊本部の野戰砲兵第一聯隊長大塚乾一砲兵中尉は通信の杜絶れでウヨ/\してゐた、突如第一線の方向に當つて時ならぬ銃聲——只事でないと直感した當時二十八歳の一青年將校の大塚中尉は、深堀伊之助大隊長に向つて意見を具申した

第一線方向に當つて時ならぬ銃聲は確かに敵の逆襲と判斷す、直ちに師團との連絡を必要とする

この旨を受けた深堀大隊長も直ちに連絡將校派遣を命ぜんとしたが稀有の大暴風雨、誰に命ぜんかと氣の毒に迷はれ躊躇した

「私が行つて參ります」

大塚中尉の口から叫ばれた此一言に傳騎が一名附せられた、猛り狂ふ大雷雨中に二騎の馬上姿が躍つてゐた

師團司令部は五家房北方の凹地一里隔れた騎馬二頭は闇夜を突いて進む二黒溝山子に向つた、師團は大騷動である、馳せるかな我に倍する敵の一隊は大風雨を冒して逆襲に轉じたのであつたが、勇敢なる我師團の歩兵猛卒のため擊退されて仕舞つた

大島師團長（久直）は連絡に來た大塚中尉に向ひ更に軍司令部に報告の傳令を命じた、中尉は直ちに馬首を廻らし柳樹房の第三軍司令部所在地に向つた、風速は依然減退しない、降雨は益々激しい、乾き切つた滿洲の土だ、草木も砂石も容赦はない奔流の如き濁水は道といはず、田といはず一面に河川と化して仕舞つた、流れはいよいよ急、水面はすでに馬腹に達せんとする難路である、拍車の當る處からは鮮血にいろどられてゐる、奔馬の如き二騎は飛び越え飛び去り馳驅した、後續の傳騎は遂に落伍する、中尉の乘馬も疲勞その極に達して一歩も前進せぬ、遂に中尉は徒歩となり再び聯隊本部に馳せ付け深堀大隊長の乘馬を借り受け拍車一當、三たび柳樹房に驀進した、時に東天明らかに即ち八月二十六日の朝である、大塚傳令中尉の到着を知つた乃木將軍は支那家屋から現はれ

「貴官は何處から來た」

中尉は直ちに「第九師團から報告のために參りました」旨を述べ直ちに室内に呼入れられ、同時に將軍は伊地知參謀長を起し三名卓を圍んで報告を受けられた

「今朝來大雨に乘じ敵兵盤龍山兩堡壘に向つて逆襲し來れるも師團はこれを擊退し任務を全うせり」

將軍は中尉を注目一言一句聽取し

「ウム……」

と一言、次で諸種の狀況報告をせよとの事であつた、處が大塚中尉は第一線の人にあらず砲兵聯隊長の身分で突然に飛出し、直ちに二度の師團命令を受けて來た爲め狀況報告は出來ない、中尉は直ちに以上の始末を報告すると將軍は

「ホーそれは感心だ」

然かもこの時一幕僚は通信網破壞のため師團との連絡不能を報じ來たので將軍は大變喜んだ、中尉は任務を了つたので歸途につくべく屋外に出ると將軍も態々屋外に來て名刺に

第九師團の完全なる任務を遂行し感謝す、大塚中尉に托して

と記載し中尉に手渡しされた、中尉の使命を助けた大隊長の馬は大塚中尉が下馬と同時に一歩哨の手に渡されてゐたが、中尉が屋外に出ると共に將軍の眼にはこの馬が直ちに映つた

「大塚中尉乘馬ッ」

將軍の口からは嚴かに命令の一句が吐かれた、中尉はヒラリ、鞍上の人となる、と、同時に將軍はツカ/\と立寄つて左手に馬の轡をとり、傍の洗面器にあつたコップに水を入れ一杯、二杯、五杯まで馬の口にかけられた、そのため將軍の軍服、二の腕から胸部にかけてスッカリ水がかゝつて仕舞つた

馬上の中尉は惶恐縮して仕舞つた

思ふに將軍は今起床、正に洗面せんとせる際、中尉の到着で極度に疲勞し切つてゐた馬を見、その洗面の水を馬にかけたのであらう

乃木將軍の一事の現れはこゝにも窺されてゐる、それから四日目大塚中尉は小隊長に昇進し大島師團長の許へ挨拶に赴いたところ師團長は

師團長會議の席上第一線の人でないお前が風雨を冒して無事傳令の任務をまうした事を軍司令官閣下が述べられ、コウいふ意氣がなくちやいかんといはれ本官も大に肩身が廣かつたよ

といはれた

乘つた馬車の馭者を脅迫
所持金をうばつて逃げ出す
又復沙河口に二人組

去る三日夜沙河口大正通り米穀商店を見舞つた二人組の拳銃強盗も未だ逮捕に至らない昨六日夜またまた沙河口に二人組の強盗が現はれた、そのうち一名は滿鐵社員の外套を着し二名とも防寒帽を眼深に被り、十一時ごろ小崗子警察署前にて客待ち中であつた沙河口白雲山町馬車收容所二區十一號成章方御者俊卿(二七)の馬車に乘り星ヶ浦方面に向ふ途中、馬車收容所入口旅大道路に差かゝつた際、一名が突然車上に立ち上り拳銃樣のものを突きつけて御者を脅迫し所持せる金額一圓四十錢、小洋三十錢を奪つて東方に向け逃走した、急報により沙河口署では直ちに各署に手配して警戒網を張りたるも未だ就縛しない

新に小賣部・喫茶部を開業致しました

小店來連後既に廿有餘年間有名化粧品、石鹸、小間物、袋物、糸物等日用雜貨の御商として當地沿線は勿論遠くチ、ハル、滿洲里天津、北平其他至る處の御得意樣の格別なる御同情御愛顧に縋り今日に到達せしを深く感謝致します今後も更に確實なる商品の充實を期し大いに努力する覺悟で有ますから御品切等の場合は舊に倍し御引立を願ひます。就ては此度連鎖商店街に移轉小賣部、喫茶部、裝飾部を新設致しました店内不完備不行屆の點は謹んで御詫び致します遠からず完備致しますから何卒御來駕御一覽あらん事をお願ひ致します

大連市連鎖商店街（常盤通り）

小泉專治商店

御小賣部・喫茶部・裝飾部　電話六一三三番・六一三八番

心持わるき貸花等一切せぬ

新らしき店則の素に御慶弔用花環盛花ウインド店内宴會用裝飾部が生れました

小店店則として一度使用せし花器造花等は一切二度使用致しません隨つて一時貸は御斷り致します紳士より紳士への御慶弔用として凡ての點に御氣持が良い事と想ひます御心持よく御受けになりました御家庭樣にも小泉裝飾部謹製の捺印あれば御佛前に御供花し又はお寺に御供置きされますのも御靈に對し誠に意義あるものと御推め致します從而御宅居けにてムサクロシキ支那苦力は附けませぬ故豫め御通知置き願ひます

年頭に際し御得意樣各位に謹んでお禮とお詫びを申上げます

◇恭しく新年の御慶目出度く申納めます

◇昨年十二月、弊店は磐城町より連鎖商店街常盤通りの新店舖へ移轉しますと同時に營業方針の大改革をいたしまして、御注文を頂く際には羅紗地附屬品裁縫代等個々の計算を申上げ、又既成品部の大擴張をいたしまして、總ての材料代、工賃、賣價を最低限度に引下げました。

◇この營業方針は相當お引立てを蒙ること〻存じまして材料部にも工場にも既成品部にも冒險的と思はれる程の準備をいたしました。ところが實際は意外なる御好評を賜り、新店舖開業數日で早くも品不足を生ずるやうな盛況を呈し誠に御禮の申上げやうも御座いません

◇そのため特に擴張した工場の設備も間に合はず、店員にも手不足を生じ、折角御愛顧を賜り乍ら御奉仕に就ていろ/\不行屆があり恐縮の上にも恐縮に存じて居ります。

◇依て年末早速羅紗地の仕入、工場の再擴張等の手配をいたしまして今春からは御愛顧に對し充分御滿足して頂ける心組で御座います、何卒倚一層のお引立を垂れ賜らんことを伏してお願申上げます。

昭和五年正月

大連連鎖商店街常盤通

勝又洋服店

店主　勝又文彥

電話六一七二・六六九一番

裾模樣購買會

第三回の第六次當籤番號

一、甲　十五番

一、乙　十八番

各組とも共通

右當籤仕り候

浪速町　伊藤吳服店

長男伯儀豫テ病氣療養中ノ處養生不相叶七日午前壹時死去仕候間此段御通知ニ代へ謹告仕候

追テ八日午後三時自宅臥龍臺二ノ三ニ於テ告別式執行仕候

尚放鳥供花ノ儀ハ總體御辭退申上候

昭和五年一月七日

父　眞鍋登

會葬御禮

相生四郎

銀市場開始以來の銀價大暴落の影響

大連錢鈔市場における銀價は既報の通りロンドン銀塊二十一片を割つて有史以來の新安値を示したので鈔票も依然大暴落を演じ開市以來の新安値七十一圓臺に辷り、市場は混亂中にも取引活況を呈し前場出來高一千六百九十萬圓、後場一千三百七十萬圓合計三千六十萬圓の記錄的手合せを示すに至り七日は鈔票も七十二圓臺に戾し、市場の人氣も稍落着きをみせたが銀價暴落による各方面の影響について觀測並に意見を徴せば左の如し

華商の打擊
雜貨商が甚しい
錢莊側の創痍も酷い

山東會長　遲子祥氏談

銀價暴落のため華商側は各方面共一般からず影響を蒙つてゐるが、油房業及特產代理店は昨秋來特產取引が可なり活況を呈したので損害の程度も輕微で從つて倒產者等はないらしい、錢莊方面は華商一般に打擊を受け

大手筋中　最高十萬圓程度の損失を受けた者もあり、又取引人中一名の倒產者も出來たがこれは組織替により新たな資本主が加はつたから救拾するを得た、尤も取引人の認可なき浮說宿借り錢莊中には二、三萬圓程度の損失から倒產する者も四五軒出るらしい、今回の銀暴落で何と言つても一番打擊を蒙つてゐるのは市內二十數軒の雜貨商聯合組合員である

本年度の　雜貨商取扱ひの麥粉約定高は舊正まで約百七十萬袋、四月頃まで約百二、三十萬袋合計三百萬袋でその內受渡濟が約五十萬袋、輸入商方面の契約高は三井約二百萬袋、福昌四十萬袋、三菱四、五十萬袋、東洋行十萬袋の振合であるが銀安で華商側は一袋につき平均約三十錢乃至四十錢方引かされてゐる形である、雜貨商の內約定物を奧地へ

賣繫いて　ゐる向は取引上に澁滯を生ずることもないが大多數は思惑的に輸入商側と約定してゐる關係上トラブルを生じてゐる譯である、尙雜貨商の奧地方面に對する賣掛金は約二百五十萬圓に上つてゐるのでこの銀安を眺めて果して圓滑に決濟が出來るかどうか疑はしい、輸入商大手筋で何とか穩和的な救濟方面を講ぜなければ華商方面は多數の倒產者を出すばかりでなく將來共

麥粉取引　の圓滑を缺ぐに至るであらう。目下輸入商大手筋側とは折衝中に屬するが何しても困つた事態である、其他市內吳服商殊に小賣商方面も商品の暴落で危機に瀕してゐる華商は可なり多いやうである

手も足も出せぬ

瓜谷商店主　瓜谷長造氏談

殆ど底止する所を知らぬ昨今の銀價の崩落によつて輸出業者の被る打擊の甚大なるは更めて言ふ迄もない即ち歐米諸國は勿論だが、內地筋に於ては更に一段の下値を辿ることを豫想して買人氣全く絕へこの所吾々同業者は殆ど手も足も出ない有樣である、此の狀態が何時迄續くかは全く豫斷を許さぬ、寧ろ見當がつかぬ事態にある故何等の方法を講ずるにも由なく事態の推移を傍觀するの外はない兎に角暫くは正月氣分を脫し得ないであらうが、困つたことになつたと思ふ

地場鈔票は
低落の一途

三井銀行出張所員　李家弘氏

上海に於て倒產者が出で解け合になるかも知れないといふ風說があるさうだが、上海ではストレートに買ふなら買ふ、賣るなら賣るといふ方法ではなく、必ずカバーがあるので相當の店が破產したところで解合等といふ事はなからう

正月前には需要があるものと思ひ注文を出したがさて支那はあの通りだから一向需要はないといふ有樣だ又今の所銀塊の强材料として何もない時であるから一段と下押を辿るものと思ふ舊正月前には相當の破產者が續出するだらうとの話も出てゐるが破產者が出れば出るに從つて買手が減少する譯であるから低落するだらう、どう考へても地場鈔票は目先低落の一路を辿ると思ふ

海運市況は
益々惡化

日本郵船出張所長　山口啓三氏談

銀價の軟弱歩調が何の程度迄繼續するかは何人も豫測するを得ず、從つて歐洲並に米國筋でも尙一層の軟弱を來すものとして買氣を手控へ居るから結局確定的の約定が成立しない、只徒らに探りを入れるのみでそのため折角用意した船腹は過剩を來し運賃市況は愈々惡化する一方である、今日既に大豆對歐運賃二十志前後を唱へ居るといふ誠に悲觀すべき事態にある、從つて舊正前に至り銀の需要を喚起するに至れば少しは、持直すと思惟されるが輸出商程の打擊はないとしても一般船舶會社の影響も亦尠からざるものがある

瀋海線の滯貨
或は馬車輸送か

舊臘來瀋海沿線では約一千車の特產物の滯貨あり荷主、鐵路當局共昨今これが發送に大童となつてゐるが何分一日の全輸送能力は僅々百車內外に過ぎず、奉天に於ける積替も一日約五十車程度であり、每年解氷期に於ては同鐵路は工事不完全のため機關車脫線、顚覆等の事故頻出し特產輸送困難となる所から本春は或は意外に多量の同沿線の特產物が馬車輸送により公主嶺、鐵嶺地方に搬出を見るものとして注目されてゐる

金解禁の年

滿洲銀行常務　高橋武夫

十二支では今年は午の年だが經濟上では今年は金解禁の年だといふ午の年なら巳の年の次で其の又次は未とよくわかるが金解禁の年とは一體何の年か今年は金なら來年は銀か、再來年は銅解禁か

金解禁の年とは妙な年もあつたものだ、假りに大正八年七月米國解禁の後を襲つて我國も解禁して居たとしたら之を金解禁の年と呼んだであらうか、兎も角大正八年は金解禁の年ではなかつた其代りに翌九年は御承知の通り大恐慌の年であつた

日本は何でも西洋の眞似をする、下手に獨創性を出すよりも危氣がなくて結構なことだ、明治維新以來の西洋文化輸入の見事に當つたそこで大正六年九月米國が大戰に參加し金輸出禁止をすると、それから一週間とも經ために日本も禁止令を出した、其眞似振り鮮かなものだ、此時果して日本として輸出禁止をなすべきであつたか、或は反對にスエーデンなどの樣に金の輸入を禁止すべきであつたかは問題であるが、寄らば大樹の蔭先ず米國の眞似をして置けば大した間違はないといふもの結構々々扨て大戰も終了、世は泰平の春となるや、米國は丁度此頃井上藏相がやつたと同樣の準備を着々進行して前記の如く大正八年七月金解禁を實施した、然るに何を感じたのか今度は日本が之を眞似なかつた、夜が明けても戶を閉め切つて、やれ放任、それ樂觀と、ドンチヤン騷ぎ、そして翌九年三月に、戰後世界最初の大恐慌を起し、御蔭で米國あたり迄その煽りを喰つた、斷然尖端を行く獨創性を發揮したわけで、エライ事だ、大きな聲ではいはれぬが、此長夜の大宴會には時の日本銀行總裁井上準之助氏なども列席して居られた筈だ、尤も餘りお酒は召し上つて居られなかつたかも知れぬ。それから御定まりの二日醉ひ、頭痛、嘔吐、慨欠病態、もつと寢て居續けしてやれといふのが政友會苦いが起きて見やうといふのが現內閣、午後三時漸く起床、之が今回の金解禁だ。起きて見たら誰も彼も野良に出てせつせと働いて居る、早く起きた米國などは、もうそろ〳〵引上げて一杯やらうかなどと云つて居る、羨しいが仕方がない遲く起きたものは遲く迄働かねばならぬ、宿醉未だ覺めず苦しいが昨夜の祟り、日が暮れたとて容易には歸れぬ、併し其の中「米國はもう引上げる」さうだ、俺も歸つて一杯としようと、もの丶十錢も入れぬ間にさつさと歸り仕度にかゝる不所存者が出て來ねばいゝが。

色々六ケしいことをいふが金解禁とは要するに之丈のことだ、大正八年から昭和四年迄十年間を寢て暮した、否飮んで暮した、此の十年といふ無意味な（否もつと惡い）ギヤツプを置いて昭和五年が直に大正八年に繫がる、我々は大正八年迄逆戾りして新にスタートを切らねばならぬ、大正八年に肩々相摩して驅けて居た米國よりも十年遲れた、米國今日の景氣に追付く迄には今後十年を要するものと覺悟せねばならぬ、おまけに二日醉の頭で働くのだからやりきれぬ、併し凡てが身から出た錆、今度といふ今度こそすつかり改心してやり直すより外仕方がなからうぢやないか。

（之が私の見た金解禁の年の意味である。）

『入るを測つて出づるを制す』
これ自己を欺かざる經濟生活

（上）　東拓總裁　宮尾舜治

新年初頭に際して自分の最も深く感ずることは昨年迄辿つて來た自分の生活が果して生眞面目であり自己を欺くが如きことの無かつたか何うかと云ふ一事である。顧みて、己の生活が正しかつたと云ふ確信を得ることが出來れば、蓋し人世これ以上の喜び、これ以上の幸福はなからうと思ふ。

◇　◇

經濟界のことに就ても然うである、多くの人はよく一般財界の景氣不景氣を氣にして、景氣がよければ有頂天となり、景氣が惡るければ意氣銷沈し、恰も周圍の景氣不景氣が常に自己の經濟的生活を左右し、自分は如何なる場合、如何なる事情の許にありてもその制肘、桎梏を免れ得ざるもの丶如く誤信し、自分の生眞面目にして欺かざる生活が常に自己を救ひ、世の景氣不景氣に拘らず、自己の信ずる途を打開し得ると云ふ事實を閑却して居る者が尠くない。然し乍ら若し之が常日頃自己を信ずること厚く、自分の辿つて來た途、自己を欺かざる生活が、如何なる場合でも自分の前途を打開し、光明に向つて進むだけの用意と確信を持ち得るに至つたならば、周圍の一般的景氣不景氣などは常に然う餘り顧慮するの必要はあるまい斯く云へばとて勿論自分は常に周圍のことなどは何うなつてもよい自分は自分だけのことをせよなどと云ふ得手勝手な態度を執れと云ふのでは決してない、否寧ろ、自己を欺かざる生眞面目な生活が常に自分を幸福にし且つ自分の周圍をも亦幸福ならしむることを信ずるものである。

◇　◇

然らば經濟生活上に於ける生眞面目な生活——自己を欺かざる生活とは一體何んであるか、それは無論いろ〳〵な方面に於けるいろ〳〵な事實に就て說くことが出來る、併し私の觀念を最も端的に云へば、經濟界に於ける處世方針としては、如何なる場合でも、昔から謂はれて居る所の「入るを測つて出づるを制す」——この原則的方針を忘れては不可ない、甚だ陳腐な謂ひ方ではあるがこの原則的方針を忘れた經濟生活は兎角不眞面目な生活である、所謂自己を欺くが如き生活を招來するのである、而してこの事を更に言ひ換て謂へば、彼の無方針な借金政策の如きは、斷じて排すべきである。素より經濟生活上に於ける借金政策は、頗る必要な場合がないとは謂ひ得ない、隨つて如何なる場合に於ても借金政策そのものが不可であるとは謂ひ得ない、私の玆に排斥すべしといふのは無方針な、或は無採算な——即ち返へすあてのない若しくは採算上危險の多い借金政策を指すこと言ふまでもない。

大連小賣商店界の前途
團體の力に依り其活路を拓け

大連輸入組合理事　霍田忠雄

滔々として止むなき時の流れ、時代の進化は如何なる事業も商業も直接間接厚薄の差こそあれ之が影響を蒙らざるものはあるまい、小賣商店の如き其の最も大なるものであらねばならぬ、

昭和五年の新春を迎へて靜かに大連小賣商店界の過去を顧み現在を直視するとき玆數年間に於ける異常なる變遷に驚くの外はない、而して舊臘以來の狀態は未だ曾て見ざる現象を呈した、今や大連否滿洲小賣商店界は革命期に遭遇せる事を何人も直感するであらう、私は此の機に於て大連小賣商店界の前途に就て少しく考察して見たい、

內地主要都市小賣業者は夙にこの苦しき道程を辿り今なほ是が對策に苦慮しつゝある時に於て獨り滿洲のみがこの圈外に放置さるゝ道理がない、當然來るべきものが來たものと云はねばならぬ、されば大連に於ける商店界の前途は果して如何に展開して行くか、小賣商店は如何なる結果を將來するか、現在の狀況を概觀するに創設以來幾多の變遷を經て基礎愈々堅く、陣容全く整備したる滿鐵社員消費組合の活躍、是に對抗すべく三越大連支店の夜間營業開始說、小資本合同に依り協力一致勇猛精進するを目標とする連鎖商店の出現、依然として根強き華商の活動、大連市唯一の商店街として古き歷史を有する浪速町中心の商店街等從來における個人商店の競爭は一變して町對町の競爭となり互に相對立して顧客の吸集に腐心し、玆許大連に於ける商店街は愈々商業戰線の先頭に突進して來たのである、殊に注目すべきは消費組合對三越支店の競爭である、

兩者共洪大なる資本と强大なる信用とを擁し、若しも互に讓らざるに於ては勢の赴くところ或は仕入原價以下に廉賣せぬとも限らぬ、その結果市中小賣商店の蒙る打擊は推して知るべきである、已而金解禁のため物價の暴落に加へ一方銀安のため支那側の販路全く不振の狀態にあり更に內地に比し小賣商店過多の現狀に於て少くとも當分好況來を期待し能はずとせば特色ある小賣商店の窮狀は別として普通一般小賣商店の自然淘汰が漸次行はるゝではなからうか、素より內地と異なり銀の高低に支配さるゝ滿洲は目下殆んど底值にありと稱せらるゝ銀價の恢復に依り多少の活氣を呈するに至るであらう

日本を無視
關稅自主實行か
英米の諒解を楯に
一悶着は免れまい

【上海六日發電】國民政府は國定稅率制定關稅自主を急ぎ二月一日より其實現を期してゐるが關稅自主に就ては英米共に既に

諒解を　與へて居るに日本のみは昨年矢田總領事より當時二十七種の差等稅率（現行稅率）を認めたのみで關稅自主に就ては何等の諒解も出來てゐないが國民政府方面の意嚮は依然强硬で英、米の諒解を楯に日本の反對などは無視して自主を實行しかね間敷態度である、殊に國民政府は日本との交涉には互惠條約其他日本朝野の主張を飽くまで斥けんとするは明かで、何れ

此問題　でも又復一騷ぎは免れぬものと見られる、而して關稅自主實行に就いては支那自身對內的にも未だ準備整はざる點も見受けられるから國民政府が今後自主實行に就き如何なる手段を講ずるか二月一日も間近に迫つた今日最も注目されてゐる

武藤鐘紡社長
實業界引退

【大阪七日發電】豫て實業界引退を聲明されてゐた鐘紡社長武藤山治氏は今回任期滿了と共に來る二十日の株主總會で社長引退に決定した、後任は現副長長尾良吉氏が就任の筈である

黃塵

◇…滿洲財界の超弩級的巨頭相生由太郎翁逝く。

◇…翁、若冠にして苦學力行一つ橫に業を卒へつぶさに江湖處世の風波を滿喫し膽を練り識を磨更に翁の熱と血は名玉の光を增し遂に大連に巨然たる存在を認めしむ。

◇…福昌公司の經營は翁の全生活であり生命である、晚年病に倒れるも病中各事業の整理と子孫の向ふべき道を指示しその志を全ふして逝く。

◇…而も其在世中滿洲財界の重大事件に對しては良く一般を指導し或は其尖端を切り又は大事に臨しては敢然としてその責任を回避せず財界巨頭の金看板を彌が上に發揚す。

◇…嗚呼愛すべく敬すべき翁や翁を全ふして逝き餘慶は子孫の上に在り晚年天恩を享けし更に高位敍勳の餘榮あり以て瞑すべし

市況

特產
銀市の小締で各品軟調

本朝銀市の小締を眺めたる各品は昨場行過ぎ後と共に一齊安を示して大引け

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二百九十二車			

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二十三車			

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高值	安值	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	一萬七千箱			

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高值	安值	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	二百七十二車			

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六八五〇	六八五〇
普通大豆 出來高	五十車	出來不申
豆粕	二二八〇	二二八〇
出來高	三萬枚	
豆油	一九三〇	一九三五
出來高	四千箱	
高粱	四七〇〇	四六七〇
出來高	三車	
包米	四二五〇	四二五〇
出來高	五車	

定期喰合高（六日帳入）（前日對比△印減）

大豆	四九八二車△	一三三三車
高粱	四一一二車△	一一三車
豆粕	四二四三千枚	一二四千枚
豆油	二一〇五百箱	一二〇百箱

商品
前場

麻袋（纖落）　產地青十六分の十三纖二分の一安と纖落に當市は各限共三四厘方の纖落を示した引際氣配は現二十九錢七厘一月二十九錢一厘二月二十八錢七厘三月二十八錢五厘四月五月二十八錢五厘賣唱へであつた

綿糸布（保合）　米棉三十錢方の纖落印棉保合大阪三品保合錢票保合にて地場も氣配變らず閑散裡に散會した

◇定期

銘柄	約定期	值段	梱數
福助	延一月末	一七八、八	一〇〇
同	延二月末	一七八、五	[illegible]
出來高	二十梱		

錢鈔
銀塊安乍ら鈔票小戾

今朝の海外材料としてのロンドン銀塊は二十片八分の五と（十六分の五安）先物は二十片十六分の九と（八分の三安）ニユーヨークは四十四仙四分の三と（八分の五安）ボンベイ銀塊は四十八留比八分の一と（十六分の一安）匯豐は七十兩五〇、匯申は七十二兩三五、大洋は百一圓九十錢、日米は四十九弗八分の一と（同事）米日は四十九弗八分の一と（同事）英米は四弗八十七仙三十二分の十三と（十六分の三安）米支は四十八分の三と（一弗八分の一安）上海標金は四百七十七兩丁度と寄り七十八兩三と止め地場鈔票に小戾しを見せた

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高值	安值	大引
期近	七三〇	七三五	七二〇〇	七三三

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	七三三	[illegible]	[illegible]
十時	七三五	[illegible]	[illegible]
十一時	七三四	[illegible]	[illegible]
十二時	七三五	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近　二百九十萬圓・津期　六百十五萬圓）

市場電報
七日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二〇片八分五
同先物	二〇片十六分九
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	四八留比八分一
英米爲替	四弗八七仙三二分一三
米日爲替	四九弗八分一
米支爲替	四〇弗八分三

棉花

●米棉（換算三〇錢安）

現物	一七仙〇五
一月	一六仙八六
三月	一七仙一三
五月	一七仙二三
七月	一七仙三三
九月	一七仙四一

●印棉

ベンゴール	一九〇留比
ヴローチ	二四三留比
オーラム	二一四留比

株

今朝北濱諸株はボンヤリに寄つたが新東の保合を眺めて地場氣配變らず五品新豆共保合であつた▲錢鈔は昨日銀の暴落で出來高三千六十萬圓と言ふ市場開市以來のレコードを造るの盛況にあるので業績樂觀から今朝現物は四十錢高を示した▲豆信も取引活況を呈してゐるが手數料が銀勘定になつてゐるので銀安に相殺されて相場も伸惱んでゐる▲メガ五品錢鈔新豆の三銘柄の內投資株としては新豆が最も安全で現在の市價からすると今少し買はれてもよささうだ▲五品も重役更迭の處に乘じ內容不良を宣傳して賣叩く向きもあつたが十圓以下は一寸叩き難いであらう

豆

正月以來銀市の大暴落で各品共に一齊に暴騰を示せる氣先今朝は銀市の小戾しを眺め各品共に行過ぎ相場として今朝一齊に軟弱商狀に推移した▲出來高も減少し大豆二百九十二車、豆粕二十三萬六千枚、豆油一萬七千箱、高粱は二百七十三車であつた▲銀は依然目先弱氣配に推移するものと見られてゐるから各品共に大勢强見込と一般に觀測されてゐる▲特に高粱は上海方面の買氣あり又奧地高であるから目先相當上伸するであらうと▲現物大豆は油坊豐年、三菱で二十五車▲豆粕は二十五車、昇源、東永茂、建成秀生、三井、三菱で三萬枚、豆油は鼎新昌、恒增利、三菱、廣源泰で四千箱の手合はせがあつた▲今日の油坊生產高は八萬八千枚で操業工場は三十四軒

銀

頃日來新安値から新安値へと低落の一途を辿り居る銀塊は今朝も亦一齊安を入れ▲爲替は日米、米日共に同事を報じ銀安材料であつた▲上海標金は既報の如く從來保證金一本十圓の所を二十圓に引き上げたこと及び昨後場大手筋の利喰ひありて今朝は動き少なく四百七十七兩丁度と寄り七十八兩三と止めた▲地場鈔票は銀塊の新安値にも拘らず標金の伸惱みに昨後場の止めより五十錢高と小戾しを見せた▲銀塊は依然供給過剩で標金は目先き依然高見越しと觀測されてゐるから地場鈔票は大勢弱氣配を辿るものと見られてゐる▲昨日市場の大荒れで出來高は三千六十五萬圓に達し近來のレコードである昨年十二月二十三日の二千萬圓をはるかに突破し信託では約六千圓の手數料收入があつた譯である

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	一二四〇	一二四〇
東新	一〇一三〇	一〇一八〇
五品 當	一〇一〇	一〇一〇
中	—	—
先	一〇〇〇	—
豆新 當	—	—
中	—	—
先	一三〇〇	五品
同（短期）	東新	[illegible]
寄值	一〇一一〇	一〇〇〇
引值	一〇一四〇	一〇〇〇
高值	一〇一八〇	一〇〇〇
安值	一〇〇八〇	一〇〇〇

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	六六〇	六六〇
大新	五五〇	五五〇
鐘紡	二二四〇	二二六〇
日糖新	八〇〇	八〇〇
郵船	五六〇	—
東新	一〇一一〇	一〇一一〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄引　[illegible]　大引　[illegible]

株式
內地變らず五品も保合
錢鈔獨步高

今朝北濱諸株ボンヤリ乍ら新東短期の寄同事を入れて當市も氣配變らず五品の定期當限十錢安先限同事直は寄十錢安引十錢高新豆は保合錢鈔は業績樂觀で四十錢高を示した現物の大新は三十錢安新東保合鐘新五十錢安出來高定期三百十枚現物八百十枚

前場（弱保合）

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
錢鈔	寄	—	—	—
	引	—	—	[illegible]
新東	寄	—	—	—
	引	—	—	—
五品	中	[illegible]	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高值	安值	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄 [illegible]・引 —）　新東（寄 [illegible]・引 [illegible]）　鐘新（寄 [illegible]・引 —）

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	—	—	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	—	—	[illegible]	無
錢鈔	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]	無
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—	[illegible]

後場（弱保合）

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
新豆	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	—
新東	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	—
五品	中	[illegible]	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高值	安值	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物（乙部）

大新（寄 [illegible]・引 —）　新東（寄 [illegible]・引 [illegible]）　鐘新（寄 [illegible]・引 —）

株式出來高（七日）

定期	八五〇枚
現物	一、一〇〇枚
合計	一、九六〇枚

爲替相場（七日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀買）	七二圓〇〇
同十五日買（同）	七三圓〇〇
上海（向參着賣銀買）	七二兩四〇
倫敦向電信賣（銀買）	一志五片八分三
同二ケ月買（同）	一志五片十六分一

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志〇片八分一
信用付二月買（同）	二志〇片十六分十一
米國向電信賣（百圓）	四九弗八分〇

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信買（圓）	二志〇片八分一
同二ケ月買（同）	二志〇片十六分十一
紐育向電信賣（金買）	四九弗十六分一
上海向電信賣（金買）	一兩〇分〇
日本向電信賣（銀買）	七二圓〇〇
同十五日拂買（同）	七三圓〇〇
同九十日拂買（同）	一弗四分一

上海爲替情報

【上海七日發電】銀塊安寄前場外にて八十二兩の商內ありたるも高值利喰賣物多く突込む安値圓住友三井物產正金買ひ金は信亨、裕成永、志豐永、福昌買ひに戾りしも人氣稍落着く

上海標金

寄付	四七七兩
高值	四七九兩三
安值	[illegible]
大引	[illegible]

手形交換高（七日）

金	一、三〇六枚	[illegible]圓
銀	五〇三枚	[illegible]圓

奧地市況（七日前場）

特產

▲大豆

	限月	寄付	大引
開原	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
長春	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

	限月	寄付	大引
開原	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
長春	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

	限月	寄付	大引
公主嶺	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]
	三月限	[illegible]	[illegible]
哈爾賓	一月限	[illegible]	[illegible]
	二月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
奉天（奉票）	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
奉天（大洋票）	現物	[illegible]	[illegible]
	定期	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）	現物	[illegible]	[illegible]
安東（鎭平銀）	近期	[illegible]	[illegible]
	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）	現物	[illegible]	[illegible]

東京卸賣物價
十二月中低落

【東京七日發電】日銀調查に依れば十二月中の東京市中の卸賣物價は調查品目五十六品中騰貴一品、低落四十三品、保合十二品で其の平均指數は二〇六、九六を示し十一月の夫れに比し二分九厘の低落である

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー
大連案內所

本日入荷御案內
イチゴ　內地柿　二十世紀梨　臺灣西瓜
多少に拘らず御進物は是非弊店をお選び下さい
但馬町　ミノルヤ
電三八七三番

當る七日より
三の替り
第一番目　北村九貞樂作　笑劇　土產の林檎　二場
第二番目　松島誠三郎作　喜劇　ぬれ衣　三場
第三番目　美濃春峰作　時代劇　纏　二場
軍事琵琶劇　噫!!　常陸丸　一場
痛恨悲慘玄海洋上遭難の場面
大道具大仕掛實戰を見る如し
歌舞伎座

大人子供男女ヲ問ハズ
大流行ノ帽子
ペレーキヤツプ
（一名フランス帽）
大小色合御好通リ製作イタシマス
トキワ橋　まるひ屋
電話八五〇八番

品質優良
白米
多少に拘らず御用命願上ます
米穀商　◎　志摩洋行
大連市若狹町七
電話[illegible]番

辻利茶店
靜岡小泉種製
オ茶漬ニ御用
トテモウマイ
ワサビ漬
粉ワサビ
珍品鮎ノ酢漬
辻利食料品部
電話[illegible]番

貴金屬製作には
浪速町一ノ二五　電話三七二八
大村洋行へ

火鉢各種荷揃
そばや用丼類
義太夫本滿洲發賣元

平安異香（218）

葉多默太郎作　一彌畫

（中）

奔流（一七）

檢非違使廳の、判官控の間──

判官の小串九郎範行が、縁に出て、梅の日溜に鬚をむしつてゐると、

「御上司──」

次の間との隔ての襖の向ふに、下役人が手をついてゐる。

「なんぢや」

「御文でございます」

「何處からぢや」

「六波羅からでござります。結城左衛門様の御署名で……」

「だしてみい」

受取つて、塗竹の文筒を開くと大和紙の長巻紙に、枯れた薄筆で

今夜夕刻にまぎれ、屈強の者三十名遣はされたく候。但し黒住濺八郎差配可仕候條組頭御差遣に及ばず候　以上

結城左衛門宗重

檢非違使廳御當番御中

とある。

「ア、ン、黒住濺八郎差配可仕候條か──拔け目ない奴、とんでもない所でごまをすりをる」

「如何──使が待つてをります」

「畏御小串九郎承り候──さういつて返せ」

下役人を去らせて、少時、手紙を見ながら考へてゐたが、はたはたと手を叩いて下役人を呼び、

「馬に鞍おいて通用門に廻しておけ」

といつた。

相手が六波羅である。清盛である。一應見で計らふには向ふが大き過る。一應は別當の勸修寺師輔の耳に入れておくべきだらう──九郎範行は自分で東山の勸修寺邸へ出かけた。

話はかはる──

六波羅の裏小門でお秀に草履を買つた草履賣りは、あれから山鹿の小徑を北に急いで鳥部屋へ出た。鳥部屋院といふ尼寺へすたすたと入つたが、庫裡へは見向きもせずに石塀を裏門へ拔けてしまふ。とそこは石碑卒塔婆の墓地だ。が、墓地にも用があるわけでない、板塀に沿つて墓地を拔けると、山の崖を前にして立つた一軒の稲荷屋がある。

開け放たれた裏口から入ると、土間でカラ〱、コン、カラ〱、白髪の親爺がやつてゐる。

ずつと寄つて行つた、

「父さん」

といふと、親爺、默つて草履賣りの耳を引つ張つてそれへ口をもつて行き、

「用心しなくちやいけねエぜ。この二三日、鯉の上にちら〱人影が見える」

いひながら、木屑を入れる籠込みを開ける。と、

「さうか、馬鹿に鋭い犬めらだ」

いつて、木屑の中へぽんと飛込む草履賣りだつた。

その床下が、何處へどう通じてゐるのか、間もなく草履賣りが現はれたのは、昔寶庫にでも使つたらしい地下室で、正面の粗末な荒木の帳臺に大悲山の主領冷泉夢之助がゐる。高麗の三郎、女面の小太郎などの幹部級が二十人ばかりゐる。

草履賣りは鬣の目彌五郎だつた

「六波羅からの土産でござんす、お秀坊の目つきぢや、餘程の大物らしうござんしたよ」

いつて出したのが、懸紙に書いた清盛の殿所の日割だ。

「うめエものが手に入つた」

高麗の三郎も女面の小太郎もさういつて喜んだ。が、主領夢之助は、眼に口に、皮肉な微笑を含んで物をいはない。默つて、その覺書めかしいものを眺めてゐるのだつた。

お斷わり　既載講談二百十七回は二百十五回、二百十五回は二百十七回の誤りにつき訂正す

第二週の映畫戰　各館の陣容

大連映畫界の正月興行は大日活がリードして短期興行の第一週を終り第二週に入り果然混戰狀態に陷り大いに活氣を呈してゐる、先づ演藝館が三日替りで去る四日よりは元旦以上の好成績を示し帝國館は五日より菊池寛原作の「不壞の白珠」が人氣を呼び初日の夜の如きは素晴らしい景氣を見せ大日活は六日より日本映畫の第一線を行く村田實監督の「魔天樓」を上映し好評を博してゐるのに對し常盤座はマキノ男女優の舞臺挨拶を呼び

マキノ俳優　舞臺挨拶　常盤座に出演

物にして六日より四日間全市の人氣を集中せんとし正月早々より興味のある映畫戰を演じてゐる

連鎖商店街の映畫館常盤座は既報の如くマキノ滿男氏引率のマキノ男女優を招聘し六日晝間興行より開館式を兼ねて舞臺挨拶をなしつゝあるがプログラムは來る九日まで晝夜ともマキノ現代劇「父」に次いで俳優の挨拶後マキノ時代劇特作品澤村國太郎主演の「天保水滸傳」を上映し俳優の出演と相俟つて非常な人氣を呼んでゐる

酒井雲讀み物

大劇に出演中の酒井雲一行の文藝浪曲は浪曲愛好者の歡迎を受け連日好評を博してゐるが、來る十日までの酒井雲及び酒井金時の讀み物は左の如くである

▲七日　酒井雲（磔刑、長谷川金次郎）酒井金時（名智忠輔）

▲八日　酒井雲（信玄赤酒、不破正種）酒井金時（名智忠輔）

▲九日　酒井雲（平野次郎、岡野金右衛門）酒井金時（白浪五人男）

▲十日　酒井雲（槍錆、誰の娘?）酒井金時（白浪五人男）

喜樂會二の替

喜劇喜樂會は今七日より二の替りと狂言を演ずるが大喜利は特に滿洲と緣故の深い常陸丸の軍事劇を上演することになつた

一、笑劇　土産の林檎　二場

二、喜劇　ぬれ衣　三場

三、時代劇　籠ひ　二場

四、軍事劇・常陸丸　一幕

嘩話

マキノ滿雄にはじめマキノ幹部俳優のおれきれきが昨日から常盤座で挨拶をして居るが▲其の中で斷然光つて觀客のドギモを拔いて居るのが砂田駒子▲流暢な英語でペラ〱と御挨拶、尤も此の人の日本語ははなはだオボツカないのではあるが▲常盤座でのマキノ俳優の挨拶は三日間でそれから奉天を通り陸路朝鮮のはず▲演藝館の「街の天使」を解說して居る岡田天城君は京城で相當賣つた人▲新春以來始めての映畫上映をする協和會館では引續いて「ツェッペリン──」「ポンペイ最後の日」で海軍士官候補生等の上映をする

六日封切!! 見られよ! 新興モダン映畫殿堂果然滿都の觀聽を集めて尖端に驅を進む

マキノ俳優幹部花形軍來連御挨拶

澤村國太郎主演　谷崎十郎助演　天保水滸傳

マキノ智子　津村博　荒木忍　共演　父

この盛觀で然もこの料金　八拾錢

連鎖商店街　京極通り

躍進!躍進!大躍進!新興常盤座は今諸君の前に此の贈物を捧ぐ

常盤座　電車で電氣遊園下バスで御便利です　晝夜二回　晝正午　夜六時開演　電話八一三五六・七番

五日より新春第二週公開　此一篇を讀んで我が同胞に捧ぐ!　陸軍省麻布三聯隊後援　軍事孝子美談　金子一等卒　松尾文人　柳澤俊夫主演　かつて「乃木將軍と辻占賣」で人々に知られたる金子鎭吾君の物語…　丘虹二監督作品

女敵愛憎曲　後篇　中村歌三郎主演

劍豪葉山純之輔一代の傑作　監督山口哲平　落葉ヶ原決鬪記　生きんか主義に!破らんか信義!秋風啾啾劍刄相打つ落葉ヶ原觀よ!熱の人葉山純之輔名手山口哲平を得て面目躍如たり……

次週葉山純之輔大猛演　十八人斬　高田の馬場　…（御期待あれ）…

階下　四拾錢

◆六日より大公開＝晝夜貳回◆　日活特作連續時代映畫　東京日日新聞連載巷譚　今東光氏原作　清瀨英次郎監督　愛染地獄　第壹篇拾卷　片岡千惠藏二役主演　鳥羽陽之助、常盤操、川上君江　衣笠淳子助演

日活太秦特作現代映畫スピード篇　士師清二、青地咲男、服部泰三、畑本秋一、池津勇太郎、移動派文藝同人合作　村田實監督、青島順一郎撮影　魔天樓　鬪爭篇　中野英治、入江たか子、英百合子、高木永二、村田宏壽、三桝豐主演

オール發聲映畫　ロイドの危險大歡迎　愈々次週大公開

大日活

浪速館の大衆映畫陣容!　興味盡きざる劍の刺戟は松竹映畫　性格劍劇の雄…阪東妻三郎主演　近藤勇

ナンセンス・ユモアー・イット　西洋物はキートン映畫　キートンの西部成金

苦笑の帝王バスターキートン主演　百パーセント時代正喜劇はマキノ映畫　盜まれた大九郎　アハハ……ウフフ……二人組　根岸東一郎　マキノ登六共演

元旦より新春中晝夜三回興行　午前十時・午後二時・午後六時　大衆本位最低料金　四十錢　階下

更に巨彈!第二の構え!五日より連續特別大興行

朝日連載　菊池寛不朽の愛の法典　松竹獨占映畫化總提携　不壞の白珠　八雲惠美子　及川道子　高田稔主演

封建時代制度がこのしたた人生への足跡　足輕劍法　市川右太衛門　鈴木澄子主演

帝國館

四日封切　晝夜三回興行　躍進發溂たる帝キネ現代映畫　立教大學出身ラグビー選手　明治大學出身　柔道劍道四段　マキノ勇太郎主演　後援立命館大學、日本大學ラグビーチーム來る!名畫・第七天國・のトリオ!その榮光日輪にも比すべき珠玉篇　あすは決勝

演藝館　フランク・ボーザージ氏監督　ジャネット・ゲイナー孃　チャールス・フアレル氏主演　今流行のイデオロギー映畫　街の天使　明石緣郎・松枝つる子主演　泥（ぬかるみ）濘

內科　小兒科　入院應需　大連市吉野町三番地　桐原医院　電話四二一九一

懷爐界の革命!　ミカサ懷爐　懷爐灰

西松東京帝國大學教授　後藤醫學博士推獎

絕對に臭氣なく丸平形で花の様に奇麗……マッチ一本で火のつくミカサ懷爐灰は約十時間持ちます、然も燃へた灰は飛散せず而して頗る安價です

「優美・輕便　無煙・無臭　保溫約十時間　價格低廉　衛生的優良品」

三共株式會社出張所　大谷藤四郎商店

（デパート・藥店・雜貨店・其他で販賣します）

五千圓のひろひ物

勸業及復興債券で五千圓以下の割増金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には毎月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券當籤十倍法債券相場等有益記事滿載!代金一ヶ月十五錢半年八十錢一ヶ年一圓五十錢（限前金）東京本鄕壹（私書函四號）債券問題　振替口座東京一四一二三番創業後十年　日本債券月報社

ゴム長靴特賣

値下實行大破格

一千足限り　品質宣傳の爲大切見二ヶ年以上耐久保證　防寒用裏毛付

十文以上……二圓二十錢
九半以下……一圓三十錢
七文以下……六十五錢
六文以下……四十錢
勞働用アメゴム長靴
十文以上……二圓七十錢

賣切れぬ内に御早く　値段表無代進呈

名古屋市中區新柳町二ノ九　合資會社池田本店　電話本局四一五六番　振替名古屋一一〇三〇番

外務省附　海外派遣　內地警察官用　巡査養成講義錄　巡査志望者は本會に學ぶに限るはがきで申込次第會則無代進呈す　會則無代進呈　東京西巢鴨町一〇四　日本警務學會

大連市西廣場西入る電車通　池田小兒科專門醫院　池田嘉一郎　電話六三六六五番

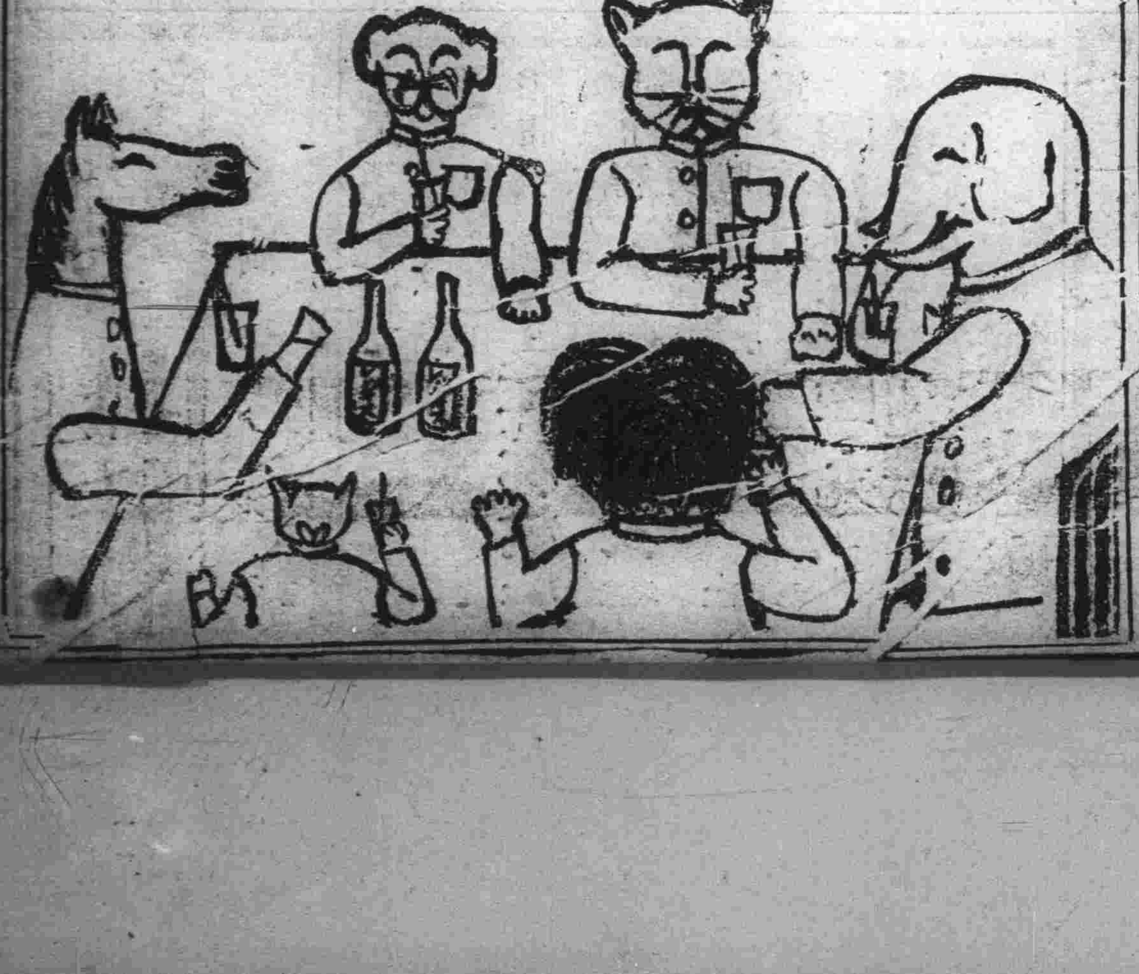
農村へ珍らしい福音
金肥を半減し或は使はずにあらゆる農作物の增收が出來る

農家の肥料問題に就て八釜敷い近頃、玆に豐沃素と云ふ農家にとつて喜ぶべきものが發明された。この豐沃素を使用して肥料の自給法を行へば、今迄使つて來た何百圓と云ふ金肥は殆ど半額で足り尚使用法の首數を得ば金肥を使はずに濟むと云ふのである。更に豐沃素使用者の報告に依と豐沃素應用肥料は農作物に施して驚くべき增收が現れるといふ事である。其一例として米作で今迄五俵より取れなかつた水田より十俵と云ふ二倍增收を擧げた者、麥作で三石より取れなかつた畑より六石の大增收を擧げた者、其他に蔬菜で十割以上も、桑で五割六割も增收を擧げた者が全國的に澤山ある。農村不況の今日、金肥を節約し增收をも得らるゝ事は、實に農界への一大福音ではあるまいか。されば今日かゝる偉大の發明あるを知らざるは農家の一大損失なれば尚詳しくは發明者である東京小石川大塚仲町四一日本土地改良研究所宛照會するがよい。同所宛ハガキで申込めば豐沃素に對する詳細說明書や實驗成績書等の參考書類を無料配布する筈である。

安田經營　帝國海上火災保險　滿洲總代理店　國際運輸　保險部　大連市山縣通　電話三一一五一　沿線各地　國際運輸ノ最寄店所へ

B－142

あたゝかいおいしい乳酸菌營養飲料



新年會

象「おいしいレッキスで新年會とはよい思ひつき」

獅子「全く・胃腸が丈夫になつて食慾が增進する」

犬「それで榮養になつて發育がよくなる」

馬「便通もよくなつて頭腦が明晰になる」

猫「ニャンと素敵なレッキスではありませんか」

子供「では皆さん今年の健康を祝ふためにレッキスの乾杯を致しませう」

發賣元　蜂ブドー酒本舗　販賣元　和洋酒食料品店

▲色の白くない方の白粉

！あぶら性の方ー年ばいの方にも！

▲色の白くないのが自然にかくれ……

▲脂肪のわる光も消え……

▲生れつき色が白いやうな白さに……

▲上品にそして清新な……

▲落附いた美しいお化粧が出來ます

肌色美顔水

色の白くない方に　肌色美顔粉白粉

滿洲日報

美しい面白い繪とお話の本
キンダーブック
キンランエバナシ叢書

幼稚園、小學初年級のお子さんの最も好いお相手!! 年末年始の贈物に此叢書をお薦めします
お子さん方に親しみの深い童話作家のお話に、一流の畫家の美しい繪を配した本叢書は、現在お子さん方に安心して與へ得る唯一の美しい繪物語でございます。
(菊判箱入美本、原色版數十葉 定價各冊一圓三十錢、送料十錢)

◇カタカナエバナシ お菓子の國 水谷まさる著 一木亨繪
おいしいおくわしの國のお話を始め、ナガグツのオウチアカイエンピツ等、カタカナばかりの美しいお話が二十篇のつてゐます

◇ひらかなゑばなし ワンワン物語 千葉省三著 川上四郎繪
お父さんは坊やに、おねぼうなワンワン、しつぽのないワンワン、お月さんをたべたワンワン等いろんなワンワンの話をして下さいました。

◇ひらがなゑばなし 木馬の夢 酒井朝彦著 初山滋繪
ある日のこと木馬が夢を見たさうです。どんな夢を見たのでせう。その他に書こまい……お話がのつてゐます。

東京市外巣鴨町上駒込二八番地 金蘭社 振替東京六一〇一七 電話小石川六五五六

ラヂオ
內地聽取最適
高級セット各種
交流式＝電池のいらぬ電灯線より聞ける
蓄音機＝電氣擴大裝置
映畫館に―ダンスホールに
大連山縣通四十番地
內藤商會
電話四二五七番

株式會社福昌公司自動車部販賣所
自動車用品
揮發油
機械油
泰昌洋行
稻垣幸次郎
大連市若狹町三番地
電話四二一〇七二番
振替大連四八八五番
格安中古品在庫
クライスラー・デソート
プリムス・其他各種

東洋スレート株式會社
大阪市東區北久寶寺町二丁目

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キフト號
ベーリス號
大連山縣通
田村商會本店
電話三九〇七、六二五二番
支店 旅順 乃木町 / 沙河口 大正通 / 奉天 宇治町

一、資本金 二百萬圓(拂込濟)
大連市西通
株式會社 大連商業銀行
一般銀行業務確實に御取扱可申候
電話(三〇五四番・三〇七二番・四八二五番)

常に新柄と新型 ユニ ヤカル シツクリト―
大連 丁子屋洋服店
電話六二六七 振替大連三四三九

餅は……餅屋へ
煖房衞生工事の御用命は
大連市監部通一〇九番地
高石商會
電話三五〇二番へ

大連石炭商組合
滿鐵特約販賣人
石炭
佐藤組
共同組
鶴田號
熾昌厚
東洋行
萊商會
宮崎組
大宮
東華公司

紙類直輸出入商

EH

大阪市東區南久寶寺町堺筋北入
株式會社 萩原商店
電話 長船場 三五五番・三五六番 新町一〇二一番
振替口座大阪一〇九三二八番
受信略號オサカ、ヨウシハギ

大連市監部通五十二番地
株式會社 萩原商店大連出張所
電話長三九九七番
電略タイレンハギハラ

哈爾賓中國十三道街
萩原紙店
電話四六八六番

王子製紙株式會社特約店
富士製紙株式會社特約店
乾製紙株式會社代理店
日本製紙株式會社代理店
洋紙類直輸出入
株式會社丸王商店出張所

洋紙商
株式會社 岡本商店大阪支店
大阪市東區唐物町二丁目二百十五番地
電話長船場 二〇七番・二〇八番・二二五四番
振替口座大阪三五二六番
電話受信略號(ゲンロク)
本店 東京市日本橋區通二丁目五番地
出張所 札幌市南一條西五丁目五番地

賀正
熊岳城

熊岳城果實一手販賣
熊岳城殖產株式會社
振替大連一九八六番 電話十六番

熊岳城有士
(順序不同)
郵便局 太田鐵也
驛 石井忠一
農事試驗場 渡邊柳藏
農業實習所 小原敬介
地方事務所 竹村虎之助
地方委員長 岡島貞
小學校 伊豆井敬治
公學堂 平林玉三郎
保線 秋森勇
殖産會社 古川正一
區長 杉本丈太郎

公醫 山下喜兵衞

雜貨商
千葉商店
振替大連一三六四番 電話二十四番

質屋
米谷宋濟堂
熊岳城中華街

瓦房店電燈會社
熊岳城營業所
熊岳城千代田街四十二番地 電話三一番

トマト苗育盛豫約
蓋平農園
佐々木方策

熊岳城
鷹野農園
園主 鷹野鷲雄

果實構內販賣
蓋平 富士農園
園主 三浦春雄

蓋平 盛記號藥房
木村國太郎
電話六十四番

熊岳農園
熊岳城本園 王家分園
園主 岡島貞
岡島旭萌

下野農園
熊岳城本園 九寨分園 得利寺分園
園主 津久居平吉

熊岳城
溫泉ホテル
溫泉梨園
電話長二七番

熊岳城
家庭向なしとりんご
豐壽一園
園主 小田切豐
大連大山通り 電話四三二一番

蓋平城內
各種雜貨 撫順炭 特約販賣
成和公司
萬昌厚

勞農が正式會議に軍事密約提議か
支那代表は近く出發

【ハルビン特電七日發】新喜に充ちた勞農公館においてシマノフスキー氏は「露支正式會議はハバロフスクにおける議定書に基きモスクワで來る二十五日から開催することに變りはないが、兩國代表は決定してゐない露支紛爭の禍根を一掃するには白系露人の武裝的國境の操縱を止めることにあり反ソウエート運動の潜在するは甚だ遺憾である、各國家間の親善關係は相互に信義を守るにあり」と語つてゐるが支那側代表は蔡運升、莫德惠、沈瑞麟、李紹庚氏らが十二日ごろシマノフスキー氏の案內でモスクワへ向ふと支那側で稱してゐる、會議の內容は露支、奉露兩協定による細則を締結するにあり左の如く

一、通商條約
二、居住[illegible]
三、大使館の復活
四、國境査定
五、損害賠償
六、外蒙問題
七、東支鐵道の細目協定
八、松花江航行

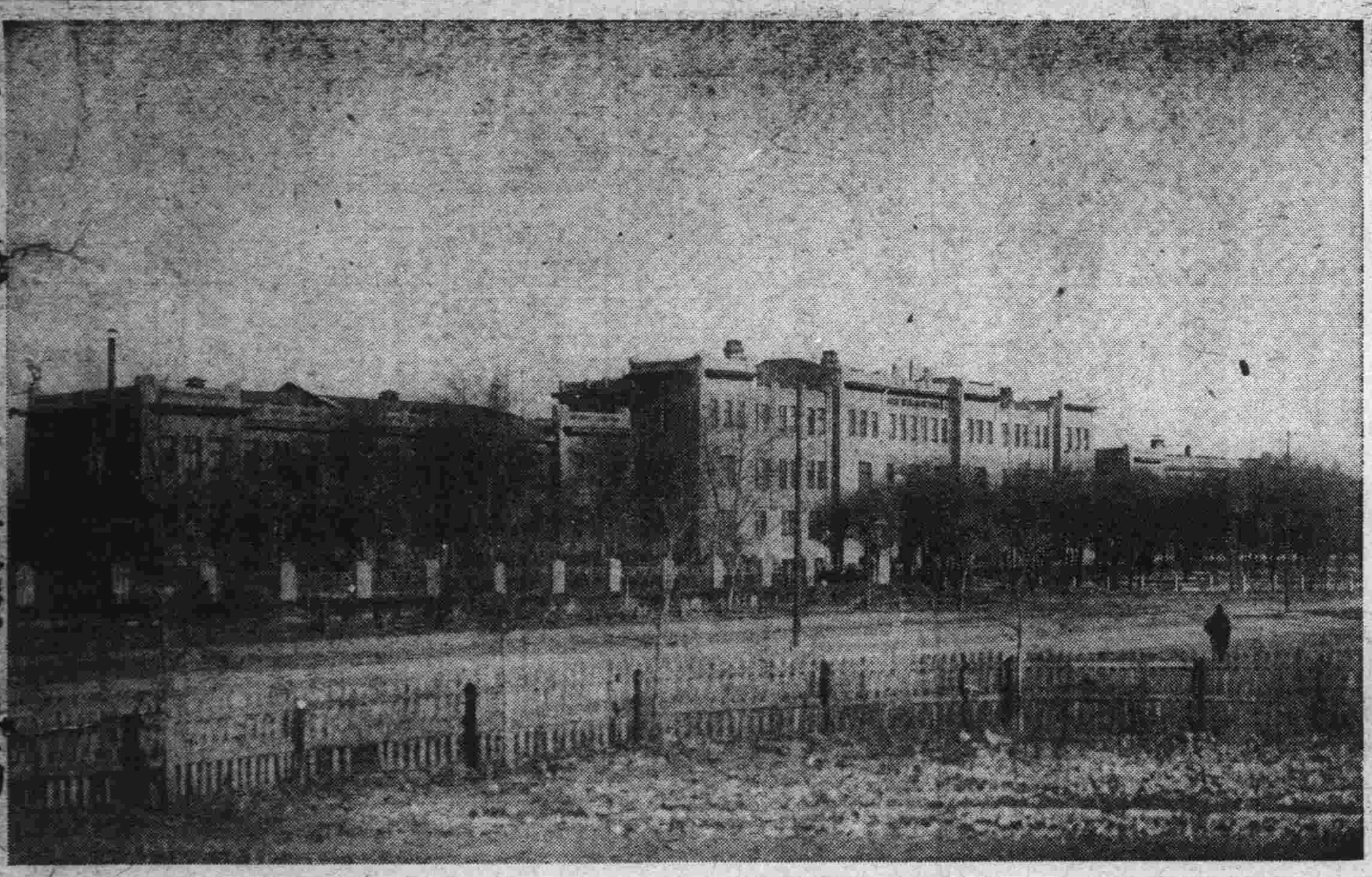
等であるが傳へらるゝところによれば勞農露國としては此際特別なる或る種の軍事密約を締結せんとする用意あるやにいふものがある

莫東鐵督辦就任式
六日理事會にて擧行す

【ハルビン特電七日發】既報、莫德惠氏の東支鐵道督辦就任式は六日正午から東省鐵路理事會において行はれロシア側イズマイロフ、ダニレフスキー、支那側沈瑞麟、郭福綿、李紹庚の諸氏參列しイズマイロフ氏の挨拶に莫氏の簡單なる答辭あり、それより莫氏は秘書郭崇熙氏を帶同し管理局に向ひルドウイ、デニソフらの幹部の出迎へを受け就任の挨拶をなし極めてデリケートなる光景を呈した、金樹堂氏は督辦參事として就任したなほロシア側は理事會內の幹事會に委員を任命せんとしたが支那側郭崇熙氏は絶對反對し理事會には不穩の空氣が漂つた、これは管理局長就任當初の理事會開催のときであつたが露支內面の反映だと尾に鰭をつけて傳へてゐる

支那軍引揚用に滿鐵が貨車貸與
差し當り約五百輛

露支和平により東鐵東部沿線にあつた吉林軍及び奉天軍の一部は七日より引揚を開始せしも軍用貨車不足のため六日滿鐵に對し軍隊輸送完了まで貨車の貸與方を申込んで來た東部沿線の軍隊は全部で三十個列車を要する模樣で一個列車三十輛としても九百輛を要するが特產輸送最盛期であるため吉長、吉敦、瀋海及び吉敦線より臨時に廻送するとしても四百輛以上を充當する能はない事情にあるので差當り滿鐵からは五百輛餘を貸與することに內諾した模樣である、勿論引揚軍隊は寬城子より吉長線下車せしめ同驛にて滿鐵貸與貨車により吉長、吉海、瀋海の三線で輸送することになつてゐる尙西部沿線の軍隊は四十五個列車で此等は昂々溪より洮昂四洮打通の三線を經由するが之また近く輸送を開始するだらうと



平和の春を迎へた東鐵管理局

東北邊防軍引揚順序

【奉天特電七日發】國境出動の邊防第一、第二兩軍は各一派を殘す外全部撤退に決し東北邊防司令長官公署軍司令部長官王樹常氏の名を以て六日吉海、瀋海、北寧、三鐵路局に對し輸送車の編成準備を正式に命令した其內容は次の如くである

一、九日より撤退を開始する第一軍の工兵第六旅一ケ列車は北戴河まで、步兵第四旅十二ケ列車は興城まで、步兵第十二旅（列車數不明）は錦州まで
一、十三日より撤退開始の步兵第十九旅九ケ列車は打虎山まで
一、軍司令部及び航空隊一ケ列車は溝幇子まで

蔡交渉員後任に鍾毓氏

【ハルビン特電七日發】蔡運升交渉員は東北政務委員に就任し後任には鍾毓氏が就任した

滿蒙の支那馬（三）
壯快な蒙古の野馬狩　奇怪なる運命の騾馬

七、各種の特性

步樣及特性に就て云へば、純蒙古馬は步樣一般に鈍重にして輕快ならず、常步、速步及驅步に適するも襲步には不適で、飛節の角度不充分の爲め前進跳躍力に乏しく驅步に際し頭及頸を前下方に下げ所謂匪頭の型をなす特性に於ては氣候の變化に耐へ、且つ粗食に耐ゆるが調教步に於ては極めて怯懦性であるが調教後は溫順で狂奔することなど滅多にない、その代り怜悧には乏しい。體軀の矮少な割に積載能力大にして且つ長距離連續の使用に耐へ、不整地步行に巧で背中高及背高小なる爲め降乘には頗る便利である。

ハイラル馬は蒙古馬に比して步樣輕快で、步度も比較的大であるも短距離の襲步に適し、側對步をなすもの少く、緊の平地に對する角度小なる爲め彈力性に富み、後軀の發育良好且つ諸關節特に飛節の角度が良好な爲め跳躍力に富んでゐる。氣候に對する抵抗力は大であるが蒙古馬に比して粗食に耐ゆる能力少なく、體軀輕快に過ぎ騎乘に適するも積載力、輓曳力も少なく、蒙古馬に比し關節及蹄の疾病に罹り易いかわりに、性溫順にして記憶力が強い。

サンベース馬は側對步をなし速步に巧であるが、蒙古馬に比し步樣輕快とは云へ、ハイラル馬及び伊犁馬に比しては鈍重であり、長距離間の駈步及襲步には適するも緊の地平に對する角度が大きく且つ短い爲め彈力性に乏しい。特性としては溫順ならず稍粗野の性を帶び、蒙古馬に比し記憶力は強いけれどもハイラル馬には及ばない氣候及粗食に耐ゆる力は大きいが怯懦にして物に驚き易く、輓曳用又は數日に亘る連續的騎乘に適するも短距離間の速度は小さく飼糧及水の變化に慣れやすい。

八、能力

馬匹の繁殖地なる蒙古地方に在つては輓曳用としては主として馬匹を使用するが、中部支那に於ては他の輓曳用家畜、即ち牛、騾及驢馬と共に馬匹を使用してゐる。而して普通輓曳家畜として最も多く使用せらるゝものは、飼養安易にして粗食及氣候の變化疾病等に耐ゆる上使用期間長く且つ輓曳力の大なる點より一般に騾を使用し馬の輓曳用として使用せらるゝ場合は農耕用及駕用が主で、農耕用としての純蒙古馬一日の能力は北部山東地方に於ては二頭で小畝（二百四十）四畝乃至五畝（一萬二反四畝乃至三反）、南部直隷地方に於ては二頭で小畝十畝乃至五畝、又駕用として使用する場合は人及其所持手荷物の運搬を目的とする騎乘と、貨物の運搬に使用する大車の三種があつて、其駕用一日の能力は貨物用大車二頭立で連續的旅行の場合一千斤を積載して一日本里十里、同三頭立で千六百斤を積載して九里乃至十里、一頭では五六百斤を積載して十里、更に人及び貨物用の轎車は一頭立三、四百斤積載で十里、同二頭立五、六百斤積載で十三里と云つた見當である。

道路險惡なる場合、普通馱用としての純蒙古馬及サンベーズ馬の馱載能力は二百斤を馱して一日の行程平地に於て八里十里、山地で八里位で、急行を要する場合は一時間一里二里の速度を連續七時間又は八時間急行する能力がある。騎乘用としては普通長途の旅行を目的とするものと、速力を目的とするものとの二用あり、連日の騎乘用にはサンベーズ馬中側步をなし得る馬匹即ち支那人の所謂走馬が適してゐるが、競走用としては寧ろ走馬は不適當で、後軀の發育良好で跳躍力の強大な馬でなければならぬ、近時支那に於ける競馬が次第盛大となるに從ひ競馬馬の體軀及特性を嚴選するやうになり、年々速力を增加するに至つた。現今競馬用として使用される馬種はサンベーズ馬が最も多く、ハイラル産も亦漸次增加するに至り、奉天、大連等の競馬には純蒙古馬も出場して相當の成績を擧げてゐる（寫眞は「ハイラル馬」）

支那新國定稅率を日本は承認せぬ
在支邦商は對策考慮

【上海一日電七日發】當地有力筋より仄聞する所によれば來る二月一日より實施せんとする支那の新國定稅率に對して日本は承認を與へぬことに決定した、新國定稅率は目下財政部において起草を急いでゐるが、その內容は支那が今後永久に稅率を自由に變更し得ることとしてゐるほか實質的には現行七種差等稅率と大差なきものであるので列國もまた既に關稅の自主權を認めてゐる關係もあり一應の形式的交渉を經た後之を承認し關稅自主權を完全に拋棄する意向であると、なほ某有力國は既に當地にある有力會社筋に對し新國定稅率を承認すべき旨を通達したが當地日本側大商店筋では本問題は重大にして、我國の對支貿易上すこぶる考慮を要するものとして目下その對策を考慮中である

治廢を中心に對支外交戰
英佛の態度全く反す

【北平五日發電】フランス政府は昨日マルテル公使の名を以て列國に率先して國民政府に治外法權撤廢の反對抗議を提出したが右は佛支條約に於ける正當な權利で一方的廢棄に同意する能はずと明白に拒絕の意見を表示したものであるがこれはイギリスが撤廢承認の立前から商議開始の爲めランプソン公使を南下せしめた事態と兩極端に立つもので歐洲外交の縮圖を見るが如く一方アメリカ及び日本もフランスも全く同一態度を持してゐるが果してイギリスが光榮ある孤立を守るか或は列國を引ずるか興味ある外交戰の幕は切つて落された

治外法權撤廢は時期尚早でない
胡漢民立法院長談

【上海六日發電】領事裁判權撤廢の宣言が發せられて以來國民政府及黨部では必死になつて宣傳をやつてゐるが、立法院長胡漢民氏は左の如く語る

列國は支那の統一が成らぬことと鞏固な政府の成立せぬこと及法令、裁判所、刑務所の完備せぬことを理由として反對してゐるがそれは最早や理由とならなくなつてゐる、即ち國民政府の基礎の確乎たることは列國が國書を捧呈したことで明瞭だし又國民政府は既に民法總則、物權、債權、各民事訴訟法、會社法、商法、保險法、刑法、刑事訴訟法の發布を終つたし、刑務所の改良、裁判所の改造等既に見るべきものがある、今の支那の狀態は日本やトルコが治外法權を撤廢した當時に比し遙かに總てが完備してゐる、日本、フランス等が若し反對するとすれば全く謂れなきことに屬するものと云はねばならぬ

初閣議
各相政務報告

【東京七日發電】昭和五年の初閣議は七日午前十時より開會、財部海相を除き全閣僚出席幣原外相より外交報告ありたる後、安達內相の提案通り衆議院解散後の議會招集を承認、俵商相より產業合理化調査會案につき調査の經過及び名稱、參與案、產業審議會等を報告し、成案を次回閣議に報告したいと述べ、江木鐵相より鐵道會議の權限に就ては改正を要すると信ぜられ目下調査中であると報告したる上鐵道省內に鐵道國策委員會を設置して外客誘致策を講じたいと述べ井上藏相より中小農工商業者金融につき

一、公設質屋の增設、信用組合の擴充
二、預金の偏在を矯め中、小農工商業者に對する金融方法改正の必要あり

として大藏省にて考究中の旨報告あり安達內相の對議會演說要綱あり零時半散會した

政權圓滿授受か
蔣氏、閻氏に對し軍事期間中中央職權代行要請

【北平七日發電】山西側の報道に依れば蔣介石氏は閻錫山氏に對し軍事期間中、中央に代つて職權を執行し文武官の任命は中央の許可を要せず軍事命令を以て發表され度しと打電した、右が事實とせば之は閻蔣間に於ける圓滿政權授受の第一步と見られてゐる

滿鐵の新經營法を關係閣僚と協議し決定
六日濱口首相と會見後に仙石滿鐵總裁語る

【東京六日發電】仙石滿鐵總裁は午後二時半首相官邸を辭去したが會見後左の如く語る

今日濱口首相を訪問したのは滿鐵の昭和五年度に於ける新經營方法に就て打合せの爲である滿鐵の新經營方法に就ては關係閣僚全部集つて貰つて然る後具體案を決定したいと思つてゐる其の期日はまだ決定してゐないがそう遠くはあるまい、第五十七議會の解散回避に就いては私と政友會の犬養君と會見すると云ふやうな話があるとも言ふがそんな事は嘘である、然し議會を解散して政略を革新すると言ふが、今度解散したらそんな良い議員が出て來るかね、解散々々と云ふけれども敵が降參して頭を下げて來たのに刀を拔くと云ふ武士道もあるまい

行政外交兩權の移管は困難
大平滿鐵副總裁談

滿鐵地方行政權の關東廳移管に就ては外務省及び拓務省あたりで種々論議され而も相當熱心のやうに思はれるが地方行政權の移管となれば當然その管掌中の病院、學校等も關東廳が引受けねばなるまい、關東廳が生產的でない病院、學校等を引受けることは果してどうであらうか、假りに移管しても滿鐵から關東廳に對しての納付金の增額は至難であるから病院、學校等の經營に對しては或は困難を免れない狀態になりはせぬであらうか、外交權の移管、それも何處までが外交權か判らぬが滿鐵が鐵道經營上または政府の命令條項たる教育、土木、衞生の三事業を遂行する上から必要を生じて土地の買收をなし或は埠頭線の敷設其他に就いても一々領事館の手を經て行ふことになれば事業の進行は敏速に運ぶかどうか、實際問題から研究する時は相當考慮を要する問題であらうと思ふ、上京中の仙石總裁も地方行政權、外交權の移管について語つてゐられるやうだが研究を要する問題だといつた程度でのお話しではなからうかと自分は思つてゐる、

航空會社　經營會社としての新設問題は關係諸所で勿論研究してるかも知れぬが滿鐵としていま新設する必要は認めてない研究して置くことは無論必要であらう、航空會社が多過ぎるので整理せねばならないことについては自分は未だ何等總裁から聞いてゐない

日英豫備交渉の準備打合せ
專門委員が會合して

【ロンドン六日發電】英外務省アメリカ局長クレーギー氏軍令部次長ブイツシャー中將、作戰部長ベレアース大佐と日本側隨員左近司中將、中村大佐、齋藤情報部長等は六日午後三時半から六時迄日英豫備交渉の準備打合せ全權會合の手續の外、艦齡問題、艦型制限、代艦建造期、備砲口徑の各問題につき意見を交換した一部には各艦種の數字的研究を交換し本質的保有量に關する彼我主張點の突合せを行つたものと云ふ者あるも英國全權は之等根本問題はマック首相との會見まで觸れることなく滿を持して放つ方針である、なほ英國側は自國の外面的現有勢力表を示して日本案の內容の內示を求めてゐるが、今日左近司中將はイギリスが寡小に見積る我驅逐艦の實勢力七萬八千噸につき說明した

我全權一行 船渠倉庫を參觀

【ロンドン六日發電】若槻、財部、松平三全權、財部、松平兩夫人、松平昌子嬢、島津ノリ子嬢、川崎顧問其他隨員記者三十四名の一行は本日當地日本郵船支店の斡旋にてロンドン工務局の船渠倉庫を參觀した、ロンドンには珍しい快晴に惠まれ午前十時タワーハウス棧橋から工務局差廻しの小蒸汽船でテームス河を下りタワー、ブリッヂは特に全權のため橋を開いて敬意を表し又二萬噸級の汽船を入れる新船渠キング、ジョーヂドックでは水門を開き一行の汽艇を其儘中に進めると云ふ厳重振りである、ロイヤル、アルバート、ドックの倉庫で保管價格六億圓の各國煙草を見物した後擴幅碇泊中の郵船香取丸の午餐會に臨んだ後更に象牙の倉庫、酒の倉庫を見物したが、高價な象牙が床に轉がつてゐるのを見て先づ一驚を喫し酒倉では三全權は手に〳〵明火を持ち面積二十二エーカー、レールの長さ二十八哩と云ふ大倉庫に滿つる各種葡萄酒其他の樽を見て酒好きの若槻全權は見ただけでも氣持が良いと高笑ひして上機嫌であつた、斯て一行歡を盡して日沒頃歸還した

稅制改正に關東廳乘り出す
五年度地方豫算編成に當り　六日旅順で審議

關東廳の稅制改正問題は多年の懸案であつたが、いよ〳〵遠からず其の實現を見るに至るべく、既に五年度豫算に於て根本的の改正案を得べく稅制調査機關を設置することゝしたが、これに先立ち關東廳では五年度地方費豫算編成に關連し大勢の見地から同年度に於て之が一部改正を斷行することゝした、六日午前十時から神田內務、中谷警務、西山財務各部局長外小川、日下、永谷、濱田各課長並に田中大連、西山旅順兩民政署長、安岡檢察官長等出席の上午後四時まで慎重審議する所があつた、而して

その內容 は未だ發表に附されてゐないが根本となるは現在の營業稅年額百三十五萬圓を內地同樣營業者の收益に對し賦課する所謂營業收益稅といふ合理的稅に改正せんとするのであるが、問題は稅率で內地は純收益の百分の三程を課してゐるが州內は內地と經濟事情を異にせるため若し內地同樣の稅率とすれば現在の稅額の半にも足らず、かくて現收入額を基準として稅を課すれば頗る營業者の負擔を過重ならしむることゝなるので之が稅技術の苦心を要するものがあり直に改正は困難であるが

新稅制定 には個人所得稅或は滿鐵への課稅等も行く〳〵は考慮さるゝ模樣であるが目下の財政狀態よりすれば是等は未だ遠き將來の問題とされてゐる

地方豫算會議

關東廳の五年度地方費豫算會議は左記の通りの日程で七日から四日間開會の筈である

七日地方課、殖產課△八日保安課、衞生課△九日興務課、文書課△十日財務課、土木課

尙西山關東財務部長は廿一日の議會開會につき十五日のはいかる丸にて再度上京する由

あめりか丸船客

【門司特電七日發】あめりか丸の主なる船客左の如し

渡邊省三、太田宗太郎、木谷繁二、田邊秀雄、柏川米太郎、阿部眞言、神田泰三、中村保馬、多田鯉吉、陸軍將校十七名下士四十四名

旅順要塞司令官の厚東中將は戰跡と云ふ戰跡を片ッぱしから廻つて歩くのが休日の何よりの樂しみとの事▲それも大孤山小孤山をはじめ餘り人の行かない戰跡を廻つては砲彈のかけらなどを拾ひ集めて、日露戰爭の昔を偲ぶ▲これも同司令官の思ひ出話＝「黃金臺も今では海水浴場として設備の完全を誇つてゐるが、後藤で海水浴をやつたのは恐らく私共が最初ではないかと思ひますよ、日露戰爭の直後の六月か七月頃でしたが、まだあの邊には人の出なかつた時分に、友達と三人連で出かけて行つて、水がきれいなので急に泳ぎ度くなり、誰かの兵兒帶をさいて急拵への六尺にし三人で泳ぎましたよ」▲中谷警務局長の話に「滿洲の人は流石第一線に活動してゐるだけあつて頗る緊縮してゐる、年末の大異動でも、昨今後一週間以內には全部新任の部署に着き、歲末の事故も殆ど無かつたが、之は確に平常命がけの警備に當り緊張してゐるからだと思ふ▲之に反し內地から關東廳に轉任になつた人達の着任が馬鹿に遲れたのは、一體に內地の人は馬鹿々々しい政爭に沒頭したり、頗る緊張味を缺いてゐるからだと思ふ、着任の遲れた者はウンと叱つてやらなけりや……」▲六日に着任した高等課長や警務課長も、さぞ局長に叱られたらうとの評判

特產

定期後場（錢建單位厘）

▲大豆 低落

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一千百七十一車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕 步調 單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九萬一千枚

▲豆油 軟調 單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千五百箱

▲高粱 軟調 單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百一車

▲包米 出來不申

現物後場（錢建）

	寄付	大引
混保 袋入	六八三〇	六八三五
普通大豆 出來高	四十車	出來不申
豆粕	一二七〇	一二七〇
出來高	一萬五千枚	
豆油	一九二五	一九三〇
出來高	五千箱	
高粱	四六五〇	四六三〇
出來高	二車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 近期九十四萬 遠期三百卅一萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀、洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金五萬一千圓 銀對洋一萬五千圓

商品

後場

麻袋（低落）

銘柄	約定期	値段	枚數
綿筋	延二月末	二八、三	二〇
同	延三月末	二八、〇	二〇

出來高 四萬枚

綿糸布、麥粉 出來不申

神戸特產（七日）

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物	[illegible]	[illegible]
先豆粕現物	[illegible]	[illegible]
先滿洲小麥	[illegible]	[illegible]
豆油現物	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	不申	不申
東新	不申	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
品中	[illegible]	[illegible]
五先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
新	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
豆先	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]

品	五品	東新
寄値	不申	[illegible]
高値	不申	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

東支鐵道問題の教訓

滿洲日報

紛糾せる東支鐵道問題も蔡運升氏とシマノフスキー氏との豫備交渉によつて圓滿に解決することになつたが問題の内容が複雜錯綜せるだけにモスクワにおける正式會議は相當の遲延を見るらしい。それは兎もかくとして圓滿に解決することになつたことは北滿開發のため賀すべきであつて吾人は一日も早く正式會議の開催されんことを希望する。ただ正式會議の開かれんとするに當りて吾人は一言の無ずべからざることを思ふ。それがまた正式會議に臨むに當りて露支兩國代表者らの箴言とならば幸甚である。」

◇

東鐵問題が紛糾する當時にありてロシア側は盛んに支那側の強硬政策の裏面には野心ある他の外國の手が延びてゐるが如くに宣傳したものである。例によつて帝國主義的資本主義國家が支那側を煽動してゐるかに宣傳した。甚だしきに至つては日本などが侵略的野心をさへ抱藏し支那側の尻押しを敢てしつつあるやうに誣へたものであつた。而してまた支那側も勞農側の威嚇宣傳に逆宣傳し日本の便衣隊がハルビンに乘り込んだなどとの寧ろ滑稽至極なる宣傳を敢てしたものであつたのである。然るに如何。今日ともかくも豫備交渉が調印せられ將に正式會議の開かれんとするに當りて問題紛糾の當時を顧みんか思ひ半ばに過ぐるものがあるのではあるまいか。すなはち露支兩國が大げさに宣傳した帝國主義や資本主義の影をさへ認むることが出來ず却つて露支兩國の帝國主義、資本主義を暴露したといふやうな結末を示したことは露支兩國の當事者といへどもマザマザと思ひ當ることがあるであらうと思はれるのである。」

◇

それから東支鐵道問題の教訓として吾人が感銘せしめられるところのものは如何に不條理の如き國際關係にあつても無理といふものは決して押し通し得るものでないといふ事實である。ロシアは何といふても今日の國際政局にありては四面楚歌の裡にあるものといはねばならぬ。その四面楚歌の勞農露國に對し赤化防遏を名目として例のクーデターを敢行したのであるから支那側としては當然に列國の好意同情を得るものと豫期して居つたものと思はれた。然るにイザ問題となると世界の同情は一つも支那側に集らず寧ろロシア側に好意が表せられたといふやうな奇現象をさへ呈したのであつた。これ併しながら決して奇怪なる現象でも何でもなく國際政局における當然の事實なりといふことが世界の面前において證明せられることになつたのである。」

◇

すなはち不條理の如ぐに見ゆる國際政局にありても常に道理が最後の勝利を占むるものなることを物語るものである。ロシア側が例の赤化の魔手を伸ばし宣傳に努力しつゝあつたことは否定すべからざる事實であつたらう。併しながら支那側でクーデターを敢行し東支鐵道を占收せねばならぬ理由は一ツも存在しなかつたのである。すなはち支那としては自國の領土であるからロシア側の赤化宣傳を取締れば足りるのであつた。然るに取締りの方は留守にして置き徒らに東支鐵道の占收といふことに熱中したから全て世界の同情好意を失ふ結果となり今まで四面楚歌の裡にあつたロシアが暴虐なる支那側の跋扈下にあることを却つて氣の毒に思ふやうなことになつたのも是非なき當然の歸結といはねばならぬ。不條理の壇場であるかに見ゆる北滿の國際政局にありても道理が依然として最後の勝利者であつたことは吾人の意を強くするに足る事實とせねばならぬ。」

◇

支那側は例によつて列國に對し既得の權益を回收すべく一方的の宣言聲明のみにて事を運ばんとするの不法を敢てするの氣勢を示しつつあるやうだ。併しながら急がば廻れである。駄々ッ兒のやうな性急の行動が果して支那の不平等條約を撤廢するの捷徑となるや否やは大なる疑問とせねばならぬ。殷鑑は遠きにあらず勞農露國の如きは曩にカラハン氏をして支那に對する帝政時代の不平等的條約は一切これを撤廢するとの聲明宣傳をなさしめたのであつた。そのロシアの權益に對してさへ支那側が不法に占收せんとならば昨夏來の如き悲慘なる目に合はされるのである。支那側としては東支鐵道問題の苦き經驗を牢記すべく又ロシアとしては事實にもなき宣傳逆宣傳を敢てして列國を中傷するが如き卑劣なる行動を愼しむべきではあるまいか。東支鐵道問題は將に圓滿解決せられんとし而して貴重なる國際的教訓を吾人の面前に提供したのである。」

名士の年頭所感

對滿政策は合理化が肝要

哈爾賓總領事　八木元八

【ハルビン發】昭和五年の年頭に立ち過去の年を顧みると北滿の天地は相當多事多端であつて吾人に多くの經驗と教訓を與へて呉れたことを思ふ、先づ第一に數ふべきことは世界の耳目を惹いた東支鐵道を繞る露支の葛藤である、ソウエート社會主義共和聯合國が其の標榜せる打倒資本主義に反して

資本侵略の 利權擁護のため干戈を動かしたことは何を教ゆるか、北滿に於ける利權回收に着々成功し圖に乘り過ぎて勞農の反噬に會ひ悲鳴を揚げた支那の對露外交により吾等は何を學ぶべきか、私有財産制を否定しブルヂヨアヂーの撲滅を期する勞農の指導者連中も其の所持せるものを奪はれることは好まないで、斷然として蹶起し抗爭した、其處に社會主義共和國國是の缺陷があるのではないだらうか？暴を以つて對すれば暴を以つて酬いる爭ひは力である、力及ばざるに至つて國際聯盟を呼び、不戰條約を高調するも既に

六菖十菊で 支那の憾みは其處にある、然し今日彼等の問題は明日吾等の問題であり茲に彼等の憾む所は彼處に吾等の憾まねばならぬ所であらう、この論理が歸納を許すならば——我對支對滿政策は國際の舞臺に於て高唱のできるもので無くてはならぬ、歷史と條約の根據に立つて合理化されたものでなくてはならぬ、而して又力を以つて壓迫さるゝ時、力を以つてこれを反撥するの用意が必要である、而して吾人が次に考察すべき問題は東支事件に關聯して支那がこれを第二義的に扱つてゐるのであるか、將復事實上

重大視して 考慮せるものか——東鐵と云ふ一種の投資物件よりもより重要性を有するものとして叫ぶ——即ち赤化宣傳の問題がある、誰れか支那に思想的に不感性と云ふべき斷言をするものあるか——國民黨左翼及極左翼の連中の理論鬪爭は既に支那の實際政治の上に度々動からぬ影響を與へたではないか——僅か二十人足らずのモスコー留學生が日本に歸つて先般の事件を起す騷ぎの働を成したのに已に一千數百名のレニン大學及孫文大學に學んだ支那の留學生が支那に歸り無爲にして軍閥及ブルヂヨアジーの陣營に降伏すると想像できるか

中央支那に 於ける反蔣の雰圍氣は一半は編遣問題に關する地方軍閥の利己的反感もあらうが、他の一半に蔣が浙江財閥と結んだに對する左翼の非難も認めねばなるまい、横の戰ひは支那に於て已に業に縱の戰ひとなりつゝある——この事實はどうすることもできない——

花子、剃頭的、唱戲的の職にあつたものは三代官に就けなかつた支那の嚴格なる階級制度が赤露の影響を受けて經濟的階級意識を招來しなければ寧ろ不思議だ七年前に於て職工に對する優良の待遇と資本の雄厚を以つて支那人の「ストライキ」など夢想だにせず、吾人の

罷工豫防に 關する注意など一笑に附したる在支本邦紡織業者の今の狀態はどうであるか、嘗ては滅滿興漢の旗幟が武漢を風靡して尙愛親覺羅氏の萬歲を信じてゐた日本人の幻覺は今尙續いてゐる、年新たなると共に吾等は又其の視角を新にする必要がある、官も民も而して在滿有志も……

滿蒙の平和な發展を慶賀

朝鮮政務總監　兒玉秀雄

【京城發】滿洲を去つて以來三回目の新春を迎へるに方り、接壤地として、經濟、交通に最も密切なる關係にある朝鮮京城の地から、滿洲日報社の隆盛を祝福すると共に官民諸君の御健康を祈る機會を得たのは、自分の衷心から欣快とするところである。露支兩國間の

鐵道問題の 葛藤は世界の交通政策より見るも實に遺憾な次第であつたが、最近の情報によれば、近く圓滿解決を得らるべき模樣なのは同慶に堪えない。その餘波を蒙つた滿鐵が偶然とはいへ多大の利潤を獲得されたことも誠に結構な次第で、自然、業務も繁多を極められる譯であるが、自分の立脚點から、滿鐵への援助を惜まない考へである。今後益々滿鐵の繁榮を祈つて已まないものである。滿鐵の利潤增加は即ち、滿蒙の開發、文化向上資金の充實に外ならぬ、獨り滿蒙のみならず

極東の天地 は齊しくその恩惠に浴するものである。支那の政局は依然たる不安狀態で新年を迎へるやうである。之に反し、滿蒙の地が光輝赫奕、朗かなる陽光の下に、恰々たる平和に浸つてゐる狀態は、遠隔、京城の地から望む時一層鮮かに、頼母しく感じられる。之れ偏にわが官民、並に滿鐵の協力による貢獻であり、同時に、日支關係の渾然融和の象徵とも見るべきであり、共存共榮の大精神が逐日實現されつゝある證左と考へ、慶賀に堪へない、昭和五年の年頭に際し、舊知の地

滿蒙の諸君 に對し慶賀の意を表すると共に、今後一層の御奮鬪を切望して已まないものである。

八相

投書歡迎　新聞行數五十行以内のこと　中傷を目的とするものは採らず

映畫館の不親切

トーキー生

新裝の大日活常盤座の出現、晝夜三回興行——景氣の好い新聞の映畫廣告を見て、ついフラ〳〵と大日活には入つた時は丁度午後三時、新聞にもプロにも三時開演とあつたが期待してゐた發聲映畫は既に終りに近づいてゐた、そこで居殘つた人々を追出しに掛つた、從業員に聞くと、二時に始めました、晩の部は二時間せねば始まりません、いづれにしても出て貰ひますだと……二時間も待つ位なら追出されなくてもこちらから退却する、今は入つた許りだのに——だまされた樣な人々のつぶやきをきゝながら映畫館の人々の不親切といふか——見世物小屋的根性といふか——其の態度を憫笑して自分は寒い街に出た

公私を辨へよ

父兄の一人

旅順—小學校に自動車で通ふ生徒が居るそうだ、其れが自分の物なら兎も角役所の物、下僕に鞄をたれなければならぬ人間だと知れば赤子だつて慣習するだらう、學校教育も考へず、教員の立場も考慮せず、口先でばかり偉そうな事を云つても駄目だ、これがどれだけ兒童に對して悪影響を及ぼしてゐるかよく考へて見るがよい

露支紛爭中の責任を果して

獨逸總領事の悅び

【ハルビン發】ストツペードイツ總領事は二日午前シマノフスキー勞農總領事とコユリン副領事の訪問を受け去年七月廿九日から北滿におけるソウエート國籍人の利益と保護に當りたる其の責任を解除しソウエート聯邦に一切の事務を讓渡し其の解除をする旨の正式議定書を作成し調印した、シマノフスキー氏は四日ドイツ總領事館員一同を東支俱樂部に招待し一夕の歡親宴を開催した・因に全責任を果してホツとしたストツペ博士は紛爭中はどうなるかと心配もしたが幸ひ新春を迎へると同時に問題は解決したのを喜ぶ、シマノフスキー氏とは浦鹽時代の知己であつたが、一見して予を知つた、氏の話によると東西兩國境の聯絡開通は八日か又は十日までに完全に列車を運行せしめる準備中で、其れまでに一应南滿鐵道及輸出入商代表と會見し二三の問題に就き協議する考へであるとの話であつた、自分は一時氣休めのためキリスト降誕祭を利用し北平へ向ふ筈で留守中はヘンセル氏が事務を取扱ふものであつたヘンセル副領事は上海在勤であつたのであるから直に上海へ引揚げることになるであらうと喜びの色に溢れてゐた

劣悪法官を追拂へ

支那要人語る

【吉林發】國民政府外交部長王正廷氏の名を以て舊臘三十日附で十九年一月一日より領事裁判權を撤廢し中國の主權を回復する旨宣言を發したに對し吉林支那側某要人の語つた所に依れば

現在支那の司法情況を通觀するに外國人が不滿を感ずるばかりではなく我々自國民ですら不安に堪へない、而かも其腐敗、不公平、不合理の事實は寔に枚擧に遑がない、司法の整頓は焦眉の急務に屬する、之れを假りに吉林に就て云ふなら第一に司法官の地位を高める爲めには劣惡なる法官を悉く退職せしむることが必要で、第二には人材を得る爲めに司法官の俸給を増額し以て其廉潔なる奉公を望まねばならない

日鮮人を調査

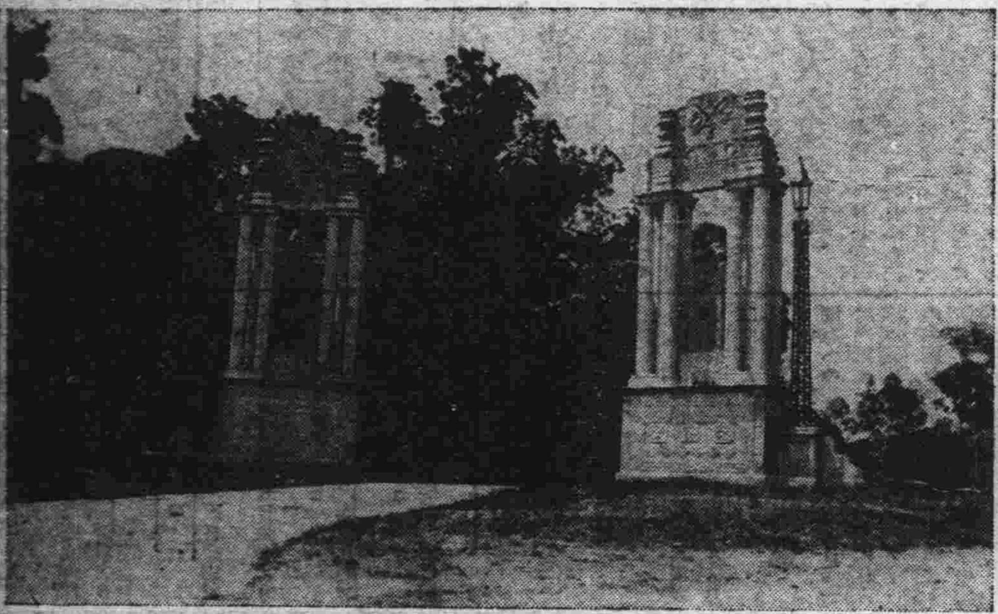
【吉林發】吉林省政府民政廳長章啓槐氏は這般東北政務委員會の訓令を奉じ、管内各縣政府に對し「管内各縣に在住する日鮮人の戸口及び各種事業の内容を調査報告すべし」と密令を發したが、間島四縣に對しては、日鮮人の雜居地であり日本側施設も多く特殊地域であるの故を以て省政府より直接調査員二名を派遣することになつたと

馘首露人復職

【奉天發】松浦線その他に收容中であつた勞農露人一千餘名並に東鐵馘首後各地に散在中であつた露人も殆ど復職し、離職中の給料及び宿舍料も全額支給されることゝなり目下東鐵側で支拂中であると

軍隊慰問金募集

【奉天發】張學良氏第一夫人于鳳至女史發起で省城女子師範、同第一女學校兩女生徒をして遊藝をなさしめその收入を軍隊の慰問金に充てることゝなり、四日より兩校生徒五人宛を小西關大西關等に出張せしめ嚴寒の路上に於て通行人に對し一々造花を賣りつけてゐるが一方將士遺族戰地災民に對する救濟宣言ビラを多數市内に撒布し義捐金の大募集を行ふことゝなり、奉天が終つたなら更に哈爾賓、吉林等へも出張する由



南征雜錄 (72)

難波勝治

廣東と其感化

支那近時の革命は東洋史上の一大事蹟であつて、それが廣東に於て發芽哺育された處に非常な興味がある、前に述べたやうに歐洲文明が珠江々頭に流入し初めたのは既に七八世紀前の事に屬する、その間或は商賈を通じ、或は學者宗教家を通じて、潜々海外思潮が浸潤したことと勿論だが、北支那に偏在した歷代の

中央政權 は、行政上の平和を維持する外、餘り思ひを其民衆の心理的變化に注がなかつた、否寧ろ邊陲の殊域として方物を搬取すれば足つたのである、そうした中にも廣東の富源は、外來の勢威に依つて特種の發達を遂げ、全國の他の地方に見る事の出來ない自由思想を醱芽生長せしめた、且つ外國船の來航は外に對する廣東人の興味を唆り閩省福建人と共に海外出稼移住を高めた、就中前者の海外移住範圍は一層廣く

南北米國 の幾んど總ゆる地方にまで亘つて居る、今しも日本に於いて大流行をなしたブラジル渡航の如き、年代からいへば南方支那が遙かに早く、ペルーに於ては我邦の嘉永年間、即ち約八十年前に往來土着した者の子孫が少くない、殊に注意すべきは福建人と廣東人とが、海外渡航に就ての經路の相違である、即ち前者にあつては單に農業的移住が先きを倡なひ、臺灣に於ける本島人の幾んど總てが閩族の子孫なるが如きに反し、廣東人は常に商業貿易に最初の基調を置いた事であるが、その原因は外國商船の

往來互市 に馴化された爲であらう、地勢からいつても福建は山岳に取捲かれた瀕海の別天地であり、廣東は西江が縱横に環流する廣域の堆積地帶で、此水路を通じて廣西、貴州、雲南、四川の各地との連絡を有ち、それ等諸地方から蝟集する豐富な物資を提げて海外に貿易上の飛躍を試み得た事は到底福建人の能く企て及ぶ所でない、斯くて世界の各隅に廣東商人の盛名を馳するに至つたが、この

内外呼應 して人と物との接觸を密にした處に、漢文學傳來の舊套を破つて、外國文明の浸潤に依る自由思想を生んだので、その最初の現はれは阿片戰爭後、滿洲朝政治の缺陷を看破して蜂起した長髮賊の跋扈である、この動亂の勃興と成行に就いては、固より一律に論定し難い各種の理由あるがそれが不成功に了つたのは南方の富源に依據する北方政權と、商權の獲取を懼れる外力との利害一致であつた、併し之に由つて清朝政治の高壓力が加はると共に、獨裁政治に對する

自由思想 は益々濃厚となつた、即ち日清戰爭の終結を機として孫文を起たしめたが、爾來三十餘年間、廣東人は常に新運動の中堅分子を構成した、唯破壞を主とした目的の達成と共に、今や統一の偉業に向つて邁進せんとするに方り、運動の根據は漸次中央支那に移轉したが、而も國民政府その者も廣東を離れては勢力を支持し難い、最近國民黨と共產黨との間に行はれた鬪爭の如き、廣西派の成敗が如何に大局に

重要關係 を有したかを見るべきであらう、支那古來の史蹟を回顧すれば、概ね黃河、揚子江の二大流域が爭奪の焦點となつたが、今や革命思想を育くんだ西江流域を兼へて、北中南の三區域に政黨的根底が分立されるやうになつた、それは一見鬪爭の起因を複雜ならしめたやうだが、而も却つて其處に民族覺醒の晨鐘が強められ、統一完成後の經濟的發達力を想はしめると評したい、廣東が有する雄大豐偉な山川を仰望して私はそうした感慨を禁じ得なかつたのである【寫眞は七十二烈士の墳域】

滿日案内　◎三行一回金八拾錢　◎被雇傭金六拾錢　◎五行一回金壹圓　◎十行一回金參圓　◎姓名在社は一回金拾錢

募集　女中　入用本人來談　一丁目二〇四電九〇三〇　女中　入用十七八歳より　まで家族的優遇す　店街常盤橋通り　炊事　人入用希望者は　持參本人來談北大山通　社員　招聘固定給支給　若狹町四〇番地　英文　及邦文タイピスト養成並速習印刷寄宿　英語　個人及クラス教授　會話翻譯文案　午後夜間寄宿舍有設　邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通　小林又

貸家　貸間　八疊入　伏見臺大黑町　貸家　久方町六番地　下宿　一ケ月金二十七圓　宿料　大連美濃町　均一　泊り一圓　宿　七九

賣買　正月　古本　不用　電話　フヨ　塵紙　ピア　商品　恩給　寫眞　信用　電話

金融　恩給　電話

食料　バタークリーム　滿洲牧場　牛乳　牛乳　バタークリーム　大連牛乳株式會社　カステラ

印刷　タイプライター　寫眞　藥及治療　あんま、マツサージ　鍼灸　衣服　下宿　雜件

專賣特許　イマヅ　今津佛國理學博士發明　蠅取粉　家庭の害虫驅除劑　蚊取香　蚊取りの最優秀藥　殺虫劑　農作物の害虫驅除劑　芳香油　便所のくさみ止　本舖　大阪市東淀川區　今津化學研究所

大連唯一の時計・蓄音器修理工場は　伊勢町　柴田時計店　蓄音器修繕は專門のヤナギヤへ　家政婦　犬　あま酒　片岡糀店　引越荷物貨物運送　タクシー　ラヂオ　五球　金庫　寫眞　蓄電　刀劍　門札　算盤

質　電話　紀の國屋質店　專門　淋病　梅毒　皮膚　泌尿器科　重富醫院　大連西通　コルク製造販賣　二輪商會　早川醫院　前田久郎　ホネツギ　光線　マッサージ院　療法施行　質　洋服類　家傳お灸　ハリ灸療院

藥　小野寺藥局　天然堂藥局　確實正確　明圓社　生花花環葬儀取扱　野中醫院　性病　皮膚病　生うなぎ卸　中原商店　大連市信濃町九二　電話三二三〇　濟生醫院　性病　皮膚病

滿日地方版

奉天

水道の故障一ケ月約一千件
壓力が倍加した結果

新給水塔使用と共にその壓力が倍加して六十ポンドとなつたため各家庭における水道の故障は一層増加し從來一ケ月五百件の故障が最近では約一千件に達してゐるが當局としては過度期なるため多少故障を見越しその應急の修理を行ふと共に一般家庭においても使用に關する注意宣傳ビラを作成し一般人に配布する計畫を進めてゐる

消防出初式
十日朝九時から

奉天消防隊の出初式は例年の如く來る十日午前九時から消防屯所前に整列し市内を巡行し警察署前で檢閱をなし更に平安廣場にて消防演習を行ふこととなつてゐる

醫大交換教授

滿洲醫大では北平協和醫學校教授ピラット氏を聘し一月八日から三日間毎日午後三時より一時間宛大學第五講堂に於て左記演題の下に交換教授を行ふと但しドイツ語のこと

角膜軟化症及その他ヴイタミン缺乏症々候について

献金申出
新年早々から

本年に入つて市内から左の如く奉天署に献金の申出でがあつた

▲奉天高女校同窓會員小川良子金十二圓八十錢▲修養團奉天支部瀧谷近藏氏外廿名金六十圓▲信濃町十七番地山内寅重氏金十

赤松の皮と水で十四年間修驗
石佛千六百體を彫刻

元朝鮮總督府警視であつた鑑震居士崔禹南氏は目下奉天日吉町京城旅館に投宿中であるが同氏は辭職 [illegible]

寒入りの氣溫

[illegible] に達した日を云ふので入寒後一ケ月間は毎年最も寒いのが例となつてゐる滿洲も多季の配置となり一體で大陸的高氣壓に蔽はれしかもこの高氣壓は根强く團でゐるため好晴が續き溫度低下して奉天附近は零下廿五六度を示してゐる今後一ケ月間は好晴が續き溫度も更に低下するこゝ思つてゐる

舊年鬪の警備

[illegible]

寒稽古始まる

奉天道場の柔劍道寒稽古は七日より三週間午後四時半から六時まで同道場に於て行ふことになつた、又奉天署にては恒例により六日から三週間同署道場に於て毎日午前七時から一時間花々しい寒稽古を開始した

林總領事けふ歸奉

滯京中であつた林奉天總領事は八日十三時着安奉線急行にて歸奉す

眞の信仰と實行
奉天御尊影切拔保存會
醫師　淸水幾太郎

凡て人間として行ふべき世の中の事業は、萬事が愛と汗と敬ひとに基きて働く事は云ふ迄もない事である、其れと同時に信仰の觀念が眞先に立たねばならぬ

自他共に信

ずると云ふ事は捧げると云ふ事ではありますまいか、故に是れは私を棄てゝの信仰でなくては役に立たぬ、私を主としての信仰には、第一無理が出來、又慾が加はり續いて、迷信がおこりそして、徹底した安心立命は出來ぬ事になる、例へば或る宗敎家が初めは人の爲めとか、世の爲めとか云ふて、祈禱をして居る者があるが、後に慾が加はり終りには妙な人間に變ります、就いては世の無智なる人を迷信に引入れる傾向があります、今私の云ふ處の信仰と言ふのは、專門家のいふ樣なる深い議論のある事ではない只正しい道即ち神ながらの道より外はないのである、是れは各宗教家の云ふ樣な遠き

未來を願ふ

信仰でなく今日一日の信仰である、故に前述の通り遠き未來を願ふ信仰には、迷信が起るのである、何時も最後の生活と云ふ觀念にて、事業に勉强して感謝生活にいそしむこそ、眞の信仰ではあるまいか、今日一日が最後とする觀念を持ちて事に當れば、如何なる苦難なる事業でも其日になしとぐる事が出來ると思ふ、其れと同時に世の中の不平はない事と考へます、故に其觀念の下に業務に從事すれば、後日に於て醜いことが起るまいと信ずるのでありますから如何なる人でも信仰的の最後の働きでなくては眞の生きたる仕事は出來得ないのである又

最後と思ふ

生活の下に仕事をなさずして、死す時は家族朋友、知己等は遺憾に感ずる事が多いのである、私は斯樣なる樣を目擊した事は度々あります、其の近い一例は一昨年滿洲鐵鑛の鐵檻工事の人夫であつたが、其作業中に過ちて三間程の高所より墜落して私の處へ連れ込みました、診ると左肋骨が折れて心臟に曲り込み手當中に胸内出血のため死亡したのである、一方家内に通知して妻君が來た時は、最早死後十分時も過ぎてゐた、其時の悲慘の樣は實に見る目も氣の毒な有樣でした、これ等も最後の仕事が、家の内外に整つてゐたからである、其の妻君の言ふ事は

今朝も今朝

とて勇み勇んで元氣良く仕事場へ行つたのに死んで歸るとは何事か、今日からは家内一同の立つ瀨なき暗闇であるとのなげきであつたが、彼樣なる事は何人にも共通だと思ふ、官吏軍人、農家、商人皆さうした事が澤山ある、高位高官の人が兇漢の爲に一般の人が腦溢血、又は前述の通作業中の過ちありといふ樣に朝に元氣よく出勤しても死んで歸る人は澤山ある、私の此處に言ふ信仰は其日其日一日の信仰を云ふのであるから、一夜明くれば又一日と、即ち朝日の如く爽かに、晝日の如く圓滑に、夕日の如く穩かに今一日の樂しき

生活の願で

ある、遠き未來の願ひは怠慢と迷信と慾心が加はります、先づ朝起床するや身を淸淨にして必ず天地神明の大神に向ひ、今日我れ在る事を感謝し同時に御濁慮深き現人神であらせらる、一天萬乘の大君の御眞影に向ひ奉り、信念込めて、本日一日我が爲す業の誓ひを立つるのであるが、其次第は第一起床と同時に、身體を淸淨にす、第二皇祖皇宗大神に禮拜をなし、第三陛下の御眞影に向ひ御挨拶申上ると、同時に本日我爲す業務の滯りなく終る事を御誓ひする事、第四先祖に禮拜をする事、第五家族一同朝の食卓に向ひ其時是れが最後になるやも計り難きを思ひつゝ朝食を取る時は如何に考へ得るも皆が愛と淚で見ゆる

そして出勤することが、家内に於ける

朝の行事で

ある、外に在りては與へられたる天職を最後の業務と思ひつゝ行ふと同時に、上下に向ひ又一般公衆に向ひ、愛と淚と敬意とを以て事に當れば、事務の滯りはない事と思ふ、夕に我が家へ歸り本日一日無事にて事業の終りし事を天地神明に感謝し然して後家族一同に向ふとき、互に無事なることを喜び、以て此處に面白い、一家の和樂が生ずることゝ思ふ、之卽ち佛法でいふ、四恩の初めである、三寶に歸依し奉らんには、衣食住一般に對し極力經濟節約を以て行ふ時に、初めて忠孝報恩の主願に的てる者であらう、事業にせよ、天より與へられし、業に當れば近頃の如き、上へも下へも又外國へ對しても恥づべき醜い疑獄事件、瀆職事件等もあるまいものと存ずる次第であります

此心得を以

て政治にせよ、互に今日の如き過ちなく昭和五年に越歲した事を我國家國體に向ひ感謝しませう、是れ卽ち人皇一百二十四代皇統連綿たる皇祖皇宗大神の此廣大無邊なる鴻恩に對し奉り信念込めて感謝致しませう、終りに一言申添へ度く思ひます、毎度見る事ですが誠に畏れ多い遺憾千萬と思ひます事は奉天の方々は御存じなきか又知りつゝであるか相當偉ひ方々や又氣分ばかり元氣な人々が

奉天神社の

大鳥居之中迄自動車人力車及自轉車にて内の大門迄乘込む人が澤山あるのを見ます、彼の大鳥居の向つて右には關東廳よりの制示札乘物下車と命じてあるではないかたとへ札がなくとも奉天神社は畏れ多くも天照皇大神宮、明治天皇大神、大國主之大神の御魂が鎭座し給ふ大前である以上不敬なる事を悟らねば參詣するの意を爲さず、却へつて恐れを受くる事を知るべきである處が或る日の事、昨年九月頃？私は奉天神社の境内にて何とかしたりし時朝六時過ぎ我一國の代表者たるしかも閣下級◉方であつた二人の隨行員と共に自動車にて

大鳥居内に

乘り込み、又鳥居内にて乘出でられしを見た事があつた、誠に異樣なる感がしました、是れこそ我等常に讀む讀み物の通りである、卽ち隙無くば堅城に居るも堅城は身を護るに足らず、心底くば鐵衣を擔ぐるも鐵衣身を掩ふるに足らずと云ふ意に互合の感ありと思ひし次第である。

馬物語
澤田生

……(一)……

政府も金解禁をいよ〳〵斷行し國民の思想上經濟上に對する決心の程もあらはれて世相は今や改造せられんとし茲に新年を迎ふるに方り、今年の干支にちなみ勇み馳の其の如き元氣にみち〳〵した心のおどるのを覺え馬物語の斷片を書くことにした、馬と云ふても學術的に論ずるのではない趣味本位に馬を語るのである、謠曲本に眼を通して見ると馬の躍如たる姿を思ひ出さずにはをられぬ先づこれから述べやうとする

一の谷大合戰

平家の沒落に方り一の谷の合戰で陸と海との鬪ひに馬の活躍して居るものは數限りないが、わけても相國の三男新中納言知盛がその子知章の討死の際に井上黑と云ふ名馬に跨り二十餘町の海上を易々と渡り危ふい命を助かつたのも名馬の賜であつた

宇治川の合戰

源三位賴政の敗戰した宇治川で田原の又太郞忠綱と名のる武者「くつばみを揃へ河水に少しもためらはずざつくと打入れて浮きつ沈みつ渡し」ながら强者共に下知して曰く「水の逆卷く所は岩ありと知るべし弱き馬をば下手に立てゝ强きに水を防がせよ」と「只一人の下知により左ばかりの大河なれど一騎も流れずこなたの岸に上り」たが賴政は脆くも最後を遂げた、また佐々木高綱が名馬いけづきを賜はらんと命にかけて賴朝に訴へ出た「佐は梶原にさへ下されぬ御馬なればまして高綱には下さるましきとや(中略)他の非を申せば身のあやまり御馬のほしきは餘の儀にあらず、江州は佐々木が故鄕なれば定めし宇治勢田の案内仰付けらるべし、さあらん時は瘦馬に乘り底の水屑とならんも口惜く又ふる俊鰭の申さんにはいかなる御馬なればとて一命を參らせ置き侍るゝ一疋を惜み給ふと申さんはかつは君の御爲にもなるべしあつはれ御門出にて候はすは御前にて腹十文字に搔切り某はあの宇治勢田よりも尚恐ろしき死出三途大河をもなどかは渡し申さゝらんと無念の餘りに覺えず落つる淚を押へて御前を立つ」とあつた、かゝる覺悟なればこそ宇治川の先陣も出來戰國武士の習ひとして馬こそ唯一の力であつたことを思ひ浮ばるゝのである

鉢の木

「あれに馬をば一疋つないで持ちて候是は只今にてもあれ鎌倉に御大事あらば(中略)瘦せたりとも あの馬に乘り」と佐野源左衛門常世が如何に馬を命と賴んだか又鎌倉の御馬に引換へ「東八個國の大名小名」は白金物打つたる糸毛の具足に金銀を展べたる太刀かたな飼ひに飼ひたる馬に乘り」堂々として鎌倉入りを試みて居る、これも戰國の武士がどんなに馬を愛したかを溯り知らるゝのである

ローマンスの馬

この外やさしきものにしては「逢坂の關の淸水に影見えて今や牽くらん望月の駒の歩みも近づく」「嬉しや早思ふ鬪も丸の故事から「嬉しや早思ふ鬪も滿潮の曉かみへはるかに夜馬に鞭打つ人影の駒を早むる氣色あり」と云ふ張良の昔語りあり、また仲秋の月明に乘じ嵯峨野の奧深く小督を尋ねんと「心も勇む駒の足並をそろへてぞと思ふ所に「駒をかけ寄せ〳〵て控へ〳〵聞け共琴彈く人はなかりし」と云ふ傳奇的のものもある

木の下馬

これは源平盛衰記にあらはれた物語りである、賴政の嫡子伊豆守仲綱はさる關東の家人から送られた名馬それは太く逞しく光澤滴るばかりの赤鹿毛の逸物で、これに星鹿毛と命名したが更に人に見せるさへ惜いので木の下と綽名して邸内深く愛育してゐた、この事いつか右大將宗盛の耳に入つたので我意一徹の宗盛はこれを所望することと甚だしかつたが、仲綱も餘りの執拗に「戀しくば來ても見よかし身にそふるかげをばいかで放ちやるべき」とその賴みを斥けた、然し父入道賴政は我子を說破して馬を宗盛の屋敷に送らせた、宗盛は大願成就星鹿毛を返さうともせず南鐐と云ふ白馬を仲綱に贈つて甘々名馬を詐取してしまつた、それのみか邸に酒宴を張り星鹿毛を出して自慢の披露、散々打興じた末星鹿毛を仲綱と呼ばせて「仲綱にはくは打張れ、さて仲綱引入れてしたゝかにつなぎつけよ」など侮辱を加へ、仲綱は無禮に無念の齒を喰ひしばり「今生の恥辱弓取の遺恨何事かこれに過ぎ侍るべき」と父に訴へ遂に治承四年五月平家追討の師を起したが、時運拙く賴政等は一敗地に塗れはかなき最後を遂げた、然しやがて賴朝義經仲等源氏は四方に立つて平家の沒落となつたのであつた

開原

人事

▲寺内守備隊司令官　五日公主嶺へ▲石射吉林總領事　五日長春より來奉▲田代長春領事　同上▲長田代議士　五日内地より過奉大連へ▲山崎文書課長　同上▲本莊普蘭店民政支署長　五日過奉長春へ

三島隊長危篤

獨立守備隊長三島勝氏はその後病勢革まり危篤の狀態であると

通江口への バス開通

開原通江口間自動車運轉は其後讓和屯劉村長宅に事務所を置き去月二十日より運轉を開始した

美くしい献金

國庫への献金は其後尋五の日高一郞、阪東一重、太田勝利、片倉節川浪登五名は金四十三錢を、尋一の佐藤たき子金二十錢を、東洋街橫山ツタエ金五十錢を、尋五の山崎都美子、岡田朝子、角中幸子三名は金六十一錢を各自のお小遣ひを節約して警察署に献金申出た

武道寒稽古

武德會開原支所の寒稽古は六日寒の入りより向ふ三週間毎日午前十一時より十二時までの間に於て行はるゝと猶寒稽古は例年滿鐵道場にて行はれたが本年は陰曆年末特別警戒の關係上警察署振武館にて行ふ事となつたと

春季撞球大會

滿鐵俱樂部にては來る十一十二の兩日に亘り春季撞球大會を開催すべく準備中

河野訓導歸開

河野訓導は休暇を利用し歸國中の處六日午前十一時二十三分着列車にて歸任

佐藤氏鐵嶺往復

佐藤憲兵分遣隊長は新年挨拶のため鐵嶺へ往復

旅順

六日着任した關東廳の兩課長
地方行政に練達の人

新任關東廳學務課長御影池辰雄氏
同高等警察課長松田芳助氏は何れも六日午後一時五十五分旅順驛着列車で家族同伴着任した御影池氏は二男三女松田氏は一男一女あり夫々一應官舍に落ちついたる上直に登廳したが兩氏の履歷は左の通り

御影池辰雄氏

石川縣金澤市、明治廿五年生大正六年東大法科卒業同十二月高文合格、同十二月神奈川縣足柄下郡書記拜命、八年八月同縣屬地方課勤務、同九月滋賀縣警視七等從七位、九年十二月同縣理事官兼秘書係、十二年一月愛知縣事務官正六位、十三年十二月同縣學務部長、四年七月三等縣書記官(?)

松田芳助氏

明治廿三年山形縣西村山郡谷地町生、明治四十二年青森中學卒四十五年盛岡高農獸醫科卒、大正二年京都府技手、十二年高文行政科合格、十三年警視廳警部、十四年總監官房文書課長兼秘書係、十五年七月警視廳警視七等從七位昭和二年六月地方警視青森縣警察部勤務六等正七位、四年八月岡山縣保安課長

松田高等課長と其家族

瓦房店

消防出初式

瓦房店消防組にては恒例に依り六日出初式を行つた午前八時三十分半鐘の響きと共に各消防士監督官係員地方事務所前方廣場に集合夫々部署に就き佐藤署長隨員と共に服裝姿勢器械器具其他の點檢を行ひたる後訓示的講評をなし終つて東西兩市街に亘り音頭勇ましく巡行を開始し各所に於て梯子乘の披露を演じ午後三時一旦解散した夫より社員俱樂部に於て新年宴會を開き來賓其他多數出席設田組長挨拶を述べ之に對し松井守備隊長來賓を代表して謝辭を述べ盛會裡に午後五時散會した

武道の稽古始

昭和五年度に於ける撫順道場の稽古始めは五日午後五時より永安臺道場に於て莊嚴の間に擧行されたが尙寒稽古は六日より三週間新道場及千金道場の二ケ所で毎日午前五時から七時まで行はれる事となり、酷烈肌を刺す零下數十度の寒氣ものともせず流汗淋漓たる間に勇壯なる竹刀の音や肉彈相搏つ響がしてゐる

撫順

米支合辦で自動車輸送開始
興京方面において

南滿の天地に米人の活躍計畫はかねてから着目された處であるが、その一の現れとして撫順背後地興京方面と約百萬噸の特產地帶なる東山地方寶庫の鐵道未設地の旅客特產の輸送を最近米支合辦の形式で米人出資者に依り自動車輸送が開始された、目下の處は興京及び永陵方面から瀋海線の營盤、南雜木へ定期旅客輸送が開始されてゐるが近く貨物輸送も開始されるべく傳へられてゐる、從來瀋海、滿鐵各驛と是等背後地との輸送機關は馬車のみであつたが米支合辦の同運輸計畫悉くが實現するなれば各驛と是等特產地帶との連絡は劃期的のものあるべく豫想されてゐる

搭連驛の 混保狀況
良好な成績

舊臘奮はせの暖氣の爲結氷遲れ從つて背後地からの特產物も非常に出遲り、本多の最盛期は一月末の豫定であるが本期新設されたる撫順驛の延長搭連への特產搬入は正月早々なるに拘らずなか〳〵多く五日は六車、六日九車と云ふ盛況あり、日を追ふて激增しつゝあり、この調子では本シーズン中些かも五百車を下らざる狀態である、その實況視察の爲五日午前十時事務所前發にて中野撫順驛長、鯉沼宮北地方係員、渡邊運輸事務所長廣告計畫主任、土生琢介氏、大尾撫順驛長、佐藤貨物主任、砂川助役、青島混保主任その他新聞關係實業協會側、農會長等無十氏は搭連混保實施狀況、積出現況等を具さに視察、佐藤貨物主任の事業經過報告等あつたが同所の混保實施は結果に於て大成功である事が立證され、兎角貨車不足に禍されつゝある瀋海線の輸送狀態の不正確にかき經驗ある奧地特產商は非常に喜んでゐる

ホッケーの 猛試合
京大軍來る

京大ホッケーチームは昨七日來撫同午後二時より新公會堂わきの新設スケート場に於て撫順ホッケーチームとの壯烈なるアイスホッケーの白熱戰が演ぜられた、尙オール撫順スケート大會は一月末同所に於て行はれる筈で今や大小スケーターはその猛練習に餘念がない

二名轢殺
白晝の慘事

まだ松の内の五日午前七時と言ふ眞ぴる間人喰機關車が大の男を二人まで轢殺した、右は古城子西部線から龍山に至る六五號の機關車が舊驛前附近で直隸省生れ現古城子華工宿舍王成山(三〇)李振山(三五)の兩名を轢き數島町の邊までひつぱつて行つたもので、夜間なら兎も角正月早々白晝この椿事を惹起したる責任は運轉手にあるらしい

石炭泥棒 十名捕まる

舊臘晦日から一月の休みの隙に乘じ古城子露天掘の東部及び西部にかけて連日連夜石炭泥坊約五六十名襲ひ相當大なる被害あり、撫順署でも捨置き難く六日朝來炭泥狩を行ひ直隸生れ現鐵道南胡寮林(三〇)外十名を逮捕ひきあげたが、炭山名物の石炭泥は到底根が絕えぬらしい

滿鐵總裁招宴

仙石總裁の名に依る在撫官民の新春招宴は昨七日午後六時より旗亭山陽樓に於て開催正月らしい盛會を呈した

鸚鳴會初謠會

撫順嚶鳴會素謠大會は來る十二日午前八時より西公園前俱樂部舞臺に於て行はれる、出演者は梅田富三郞、山口武吉、中原祥光、梅田生、井上岳太郞、富岡信夫、八木壽治、服部寮、岡村金藏、伊東直等の各在撫一流處を洩れなく網羅してゐる

吉林

道路整理の建議書を提出
市政籌備處長より

吉林市政籌備處長劉樂春氏は市内道路の整理を圖る爲め省政府に建議書を提出し

吉海線吉林總驛と吉長線吉林驛間に甚だしき距離があつて之を聯結せんが爲めには是非共自動車通行を標準とした道路を建設するの必要がある、而して共通路は新開門より臨江門間を三丈幅に臨江門より吉海驛の區間を四丈幅に擴げる、此の道路取擴げには沿道の民家を取毀さねばならぬ之に就ては南京の例に倣ひ家屋の價格千元に對し官憲より三百元を補償する

と云ふのであつて舊臘に於ける第七十六次省政府委員會に附議されたが何分右建築經費は少くとも六十萬元を要し現下軍費多端の折柄とあつて保留された模樣であるが尙劉處長は此の區間に電車を敷設せんとするの意氣込みであるとも云ふ

吉敦列車の 時刻改正
一月一日から

吉敦鐵路工程局は一月一日より旅客列車の運行時刻を次の如く改正した

吉林發	敦化着
午前七時	午後一時三十分
敦化發	吉林着
午前六時卅分	午後一時
午後二時	午後八時三十分
午後二時四十分	午後九時十分

輸組役員會

營口輸入組合では七日午後五時半から商業會議所に於て役員會を開き客月中の業績報告並に組合改善策につき協議す

雜錄

滿鐵道場では來る十日から三十一日まで三週間毎日午後四時半から柔劍道の寒稽古をなす▲六日は寒の入りであつたが入營以來の最低溫度を示し零下二十四度二分であつた

安東

鴨江氷滑リンク
コンデイシヨン良い
毎日百數十名猛練習

昨年十二月廿九日から開かれた鴨綠江氷滑リンクは昨年より以上完全に氷結しコンデイシヨンも頗る良いリンクの開かれるのを待ち構へてゐた大小のスケーターは歡喜も何んのその毎日〳〵押掛けスピード、フイギユアー、ホッケーに得意の技を發揮し其數平均百數十名を越す盛況を呈して居る地方事務所に於ては本年の會員を募集しつゝあるが入會希望者は社會係及び安東運動具店宛申込まれたいと

安取初手合せ

安東取引所の初手合せは四日午前九時山下理事長以下各職員並に取引人組合原田組合長以下各取引人

面目改つた新年行事
井上所長感想

御用始めの四日地方事務所に井上

營口

ミ軍逆襲記念日

明治三十七八年戰役當時ミスチエンコ將軍の率ゆる騎兵團が營口に逆襲して來た一月の十二日は當地の年中行事の一として記念會を開くを例とするが本年も地方事務所の主催により公會堂に開催さるゝこととなり地方事務所より稻葉庶務係長在鄕軍人分會より樋口、久間の兩幹事出席打合せをなしたるが開會は午後六時、會費金三十錢講演は當時此戰鬪に參加したる數氏の實驗談ある筈

領事館新年宴

荒川領事は當地の主なる人々百餘名を官邸に招き新年宴を催したるが午後六時開宴荒川領事の一場の挨拶あり之に對し來賓を代表して關本所長謝辭を述べ古川米吉氏の音頭にて萬歲を三唱し同七時半散會

大石橋

寒さに怯げぬ消防出初式

大石橋消防組の出初式は六日午前十時より零下二十二度の寒氣を冒して警察署庭内に於て催された、集合總員增田監督以下四十六名、守備隊長外地方事務所長有志多數の參列者と共に嚴肅に威儀を正して整列するや河内地方事務所長先づ激勵的挨拶を爲し續いて監督官たる植田署長訓示を兼ねて挨拶を爲し增田監督答辭を述べ式を終り服部副監督の指揮の下に神社に參拜後市中を一巡し福住樓に於ける宴會に臨んだ席に列する者組員來賓を合して八十餘名の多數であつた、增田監督は起つて來賓に對する挨拶と組員に對する激勵辭を述ぶるや高木守備隊長は來賓を代表し零下二十二度の寒氣を冒して活動せる組員の元氣を稱讚して挨拶を終り酒宴に移り一同歡を盡し愉快に解散したのは午後三時過ぎであつた

奉天記者團

奉天に於ける靑年記者團一行卽ち盛京、奉電、滿日、奉日、奉毎、奉天の各記者七名は年末年始の休日を利用し北滿視察に向ふ豫定の如く去る三日午前十一時半着來吉總領事館栗本氏の案内で北山其他市内を見物の上同日午後二時發敦化に赴き四日夜再び來吉一泊し五日午前八時五分離吉した

人事

▲石射猪太郞氏(吉林總領事)　四日午後零時十五分發赴奉七、八日頃歸任の筈▲粟野俊一氏(吉林公所長)　四日長春に向ふ▲章啓槐氏(吉林省政府民政廳長)は省政府の命を受け三日午後零時十五分發赴奉十日前後に歸任▲南正非氏(吉林交涉署稅書兼省立第五中學校長)は米國留學の爲め五日午後五時五十五分吉林發橫濱經由渡米の途に就く

鐵嶺

公安隊長着任

新任駐鐵公安第十五大隊長趙魁元少佐は日支衝突事件の責任者として自殺せる盧振武氏の後任として舊年末に着任し、六日關係官同道着任挨拶の爲め日本側官公署を歷訪せり

近藤領事入院

領事近藤信一氏は舊臘十二月初旬より胃腸病の爲め自宅に靜養中であつたが經過思はしからず歲明けを待ち三日當地滿鐵醫院に入院專ら加療する事となつたが、入院以來の經過は漸次快方に向うてゐると

今日の案内(八日)

◇陸軍始觀兵式　恒例により本日の陸軍始めには駐箚大隊守備隊聯合名取大隊長指揮の下に松島町路上に於て午前十時より盛大なる觀兵式を擧行すると
◇公會堂の活動　お馴染の滿活社が新年特別興行として特選せる大衆映畫河津淸三郞主演の劍俠劇筑波颪全十卷、岡島艶子主演現代劇學生劇級友全六卷、怪異時代劇桂武男主演狐と狸全六卷を上映なほ今回は新春特別として滿活社獨特の管絃樂團も總出動應援のために來鐵する筈であれば映畫の優秀と伴奏樂の活躍で一層ファンを喜ばせる事であらう入場料は大人八十錢、軍人學生三十錢、小人二十錢と

鐵嶺漫筆

新聞の場に出てゐたが今年の寒の運勢は入方寒がりで好い事は一ッも無いとヒカーンしてゐる別嬪さんがある▲人事を盡して天命を待つでなく恐ろしく氣の早いことだ▲氣が早いと言へば四平街守備隊の軍曹ドノ五日の休日に鐵嶺の戰友を訪れスツカリ正月氣分になつて醉醒ましに市中散步と出かけた▲が汽車の時間が迫つたので驛に急ぐべく松島町まで來たとき軍刀の紐は吊つてゐるが肝心の刀身の無いのに氣がつき▲長い軍刀に縋りつき……なんて好い氣になつてゐたホロ醉ひも何處へやら直覺的に遺失したッと思つたから堪らない▲落したと思つて探してゐるのだから步いた路ばかりを行きつ戾りつ探し求めたが皆目行方不明▲ガッカリして此旨屆出で憲兵隊でも八方に手わけして搜査したが支那人に拾はれたのか發見の報告が無い▲軍曹君能々これかな？と首の邊りを撫でゝみた時守備隊の戰友から「刀身が忘れてあるぞ」との知らせ▲忘れた物なら步いた道を探したつて無いのは道理▲だが落したのと忘れたのとは大分開きがある職ハ三等は減じられるであらう▲それにしても落したと早合點するところは此軍曹殿餘程氣の早い人らし

鐵嶺

所長を訪ね新年の挨拶を述べ年頭に際して時に感じた事は例年に比して新年の廻禮に對し一般市民が面目を改め名刺交換會を有意義に利用した事は當日參集者が例年の約三倍に達した事で窺はれる之は一面から言へば寂しい正月であると見られる位であつた其反面に於て安東神社に參拜する人の數も例年の二倍三倍に增加し早い者は午前二時ごろから次ぎ〳〵にと參拜者を斷たなかつた此現象に就て思ふに昨年全國的に經濟國難が叫ばれてより緊縮、節約の主旨が一般に徹底し只徒らに緊縮に陷いるにあらずして國を憂ふる國民の至情の發露で新年早々誠に喜びに耐えない次第で此氣分を忘れず一致協力して國の爲に最も有意義なる一年を送りたいと思ふ

奉天 賀正

奉天地方事務所
小倉鐸二
大倉岩彦
内海泰象
眞田銀一
木滑治城
東澤金寛
川上閑夫
又治

奉天鐵道事務所
鈴木二郎
山口十助
下津春五郎
白井喜一
青木信一
河邊義郎
渡邊成二
古賀健
西村龜千代

奉天地方委員
鹽尻彌太郎
萩原昌彦
有川藤吉
藤巻快教
中田卯吉郎
大西榮吉
井上彦三郎
椎野鋒太郎
坪川與吉
鯉沼忍
赤塚眞清
北爪宣隆
安倍袈裟男
佐奈木十郎
山本謙幹
木谷辰巳
尾崎濟
賈連閣

滿洲土木建築業協會奉天支部員（順序不同）
長谷川組出張所 長谷川岱次
原組出張所 山本秋太郎
細川組出張所 溝口憲範
大倉土木株式會社詰所 矢部濱吉
吉川組 吉川康
高岡久留工事部出張所 高岡金也
蔦井組出張所 佐伯長太郎
今井組出張所 今井行平
上木組 上木仁三郎
久保田工務所 久保田伊平
福井高梨組出張所 山地博
近藤組 油井文市郎
榊谷組出張所 菊地省一
三田組出張所 本丸平之助
島田組 島田正人
志岐組出張所 古川與二造
岡組出張所 岸本利雄
大同組出張所 高垣信郎
笠原組出張所 梶原多一郎
山崎工務所出張所 神崎富三郎
福昌公司工事部出張所 淡河光助
草場組出張所 杏野武雄
東洋コンプレッソル 中込周藏
阿川洋行出張所 力石源

（イロハ順）
庵谷忱
稻葉逸好
林榮
原田孝七
頓宮張一
小田信治
香取眞策
大野篤雄
吉植庄三
横田一雄
吉川康
高橋清一
高橋健
名和長正
中山東一郎
中村政市

中野美代一
村岡敬四郎
右近末穂
薄益三
彌永茂太郎
前波仲尾
深川菊太郎
藤田九一郎
手塚安彦
先川喜代次
佐藤菊次郎
宮川隆
弘岡半次郎
守田福松
森下知次郎
世良昌

奉天飯田商店 飯田關十
奉天精養軒 井上駒吉
奉天東榮洋行 藤崎藤吉
奉天 大丸洋服店
奉天近藤洋行 近藤繁美
奉天寺尾呉服店 寺尾節次郎
奉天朝日軒 木村邦明
奉天森島呉服店 森島晃
奉天 粹山
神經痛藥療神湯代理店 藥品と賣藥 處方箋調劑所 那須藥局 奉天千代田通十六番地 振替大連四五三二番
奉天城内側料理店有志 金城館 金龍亭 菊文
奉天浪速通 寫眞機及材料 木村洋行 電話二三三四・三五四四番 大連 西通二ノ三五 電話長六七四九番
寫眞機及材料、ボーランド毛布、寶石高級雜貨、外人向衣裳 奉天浪速通 三協商會 藤田十次郎 電話二四八八番
奉天旅館組合 瀋陽館 都ホテル 大星ホテル 大丸旅館 一力旅館 日進旅館 常盤旅館 武藏屋旅館 東亞旅館 滿洲旅館 春日旅館

奉天附屬地料理店組合
滿洲醫科大學 僚友會員一同
奉天警察署 奉天領事館警察署 幹部一同
奉天滿鐵公所一同
奉天金曜會 横濱正金銀行支店 朝鮮銀行支店 東洋拓殖株式支店 滿洲銀行支店 正隆銀行支店
東亞勸業株式會社
奉天取引所信託株式會社
奉天製麻株式會社
滿蒙毛織株式會社
滿洲市場株式會社
奉天窯業株式會社
東省實業株式會社
奉天信託株式會社
株式 滿洲取引所
滿洲土地建物株式會社

大阪商船出帆
●門司 神戸 大阪行 うらる丸 一月八日正午 ばいかる丸 一月十二日正午 香港 はるびん丸 一月十六日正午 丸 入渠中
●上海福州基隆高雄行 亞米利加丸 一月十一日正午 盛京丸 一月二十二日 長沙丸 一月十五日 福建丸 一月廿二日 午前三時出帆
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 一月廿一日
●北米シヤトル、タコマ行 ろんどん丸 一月二十日
(上海神戸四日市横濱經由)
●經育行(神戸四日市横濱經由)船客お斷り
●歐洲行(上海香港新嘉坡經由) はばな丸 一月末 船客お斷り あとらす丸 一月卅一日
●天津行 貴州丸 一月七日 河南丸 一月十一日 天津迄溯航 武昌丸 一月十六日
●横濱直行 貴州丸 一月十三日 河南丸 一月十六日 午後三時出帆 武昌丸 一月廿三日
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
●專屬船客案内所
滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル内電七五七四番
●乘船切符發賣所
大連市伊勢町ジヤパン、ツーリスト、ビユーロー
大連案内所(電話五五五四番)
大山通出張所(電話七〇三四番)
沙河口出張所東萊洋行内(電話九五〇六番)
專屬荷扱所大連市山縣通 國際運輸株式會社大連支店(電話三一五一番)
二ホーム荷扱所(電話四八〇二番)

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、仁川行 長山丸 一月九日後七時
●芝罘、威海衛、青島行 第廿一共同丸 一月十三日後七時
●威海衛、青島行 第十六共同丸 一月八日前十時
●芝罘、青島行 第卅六共同丸 一月十一日前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長 六八九一・五〇〇一

日本郵船出帆
●歐洲行(靖國丸 一月廿日)(でらごあ丸 二月一日)

近海郵船大連出帆
●神戸、大阪 宮浦丸 一月八日
横濱行 相模丸 一月十一日
　玄武丸 一月十五日
●天津行 玄海丸 一月七日
　勝武丸 一月十七日
●基隆高雄行 神州丸 一月廿一日

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 會寧丸 一月九日
●仁川、長崎鹿兒島行 羅南丸 一月十二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
水路圖誌 海圖 販賣所 キユーナード汽船會社 船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九番 七八四六番
監部通吾妻橋 專屬客荷取扱店 丸二商會 電話四二六四・五八八八番

政記輪船出帆
廣利號 一月八日青島
永利號 一月八日芝罘
公利號 一月九日登州府龍口
新利號 一月九日上海
有利號 一月十日芝罘
泰利號 一月十日汕頭、香港
豐利號 一月十二日芝罘、香港
政記輪船股份有限公司 電話四一四一〇

大連汽船出帆
●青島上海行 榊丸 一月十日十一時 大連丸 一月十二日十一時 奉天丸 一月十五日十一時
●天津行 天潮丸 一月八日九時
　天津迄溯航 濟通丸 一月十日九時 天潮丸 一月十四日十時
●登州府龍口行 龍平丸 一月十六日十時
●香港廣東行 英順丸 一月六日 老虎丸 一月十四日
●鹿兒島長崎三角行 天山丸 一月十五日
●濱、清水行 登久丸 一月七日
●臺灣行 金龍丸 一月十日 駿山丸 一月二十日 永安丸 一月六日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店(大連敷島町) 永和公司 電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町) 澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一
乘船切符發賣所(大連市伊勢町) ジヤパンツーリスト・ビユーロー 大連案内所 電五五五四番

日清汽船出帆
●青島上海行 華山丸 一月十一日十時 唐山丸 一月十九日十時
大阪商船株式會社 代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷取扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本 北海道行 大成丸 一月十二日 鮮海丸 一月二十五日 長成丸 二月十三日
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連山縣通一五三
代理店 大三商會 四七一一・三四八二・六二二三番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間命令定期船
●芝罘行 福壽丸
●阪神行 海壽丸
●大連、龍口、安東縣命令定期船 登州府 龍口行 海壽丸定期修繕休航
大連加賀町三〇
代理店 松浦汽船株式會社 電話一一七・三八四一番六

大連市三町二番地
日下歯科醫院
電話三三六七番

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
(略稱)共同建築事務所 電話三五五九、四五五九番
小野木 横井
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

茶代廢止大勉强
部屋代の部（二圓以上 四圓迄）
二食付宿泊料の部（三圓五十錢以上 六圓迄）
普通學生團體の部（三食付二圓）
御食事は至極清鮮の物を特に選び差上ます
大連信濃町
東旅館 電話四六四六番
富士屋旅館 電話五二八六番

懸賞童話（一等）　雪の降る夜（下）

敏浩二郎

「お父さんは、雪の降るのに……」

ちよつとことばを切つて

「……ねずにおつとめして居るんでせう……お母さん」

……ペーチカの焚き口から、白い灰が、サラツと落ちました。

「……それだのに、僕達ばかり、温かい布團にくるまつてねては、すまないと思つたの……」

……お母さんの眼は、うるみました。

「……僕、寂しいんぢやないよ……お母さん…………」

「……でもね、照夫さん」

「…………？」

「お父さんは、おつとめを、辛いともなんとも思つては居りませんの……」

「……こんなに雪がふつて居ても？」

照夫さんは、眼を丸くしていひました。

「……えゝ……」

……お母さんは、照夫さんの手をソツトにぎつて……

「……どんなに雪がふらうが、風がふこふが、街の人が安心してねむつて呉れたら、お父さんは、うれしいのです」

…………

「つらいなんて、思ふことはちよつともないのです」

照夫さんは、窓の硝子に當る雪の音を、耳をすませて、ジツト、きくのでした。

「もし、街の人が、安心して眠つて呉れなかつたら、お父さんは反つて心配するのです」

……照夫さんは、お母さんの話しをきいて居るうちに、自分が眠らずに居ることが、反つて、お父さんに對してすまない様な氣がして來ました。

「……夜ゆつくり休んで、ひるは一生懸命に勉強したり、働らいたりして呉れたら、お父さんは、どんなに喜ぶことでせう……」

「……お母さん！」

「…………？」

「……僕、眠りますよ。そしてあした、早く起きますよ」

「…………！」

「だから、お母さんも、姉ちやんも、早くおやすみなさい」

……照夫さんは、床の中にはいりました。

×

やがて、寢息が微かにきこえて來ました。

お母さんは、照夫さんの寢顏に、ソツト自分の頰を押し當てました。涙が、横にすべつて、照夫さんの顏にかゝりました。

×

犬の遠吠えが、微かにきこえて來ます。

……時計は、金の鈴を叩く様に九つ打ちました。

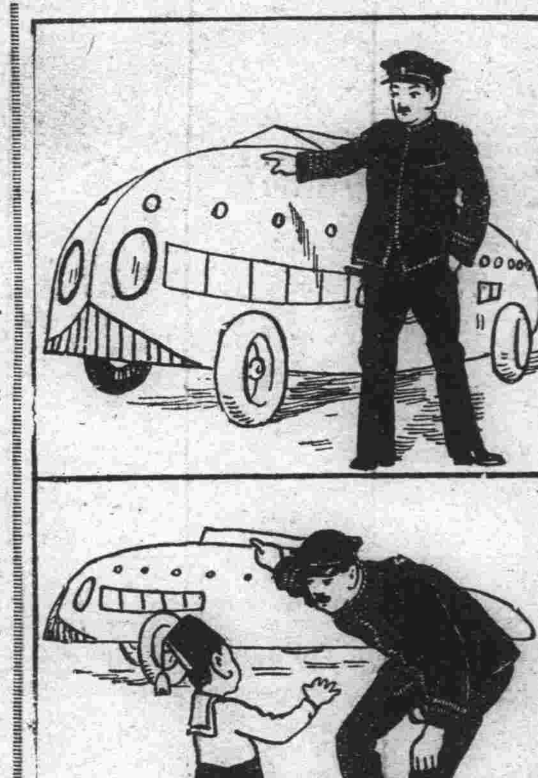
外には、相變らず音もなく、雪が降つて居るのでした（をはり）

大チヤンノ　モウジウガリ（１）

ハルミチ作　ジラウ畫

モウジウガリ ノ スキナ 大チヤン ノ オヂサン ハ 一ネン バカリ カカツテ モウジウガリ ニ ツカフ オモシロイ ジドウシヤ ヲ ハツメイシマシタ。コノ ジドウシヤハ ウミ ノ ウヘ デハ モーターボートニナリ リク ノ ウヘ デハ ジドウシヤ ニ ナルノデス

アルヒ ヲヂサン ハ 大チヤン ノ ウチニ ヤツテキテ 「大チヤン、ヲヂサン ト イツシヨニ モウジウガリ ニ ユカナイカイ」ト サソヒマシタ。ボウケン ノ スキナ 大チヤン ハ ソレ ヲ キクト オドリアガツテ ヨロコビマシタ。



懸賞童謠……佳作……

かさゝぎ

大連日本橋小學校五年　木部きく子

ぽん〳〵ぽぷらの
あの葉の上に
かあいゝかさゝぎ
おかほをかしげ
うま〳〵ほしいと
鳴いてゐる。

ろば

大連嶺前小學校四年　春木順子

雨降り道を
とぼとぼと
にいやに引かれて
ろばが來る
お荷もつせ中に
積みかさね
おもいおもいと
ろばが行く
お山をこゑた
もう見えない

今日の雪ふり

日本橋小學校五年　齋藤郁子

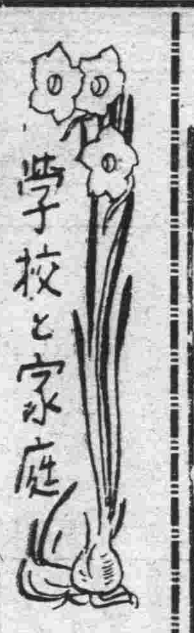
北風びゆう〳〵ふいてゐる
雪もたくさんふつてゐる
お家のげんかんこほつてる
つるり〳〵とよくすべる
はいをかけてもまだすべる
たうたう父さま
こけちやつた
だいじながいとう
灰だらけ
おみやげ道に
なげだした。

親ぶた子ぶた

大廣場小學校二年　森照男

一、親ぶた
子ぶた
ころびころび
ゆくよ
しつぽ
ふりふり
かわいいな。

二、親ぶた
子ぶた
はしりはしり
ゆくよ
母さん
ぶたが
さきにゆく。



新春劈頭の希望……◇　生命の花を絶やすな

弓削應明

にぎやかな朝食を了へて、書齋には入つた。椅子に腰をかけるとプンと、かすかではあるがいゝ香が鼻をつく。

白磁の水盤に、澄んだ様な水仙が四五輪、肉の厚い葉が邂逅の光をあびて、明るく緑色に透いて見える。

私は今一度鼻を近づけて、その香をむさぼる様にかぐと、何か知ら心がおちついて、靜かに考へて見たい様な氣持になつた。

この頃の様に、生活が忙しくなるにつれて、斯うしたおちついた心がどんなに心にしみてうれしいものか。忙しい一週のうちに一日の日曜がある事が、どんなに意義のある事か。

◇

靜かな心で水仙の花に向つてゐると、今更の様に安息日の有難味をつく〴〵思ふのである。

外には師走らしい風が流れてゐる。私は思ひ出した様に机上の新聞を擴げた。

相かわらず滲澹の初號活字が社會の醜悪を報じてゐる。最近頻りに報道されるこれらの醜状は、要するにその人の缺陷から起るのであらう。更に考へて行けば、人を養成する教育に、缺くる所があつたのではあるまいか。

◇

徒らに知識と物質を尊んで、道德と精神を無價値の様にさげすんだ過去の教育が、今その收むべき當然のものを、決算してゐるのではなからうか、

私はこの醜い事實を前にして、われら初等教育者の使命を深く反省してみたい。

思想の善導も、教化總動員も結構な事に違ひない。然し、成年の者に向つて呼びかける講演會や、ポスターや、パンフレツトは、結局一時を糊塗する頓服薬に過ぎない。

思想國難、道德的國難から、眞に我が國を救ふものは、實に小國民の教育にたづさはつてゐる初等教育者の双肩にありと言つても過言ではなからう。

靜まつてゐた心が次第に熱して來た。私は新聞をそのまゝ下に置いて、じつと目をつむつた。

そうしてひそかに流れてゐる、水仙の香を嗅いでみた。

その時私の心がささやいだ。

──教育上重大な事實だ──

目を開くと、鮮かな水仙の花が新しい生命の力、そのものゝ様に現はれて來た。

しばらくして、私は水仙から目をそらした。そして生命のはりつめた現在の姿と、いつか來る凋落の水仙に思ひが至つた時、再び私の心はささやいた。

──心のうちに常に新しい生命の花を絶やすな──

生命の花が凋落した時、衰へた醜さが出てくる。昭和の五年も亦新しい生命の花を捧げて、教育の道場に精進しよう。愛する兒らのために。愛する祖國のために。

『入學難』の問題

春波樓

◇

奉天教導の前波校長が「世界教育」誌上に「入學難」と題してかなりセンセーショナルな中等學校入學難打開論を掲げたのは昨年の六月であつた。

◇

之に對して奉天高女の安藤校長は「南滿教育」七月號に同氏の所論を不穩當なりとして猛烈なる反對意見を發表し大連春日小學校の越川校長も本紙上に於て安藤氏の論旨を妥當なりとした

◇

かくて、茲に端なくも中等學校入學問題について論戰の火蓋は切つて落されんとする情勢となつた。

◇

しかし、前波氏は、まるで物忘れでもしたかのやうにケロリとして居り、安藤氏に從へば優良教育者の揃つてゐる筈の滿洲教育界亦之に對して風馬牛であつたのはどうしたことか。

◇

意見がないのか、勇氣がないのか、いづれにしても餘りに教育家に熱が無さ過ぎるやうだ。

◇

かくて半歳後、こうした問題には關係の薄い旅順師範學堂の山口氏が、小學校、中等學校の當事者を出しぬいて「愛兒と家庭」十二月號に極めて明快なる論斷を下し、更に同氏は最近その所論をパンフレツトとして教育關係者に廣く配布し此の問題の論議を問ふた。

◇

越川氏の論旨は安藤氏の所論に贊意を表したものであるに反し山口氏の論旨は大體に於て前波氏に贊同したものであり、前波氏の「入學難」を核心として茲に堂々たる論陣が張られた形になつてゐるが、此の問題が如何に展開してゆくか、先づ日和見的なずるい態度を捨て熱心に論戰を交へてもらひたいものである。

◇

そして入學難より可憐なる兒童を救濟するか否かにかゝるこうした重大問題が此のまゝ有耶無耶に終ることのないやう在滿多數の賢明なる教育者によつて最後の斷案が下されることを望んで止まない。

教育及兒童圖書紹介

▲映畫教育（新年特輯號）　映畫教育界昭和四年の回顧と將來への希望、兒童に對する映畫の影響の研究、教育映畫における字幕について、その他（十錢大阪每日新聞社）

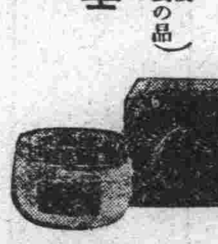
▲少年野球（新年號）　少年野球の十年史、少年野球術の研究、その他（十錢兵庫縣武庫郡大日本少年野球協會本部）

ヒゲタ醤油

二リツトル壜詰　景品附大賣出中

○ヒゲタ醤油二リツトル壜詰一本御買上げ毎に

御園クレーム（定價三十錢の品）一個進呈

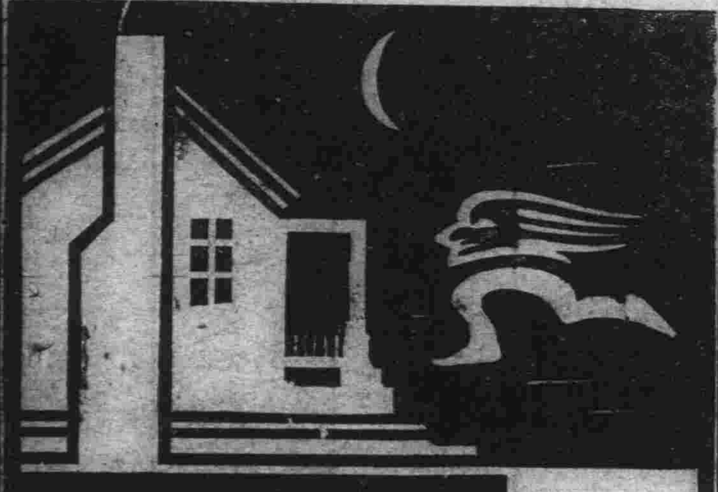


○賣切れぬ内お早く最寄の酒醤油店にてお買求め下さい

宮內省御用達　銚子醤油株式會社　千葉縣銚子港

御婦人御子供オーバ、洋服、スエター、毛糸、子供エプロン　其他附屬品

盤城町大山通　クラタ屋　電五七四八・三六一九



かぜとねつには　ハカリ印の　ヘブリン丸

風を引くなと手紙に添へて　母が慈愛のヘブリン丸

かぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません、胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、外の器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ薬であります　各薬店にあり

三日分　二十錢　五日分　三十錢　十日分　五十錢　廿二日半分　壹圓

大阪市　參天堂株式會社　北濱壹

241

建築 設計 監督　構造 計算 鑑定　大連市磐城町六七　宗像建築事務所　工學士 宗像主一　電話四九五番

高級滋養強壯料　河合龜太郎創製

服み易き濃厚肝油（ヴイタミンAのみなちす）膠嚢入

○ヴィタミン肝油球　七十五粒入一瓶　二圓

ヴィタミンAの效能に就ては今日最早知らぬ人は無い程ですが、肝油には偶現にDの存在が認められ、他にも滋養料としての使命が大いに存して居ります。然も天然の儘の肝油は不快なる魚味魚臭強きが故に、服用を厭はるゝ場合勘からざるのみか、其使用すべき量多きが爲動もすれば胃腸を損し、嘔吐下痢等を起す怖れあるは遺憾で有ります。然るに本品は之等の欠點を總て除去するに成功したもので、實に左の諸特色を有して居ります。

○ヴィタミン肝油球の特色

一、本品は本邦に於ける最良最強の肝油を原料とす。

二、本品は最近本邦及び英佛兩國政府の特許を得たる特殊の化學的操作に依りて右の原料肝油を精製濃縮しヴイタミンA、D等不鹼化性主要成分の含有量を數倍に增大せしめたり。

三、本品は其使用量普通肝油に比し遙かに少量にて足る。

四、本品は服用に際し毫も肝油の臭味を感ぜず、胃腸の障碍に依る嘔吐下痢等を起すの憂ひ無し。

五、本品は新式の溶解且消化し易き小球形の柔軟カプセルに容れたるを以て其儘嚥下服用し易く、總て取扱、計量、携帶に至便なり。

六、本品は之等の理由に依り、普通肝油劑と異り眞に秋冬寒冷の候のみか、春夏暖暑の節と雖も何等の顧慮無く連續服用に堪ゆ。

七、本品は要するに一般大人に理想的なる滋養強壯料にて、特に神經質にて他の肝油製品に耐えられぬ人々は之を用ふるに限る。

猶別に菓子同様に咀嚼して甘味芳香、小兒にも最も食し易き、本品を原料とせる○肝油ドロツプスあるは周知で、更に處方用としてカプセルを服ひざる本品、即ち○濃厚肝油がございます。

一般大人に理想的なる滋養料にして、榮養不良、虛弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、糖尿病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者に對して、種々なる治療の醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とする最も適當なる滋養料なり。

日・英・佛專賣特許　醫家實驗推奨

說明書・見本品送呈

賣捌　各藥店、和洋酒食料品店、雜貨店

○ミツワ石鹼本舖（東京市下谷區二長町營業所　振替口座東京七一〇番）　丸見屋商店

大連市浪速町百四十七番地　振替大連二一二番　電話六一三〇番六一三九番　賣藥株式會社大連支店

傳家銘刀『備前助實』を 高松宮さまに獻上
來る十七日の御納采の儀後に 徳川喜久子姫から

【東京七日發電】高松宮殿下と徳川喜久子姫の御納采の儀は十七日行はせらるゝが、喜久子姫には右御終了後、後見人池田仲博侯を使者に立てられ、御納采の御印に高松宮殿下に對し徳川家代々所藏の銘刀備前助實の一口を獻上さるゝことになり、目下芝壽屋にて太刀拵へに奔走中である

『下層者にあつく』 思切つた電燈料の値下
二月早々關東廳で許可次第に 滿電が一齊に斷行

滿洲における消費節約、生活合理化運動のトップを切つて滿鐵では昨年中、地賣炭價の値下を斷行したが、一方電燈料金の改定に關しても昨夏來滿電當局で立案せるものを滿鐵商工課において愼重研究を續け再三具體案を練り直して、緊縮時代に適應した合理的料金率を制定すべく

苦心中 のところ齋藤仙石總裁の上京前にその具體案の決定を見、決裁を經て滿電會社より關東廳遞信局に十二月下旬提出され關東廳の許可あり次第いよいよ大連および奉天、安東、長春等沿線各地一齊に値下の實施を見るまでに至つた、右につき遞信局の中村電氣課長は語る

改正案は本月一ぱい位に滿電當局とよく相談して二月一日ごろから實施したい希望で目下審議を進めてゐます、今回の改正は從量燈を中心に

定額燈 並に動力料金も少し低下する筈です、しかし定額燈制は過渡時代の遺物ですから今回はこれを整理したい意向です、現在では殆どメートル制になり全體の七割五分位を占めてゐます、値下率ですか？關東廳の意見もありますから今申上げかねますが總體的に思ひ切つた値下を見る筈です、前回の料金の改定は大需要家、商店等に偏してゐた樣でしたが、今回のは一般家庭方面の消費者を目標として

合理的 な料金とすべく努力してゐます、原案は多分に社會政策的意味を採り入れ「下層者に厚く」といふのをモットーとしてゐる樣です

聖上陛下 お暇乞ひ
御母陛下に

【東京七日發電】天皇陛下には九日皇后、照宮、孝宮と御ともに葉山に御避寒あらせられるにつき、七日午後一時五十分自動車鹵簿にて東御所に成らせられ、皇太后陛下に御暇乞ひを遊ばされ御物語りあつて午後三時四十五分還幸あらせられた、なほ皇后陛下には八日午後二時御同樣御挨拶遊ばさるゝ豫定である

これからスケートへ　きのふ中央公園で

十二年間に 六千時間飛ぶ
佛飛行家

【パリ郵信】ヂヤック、コルサン（三〇）氏といふフランス飛行家は飛行時間合計六千五百三十三時間に達し、世界最大の飛行記錄を有するものだと今回フランス飛行倶樂部で公認した、氏は操縱士の免許を得てから十二年になりこの間百萬キロを飛び一萬人の乘客を運び一回も事變を起した事はない、またパリ、ロンドン間を一時間卅七分で飛んだ記錄を有し、最近三月間に百卅五回の定期飛行を爲したが一分でも發着時間を間違へた事はないよ

京城の各學校
七日より始業

【京城七日發電】盟休事件のため冬季休暇を早めそのまゝ休校となつてゐた府內各中等學校は七日より授業を開始したが各學校とも出席率よく一般に平穩である

內地行の小包
十二月中の成績

十二月中大連局で取扱つた內地行小包は總數二萬二千八十三個で前年同月に比し九百十五個の增加、前月に比し八千五百四十五個の大增加であるが、これが原因は年末贈答品の激增によるものらしい、なほ右小包のうち大連通關の一萬九千三百三十四個に對し一千五百四十二個が課稅された

佛巡洋艦沈沒

【パリ五日發電】フランス巡洋艦エドガー、キネー號（一萬四千噸）は昨日ブランコ沖とアビバ島の間にて坐礁し艦腹に幅十五ヤードの穴を生じ沈沒した、乘組員は救助されたが更にツーロンその他の軍港より救援の手筈である

武昌丸坐礁

大連無線電信局宛大阪商船武昌丸（二五六十噸）よりの無電によれば同船は四日午前七時大沽バー出口に於て坐礁し五日午後四時滿潮時を期し自力を以て離礁を試みたが今朝に至るもなほ離礁せず差當り危險少きも寒氣のため作業困難を極めてゐると

野砲發射試驗

來る十日より約一週間に亙つて沿線海城に於いて砲兵守備隊の野砲發射試驗が行はれるが右立會の爲め大日入港のうらる丸にて陸軍技術本部の津田砲兵大佐及び陸軍野砲兵學校教官島砲兵大佐の兩氏が來滿した

長野縣岡谷の大火

【岡谷七日發電】六日午前十時半ごろ長野縣諏訪郡岡谷新屋敷岡谷キネマ館二階から發火し同館及び附近建物全燒三十戶、半燒十戶を出した、損害約三十萬圓、原因は火の不始末からしい

高田方面の積雪四尺

【高田七日發電】五日夜來新潟上越地方は寒氣還に加はり高田新井地方は三尺餘の積雪を見、六日正午の積雪は田口四尺九寸、關山四尺八寸、新井、高田ともに三尺九寸で列車は運轉系統亂れ此の冬始めての雪である

水野氏講演

關東廳屬水野宗之助氏は七日午前九時より一時間、大連樂講堂において大連、小崗子、沙河口各署員一同に對し物價調査並びに賃銀調査に關し一場の講演をなした

金貨の兌換や 金塊の購入
解禁後は自由に出來る

【東京七日發電】來る十一日の金解禁後、日本銀行は極めて自由に兌換の要求に應ずると共に金貨の鑄潰しも自由となるが、海外送金の目的でなく全く金細工または醫術用の目的のために特に金塊を購入するものに對しては金貨を必要としないので、その都度詮議して金塊を賣却することになるであらうと

獻金者

年末年始の休暇中に於ける獻金は左の通りで小學生徒の獻金が多數を占めてゐる

五圓五錢聖德小學校六年女子一同▲八圓六錢公園日曜學校生徒一同▲一圓常盤小學校早川タツ同スミ▲五圓一店員▲三十圓西公園町一〇一濱田精三、同薄同喜、美同隆▲十圓月見岡向坊隆

法院初公判

大連地方法院の初公判は來る十六日午前十時から播磨町事件及び三業組合不正事件によつて開廷

柳行李から 絞殺死體
綾瀨川に漂着

【東京六日發電】六日午前八時頃府下南綾瀨村彌五郎新田四二二番地綾瀨川筋に柳行李が漂流してゐるのを船頭が發見屆出に依り千住署から係官が出張取調べると二重になつた柳行李の中に七歲位の男の子の絞殺死體が入つてゐたので直ちに警視廳に急報同廳より江口搜査課長吉川鑑識課長以下急行取調に着手したが事件は相當怪事件の模樣である

景氣のいゝはなし 郵便局で金が唸る
緊縮節約の風各家庭に浸込み 未曾有の貯金熱

滿洲は俸給生活者がおほいせいかそれとも生活にゆとりがあるためか、由來貯金の多いのを誇つてゐるが、昨秋來吹わたつた緊縮節約の風は各家庭に浸潤し、ボーナス月たる舊臘十二月におよんで遺憾なく反映のあとを示して郵便貯金の總額二千百廿八萬一千五百五十九圓、前年同期に比し三十五萬九百三十五圓といふ未曾有の

激增を 呈した、その細目は次の通りである

十二月中の預入高は新規預入人員六千七十八人、口數十萬千四百三十七口、金額二百九百一千八百七十二圓にして前年同期に比し新規預入人員は二千百二十七人、口數は一萬六千三百九十七口、金額は三十五萬九百三十五圓の激增、これに反し拂戾高は人員二千百三人、口數二萬五千三百卅三人、金額百五十四萬三千九百七十三圓で、前年同期に比し人員こそ二千三百八十一人を激減したが

口數は 五百九十九口、六萬九千八十圓を增したに過ぎない、從つて月末現在高は人員二十七萬八千一百七十九人、二千百二十八萬一千五百五十九圓となり、前月末に比し三千九百七十五人、五十四萬七千八百九十九圓を激增し、毎年十二月はボーナス月等の關係から貯金在高の山をなすものであるが來年の如く多額の增加を見たのは前例のないことであるといはれてゐる因に昭和四年度中における純增加額は三百三十四萬九千百四十九圓にしてこれもまた未曾有の激增振であると

裏日本一帶 大吹雪

【東京七日發電】七日朝鐵道省着電によると一昨夜半より猛烈な吹雪となつた裏日本一帶も六日午後九時以後小康狀態に入り殊に信越方面は七日午前四時ごろまで晴の天候だつたが、今朝七時より又復降り始め間もなく吹雪となり信越一帶は目下ラッセルの大活動中である、田口は七尺四寸、關山六、七尺の積雪あり列車の運轉圓滑を缺いでゐる、なほ仙鐵管內も雪で

山林疑獄進展
關係者を護送

【東京六日發電】樺太山林の木材拂下げ問題に絡まり瀆職嫌疑で舊臘卅一日來市ケ谷刑務所に收容中の釧路新聞社長遠藤清一、熊谷某外一名は五日祭日に拘らず取調べを爲した上同日警視廳刑事附添ひ樺太に護送されたが、事件は取調べに連れ官邊、政黨方面にも手が延びるやも知れぬと

狂言强盜
賭博から

市內千代田町三番地藥品行商劉華麓（二〇）は五日午前五時ごろ大連署に駈込み只今東鄉町路上に於いて七、八名の强盜團に遭ひ大洋五十圓と金六十圓を强奪されましたと訴へ出た、大連署では直ちに非常召集を行ひ犯人搜査を開始したがそれらしい形跡がないので劉を取調べると强盜とは眞赤な噓で實は當日東鄉町二七番地某新聞社配達王裕忠方に於て賭博をなし劉が負けたので一同が勝金を全部出せと脅迫したのを誇大に訴へ出たものと判明

敷島ビル小火

六日午後一時十分市內敷島町五二敷島ビル三階桑山元一方ストーブ煙突より發火し天井に燃え移つたが、折柄敷島廣場に集合せる消防隊駈着け約十五分にして消止めた原因はストーブ煙突の不備から損害約五圓

タクシーへ注意

小崗子署では最近の交通事故頻發に鑑み同署管內タクシー營業者十五名を七日朝本署に呼出し注意を促した

自動車の衝突

六日午後十一時五十分ごろ市內朝日廣場土佐町入口において小崗子安濟街三二相互タクシー運轉手宋興林（三〇）の自動車と久方町六太陽タクシー運轉手今田辨七（三〇）の自動車とが急坂と路面氷結のため急ブレーキをかけたが利かず衝突、宋は約五圓今田は約一圓の損害を受けた

美しい同情金

大石橋滿鐵機關區員有志は貧しき人々に與へて下さいと金五圓十九錢を七日本社を通じ寄せて來た

苦力の奇禍

市內蔦町七一土木課假小屋苦力王樹隆（二〇）は七日午前八時半ごろ上藤町旅大道路にて目下工事中のトロッコ運轉中誤つて顛覆し後方より疾走して來た孫清堂（二〇）のトロッコに轢かれて右脚及び右肩を切斷され直ちに小崗子博愛病院に收容したが生命危篤

馬と思ひ出（下）
石森延男

今でもするかどうか。馬の力だめしをやつてゐるのをよくかけた。それは、馬車に大勢の人が乘つてその車輪に太い棒をとほして、廻らぬやうにし、そして馬にひかせるのだ。五間ひいたとか、七間ひいたとかいつて、その馬の力をためす。

馬は叩かれ／＼、廻らぬ車をひくのである。乘手は、銅像のやうに威張つてゐる。馬の吐く息が、地べたまでとどきさうだ。私はむごいことをするものだと見てゐた。

○

かはいさうにおもつて眺めた馬の印象はまだある。

町の春祭には、川のほとりに見世物がたちならぶ、その中に、曲馬がかゝる。夜更けてから、アセチレン瓦斯の灯の下に、首をうなだれて、おとなしくつながれてゐる馬。繩も根もつきはてたやうに痩せて、頭上に高鳴る樂隊の音も聞えないやうに目をしばたゝいてゐた。その背には、顏色のわるい少女が、鞍もおかずに乘つてゐた。この少女のパンツは、南京玉でぴかぴか光つてはゐるが、いかにも冷たさうだつたあの少女も馬も何が樂みに生きてゐるんだらうとなど大人びてかんがへた。

○

雨の降る日暮だつた。道のかたはらに馬が荷車をつけたまゝ倒れてゐた。馬方は、この馬がずるけて倒れてゐるといつて怒つた。そして太い棒で、馬の背を叩いた。かんかんといふやうな痛さうな音がした。しかし馬は、首さへ動かさなかつた。

「おれは、ずるくて倒れたんぢやないよ。疲れと餓ゑがおれをかうさせたんだよ」

といつてゐるやうに見えた。びしよ濡れにぬれた馬の體から、湯氣がたちのぼつてゐた。馬の生命が、發散してゐるやうに見えた。

○

私があやうく馬に踏まれようとしたことを書いておしまひにする。學校歸りのことだつた。

雪の降る日なので、私は、マントをきて、頭巾をすつぽりかぶつて、下ばかり向いて歩いてきた。私の前を友人が歩いてゐた。雪が深いので、路は細々と長くつゞいてゐた。

友人が突然「あつ」と叫んだ。そしてそのまゝとびはねて雪の中にどぶんととびこんだ。ふと前を見ると、荒馬が目近に躍りかゝつてゐた。

馬が、浮き上つたかと思ふと、もう私の上を越えて後の道をまつしぐらに驅ていつた。この間は、ほんとに一刹那のできごとであつた。

友人は、雪の中にどつしり尻もちをついてすぐ立上ることはできなかつた。顏は眞青になつて、唇は紫だつた。

「おめえの顏色、まるで死人みたいや」

と私が呼びかけた。友人は、まばたきもせずに私をふりかへつて言つた。

「おめえも生た人ぢやねえよ」

二人は、そのまゝやつと歩き出して、家に歸つた。

家につくなりこの話をした。母は「まああぶない」といつて、私を抱きかゝえた。

「しづかに寢ておいで、まだ顏色がわるい」

私は、溫い炬燵に寢せつけられた。母は神棚にお燈明をあげて、拜んだ。それから黑砂糖を紙に包んで友人の家にも見舞にいつた。

けふのラヂオ

昭和五年一月八日（水曜日）

自午前十一時 相場（特産、錢鈔、株式各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特産、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時十分 相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時 ニュース

二、マンドリン四重奏 二長調四重奏曲（ムニエル作）滿鐵音樂會演奏部員

三、義太夫 碁盤太平記（新吉原揚屋の段）（太夫）宮本喜樂（三味線）竹本旭紗

四、三曲 若榮（三味線）森川とし子（箏）木次初枝（尺八）小笠原米山

五、落語 正月 柳家小福

六、料理獻立

七、天氣豫報

島久の肉汁 ボンシルサボロ 甘味爽快 作用迅速 適應症 神經衰弱・結核諸症 體力、精力の增加回復 一般病後の衰弱等…… 滋養強壯劑 大阪 金六圓也 小阪 金三圓五十錢 代理店 大連市監部通二〇 島松商店 大連市播磨町 日本橋藥局

大原式 羽毛蒲團當籤廣告 第五回六組 二十一番 右の通り當籤仕候也 大連市磐城町七十八番地 大原商會支店 電話三六六七番

江川金細工店 大連市浪速町四丁目 裝身具の御製作は安くて早い技術本位の江川へ

第九回購買會第二次當籤廣告 第七十號 甲乙丙種共各組共通 本日會員諸氏御立會の上嚴正なる抽籤を行ひ右當籤候に付此段廣告候也 昭和五年一月七日 大連浪速町 涙華洋行 電話代表五一七九

慢性胃腸病に デブスー氏錠 今晩のんで明朝の御注意に休容

浪速館 今週の料金 四十錢 階下 六日封切 連續的巨彈連發 松竹キネマ提供第一回現代劇 民族の叫び 性格の名優 井上正夫 岩田祐吉 主演 ユ社提供高速度喜活劇 舞踏拳闘早變り デジナルド・デニー主演 マキノ特作時代ナンセンスコメデー 彌次喜多 京之巻 根岸東一郎 阪東三右衞門 共演

ビクター蓄音器 拾圓月賦提供 各種壹千臺限り オルソフォニック ビクトロラ（一一九〇）（定價百五拾圓） ビクトロラ（四—一二）（定價貳百圓） 申込所 申込は市內及沿線最寄特約店にて御契約を願ひます 滿洲大賣捌元 山葉洋行

下關市 鐵道省直營 山陽ホテル 設備の完璧にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる內容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せらるゝ滿鮮各位の旅勞を慰するには此上なき場所でありますから何卒御心安く御利用あらん事を御待ち申して居ります。 御室料 御一人樣 四圓 御食事 朝 夕 地下室食堂

眞鍮看板 ネームプレート 調製 大連市淡路町十七 沖本ブリキ店 電話六二六一番

房煖及水道の故障は一寸御電話で 島松商店工事部 大連市監部通二〇 電話（代表）六一〇四番

謹賀 近火御見舞 大連汽船株式會社

謹賀 近火御見舞 阿波共同汽船株式會社

新着荷 くさやの干物 むろあじ 京都 五色豆 天草 鹽うに 御席 すい物 玄米入宅の番茶（京都山城の精製風味は本場品として申分なし） お飯の友 是はうまい なる程うまい 東京風菓子謹製 宅の店 大連大山通 日本各地名産・珍物・世界各國酒類・食料品 清酒澤龜 電話代表 五一九九

戀と地獄（5）

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

秘密書類（五）

「藤田君？ふん、丘先生から聽いた事がある――成程、君が藤田君――僕、大山」

藤田は默禮した。不思議な昂奮が陰性に身内に漲つて、もし口を利けば聲音が震へるかといふやうな懸念に打たれつゝ、彼は氣を落ちつけやうとかくしをさぐつてバットを取り出して火をつけた。人を射通すやうに鋭い大山の目はすぐに藤田から外れた。

大山は何か今まで話してゐた事のつゞきらしく口を開いた。

「……で、結局、僕は此の頃氣がついたんだ。僕は思想とか、理論とか、そんなもなア、サッパリ興味のない人間なんだ。ただ生れた反抗家にすぎないんだつて事をネ……だが、君、それでいゝぢやないか。努力に對する正しい反動運

吐出されたやうに陰氣になつて呟いた。

みんなは默り込んでしまつた。平生三人の刑事巡査に見張られてひとりでは錢湯にさへ行けない丘が、今日に限つてうまく人目をのがれて此處まで來やうとするのは殆ど象が針の穴を無事にくゞり拔ける位の難事である。が。みんなは不安の裡にも信じてゐた。丘先生はどんな不思議なことでも實行し得る怪物である。われ／＼だつて一人づつはついてゐる者をマイて來たのだ。先生が三人位の人間をマクなんかお茶の子だらう……

「よく降るなア、何だか眞まで味がないわい」

小川といふ青年は小窓の外を眺めながらさう言つて、さもまづいものを捨るやうに紙巻を火のない火鉢の灰の中に投げ込んだ。

「窓の外に、どこにわき／＼と[illegible]があるんだ！」

みんなは莨をプカプカ吹かしながら默つて聽いてゐた。

「畢竟するに熱情の燃るまゝに行かしめよだ！」

大山は暗い目をして斷言した。

みんなはなほ答へなかつた。みんなは一様に陰氣臭かつた。外には雨が降りつゞいてゐるのであるめい／＼に絶えず暗澹たる反抗氣分にわれと心を蝕はれながら生きてゐるのである彼等を生かしてゐるものが「熱情」と呼ばれるべきならば、それは餘りに沈痛陰慘たるものであつた。

根岸といふ男は懷の間からニッケル側の時計をさぐり出した。

「もう五時半だぜ、大將どうしたんだらうなア――」

中心人物の丘恭太郎の姿が定刻を過ぎても見えないのは、集つた人々の胸を一様に先程から重くしてゐた氣持であるに違ひなかつた。そんな日は悩ましい疑惑の光りを帯びて見かはせられた。

「もう來られさうなもんだ」

大山も自分の心にあつた不

重苦しい沈默が幾分かつゞいた。フト、階下で人聲がきこえた。やがて靜かな足どりで梯子段を踏む足音がきこえる。

「先生だ！」

と大山が眼を輝かして言つた。

座中の若者たちは、やつとホッとしたやうに一様に入口に目を向けた。

粗末な茶いろの桐油合羽を頭からスッポリ冠つて、目だけ出した丈高い男の姿が現はれると、みんなは立ち上つて嬉ばしげに聲をかけた。

「先生！」

「さア、待ち兼ねてゐました」

「おゝ、みんな、もうお揃ひですな」

丘は部屋隅で桐油合羽をぬぎながら言つた。

新刊紹介

▲海外（一月號） 南洋の刑罰の話、太平洋會議評騰、海外各地よりの通信、小說「命を越へて」國民希望の轉換期「神田正雄」南洋の支那人「杉田雄夫」南の現在を語る「佐藤十良一」海外への手引、海外各地における邦人活躍の劇、他に「歐洲土產」と云ふ神田氏著作の附錄が一冊ある（定價金四十錢 東京市外落合町文化村海外社發行）

▲こゝろ（正月號） 加藤咄堂氏主宰の修養雜誌である 定價十錢 東京市外代々木山谷精神社發行

▲舞臺（創刊號） 岡本綺堂氏主宰の演劇雜誌、大村嘉代子、額田六福、森田信義氏外十數氏の會員の機關となるもの「單に自慰的な同人雜誌ではない劇壇の一つの公器として洽く先輩なり友人なり又は後進諸君の研究の成果を揭げて以て劇壇の進步發展に一臂の力を致したい」と發刊の辭に述べてゐる、創刊號には綺堂「水滸傳の林冲」大村嘉代子「秋の朝霧」岸井よし緒「幽靈の移轉」の外諸家の演藝談及び研究が載つてゐる（定價三十錢東京小石川區高田豐川町武藏野書院發行）

▲貧者は斯くして立てり（成功之友社編） 例を東西の偉人傑士に取り人格修養處世鍛錬の要諦を說く青年修養に裨益する處多からう（定價八十錢東京神田區錦町朝日書房發行）

▲我家の自慢料理（報知新聞社編） 報知新聞社が本山荻舟氏の選評を得て同紙上に連載して讀者から好評を得たもの、手輕で美味くて營養價に富み經濟的といふのをモットーとして全國から募集したものだけに荻舟氏の「惣菜質疑」と共に廚房の至寶であらう（定價壹圓東京神田區錦町朝日書房發行）

▲露紙抄譯（十二月號） 東京麴町區内幸町日露協會發行

▲西洋哲學物語上卷（村松正俊譯） ヰル、デューラントの名著「哲學物語」を譯出したものである、無味な從來の哲學史に慊らぬ原著者の意圖は、思想的中心人物に各時代の思想の潮流を集めた編次法と精彩あるその筆致で充分に目的を達してゐる、認識論を「近代哲學を腐敗させた」ものと喝破する原著者の識見も面白い村松氏の譯筆も流暢である（定價一圓五十錢東京市神田今川小路アルス發行）

萬泉刃物店

蒲鉾（手切品商） 西村商店
西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五

ふくべ
江戸前料理
御定食 金五十錢
櫻正宗（突出付） 金貳十錢
小鉢もの 金十五錢
天ぷら 金四十錢
おでん 二十錢
鍋物 五十錢
出前は迅速に御届け申上ます
浪速町三丁目一ノ瀬商會前 電話七四二九番

てんかん
ヒキツケ
永年難病で他藥無効の人自宅で秘密に治し全快謝状頗る多き再發せぬ責任藥有郵券添申込あれ救ゆ
和歌山市片岡町藥舗師 富吉繁作

◆東洋新聞大學院教授西村大觀先生著
思想傳達 靈狐使用口傳
◆夜間一週間の練習で何でも判る
◆昔は市子口寄せ等を信じてゐたが今では心靈科學の發達で實に不思議な現象を實行されてゐる例へば他人の心を知り我が心を先方に傳へ遠方の有様を知り又未然の事を豫知感得する等常識で判斷のつかぬ應用が實現される昔の飯綱使ひなどは其だ幼稚なものであつた事が判る◆本書を一讀し此至高なる靈力を修得せば時には奇利を博し思ひ設けぬ成功を收め得る處に先生の思ひ切つた大膽な口傳書◆四六判か な附洋裝二百餘頁此際五百名限り破格割引金壹圓五拾錢、送料六錢で配本す◆ハガキで申込み代金引換で急送する。
東京本郷區湯島天神町二丁目 振替東京四六八四〇番
東京 心友社

久方の光りのどけきトツカピン
しづ心なく人の眼むらん

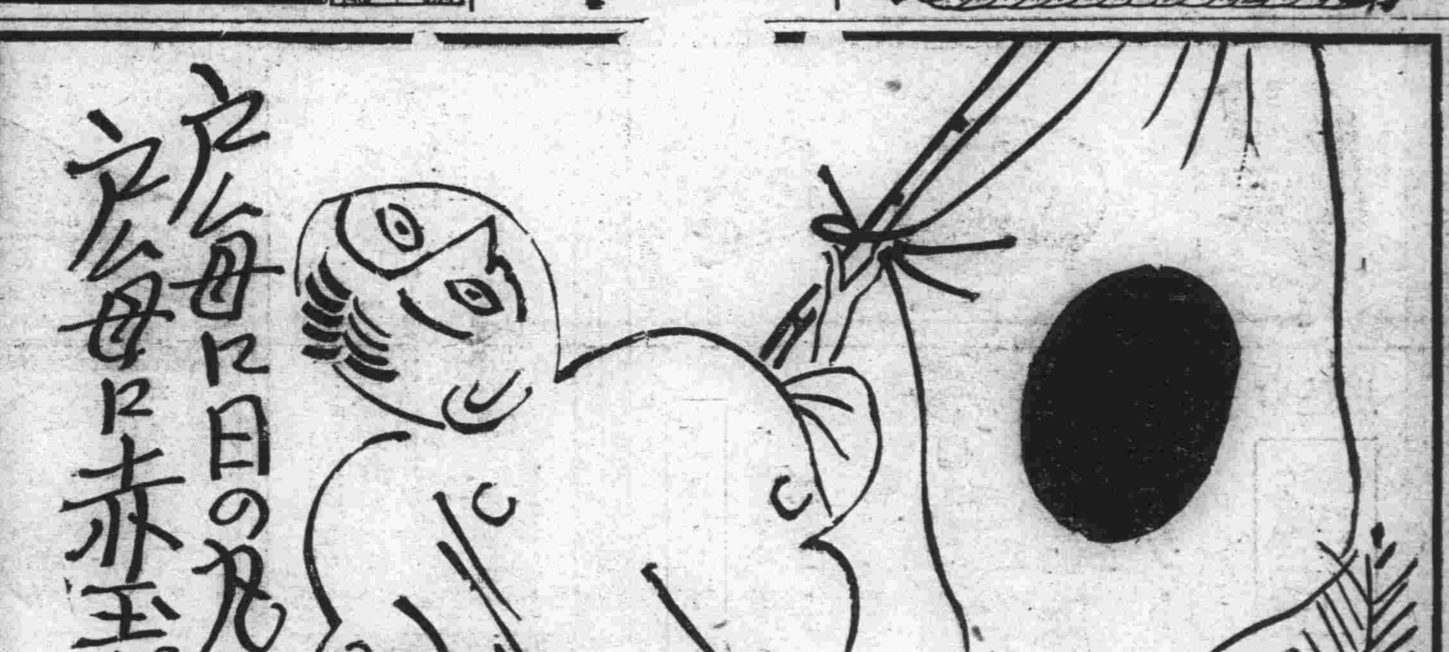
ゴム手袋は贅沢品ではなく經濟上實用的日用品なり
家庭用ハナキゴム手袋
冬期炊事用にお湯を沸すに一日の燃料十錢に見積れば冬期中に十圓以上の支出となります、家庭用ハナキゴム手袋を使用すれば寒中にもほこ／＼暖く樂々自由に仕事が出來ますから經濟的實用品です（ひも付）
特長は貼目なき爲め細密の仕事が出來且保溫の爲め「ラクダ」毛が植付てありますから拔差自由です
定價 一組 二圓（送料共）
製造元 東京府下南千住町三丁目二〇 日本ハナキゴム製造所
◎最寄の藥店及雜貨店にあり

ウテナクリーム
輝く春の濃化粧に
花印
幸福を現す艶麗な濃化粧に、白粉落しに、夜間やすむ時の美肌用に、特に荒性の方――この花印ウテナ・コールドクリームを！（正價一圓）
ウテナ本舗 久保政吉商店
5.1―38

月經 特殊流經劑 強經球
本劑は月經の閉止四五ケ月以内には僅かの服用にて害なく迅速確實に平常の月經時の如く見事に經類の目的を達す
定價 並經球三圓五十錢 特別强經球六圓 頓用 拾圓
發賣元 東京四谷信濃町 森田屋本店
代理店 大連山縣通二丁目 順和公司

エキシカ・ボスビン合併新製品
エキホス
鎭痛・消炎・巴布劑
ロイマチス・神經痛
腰痛・打撲痛・肩凝
咽喉カタル・扁桃腺炎
に應用して濕布罨法に優る効果を有し、不便不快なく簡便に處置し得らるゝが故に患者に苦痛を與ふること少なく、且つ看護者の手數をはぶき得らる等……最も合利的なる理學的療法として推奬せらる。
一、エキホスは吸濕性並に滲透壓によりて、患部の血行及淋巴循環を維持し、毒素の排除を促進せしむ。
一、充血及び疼痛を輕減し熱を下降せしめ、過勞せる心臟に及ぼす血壓を減少し、筋肉及び神經系を弛緩し、患者をして爽快の感の懷かしめ、直ちに安靜且つ自然的に睡眠せしむ。
一、適度の溫度にて厚く貼布すれば約一晝夜溫度を平等に保持す。
一、無害、無刺戟、副作用なし。
使用法簡便、價格低廉
全國知名藥店にあり
發賣元 株式會社 武田長兵衛商店
製造元 株式會社 塩野義商店 二巴會名合社
大阪市東區道修町
EX-N.128

H―9
痔の治療は痛い それが樂に快癒する
ヘルミチン 坐軟膏劑
各藥店にあり
大阪道修町二 藤澤友吉商店

大原式羽毛蒲團購買會募集
金六圓掛 六ケ月滿了
東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何なるもの？ 工場の完備、原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て類を見ず輕く暖く保存に使用に簡易消毒完全なる故永久絕對羽虫發生の憂なく至極安心で有升
即賣もいたします
青島本店
大連市磐城町二丁目七十八番地
大原商會大連支店
電話三六六七番

於各博覽會名譽賞牌受領
樽は吉野の甲付樽よ 酒は伏見の高級銘酒
呑めや愛酒家 エイクンを
エイクン
大連 辻利ビル内
電話三三八七・四七七六番